

平成 24 年度

事業実績及び主要施策成果説明書

小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 24 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

平成 25 年 8 月 26 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1
2. 平成24年度決算の概要	1
3. 平成24年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 平成24年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要	
I 一般会計	13
歳入	16
歳出	
款1 議会費	30
項1 議会費	30
款2 総務費	33
項1 総務管理費	33
項2 徴税費	60
項3 戸籍住民基本台帳費	61
項4 選挙費	64
項5 統計調査費	65
項6 監査委員費	66
款3 民生費	67
項1 社会福祉費	67
項2 児童福祉費	91
項3 災害救助費	102
款4 衛生費	103
項1 保健衛生費	103
項2 環境保全費	118
款5 農林水産業費	125
項1 農業費	125
項2 林業費	137
款6 商工費	138
款7 土木費	149
項1 土木管理費	149
項2 道路橋梁費	150
項3 河川費	157
項4 都市計画費	160
項5 まちづくり費	163
項6 住宅費	169
款8 消防費	170
款9 教育費	173
項1 教育総務費	173
項2 小学校費	178
項3 中学校費	180
項4 幼稚園費	182
項5 社会教育費	183
項6 保健体育費	199
項7 給食センター費	202
款10 公債費	203
款11 予備費	203
II 国民健康保険特別会計	204
III 後期高齢者医療特別会計	219
IV 介護保険特別会計	223
V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	241
VI 下水道事業特別会計	244
VII 農業集落排水事業特別会計	248
VIII 水道事業会計	252

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 7 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計の各特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 24 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 24 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成24年度決算の概要

平成24年度各会計歳入歳出決算の状況は、「3. 平成24年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち、基幹収入である町税は個人町民税が2,737万3千円（前年比6.3%）の増、法人町民税が468万円（前年比11.2%）の増となったものの、固定資産税の3,082万5千円（前年比6.0%）の減、入湯税の1,560万9千円（前年比98.6%）の減が影響し、全体で1,395万8千円（前年比1.3%）の減となりました。

同じく基幹収入である地方交付税は、特別交付税（震災特交含む）が727万9千円（前年比5.8%）増となったものの、普通交付税が3,798万4千円（前年比2.3%）の減となり、全体として3,070万5千円（前年比1.8%）の減となりました。

また、国庫支出金については、きめ細かな交付金や住民生活に光をそそぐ交付金の減により1億1,210万1千円（前年比31.1%）の減となり、県支出金については、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金の増などで2,028万1千円（前年比9.5%）の増となりました。

なお、昨年度は文化体育館の建設に伴い大きな基金の繰入がありましたが、今年度は大規模な建設事業等なかったことから繰入金も1億4,143万4千円（前年比32.9%）の減となり、歳入全体では2億8,447万円（前年比5.8%）減の45億9,436万9千円となりました。

歳出では、性質別に見ると、普通建設事業費が、文化体育館建設のあった前年度に比べ、2億3,851万6千円（前年比42.6%）の減、また補助費等が7,345万1千円（前年比12.0%）の減となり、歳出全体では、2億572万3千円（前年比4.5%）減の43億8,348万3千円となりました。

また目的別歳出を見ると、文化体育館建設のあった前年度に比べ教育費が2億4,914万7千円（前年比32.4%）の減、土木費が6,184万8千円（前年比9.3%）の減、総務費が6,528万円（前年比9.1%）の増、民生費が4,260万3千円（前年比3.8%）の増となりました。

地方債残高は、臨時財政対策債の発行抑制などにより、前年より2億4,116万8千円減の37億4,813万2千円となり毎年減少しています。

3. 平成24年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成24年度	4,607,875	4,385,478	222,397	131,232	91,165	△ 160,386
	平成23年度	4,890,632	4,590,602	300,030	48,479	251,551	33,900
	差引	△ 282,757	△ 205,124	△ 77,633	82,753	△ 160,386	△ 194,286
国民健康保険特別会計	平成24年度	1,294,687	1,245,705	48,982	-	48,982	28,344
	平成23年度	1,174,431	1,153,793	20,638	-	20,638	△ 6,473
	差引	120,256	91,912	28,344	-	28,344	34,817
後期高齢者医療特別会計	平成24年度	109,374	104,863	4,511	-	4,511	1,022
	平成23年度	100,635	97,146	3,489	-	3,489	498
	差引	88,355	87,285	1,070	-	163	163
介護保険特別会計	平成24年度	868,009	844,182	23,827	-	23,827	3,554
	平成23年度	812,472	792,199	20,273	-	20,273	△ 1,624
	差引	55,537	51,983	3,554	-	3,554	5,178
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成24年度	1,021	959	62	-	62	7
	平成23年度	1,006	951	55	-	55	15
	差引	15	8	7	-	7	△ 8
霊園事業特別会計	平成24年度	-	-	-	-	-	△ 23
	平成23年度	6,938	6,915	23	-	23	△ 5,920
	差引	△ 6,938	△ 6,915	△ 23	-	△ 23	5,897
下水道事業特別会計	平成24年度	442,648	442,227	421	-	421	△ 134
	平成23年度	441,995	441,440	555	-	555	81
	差引	653	787	△ 134	-	△ 134	△ 215
農業集落排水事業特別会計	平成24年度	55,494	55,067	427	-	427	△ 29
	平成23年度	53,437	52,981	456	-	456	△ 45
	差引	2,057	2,086	△ 29	-	△ 29	16
計	平成24年度	7,379,108	7,078,481	300,627	131,232	169,395	△ 127,645
	平成23年度	7,481,546	7,136,027	345,519	48,479	297,040	20,432
	差引	△ 102,438	△ 57,546	△ 44,892	82,753	△ 127,645	△ 148,077

水道事業会計 (収益的収支)	平成24年度	219,226	159,493	59,733	/
	平成23年度	208,964	171,340	37,624	
	差引	10,262	△ 11,847	22,109	
水道事業会計 (資本的収支)	平成24年度	4,762	94,546	△ 89,784	
	平成23年度	5,040	86,875	△ 81,835	
	差引	△ 278	7,671	△ 7,949	

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,070,198	23.3%	1,084,156	22.2%	△ 13,958	△ 1.3%
個人町民税	460,166	10.0%	432,793	8.9%	27,373	6.3%
法人町民税	46,513	1.0%	41,833	0.9%	4,680	11.2%
固定資産税	481,101	10.5%	511,926	10.5%	△ 30,825	△ 6.0%
軽自動車税	29,854	0.6%	29,174	0.6%	680	2.3%
町たばこ税	52,349	1.1%	52,606	1.1%	△ 257	△ 0.5%
入湯税	215	0.0%	15,824	0.3%	△ 15,609	△ 98.6%
地方譲与税	54,634	1.2%	58,537	1.2%	△ 3,903	△ 6.7%
利子割交付金	2,911	0.1%	3,784	0.1%	△ 873	△ 23.1%
配当割交付金	1,927	0.0%	2,124	0.0%	△ 197	△ 9.3%
株式等譲渡所得割交付金	440	0.0%	666	0.0%	△ 226	△ 33.9%
地方消費税交付金	94,108	2.0%	94,587	1.9%	△ 479	△ 0.5%
自動車取得税交付金	14,487	0.3%	11,139	0.2%	3,348	30.1%
地方特例交付金	4,745	0.1%	15,219	0.3%	△ 10,474	△ 68.8%
地方交付税	1,712,286	37.3%	1,742,991	35.7%	△ 30,705	△ 1.8%
普通交付税	1,578,810	34.4%	1,616,794	33.1%	△ 37,984	△ 2.3%
特別交付税	133,476	2.9%	126,195	2.6%	7,281	5.8%
震災復興特別交付税			2	0.0%	△ 2	△ 100.0%
交通安全対策特別交付金	1,638	0.0%	1,686	0.0%	△ 48	△ 2.8%
分担金及び負担金	6,954	0.2%	9,384	0.2%	△ 2,430	△ 25.9%
使用料	143,254	3.1%	145,898	3.0%	△ 2,644	△ 1.8%
手数料	5,956	0.1%	6,334	0.1%	△ 378	△ 6.0%
国庫支出金	248,897	5.4%	360,998	7.4%	△ 112,101	△ 31.1%
県支出金	233,871	5.1%	213,590	4.4%	20,281	9.5%
財産収入	43,163	0.9%	10,976	0.2%	32,187	293.2%
寄 付 金	14,219	0.3%	3,380	0.1%	10,839	320.7%
繰 入 金	288,361	6.3%	429,795	8.8%	△ 141,434	△ 32.9%
繰 越 金	289,633	6.3%	281,813	5.8%	7,820	2.8%
諸 収 入	194,787	4.2%	189,682	3.9%	5,105	2.7%
町 債	167,900	3.7%	212,100	4.3%	△ 44,200	△ 20.8%
うち臨時財政対策債	100,000	2.2%	150,000	3.1%	△ 50,000	△ 33.3%
合 計	4,594,369	100.0%	4,878,839	100.0%	△ 284,470	△ 5.8%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち、企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算したもの

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	76,734	1.8%	84,258	1.8%	△ 7,524	△ 8.9%
総 務 費	781,209	17.8%	715,929	15.6%	65,280	9.1%
民 生 費	1,164,513	26.6%	1,121,910	24.4%	42,603	3.8%
衛 生 費	252,903	5.8%	253,394	5.5%	△ 491	△ 0.2%
労 働 費	33,899	0.8%	33,864	0.7%	35	0.1%
農林水産業費	209,063	4.8%	214,786	4.7%	△ 5,723	△ 2.7%
商 工 費	69,311	1.6%	73,186	1.6%	△ 3,875	△ 5.3%
土 木 費	600,571	13.7%	662,419	14.4%	△ 61,848	△ 9.3%
消 防 費	203,527	4.6%	185,074	4.0%	18,453	10.0%
教 育 費	520,904	11.9%	770,051	16.8%	△ 249,147	△ 32.4%
公 債 費	470,849	10.7%	474,335	10.3%	△ 3,486	△ 0.7%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,383,483	100.0%	4,589,206	100.0%	△ 205,723	△ 4.5%

性質別決算状況

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	708,887	16.2%	686,510	15.0%	22,377	3.3%
うち職員給	439,323	10.0%	412,779	9.0%	26,544	6.4%
扶 助 費	491,061	11.2%	497,963	10.9%	△ 6,902	△ 1.4%
公 債 費	470,849	10.7%	474,335	10.3%	△ 3,486	△ 0.7%
元利償還金	470,849	10.7%	474,335	10.3%	△ 3,486	△ 0.7%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	898,204	20.5%	874,763	19.1%	23,441	2.7%
維持修繕費	59,502	1.4%	60,394	1.3%	△ 892	△ 1.5%
補 助 費 等	536,542	12.2%	609,993	13.3%	△ 73,451	△ 12.0%
うち一組負担金	126,762	2.9%	144,523	3.1%	△ 17,761	△ 12.3%
繰 出 金	631,633	14.4%	596,330	13.0%	35,303	5.9%
積 立 金	232,158	5.3%	195,755	4.3%	36,403	18.6%
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.8%	33,000	0.7%	0	0.0%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	321,647	7.3%	560,163	12.2%	△ 238,516	△ 42.6%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 訳						
普通建設事業費	321,647	7.3%	560,163	12.2%	△ 238,516	△ 42.6%
うち単独事業費	285,560	6.5%	519,377	11.3%	△ 233,817	△ 45.0%
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,383,483	100.0%	4,589,206	100.0%	△ 205,723	△ 4.5%

【財政構造】

平成24年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.38（平成23年度0.38）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は2.6%（平成23年度7.9%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は90.0%（平成23年度86.3%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算より公表と審査が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は8.9%（平成23年度10.8%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は24.5%（平成23年度19.6%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成23年度 決算数値	平成24年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	40%
実質公債費比率	10.8%	8.9%	25%	35%
将来負担比率	19.6%	24.5%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成24年度末における地方債の現在高は37億4,813万2千円となり、2億4,116万8千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑えたことによるもので、平成24年度は臨時財政対策債の発行可能額2億455万9千円のうち借入を1億円に抑えました。なお、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成24年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、16億2,503万6千円で、前年度末に比べ1,524万9千円減少しました。これは、財政調整基金に1億3,065万6千円、大規模建設事業資金積立基金に9,089万2千円の積立て、公会堂耐震改修資金貸付基金に2,001万3千円の積立てと、財政調整基金2億1,627万8千円、芸術文化振興資金3,906万2千円の取崩しなどを行ったためです。

なお、当初の目的を終えた職員退職特別措置積立基金・小布施中学校建設基金・ボランティア事業積立基金・高齢者福祉積立基金については、社会福祉積立基金等の基金に統廃合しました。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

（単位：千円）

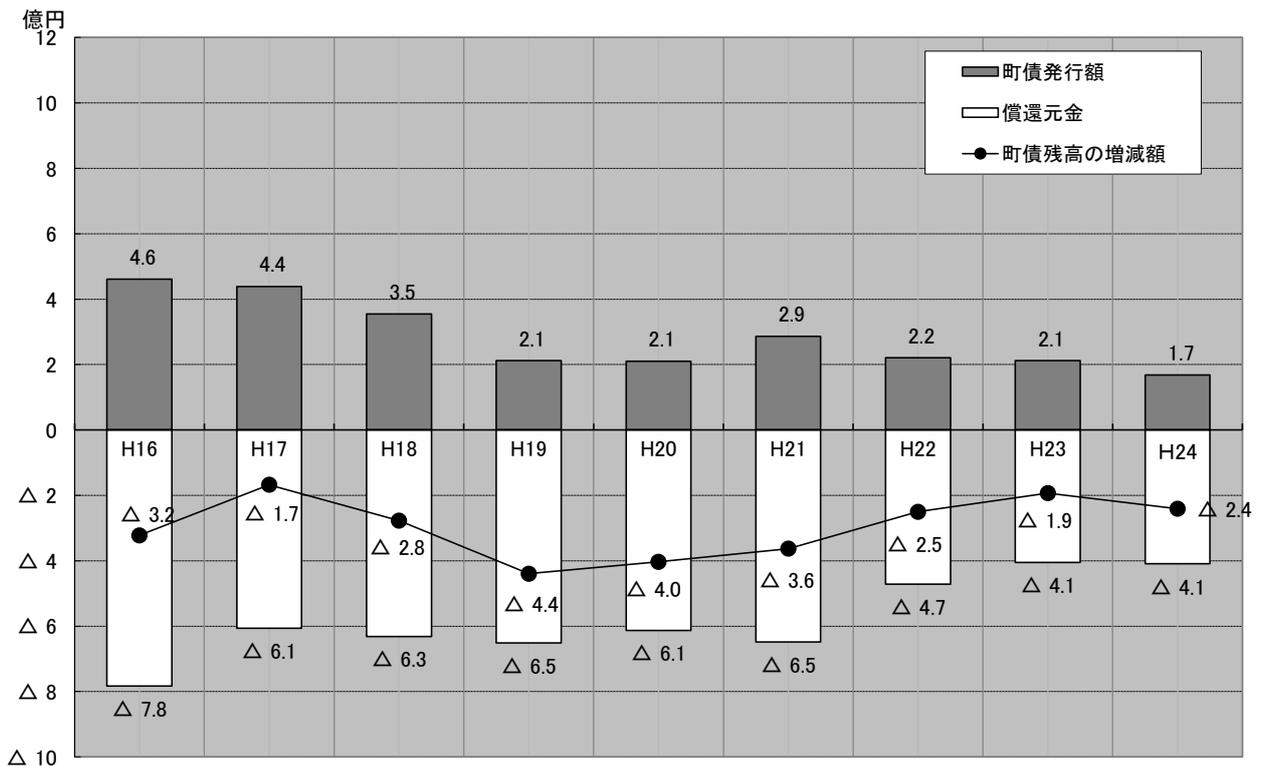
	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算
町債発行額	461,100	438,900	354,200	211,877	209,748	285,816	221,000	212,100	167,900
うち減税補てん債	13,500	13,300	9,100	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	253,100	196,300	179,600	162,977	152,648	236,916	150,000	150,000	100,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

（単位：千円）

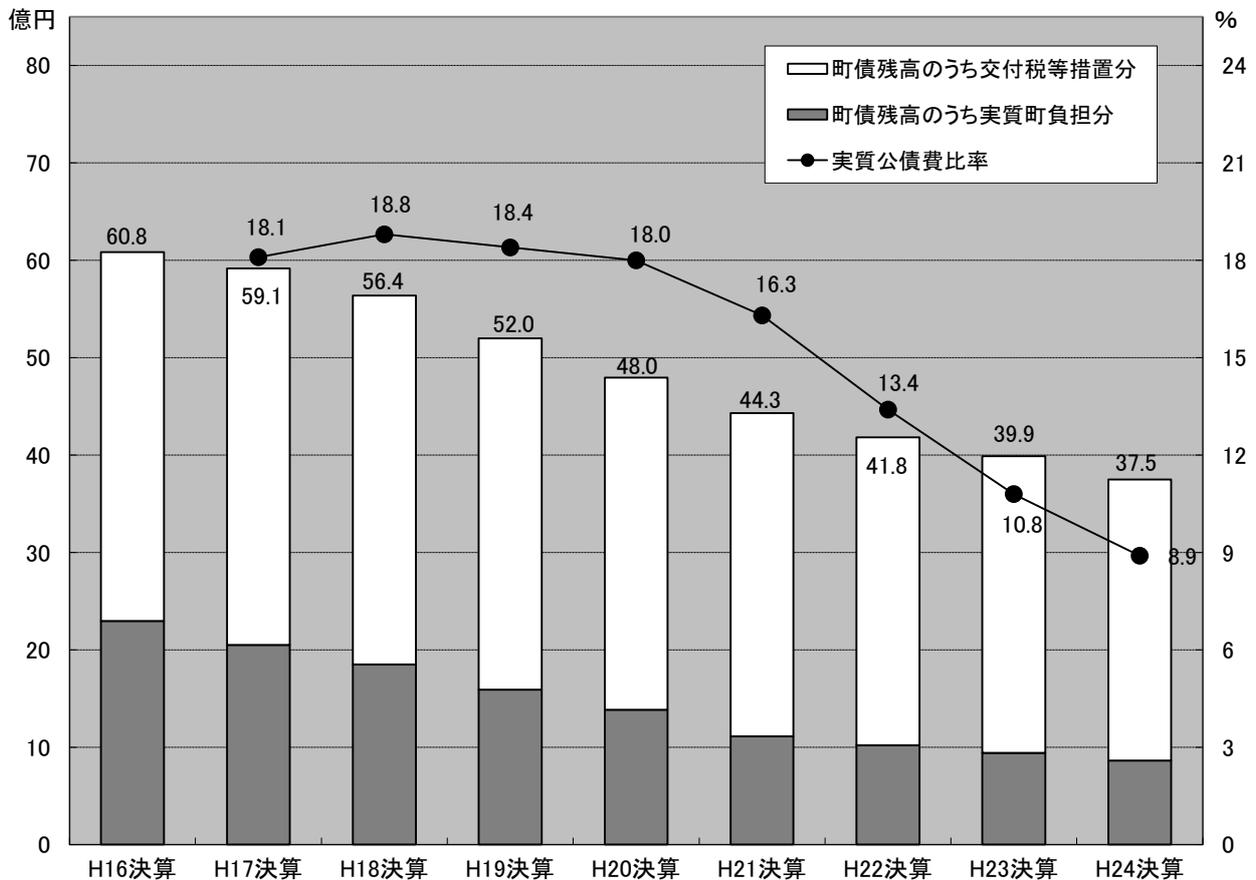
	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算
町債元利償還金額	935,748	740,365	758,184	767,838	716,683	740,545	548,374	474,335	470,849
償還元金	783,332	606,376	631,493	651,563	613,209	648,742	471,298	405,070	409,068
うち繰上償還分	114,430	-	9,459	24,130	18,823	94,933	-	-	-
支払利子	152,416	133,989	126,691	116,275	103,474	91,803	77,076	69,265	61,781

※ H16は、減税補てん債の借り換え(1億3,000万円)を除いた実質的な元利償還金額



町債の概要（普通会計）

[年度末町債残高と実質公債費比率の推移]



○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

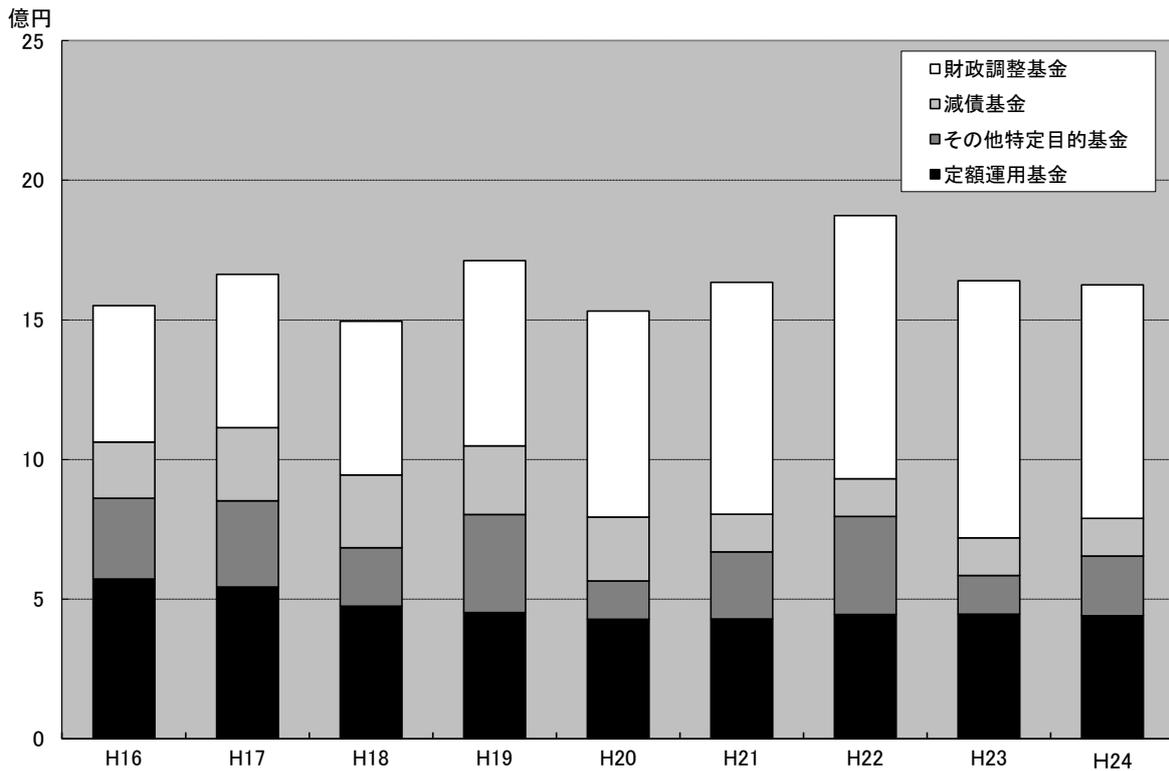
平成24年度末の残高37億4,813万2千円のうち、28億8,500万円(77.0%)程度は、後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来の起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(H23県平均: 10.8%)

基金残高の推移 (普通会計)



- 財政調整基金**: 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金□
- 減債基金**: 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**: 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか□
- 定額運用基金**: 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか□

[年度末基金残高の推移]

(単位:千円)

	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算
財政調整基金	489,447	549,901	550,165	662,497	737,322	830,775	943,246	921,074	835,452
減債基金	200,993	261,164	261,255	246,884	228,891	134,712	135,129	135,235	135,339
その他特定目的基金	288,840	309,279	209,459	351,223	137,483	239,656	350,533	138,559	213,544
定額運用基金	572,157	543,014	474,170	451,146	427,789	429,200	445,026	445,417	440,701
計	1,551,437	1,663,358	1,495,049	1,711,750	1,531,485	1,634,343	1,873,934	1,640,285	1,625,036

平成24年度 普通会計決算状況調書 (決算カード)		国調人口	H22年国調	11,072人	世帯数	
			H17年国調	11,477人	H22年国調	3,511世帯
			増減率	△ 3.5%	H17年国調	3,408世帯
		住民基本 台帳人口	H25. 3.31	11,374人	人口集中地区人口	
			H24. 3.31	11,418人	H22年国調	0人
		増減率	△ 0.4%	H17年国調	0人	
歳入の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	経常一財等	構成比	
地方税	1,070,198	23.3	△ 1.3	1,070,198	37.3	
地方譲与税	54,634	1.2	△ 6.7	54,634	1.9	
利子割交付金	2,911	0.1	△ 23.1	2,911	0.1	
配当割交付金	1,927	0.0	△ 9.3	1,927	0.1	
株式等譲渡所得割交付金	440	0.0	△ 33.9	440	0.0	
地方消費税交付金	94,108	2.0	△ 0.5	94,108	3.3	
自動車取得税交付金	14,487	0.3	30.1	14,487	0.5	
地方特例交付金	4,745	0.1	△ 68.8	4,745	0.2	
地方交付税	1,712,286	37.3	△ 1.8	1,578,810	55.1	
普通交付税	1,578,810	34.4	△ 2.3	1,578,810	55.1	
特別交付税	133,476	2.9	5.8	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	皆減	-	-	
(一般財源計)	2,955,736	64.3	△ 1.9	2,822,260	98.5	
交通安全対策特別交付金	1,638	0.0	△ 2.8	1,638	0.1	
分担金及び負担金	6,954	0.2	△ 25.9	-	-	
使用料	143,254	3.1	△ 1.8	3,851	0.1	
手数料	5,956	0.1	△ 6.0	-	-	
国庫支出金	248,897	5.4	△ 31.1	-	-	
県支出金	233,871	5.1	9.5	-	-	
財産収入	43,163	0.9	293.2	3,195	0.1	
寄附金	14,219	0.3	320.7	-	-	
繰入金	288,361	6.3	△ 32.9	-	-	
繰越金	289,633	6.3	2.8	-	-	
諸収入	194,787	4.2	2.7	35,464	1.2	
地方債	167,900	3.7	△ 20.8	-	-	
うち都道府県貸付金	-	-	-	-	-	
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	
うち臨時財政対策債	100,000	2.2	△ 33.3	-	-	
歳入合計	4,594,369	100.0	△ 5.8	2,866,408	100.0	
性質別歳出の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	充当一財等	経常経費充当一財等	経常収支比率
人件費	708,887	16.2	3.3	625,555	618,609	20.9
うち職員給	439,323	10.0	6.4	356,816	-	-
扶助費	491,061	11.2	△ 1.4	171,454	166,951	5.6
公債費	470,849	10.7	△ 0.7	421,496	416,725	14.0
元利償還金	470,849	10.7	△ 0.7	421,496	416,725	14.0
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
(義務の経費計)	1,670,797	38.1	0.7	1,218,505	1,202,285	40.5
物件費	898,204	20.5	2.7	719,660	560,413	18.9
維持補修費	59,502	1.4	△ 1.5	54,675	45,983	1.6
補助費等	536,542	12.2	△ 12.0	504,239	406,979	13.7
うち一組負担金	126,762	2.9	△ 12.3	125,344	125,344	4.2
繰出金	631,633	14.4	5.9	589,913	455,381	15.4
積立金	232,158	5.3	18.6	194,191	-	-
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.8	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	321,647	7.3	△ 42.6	183,915	-	-
うち人件費	-	-	-	-	-	-
普通建設事業費	321,647	7.3	△ 42.6	183,915	-	-
うち単独事業費	285,560	6.5	△ 45.0	180,960	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
(臨時財政対策債含む)	-	-	-	-	-	-
歳入一般財源等	-	-	-	-	-	-
歳出合計	4,383,483	100.0	△ 4.5	3,465,098	3,675,984千円	90.0%

面積	19.07km ²	人口密度 (H22年国調)	580.6人	指定団体等の指定状況		都道府県名	長野県	団体名	小布施町	市町村類型	Ⅱ-2	
産業構造				新産		20		5419		Ⅲ-0		
区分	H22年国調 (構成比)		H17年国調 (構成比)		新産	ナガノケン	オブセマチ		地方交付税種地			
第1次産業	1,488人	24.1%	1,592人	23.9%	工特							
第2次産業	1,593人	25.7%	1,865人	28.0%	低開発							
第3次産業	3,106人	50.2%	3,203人	48.1%	産炭							
市町村税の状況 (単位千円・%)				山振		区分		H24年度(千円)		H23年度(千円)		
区分	徴収済額	構成比	増減率	基準税額×100/75	離島	歳入総額	4,594,369		4,878,839			
市町村民税	個人均等割	16,689	1.6	0.3	16,123	過疎	歳出総額	4,383,483		4,589,206		
	所得割	443,477	41.4	6.6	466,084	半島	歳入歳出差引	210,886		289,633		
	法人均等割	19,651	1.8	0.0	19,371	首都	翌年度繰越財源	131,232		48,479		
	法人税割	26,862	2.5	21.1	24,651	近畿	実質収支	79,654		241,154		
固定資産税	481,101	45.0	△ 6.0	474,944	中部	単年度収支	△ 161,500		26,071			
うち純固定資産税	480,817	44.9	△ 6.0	474,944	市町村圏	積立金	130,656		109,802			
軽自動車税	29,854	2.8	2.3	29,237	特定農山村	繰上償還額	-		-			
市町村たばこ税	52,349	4.9	△ 0.5	48,612	財政再建	積立金取崩し額	216,278		131,974			
鉱産税	-	-	-	-	指数表選定	実質単年度収支	△ 247,122		3,899			
特別土地保有税	-	-	-	-	財源超過							
(法定普通税計)	1,069,983	100.0	0.2	1,079,022	ラスパイレス指数		91.2					
法定外普通税	-	-	-	-	一般職等数		給料月額 (百円)	1人当給料月額 (百円)				
旧法による税	-	-	-	-	一般職員	78	228,946	2,825				
目的税	215	0.0	△ 98.6	-	一組加入状況	うち技能労務職	1	2,794	2,794			
入湯税	215	0.0	△ 92.8	-	議員公務災害	教育公務員	5	12,193	2,439			
事業所税	-	-	-	-	非常勤公務災害	消防職員						
都市計画税	-	-	-	-	退職手当	臨時職員						
水利地益税	-	-	-	-	滞納整理	合計	83	241,139	2,905			
合計	1,070,198	100.0	△ 1.3	1,079,022	事務機共同	特別職等数	適用開始年月日	1人当平均月額 (百円)				
通用税率の状況	個人均等割 (H24.4.1)	3,000円	個人所得割	6.0%	固定資産税	1.4%	市区町村長	1	H19.4.1	7,150		
	法人均等割		1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	副市区町村長	1	H19.4.1	6,060	
			50,000円	120,000円	130,000円	150,000円	160,000円	教育長	1	H19.4.1	5,300	
			法人税割	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	議会議長	1	H19.4.1	2,640	
			12.3%	400,000円	410,000円	1,750,000円	3,000,000円	議会議長	1	H19.4.1	1,930	
								議会議員	12	H19.4.1	1,720	
								小学校				
								中学校				
								その他				
目的別歳出の状況 (単位千円・%)				(A)のうち普通建設		(A)の充当一財等		区分 (単位千円)				
区分	決算額 (A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	H24年度	基準財政収入額	958,350				
議会費	76,734	1.8	△ 8.9	-	76,734		基準財政需要額	2,537,160				
総務費	781,209	17.8	9.1	23,533	698,863	財政力指数 (H22~24年度)	標準税収入額等	1,224,441				
民生費	1,164,513	26.6	3.8	32,506	660,529	実質収支比率 (%)	2.6					
衛生費	252,903	5.8	△ 0.2	14,812	236,397	経常一般財源等比率 (%)	95.3					
労働費	33,899	0.8	0.1	-	899	財政健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-				
農林水産業費	209,063	4.8	△ 2.7	640	168,680		連結実質赤字比率 (%)	-				
商工費	69,311	1.6	△ 5.3	-	57,909		実質公債費比率 (%)	8.9				
土木費	600,571	13.7	△ 9.3	186,303	532,855		将来負担比率 (%)	24.5				
消防費	203,527	4.6	10.0	5,359	193,307	積立金現在高	財政調整基金	835,452				
教育費	520,904	11.9	△ 32.4	58,494	417,429		減債基金	135,339				
災害復旧費	-	-	-	-	-		その他特定目的基金	213,544				
公債費	470,849	10.7	△ 0.7	-	421,496	地方債現在高	3,748,132					
諸支出金	-	-	-	-	-		うち政府資金	1,909,485				
歳出合計	4,383,483	100.0	△ 4.5	321,647	3,465,098	債務負担行為 (支出予定額)	物件等購入	-				
公営の事業出等 (千円)	上水道事業	1,009	国保会計の状況	実質収支	49,221	土地開発基金現在高	260,656					
	下水道事業 (農集排含む)	274,200		再差引収支	44,375		徴収率 (%)	市町村民税	97.2			
	国民健康保険事業会計	58,413		加入世帯数 (世帯)	1,718			純固定資産税	95.7			
	介護保険事業会計	140,921		被保険者数 (人)	3,379			町税全体	96.7			
	後期高齢者医療事業会計	117,145		被保険者1人当たり	国保税収入額	96.4						
	基金、その他	40,954		国庫支出金	90.7							
合計	632,642	(千円)	保険給付額	253.3								

※正式なものは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成 24 年度重点施策の成果・概要



生きる力を育む教育

子どもたちが自ら気づき、考え行動できる「生きる力」を育むため、キッズキッチンや東京理科大学まちづくり研究所のワークショップ、子ども教室・親子わんぱく教室等、様々な体験活動を実施しました。また、授業時間増加による学習の遅れを防ぐため小・中学校に教科学習支援員を配置し、きめ細かな学習支援を行うとともに、学習不安を解消し生徒が学習に自信を持って取り組めるよう、進学塾の専門講師による「学習支援セミナー」を開催しました。

- ⇒ 3. 2. 3 保育園管理費 P97
- 9. 2. 2 小学校教科学習支援事業費 P180
- 9. 3. 2 中学校教科学習支援事業費 P182
- 9. 5. 3 幼保小中一貫教育事業費 P177
- 9. 5. 13 親子わんぱく教室事業費 P198 ほか



厚く応える子育て支援

一時的保育の時間延長や就学特別支援員の配置など、エンゼルランドセンターや園・学校におけるお父さんの支援体制の充実に努めました。また、お父さんにかかる医療費の補助（福祉医療給付費）の対象を中学生までから 18 歳までに拡充し、中学校制服購入の補助を行うなど、子育て世代にかかる経済的負担の軽減にも努めました。

- ⇒ 3. 1. 1 福祉医療費給付事業費 P69
- 3. 2. 3 特別保育事業費 P98
- 4. 1. 2 予防接種事業費 P115
- 9. 1. 2 子育て支援教育推進事業費 P175 ほか



地域で支える健康と安心

ウォーキングによる健康づくりを実践する国内外の先進地と更なる交流・連携を深めるため、ウォーキングサミットを開催するとともに、地域資源を生かして日常的に取り組めるコースの設定など研究を進めました。また、タクシー利用助成や地域支え合いマップ作成、認知症予防教室の開催など、お年寄りが生き生きと暮らせるまちづくりを進めるとともに、誰もが利用しやすい公共交通の新しい仕組みづくりのため、町内巡回バスの運行実験を行いました。

- ⇒ 3. 1. 1 社会福祉総務費 P67
- 4. 1. 1 健康と交流事業費 P105
- 4. 1. 1 心の健康づくり推進事業費 P106 ほか



地域防災力の強化と基盤整備

災害に強いまちづくりを進めるため、地域の皆さんの第一避難所となる地域の公会堂の耐震化を進め、また近年多発するゲリラ豪雨に対応するため雨水浸透枡の設置を行いました。また、駅前等に防犯カメラを設置し、犯罪が発生しにくい環境整備に取り組みました。

- ⇒ 2.1.1 防犯活動費 P36
- 2.1.9 住宅・建築物耐震改修等事業費 P59
- 2.1.9 防災対策費 P57
- 4.1.1 保健衛生総務費 P103
- 7.3.3 水路新設改良事業費 P159 ほか



4つの協働と交流産業の推進

関心が高まる自然エネルギーについて「小布施エネルギー会議」を開催し、小布施での活用可能性について企業・大学との協働研究を進めました。また、町内外の企業・飲食店と連携し、料理りんご「ブルムリー」をはじめとする農産物のブランド化や、九州や東京等への販路拡大を図るなど、町民の皆さん、大学等の専門機関、町内外の企業との協働によるまちづくりの推進、交流産業の振興を図りました。

- ⇒ 2.1.6 地域間交流事業費 P52
- 2.1.6 まちづくり委員会運営費 P53
- 2.1.7 まちづくり活動推進事業費 P56
- 4.2.1 環境総務費 P118
- 5.1.3 小布施ブランド戦略事業費 P129 ほか



交流から定住へ

小布施で農業を始めていただける方に、生活資金等の補助や技術・経営のアドバイス等の新規就農支援を行いました。また、都市農村交流事業などを通じ、都会に住む方々が小布施の生活文化に触れ、田舎暮らしに魅力を感じていただけるよう情報発信を行ったほか、将来的な定住人口の増加も見据え、次世代を担う町内外の若者が社会に対する想いを主張、議論し合っ、新しい価値観の創出を目指す「小布施若者会議」を開催しました。

- ⇒ 2.1.6 新しい公共の場づくりのためのモデル事業費 P54
- 5.1.3 新規就農者支援事業費 P129
- 6.1.4 起業者支援事業費 P148 ほか



6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

平成24年度の町財政は、町税は1,395万8千円（前年比1.3%）の減、地方交付税が3,070万5千円（前年比1.8%）減少したことなどにより、一般財源収入は前年度に比べ減となりました。

また、国庫支出金の1億1,210万1千円（前年比31.1%）の減や、繰入金も前年度の文化体育館建設に伴う基金繰入のような特別大きな繰入がなかったため1億4,769万7千円（前年比33.9%）の減、町債も発行額を極力抑え前年度に比べ4,420万円（前年比20.8%）減らしたこともあり、歳入全体では2億8,275万7千円（前年比5.8%）の減となりました。

歳出は、公債費が348万6千円（前年比0.7%）減少し、また文化体育館建設のあった前年度に比べ普通建設事業費が2億3,851万6千円（前年比42.6%）減少したことなどにより、歳出全体では2億512万4千円（前年比4.5%）の減となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は2億2,239万7千円で、翌年度に繰り越すべき財源1億3,123万2千円を控除した実質収支額は9,116万5千円となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は、2億2,239万7千円の黒字（前年度3億3万円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

形式収支から平成25年度への繰越事業に充当すべき財源1億3,123万2千円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は、9,116万5千円の黒字（前年度2億5,155万1千円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

実質収支には、平成23年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成24年度だけの収支、すなわち単年度収支は1億6,038万6千円の赤字（前年度3,390万円の黒字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は、2億4,600万8千円の赤字（前年度1,172万8千円の黒字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、10億7,019万8千円で、前年比1.3%（1,395万8千円）の減になりました。個人町民税と法人町民税、軽自動車税が増、固定資産税、町たばこ税、入湯税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が15億7,881万円で前年比2.3%（3,798万4千円）の減、特別交付税が1億3,347万6千円で前年比5.8%（727万9千円）の増となり、地方交付税全体では、17億1,228万6千円で前年比1.8%（3,070万5千円）の減となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は2億4,889万7千円で、前年比31.1%（1億1,210万1千円）の減となりました。これは、きめ細かな交付金（前年度3,479万6千円）の減や住民生活に光をそそぐ交付金（前年度5,801万8千円）の減などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は2億3,387万1千円で、前年比9.5%（2,028万1千円）の増になりました。これは、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金（3,000万円）や施設開設準備経費助成特別対策事業補助金（540万円）の増などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は1億6,790万円で、前年比20.8%（4,420万円）の減となりました。これは、臨時財政対策債の発行抑制によるものです。

(6) その他

各種基金等からの繰入金は、前年比33.9%（1億4,769万7千円）減の2億8,846万4千円となり、前年度からの繰越金は、前年比5.5%（1,567万2千円）増の3億5万3千円（霊園特別会計の廃止に伴う前年度繰越金2万3千円含む）となりました。

4 歳出

(1) 目的別経費

増減の大きいものを目的別で見ると、教育費が2億4,660万1千円の減、土木費が8,617万5千円の減、総務費が8,563万8千円の増となりました。

(2) 性質別経費

増減の大きいものを性質別に見ると、普通建設事業費が2億3,851万6千円の減、補助費等が7,345万1千円の減、積立金が3,640万3千円の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
町 税	1,070,198	23.2%	1,084,156	22.2%	△ 13,958	△ 1.3%
個人町民税	460,166	10.0%	432,793	8.8%	27,373	6.3%
法人町民税	46,513	1.0%	41,833	0.9%	4,680	11.2%
固定資産税	481,101	10.4%	511,926	10.5%	△ 30,825	△ 6.0%
軽自動車税	29,854	0.6%	29,174	0.6%	680	2.3%
町たばこ税	52,349	1.1%	52,606	1.1%	△ 257	△ 0.5%
入湯税	215	0.0%	15,824	0.3%	△ 15,609	△ 98.6%
地方譲与税	54,634	1.2%	58,537	1.2%	△ 3,903	△ 6.7%
利子割交付金	2,911	0.1%	3,784	0.1%	△ 873	△ 23.1%
配当割交付金	1,927	0.0%	2,124	0.0%	△ 197	△ 9.3%
株式等譲渡所得割交付金	440	0.0%	666	0.0%	△ 226	△ 33.9%
地方消費税交付金	94,108	2.0%	94,587	1.9%	△ 479	△ 0.5%
自動車取得税交付金	14,487	0.3%	11,139	0.2%	3,348	30.1%
地方特例交付金	4,745	0.1%	15,219	0.3%	△ 10,474	△ 68.8%
地方交付税	1,712,286	37.2%	1,742,991	35.6%	△ 30,705	△ 1.8%
交通安全対策特別交付金	1,638	0.0%	1,686	0.0%	△ 48	△ 2.8%
分担金及び負担金	85,866	1.9%	86,159	1.8%	△ 293	△ 0.3%
使用料及び手数料	70,298	1.5%	74,462	1.5%	△ 4,164	△ 5.6%
国庫支出金	248,897	5.4%	360,998	7.4%	△ 112,101	△ 31.1%
県支出金	233,871	5.1%	213,590	4.4%	20,281	9.5%
財産収入	43,162	0.9%	10,975	0.2%	32,187	293.3%
寄付金	14,219	0.3%	3,380	0.1%	10,839	320.7%
繰入金	288,464	6.3%	436,161	8.9%	△ 147,697	△ 33.9%
繰越金	300,053	6.5%	284,381	5.8%	15,672	5.5%
諸収入	197,771	4.3%	193,537	4.0%	4,234	2.2%
町 債	167,900	3.6%	212,100	4.3%	△ 44,200	△ 20.8%
うち臨時財政対策債	100,000	2.2%	150,000	3.1%	△ 50,000	△ 33.3%
合 計	4,607,875	100.0%	4,890,632	100.0%	△ 282,757	△ 5.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	78,774	1.8%	86,293	1.9%	△ 7,519	△ 8.7%
総務費	768,838	17.5%	683,200	14.9%	85,638	12.5%
民生費	1,168,695	26.6%	1,123,964	24.5%	44,731	4.0%
衛生費	259,106	5.9%	259,134	5.6%	△ 28	△ 0.0%
農林水産業費	213,248	4.9%	219,970	4.8%	△ 6,722	△ 3.1%
商工費	103,995	2.4%	107,584	2.3%	△ 3,589	△ 3.3%
土木費	586,195	13.4%	672,370	14.6%	△ 86,175	△ 12.8%
消防費	211,276	4.8%	192,649	4.2%	18,627	9.7%
教育費	525,342	12.0%	771,943	16.8%	△ 246,601	△ 31.9%
公債費	470,009	10.7%	473,495	10.3%	△ 3,486	△ 0.7%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,385,478	100.0%	4,590,602	100.0%	△ 205,124	△ 4.5%

歳入歳出差引額 222,397 千円 300,030 千円
 (うち繰越明許費繰越額) (131,232) 千円 (48,479) 千円

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績						
1	町税	1,070,197,854							
当初予算額 1,044,948,000 円 最終予算額 1,050,331,000 円 決算額 1,070,197,854 円									
(1) 主な収入の内訳									
・ 町民税 5億 668 万円									
・ 固定資産税 4億8,110 万円									
(2) 活動指標									
・ 町税の状況									
1) 町税決算額の推移 (単位：万円)									
税 目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
町個 民 税人	均 等 割	1,739	1,703	1,646	1,663	1,669			
	所 得 割	47,452	45,193	41,083	41,616	44,348			
	計	49,191	46,896	42,729	43,279	46,017			
町法 民 税人	均 等 割	1,897	1,993	1,818	1,965	1,965			
	法人税割	1,902	1,247	2,212	2,219	2,686			
	計	3,799	3,240	4,030	4,184	4,651			
固定資産税		54,011	51,447	51,263	51,193	48,110			
軽自動車税		2,791	2,823	2,874	2,917	2,985			
町たばこ税		4,533	4,385	4,533	5,261	5,235			
入 湯 税		359	307	298	1,582	21			
合 計		114,684	109,098	105,727	108,416	107,019			
2) 個人町民税課税状況 (現年課税分調定額) (単位：万円)									
区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成 比 (%)
	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	
均 等 割	2,060	671	2,367	746	199	246	4,626	1,668	3.6
所 得 割	2,637	13,096	2,456	29,201	451	2,115	5,544	44,407	96.4
計(実人数)	2,637	13,767	2,456	29,947	451	2,361	5,544	46,075	100.0
※ 特別徴収義務者数 922事業所									
所得状況 (平成24年度課税状況調べより) (単位：万円)									
所 得 区 分	所 得 額		人 数 (人)		1人当り所得額				
給 与	1,000,400		3,654		274				
営 業	59,055		178		332				
農 業	21,388		100		214				
そ の 他 所 得	129,564		768		169				
譲 渡 等	9,886		33		300				
計 (実人数)	1,220,293		4,733		258				
※ 1. 所得額は、町民税 (所得割) が課せられた者の所得額です。									
2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。									

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）（単位：万円）

区 分	法人数(社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	242	1,957	42.4
法 人 税 割	63	2,660	57.6
計（実法人数）	242	4,617	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
190	1	31	2	9	1	7	1	-	242

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（平成24年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・土地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	2,001,480	1,438	24,167	24,167
畑	6,176,292	10,993	529,049	162,459
宅 地	2,043,885	12,640	3,100,802	1,063,120
鉱 泉 地	3	1	130	130
山 林	1,006,539	446	2,006	2,006
原 野	292,750	160	222	222
雑 種 地	233,652	578	174,432	121,558
計	11,754,601	26,256	3,830,808	1,373,662

・家屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数 (棟)	床 面 積	棟 数 (棟)	床 面 積	棟 数 (棟)	床 面 積
木 造	6,893	650,212	57	6,732	6,950	656,944
非 木 造	1,859	251,885	12	1,722	1,871	253,607
計	8,752	902,097	69	8,454	8,821	910,551

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数(人)	固定資産税額(賦課決定)
土 地	3,430	19,135
家 屋	3,652	23,952
償 却 資 産	127	5,260
合 計 (実人数)	4,518	48,347

③ 新增築家屋評価状況 平成24年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	42	4,934	26,251	5.3
非 木 造	17	6,393	38,047	6.0
計	59	11,327	64,298	5.7

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 1件 28.4 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
原動機付自転車	50cc以下	710	656	611	582	
	90cc以下	65	66	63	58	
	125cc以下	25	27	30	32	
	ミニカー	12	13	11	10	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	135	133	132	134	
	四輪貨物	営業用	16	14	15	15
		自家用	1,993	1,980	1,973	1,980
	四輪乗用	自家用	2,348	2,432	2,494	2,557
	ポータトレラー					
小型特殊自動車	農 耕 用	983	993	994	981	
	そ の 他	37	35	38	37	
二輪小型 (250cc超)		132	133	130	131	
合 計		6,456	6,482	6,491	6,517	
調定額 (万円)		2,838	2,889	2,926	2,969	

7) たばこ税の推移

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
消費本数 (千本)	13,551	11,890	11,580	11,531
調 定 額 (万円)	4,385	4,533	5,260	5,235
前年調定比 (%)	-	103.4	116.0	99.5

8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
2	日帰り50円 宿泊100円	33,884	22

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		未収額	徴収率								
町 個 民 税 人	現年課税額	370	99.2	403	99.1	355	99.2	342	99.3	319	99.3
	滞納繰越額	607	22.6	761	22.1	946	18.6	1,019	19.4	1,031	19.8
	計	977	98.0	1,164	97.6	1,301	97.0	1,361	97.0	1,350	97.0
町 法 民 税 人	現年課税額	18	99.5	28	99.1	22	98.3	4	99.2	39	99.2
	滞納繰越額	12	31.0	30	0.0	47	19.7	16	20.1	15	0.0
	計	30	99.2	58	98.2	69	98.3	20	96.5	54	98.7
資 産 税 定	現年課税額	690	98.7	886	98.3	983	98.1	572	98.2	757	98.4
	滞納繰越額	1,951	20.4	2,275	13.9	2,717	14.0	1,326	12.4	1,370	26.4
	交付金等	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	2,641	95.3	3,161	94.2	3,700	93.3	1,898	92.5	2,127	95.7
軽 自 動 車 税	現年課税額	19	99.3	23	99.2	27	99.1	25	99.1	18	99.4
	滞納繰越額	29	32.4	40	17.5	52	16.8	58	22.0	39	43.6
	計	48	98.3	63	97.8	79	97.3	83	97.2	57	97.9
町たばこ税		0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
入 湯 税	現年課税額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	滞納繰越額	1,679	7.6	1,547	7.9	1,418	8.4	0	100	0	100
	計	1,679	17.6	1,547	16.5	1,418	17.4	0	100	0	100
合 計		5,375		5,993		6,567		3,343		3,589	
合計徴収率		95.5%		94.8%		94.2%		95.0%		96.7%	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
2	地方譲与税	54,634,075				
当初予算額 55,300,000 円 最終予算額 55,300,000 円 決算額 54,634,075 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 地方揮発油譲与税 1,624 万円						
・ 自動車重量譲与税 3,839 万円						
(2) 活動指標						
・ 地方譲与税の状況 (単位：万円)						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
地方揮発油譲与税		-	988	1,753	1,628	1,624
自動車重量譲与税		5,046	4,455	4,205	4,226	3,839
地方道路譲与税		1,622	679	-	-	-
所得譲与税		-	-	-	-	-
合 計		6,668	6,122	5,958	5,854	5,463
※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。						
地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。						
自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるもので、道路の維持管理に要する経費などに充てます。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
3	利子割交付金	2,911,000				
当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 4,000,000 円 決算額 2,911,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 利子割交付金 291 万円						
(2) 活動指標						
・ 利子割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利子割交付金		599	570	549	378	291
※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
4	配当割交付金	1,927,000				
当初予算額 1,900,000 円 最終予算額 1,900,000 円 決算額 1,927,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 配当割交付金 193 万円						
(2) 活動指標						
・ 配当割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
配当割交付金		173	137	139	212	193
※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績															
5	株式等譲渡所得割交付金	440,000																
当初予算額		400,000円	最終予算額	400,000円	決算額	440,000円												
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式等譲渡所得割交付金 44万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式等譲渡所得割交付金</td> <td>64</td> <td>71</td> <td>52</td> <td>67</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>							区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	株式等譲渡所得割交付金	64	71	52	67	44
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度													
株式等譲渡所得割交付金	64	71	52	67	44													
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績															
6	地方消費税交付金	94,108,000																
当初予算額		97,700,000円	最終予算額	97,700,000円	決算額	94,108,000円												
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費税交付金 9,411万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費税交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方消費税交付金</td> <td>9,180</td> <td>9,533</td> <td>9,517</td> <td>9,459</td> <td>9,411</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 5%の消費税のうち、地方分の1%の一部を譲り受けるものです。</p>							区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	地方消費税交付金	9,180	9,533	9,517	9,459	9,411
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度													
地方消費税交付金	9,180	9,533	9,517	9,459	9,411													
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績															
7	自動車取得税交付金	14,487,000																
当初予算額		11,800,000円	最終予算額	11,800,000円	決算額	14,487,000円												
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車取得税交付金 1,449万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車取得税交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車取得税交付金</td> <td>2,490</td> <td>1,467</td> <td>1,322</td> <td>1,114</td> <td>1,449</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるもので、道路の維持管理などに要する経費に充てます。</p>							区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	自動車取得税交付金	2,490	1,467	1,322	1,114	1,449
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度													
自動車取得税交付金	2,490	1,467	1,322	1,114	1,449													

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績				
8	地方特例交付金	4,745,000					
当初予算額			4,000,000円	最終予算額	4,000,000円	決算額	4,745,000円
(1) 主な収入の内訳							
・ 地方特例交付金			475万円				
(2) 活動指標							
・ 地方特例交付金の状況			(単位：万円)				
	区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	地方特例交付金	547	1,269	1,850	1,522	475	
	特別交付金	178	185	-	-	-	
	合 計	725	1,454	1,850	1,522	475	
※ 国の政策により町に納めていただく町民税が減税されているので、町の収入が減った分を国が補てんするために交付されます。							
款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績				
9	地方交付税	1,712,286,000					
当初予算額			1,560,000,000円	最終予算額	1,654,233,000円	決算額	1,712,286,000円
(1) 主な収入の内訳							
・ 普通交付税			15億7,881万円				
・ 特別交付税			1億3,348万円				
(2) 活動指標							
・ 地方交付税等の状況			(単位：千円)				
	区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
A	基準財政需要額(算定額)		2,766,212	2,789,223	2,881,341	2,810,706	2,741,719
B	臨時財政対策債発行可能額		152,648	236,916	305,922	226,741	204,559
C	錯誤措置額(※1)		-	-	18	-	-
D	基準財政需要額	A-B+C	2,613,564	2,552,307	2,575,437	2,583,965	2,537,160
E	基準財政収入額(算定額)		1,066,368	1,027,670	969,651	967,171	958,350
F	錯誤措置額(※1)		-	-	20	-	-
G	基準財政収入額	E+F	1,066,368	1,027,670	969,671	967,171	958,350
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,547,196	1,524,637	1,605,766	1,616,794	1,578,810
I	調整額(※2)		1,146	2,295	-	-	-
J	普通交付税決定額	H-I	1,546,050	1,522,342	1,605,766	1,616,794	1,578,810
K	(普通交付税+臨財債発行額)	J+B	1,698,698	1,759,258	1,911,688	1,843,535	1,783,369
L	特別交付税		116,238	112,963	119,112	126,195	133,476
M	震災復興特別交付税		-	-	-	2	0
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,814,936	1,872,221	2,030,800	1,969,732	1,916,845
O	地方特例交付金		12,905	14,538	18,495	15,219	4,745
P	減税補てん債発行額		-	-	-	-	-
Q	財政力指数(3カ年平均)		0.40	0.40	0.40	0.38	0.38
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額							
※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																																																																							
10	交通安全対策特別交付金	1,638,000																																																																																								
当初予算額		1,600,000円	最終予算額	1,600,000円	決算額	1,638,000円																																																																																				
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策特別交付金 164万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策特別交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全対策特別交付金</td> <td>174</td> <td>181</td> <td>171</td> <td>169</td> <td>164</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。</p>							区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	交通安全対策特別交付金	174	181	171	169	164																																																																								
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																																																																					
交通安全対策特別交付金	174	181	171	169	164																																																																																					
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																																																																							
11	分担金及び負担金	85,866,340																																																																																								
当初予算額		80,795,000円	最終予算額	80,795,000円	決算額	85,866,340円																																																																																				
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者施設入所負担金 142万円 保育料負担金 6,968万円 衛生費負担金 87万円 教育費負担金 1,390万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 分担金及び負担金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生費負担金</td> <td>6,109</td> <td>6,261</td> <td>5,878</td> <td>7,168</td> <td>7,110</td> </tr> <tr> <td>衛生費負担金</td> <td>92</td> <td>75</td> <td>75</td> <td>53</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>農林水産業費分担金</td> <td>421</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>教育費負担金</td> <td>1,388</td> <td>1,439</td> <td>1,307</td> <td>1,395</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>8,010</td> <td>7,775</td> <td>7,260</td> <td>8,616</td> <td>8,587</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 保育料負担金の状況 (単位：万円・%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調 定</td> <td>6,104</td> <td>6,178</td> <td>5,852</td> <td>7,093</td> <td>7,068</td> </tr> <tr> <td>収 入</td> <td>5,856</td> <td>6,032</td> <td>5,736</td> <td>6,992</td> <td>6,968</td> </tr> <tr> <td>徴 収 率</td> <td>95.9</td> <td>97.6</td> <td>98.0</td> <td>98.6</td> <td>98.6</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 教育費負担金（幼稚園入園料、授業料、預かり保育）の状況 (単位：万円・%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調 定</td> <td>1,392</td> <td>1,444</td> <td>1,307</td> <td>1,395</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td>収 入</td> <td>1,388</td> <td>1,439</td> <td>1,307</td> <td>1,395</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td>徴 収 率</td> <td>99.7</td> <td>99.7</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	民生費負担金	6,109	6,261	5,878	7,168	7,110	衛生費負担金	92	75	75	53	87	農林水産業費分担金	421	-	-	-	-	教育費負担金	1,388	1,439	1,307	1,395	1,390	合 計	8,010	7,775	7,260	8,616	8,587	区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	調 定	6,104	6,178	5,852	7,093	7,068	収 入	5,856	6,032	5,736	6,992	6,968	徴 収 率	95.9	97.6	98.0	98.6	98.6	区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	調 定	1,392	1,444	1,307	1,395	1,390	収 入	1,388	1,439	1,307	1,395	1,390	徴 収 率	99.7	99.7	100.0	100.0	100.0
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																																																																					
民生費負担金	6,109	6,261	5,878	7,168	7,110																																																																																					
衛生費負担金	92	75	75	53	87																																																																																					
農林水産業費分担金	421	-	-	-	-																																																																																					
教育費負担金	1,388	1,439	1,307	1,395	1,390																																																																																					
合 計	8,010	7,775	7,260	8,616	8,587																																																																																					
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																																																																					
調 定	6,104	6,178	5,852	7,093	7,068																																																																																					
収 入	5,856	6,032	5,736	6,992	6,968																																																																																					
徴 収 率	95.9	97.6	98.0	98.6	98.6																																																																																					
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																																																																					
調 定	1,392	1,444	1,307	1,395	1,390																																																																																					
収 入	1,388	1,439	1,307	1,395	1,390																																																																																					
徴 収 率	99.7	99.7	100.0	100.0	100.0																																																																																					

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績			
12	使用料及び手数料	70,297,625				
当初予算額		83,237,000円	最終予算額	83,237,000円	決算額	70,297,625円
(1) 主な収入の内訳						
・ 社会教育使用料				2,580万円		
・ 公営住宅使用料				1,919万円		
・ 戸籍住民基本台帳手数料				453万円		
(2) 活動指標						
・ 使用料及び手数料の状況		(単位：万円)				
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
民生使用料	119	207	170	158	156	
衛生使用料	-	-	-	-	130	
農業使用料	147	141	100	50	-	
観光使用料	627	1,002	899	870	528	
土木使用料	2,412	2,503	2,453	2,494	2,480	
教育使用料	4,143	4,071	3,710	3,241	3,140	
総務手数料	593	579	567	573	535	
衛生手数料	72	67	67	56	57	
農林水産業手数料	1	1	1	1	1	
土木使用料	3	3	2	3	3	
合 計	8,117	8,574	7,969	7,446	7,030	
・ 公営住宅使用料(町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む)の状況(単位：万円・%)						
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
調 定	2,165	2,190	2,131	2,124	2,091	
収 入	1,868	1,956	1,903	1,941	1,919	
徴 収 率	86.3	89.3	89.3	91.4	91.8	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
13	国庫支出金	248,897,251				
当初予算額		261,272,000 円	最終予算額	279,052,000 円	決算額	248,897,251 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 子どものための手当負担金			1億2,752 万円			
・ 障害者自立支援給付費負担金			9,083 万円			
(2) 活動指標						
・ 国庫支出金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
民生費国庫負担金	11,147	12,372	23,304	23,760	22,565	
衛生費国庫負担金	-	-	-	-	-	
保険基盤安定国庫負担金	299	-	-	-	-	
災害復旧国庫負担金	-	-	-	-	-	
総務費国庫補助金	3,649	35,969	11,535	9,281	-	
民生費国庫補助金	301	997	4,626	1,213	760	
衛生費国庫補助金	-	303	96	146	163	
農林水産業費国庫補助金	1,818	-	-	-	312	
土木費国庫補助金	7,639	9,119	164	1,375	289	
教育費国庫補助金	8	548	245	19	50	
災害復旧国庫補助金	-	-	-	-	-	
総務費委託金	14	601	466	18	466	
民生費委託金	337	340	310	288	285	
土木費委託金	-	-	-	-	-	
教育費委託金	-	-	710	-	-	
合 計	25,212	60,249	41,456	36,100	24,890	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
14	県支出金	233,871,437				
当初予算額		215,916,000 円	最終予算額	256,880,000 円	決算額	233,871,437 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 障害者自立支援給付費負担金				4,403 万円		
・ 福祉医療費給付事業補助金				1,932 万円		
・ 県民税取扱事務費交付金				1,694 万円		
(2) 活動指標						
・ 県支出金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
民生費県負担金	9,245	9,619	10,074	10,629	11,196	
衛生費県負担金	-	-	-	453	333	
総務費県補助金	456	993	4,033	3,527	1,341	
民生費県補助金	3,174	3,363	6,883	2,638	6,539	
衛生費県補助金	76	247	547	415	498	
農林水産業費県補助金	507	1,866	519	905	1,303	
商工費県補助金	-	50	750	750	-	
土木費県補助金	260	93	45	24	27	
教育費県補助金	177	136	130	112	86	
総務費委託金	2,922	2,127	2,769	1,755	1,747	
民生費委託金	110	110	112	111	110	
衛生費委託金	-	-	124	-	-	
農林水産業費委託金	36	32	31	41	40	
土木費委託金	105	-	-	-	111	
教育費委託金	83	-	-	-	56	
合 計	17,151	18,636	26,017	21,360	23,387	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
15	財産収入	43,162,195				
当初予算額		67,508,000 円	最終予算額	71,100,000 円	決算額	43,162,195 円
(1) 主な収入の内訳 ・ 土地売払収入 3,360 万円 ・ 利子及び配当金 167 万円						
(2) 活動指標 ・ 財産収入の状況 (単位：万円)						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
財産貸付収入		362	359	389	365	316
利子及び配当金		506	508	364	210	167
不動産売払収入		305	1,909	2,685	506	3,832
物品売払収入		87	-	-	17	1
合 計		1,260	2,776	3,438	1,098	4,316
・ 平成24年度は、北斎館裏側にある東町駐車場の土地を2者に売却し、33,414千円の土地売払収入がありました。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
16	寄付金	14,218,531				
当初予算額		2,047,000 円	最終予算額	10,787,000 円	決算額	14,218,531 円
(1) 主な収入の内訳 ・ 一般寄附金 730 万円 ・ 信州おぶせふるさと応援寄附金 408 万円 ・ 水路事業寄付金 215 万円						
(2) 活動指標 ・ 寄付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
一般寄附金		202	344	188	58	1,138
民生費寄付金		-	-	-	-	-
土木費寄付金		197	272	122	267	260
消防費寄付金		17	5	13	13	19
教育費寄付金		1	-	-	-	5
合 計		417	621	323	338	1,422

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
17	繰入金	288,464,000				
当初予算額 204,501,000 円 最終予算額 293,800,000 円 決算額 288,464,000 円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別会計繰入金 10 万円 ・ 基金繰入金 2億8,836 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 繰入金の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
老人保健特別会計繰入金		1,066	-	25	-	-
後期高齢者医療特別会計繰入金		-	-	-	-	-
介護保険特別会計繰入金		-	-	-	-	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金		-	9	-	10	10
霊園事業特別会計繰入金		-	-	-	627	-
財政調整基金繰入金		4,742	5,000	5,000	13,197	21,628
減債基金繰入金		1,882	9,493	-	-	-
図書館建設基金繰入金		26,607	-	-	-	-
土地開発基金繰入金		2,000	-	10,000	-	-
社会福祉積立基金繰入金		-	-	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金		500	-	500	-	3,906
教育文化施設資金積立基金繰入金		-	-	1,714	29,782	-
大規模建設事業資金積立基金繰入金		-	-	4,100	-	-
職員の退職特別措置積立基金繰入金		-	-	-	-	1,991
小布施中学校建設基金繰入金		-	-	-	-	11
ボランティア事業積立基金繰入金		-	-	-	-	615
高齢者福祉積立基金繰入金		-	-	-	-	24
国外研修資金貸付基金繰入金		-	-	-	-	661
合 計		36,797	14,502	21,339	43,616	28,846
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
18	繰越金	300,052,529				
当初予算額 35,000,000 円 最終予算額 300,052,000 円 決算額 300,052,529 円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 繰越金 3億5 万円 (うち4,848万円は繰越明許費繰越財源分) 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 繰越金の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
繰越金		28,840	56,383	33,720	28,438	30,005

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
19	諸収入	197,770,979				
当初予算額 198,676,000 円 最終予算額 214,637,000 円 決算額 197,770,979 円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域総合整備資金貸付金収入 3,472 万円 ・ 一部事務組合交付税等配分金 2,363 万円 ・ 起業者支援貸付預託金収入 3,000 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸収入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延滞金		60	84	98	528	148
町預金利子		208	162	74	29	28
貸付金元利収入		4,399	7,399	6,939	6,940	6,772
弁償金		-	1	-	-	-
雑入		16,077	11,322	11,865	11,856	12,829
合 計		20,744	18,968	18,976	19,353	19,777
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
20	町債	167,900,000				
当初予算額 355,400,000 円 最終予算額 340,059,000 円 決算額 167,900,000 円						
(1) 主な収入の内訳 (単位：万円)						
起 債 名		借入額	年利率	償還 (据置) 期間	交付税 算入率	資金区分
地域活性化事業債 (水路)		6,040	0.343%	10(3)年	30%	長野信用金庫
地域活性化事業債 (音楽堂トイレ)		350	0.343%	10(3)年	30%	長野信用金庫
防災対策事業債 (防火水槽)		300	0.343%	10(3)年	30%	長野信用金庫
緊急防災・減災事業債 (消防救急無線デジタル化)		100	0.40%	10(2)年	70%	地方公共団体金融機構
臨時財政対策債		10,000	0.481%	20(3)年	100%	八十二銀行
合 計		16,790				
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町債の年度別借入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総務債		-	-	-	-	-
衛生債		-	-	-	-	-
農林水産債		1,100	-	-	-	-
土木債		4,610	4,890	6,800	5,970	6,040
教育債		-	-	-	-	350
消防債		-	-	300	240	400
臨時財政対策債		15,265	23,692	15,000	15,000	10,000
災害復旧債		-	-	-	-	-
合 計		20,975	28,582	22,100	21,210	16,790

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																												
1			議会費	78,774,483	決算事項別明細書 P32 ~ 議会の運営（議会事務局） 予算事業名：議会運営費 当初予算額 2,043,000 円 最終予算額 2,043,000 円 決算額 1,821,529 円 議会は平成22年3月から通年議会となりました。議会の会期を約1年間とし、委員会が行う審査や調査を議会閉会中の制限がなく行えるようになりました。また、町民の皆さんに信頼される開かれた議会をつくり、町政の発展に寄与するために平成24年9月に議会基本条例を制定しました。																												
	1		議会費	78,774,483																													
		1	議会費	78,774,483																													
(1) 主な支出 <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td>・ 議長交際費</td> <td>13 万円</td> <td>・ 県議長会等負担金</td> <td>12 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 議会会議録筆耕料</td> <td>74 万円</td> <td>・ 消耗品費等</td> <td>63 万円</td> </tr> </table>					・ 議長交際費	13 万円	・ 県議長会等負担金	12 万円	・ 議会会議録筆耕料	74 万円	・ 消耗品費等	63 万円																					
・ 議長交際費	13 万円	・ 県議長会等負担金	12 万円																														
・ 議会会議録筆耕料	74 万円	・ 消耗品費等	63 万円																														
(2) 活動指標 通年議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成24年小布施町議会 会期：平成24年3月5日～平成25年2月28日 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>5月会議</td><td>審議期間</td><td>5月8日</td></tr> <tr><td>6月会議</td><td>審議期間</td><td>6月4日～6月15日</td></tr> <tr><td>7月会議</td><td>審議期間</td><td>7月11日</td></tr> <tr><td>8月会議</td><td>審議期間</td><td>8月17日</td></tr> <tr><td>8月第2回会議</td><td>審議期間</td><td>8月31日～9月19日</td></tr> <tr><td>12月会議</td><td>審議期間</td><td>12月3日～12月14日</td></tr> <tr><td>2月会議</td><td>審議期間</td><td>2月14日</td></tr> </table> ・ 平成25年小布施町議会 会期：平成25年3月4日～平成26年2月28日 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>3月会議</td><td>審議期間</td><td>3月4日～3月22日</td></tr> </table> 					5月会議	審議期間	5月8日	6月会議	審議期間	6月4日～6月15日	7月会議	審議期間	7月11日	8月会議	審議期間	8月17日	8月第2回会議	審議期間	8月31日～9月19日	12月会議	審議期間	12月3日～12月14日	2月会議	審議期間	2月14日	3月会議	審議期間	3月4日～3月22日					
5月会議	審議期間	5月8日																															
6月会議	審議期間	6月4日～6月15日																															
7月会議	審議期間	7月11日																															
8月会議	審議期間	8月17日																															
8月第2回会議	審議期間	8月31日～9月19日																															
12月会議	審議期間	12月3日～12月14日																															
2月会議	審議期間	2月14日																															
3月会議	審議期間	3月4日～3月22日																															
・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)																																	
			総務産業	社会文教	議会運営	決 算	予 算	議会全協	政策立案	議員定数	計																						
4月					1			2			3																						
5月					2			1	1		4																						
6月	1	1						2	1		5																						
7月	1				1			1			3																						
8月	1				1	1		3	3		9																						
9月	2	2			2	5		1	1		13																						
10月					1			2	1	2	6																						
11月					2			1	2	2	7																						
12月	2	2						2	2		8																						
1月					1			2			3																						
2月	1				2			1	2		6																						
3月	2	2			1		5	3	3		16																						
合計	10	7			14	6	5	21	16	4	83																						

・ 議決件数 (単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可 決(採 択)	否決 (不採 択)	認 定	承 認	同 意	適 任
専決処分							
条 例	17	16	1				
予 算	31	31					
決 算	9			9			
請願・陳情	13	12	1				
発議及び発委	5	5					
そ の 他	13	8	1			3	1
合 計	88	72	3	9		3	1

・ 一般質問 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	12	12	13	13	50

・ 議会傍聴者数 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	31	4	8	131	174

(3) 成果指標

議会日程を同報無線、ホームページでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数箇所到大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。

議会傍聴者数の推移 (単位：人)

年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
議会傍聴者数	130	190	167	53	196	174

「議会だより」の発行（議会事務局）

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 1,310,000 円 最終予算額 1,310,000 円 決算額 1,066,040 円

「議会だより」を年4回（4月、7月、10月、1月）町内全戸に配布しました。議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 103 万円
- ・ 広報担当議員研修会 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行（議会開催月の翌月）
3,650部印刷／回

(3) 成果指標

常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額 1,359,000 円 最終予算額 1,359,000 円

決算額 908,873 円

まちづくり、太陽光発電、観光、議員定数等をテーマに先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費 90 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 6月27日～29日 (2泊3日) 参加者 議員12名、事務局2名、町職員2名
- ・ 視察先と研修内容
 - 岩手県大船渡市 ボランティアの先進的な取り組みについて
 - 岩手県平泉町 交通渋滞と駐車場対策について、きれいなまちづくり条例について
 - 宮城県大崎市スマートソーラーインターナショナル株式会社
太陽光発電について
 - 福島県会津若松市 まちなか観光事業について、議員定数検討の取り組みについて

(3) 成果指標

地方自治体や民間企業、ボランティア等で先進的な取り組みをしている事例について調査研究し、その内容を十分に踏まえ一般質問、議員定数の検討などを行うことができました。また、これからの政策立案にも役立てていきます。

議会基本条例の制定（議会事務局）

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円

決算額 0 円

町民の皆さんの福祉の向上のために議会の役割を明らかにする、議会基本条例の制定を進めました。

(1) 主な支出

- ・ 支出なし

(2) 活動指標

議会全員協議会及び議会運営委員会において、議会基本条例について協議を重ねました。

(3) 成果指標

平成24年9月に「小布施町議会基本条例」を制定し、10月1日より施行されました。町民の皆さんに信頼される開かれた議会を創り、町政の発展に寄与、貢献することを目指していきます。

議員人件費（議会事務局）

予算事業名：議員人件費

当初予算額 57,519,000 円 最終予算額 57,519,000 円

決算額 57,517,850 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,085 万円
- ・ 議員共済会給付費負担金 1,666 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 17,906,000 円 最終予算額 17,963,000 円

決算額 17,460,191 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,746 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	768,838,165	決算事項別明細書 P32 ~	
	1		総務管理費	660,379,862		
		1	一般管理費	261,054,880		
役場の共通経費（総務グループ）					予算事業名：一般行政管理費	
当初予算額 30,536,000 円 最終予算額 31,283,000 円					決算額 26,308,295 円	
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規集追録、システム使用料 358 万円 ・ 給与システム使用料 35 万円 ・ 郵便、宅配、コピー、電話料 1,208 万円 ・ テレビ受信料 9 万円 ・ 自動車借上料 29 万円 ・ 臨時職員の賃金 411 万円 ・ 式典、懇談会、会食等の食糧費 73 万円 ・ 理事者、職員の旅費 87 万円 ・ 書籍購入、消耗品 164 万円 ・ 暑中見舞い等広告料 15 万円 ・ 賠償責任保険料 104 万円 ・ 事務備品 69 万円 ・ 各種団体等会費・負担金 22 万円 ・ その他の経費 47 万円 						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規システムの更新・追録回数 16 回（347冊） 						
● 郵便、メール便、コピー						
					参考：平成23年度使用枚数	
		郵便	92,981 通	郵便	92,594 通	
		メール便・ゆうメール	7,839 通	メール便	6,343 通	
コピー枚数	白黒	1,221,234 枚	白黒コピー	1,533,961 枚		
	カラー	87,316 枚	カラーコピー	102,211 枚		
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
郵便	料金	480万円	492万円	518万円	711万円	728万円
メール便 ゆうメール	料金	51万円	51万円	46万円	52万円	64万円
宅配	料金	23万円	27万円	20万円	19万円	18万円
コピー	白黒	236万円	217万円	239万円	301万円	212万円
	カラー	149万円	55万円	105万円	164万円	147万円
合 計		939万円	842万円	928万円	1247万円	1169万円
※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚						
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出						
※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用						

● 職員給与計算の委託、採用試験の実施

・職員数の推移

年 度	採用	職員数 (4月1日現在)	退職	
平成19年度	3 人	9 2 人	5 人	(※平成19年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)
平成20年度	7 人	9 5 人	3 人	
平成21年度	2 人	9 4 人	6 人	(※平成21年度採用数は、任期付職員の正規採用1人を含む)
平成22年度	8 人	9 6 人	5 人	
平成23年度	6 人	9 7 人	2 人	(※平成23年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)
平成24年度	4 人	9 8 人	2 人	

・類似団体職員数の状況（平成24年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0 類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国43団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口 (H24.3.31)
長野県松川町	73 人	52.47 人	1 位	13,914 人
青森県鶴田町	81 人	56.89 人	2 位	14,237 人
長野県小布施町	67 人	58.68 人	3 位	11,418 人
長野県飯綱町	105 人	86.28 人	21 位	12,170 人
長野県山ノ内町	132 人	95.33 人	24 位	13,846 人
北海道厚岸町	150 人	142.72 人	43 位	10,510 人
平 均	110.12 人	91.62 人	—	12,018.98 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

基金(貯金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：一般行政管理費

当初予算額 5,000 円 最終予算額 16,000 円 決算額 16,000 円

職員の退職特別措置と財政の健全な運営を図るため、基金に利子積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・職員の退職特別措置積立基金利子積立金 1.6 万円

文化の日の表彰(総務グループ)

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 370,000 円 最終予算額 372,000 円 決算額 371,552 円

産業の発展や消防・水防の功労、社会福祉増進の功労、建造物の寄附、有害鳥獣駆除に貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。

(1) 主な支出

- ・記念品の贈呈 23 万円
- ・昼食会 14 万円

(2) 活動指標

- ・期日及び会場 11月3日 公民館講堂

- ・平成24年度受章者
 - 大窪 幹夫 氏 (産業の発展)
 - 小林 千里 氏 (消防・水防の功労)
 - 藤沢 かをる 氏 (社会福祉増進の功労)
 - 中村 幸吉 氏 (農業振興の功労)
 - 池田 誠 氏 (建造物の寄附)
 - 須高猟友会小布施支部 (有害鳥獣駆除)

(3) 活動指標の推移

- ・表彰者の累計 (昭和56年度～平成24年度)
 - 産業の発展 41 人
 - 地方自治功労 33 人
 - 教育振興 15 人
 - 文化の向上 8 人、4団体
 - 社会福祉増進 10 人
 - 消防・水防功労 11 人
 - 保健衛生向上 10 人
 - 多年勤続 1 人
 - 優れた善行 25 人
- ・感謝状の累計 (昭和56年度～平成24年度) 49 人、7団体

町長の交際費 (総務グループ)

予算事業名：町長交際費

当初予算額	1,900,000 円	最終予算額	1,900,000 円	決算額	1,506,392 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

(1) 主な支出

- ・祝儀、香典、会費 88 万円
- ・御礼、土産等 63 万円

(2) 活動指標

- ・祝儀、会費、香典 162 件
- ・土産用菓子等 192 件

庁内LANの運用など (行政改革グループ)

予算事業名：情報政策推進事業

当初予算額	35,281,000 円	最終予算額	34,681,000 円	決算額	29,643,998 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。また、より多くの人に多彩な情報を伝達する手段として町ホームページの充実に努めました。

(1) 主な支出

- ・プリンター等の消耗品費 96 万円
- ・コンピューター機器の修繕費 20 万円
- ・ネットワーク等の通信費 283 万円
- ・広告料 11 万円
- ・システム使用料・リース料 1,125 万円
- ・機器等保守管理委託料 600 万円
- ・データセンター利用料 239 万円
- ・パソコン・プリンターの購入費 487 万円
- ・長野県電子自治体共同システム等の負担金 103 万円

(2) 活動指標の推移

- ・ 市内LAN用パソコンの整備（年度当初）

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
106台	114台	134台	144台	45台

- ・ データセンターの利用（機器の管理運用の外部委託）

平成14年度	L GWAN機器
平成20年度	インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
平成21年度	総合行政システム機器
平成24年度	新ホームページ

- ・ 広域的な電子自治体の推進

平成15年3月	長野県電子自治体協議会の設立
平成21年3月	〃 協議会の解散
平成21年4月	長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門（自治振興組合内）の設立
平成22年6月	長野県市町村行政情報ネットワーク L GWAN－ASP移行
平成22年10月	公的個人認証サービス窓口機器共同調達の検討

ホームページのアクセス数

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
計測方法	トップページのヒット数	セッション数	セッション数	訪問者数	訪問者数
年度計	172, 884	136, 007	128, 396	180, 350	-
アクセス数/月	14, 407	11, 334	10, 700	15, 029	19, 027

ホームページリニューアル・CMS導入（繰越分）（行政改革グループ）

予算事業名：情報政策推進事業（明許繰越）

当初予算額	0 円	繰越予算額	5, 500, 000 円	決算額	4, 706, 205 円
-------	-----	-------	---------------	-----	---------------

町の情報をより分かりやすく伝えるため町のホームページをリニューアル。ページの内容充実を図るため各担当者が自らページ作成できるようCMS方式を導入しました。

(1) 主な支出

- ・ リニューアル・CMS導入業務委託 471 万円

(2) 活動指標の推移

- ・ 平成23年10月委託業者1次審査・2次審査
- ・ 平成23年12月委託業者決定
- ・ 平成24年7月リニューアルオープン

防犯活動の推進（総務グループ）

予算事業名：防犯活動費

当初予算額	1, 167, 000 円	最終予算額	1, 389, 000 円	決算額	1, 388, 936 円
-------	---------------	-------	---------------	-----	---------------

防犯指導委員会の運営

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯診断などを行い、町民の防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青色回転等を装備した車でパトロール（通称：青パト）を実施しました。防犯協会女性部の活動を通して、子ども・女性の安全対策等への啓発活動を積極的に行いました。

(1) 主な支出

- ・ 防犯指導委員会交付金 14 万円
- ・ 防犯カメラ設置工事 60 万円

(2) 活動指標

・ゴールデンウィーク巡回	5/3～5	指導員理事	12
・登校児童の見守り（小学校）	5/25	指導員理事	4人
・春の町内防犯巡回	6/24	防犯指導員	74
・くりんこ祭り警戒	7/28	指導員理事	8人
・お花市巡回	8/12	指導員理事	4人
・お盆防犯巡回	8/14～16	指導員理事	12人
・登校生徒の見守り（中学校）	8/21	指導員理事	5人
・秋の町内防犯巡回	10/21	防犯指導員	74
・登校児童の見守り（小学校）	11/5	指導員理事	4人
・年末防犯診断	12/28～30	28自治会実施	防犯指導員 74人
・安市警戒	1/14～15	指導員理事	12人
・町内防犯巡回	3/17	防犯指導員	74

(3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】

(単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	不明	須高地区計
平成22年度	55	357	20	1	433
平成23年度	57	423	25	3	586
平成24年度	39	250	23	3	315

防犯指導員のパトロール、啓発活動により犯罪発生を抑止力となり、刑法犯の発生を抑制させることができました。

防犯女性部の運営

防犯協会女性部の活動として、子ども・女性への安全対策等への啓発活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・女性部制服の購入 5万円

(2) 活動指標

・登校児童の見守り（小学校）	5/25	部員	5人
・防犯紙芝居等講演会（小学校）	7/5	部員	10人
・登校生徒の見守り（中学校）	8/21	部員	5人
・街頭啓発（新生病院）	9/14	部員	8人
・防犯講演会（千年樹の里まつり）	10/28	部員	8人
・登校児童の見守り（小学校）	11/5	部員	5人
・防犯紙芝居等講演会（保育園）	2/26、27	部員	8人
・防犯紙芝居等講演会（幼稚園）	3/6	部員	8人
・各種研修会（随時）			

須高防犯協会の運営

須高地区の犯罪のない安全な地域づくりを目的に、須高3市町村と須坂警察署が連携を取り防犯活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・須高防犯協会連合会分担金 40万円

(2) 活動指標

- ・平成24年度定期総会開催 5/29（須坂市古城荘）
- ・須高防犯チラシの隣組回覧 4回実施

- ・須高防犯協会表彰 表彰者（町関係） 岡埜 哲郎 氏（防犯功労者）
小林 均一 氏（防犯功労者）
原 脩 氏（防犯功労者）

犯罪発生のお知らせ

町内で犯罪が発生した場合、すみやかに同報無線等を通じ町民の皆さんに周知し、注意をうながしました。

(1) 主な支出

- ・なし

(2) 活動指標

- ・振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時放送を実施

行政改革の推進・職員の能力向上（行政改革グループ）

予算事業名：職員研修費

当初予算額 10,116,000 円

最終予算額 10,116,000 円

決算額 8,755,997 円

「すべては町民のために」を合言葉に、職員の「意識改革」と「行動変革」を進めました。職員が「みずから気づき、考え、行動できる、自立（自律）した職員」となるために必要な研修機会を可能な限り提供しました。

内部集合研修の充実とリーダーシップ力、マネジメント力の強化に努めるとともに、広い視野を持つ職員の育成のため海外・県外・民間等の研修に積極的に参加しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|---------|--------|-----------|--------|
| ・ 研修旅費 | 313 万円 | ・ 講師への謝礼 | 7 万円 |
| ・ 研修負担金 | 89 万円 | ・ 職員研修委託料 | 462 万円 |
| ・ 図書購入費 | 4 万円 | | |

(2) 活動指標（主な研修）

● 内部集合研修

- | | | |
|---------------|-------------------|------|
| ・ 新規採用職員 | 4/3・4・5・6・9・10・11 | 14 人 |
| ・ 文書事務研修 | 5/8～9 | 82 人 |
| ・ 交通安全職員研修 | 7/11 | 75 人 |
| ・ 窓口接客とクレーム対応 | 8/3 | 10 人 |
| ・ 笑顔の接遇研修 | 8/22 | 14 人 |
| ・ 比田井和孝氏講演会 | 3/27 | 10 人 |

● 内部能力開発研修

- | | | |
|-----------|----------|------|
| ・ 「聴く力」研修 | 毎月（年12回） | 99 人 |
|-----------|----------|------|

● 派遣研修

① 国際文化アカデミー(JIAM)

- | | | |
|---------------------------------|-----------|-----|
| ・ 海外研修 グローバル人材開発コース | 8/20～9/14 | 1 人 |
| アメリカ サンフランシスコ 他 | | |
| ・ 海外研修 これからの公共のあり方研修 | 9/19～10/1 | 1 人 |
| アメリカ バークレー 他 | | |
| ・ 海外研修「環境とユニバーサルデザインに配慮したまちづくり」 | | |
| ドイツ・フライブルグほか | 9/19～10/1 | 1 人 |
| ・ シニアマネージャー研修 | 10/3・4・5 | 1 人 |

② 長野県市町村職員研修センター		
・ 新規採用職員(前期)	4/12・13	4人
・ 公営企業研修	6/5	1人
・ 税務初任者	6/8・9	1人
・ 中堅行政職員	6/20・21	2人
・ 財務会計研修	6/26・27	2人
・ 条例・規則の読み方作り方	7/26・27	2人
・ 財務事務研修	7/26・27	2人
・ 新規採用職員(後期)	8/27・28	2人
・ 人事・給与担当者研修	9/14	1人
・ 償却資産研修	9/20	2人
・ 住民税事務	11/5	2人
・ 部課長	11/14	7人
③ 長野広域連合		
・ 政策を動かす力～気づきと発想～	7/30	8人
・ やる気を引き出すモチベーション向上研修	8/31	3人
④ その他		
・ 自治体カンファレンス&セミナー	5/23	1人
・ 広報基礎講座	5/24・25	1人
・ 東北大学マルチメディア教育研究棟	5/27・29	3人
・ ネットワーク、情報セキュリティ基礎講座	6/12	1人
・ ヘルス・フィットネスジャパン2012	6/20	1人
・ デジタル動画セミナー	6/21	1人
・ 子供造形教室・成功例の研修	6/25・26	1人
・ 小布施町議会研修視察	6/27・28・29	2人
・ 全国広報広聴研究大会	6/29・30	3人
・ 農作業&ロジカルシンキング パートイベント	6/30・7/1・2	1人
・ 小布施景観研究会視察研修	7/1・2	3人
・ DTPセミナー	7/5・6	2人
・ ホームページセミナー	7/5・6	1人
・ 高井鴻山記念館研修視察	7/5・6	3人
・ ブックフェア	7/4・5・6・7・8	10人
・ フォトショップを使ったWebで使う 画像の作り方と編集	7/10	1人
・ 市町村職員を対象とするセミナー 「歯科口腔保健の推進」	7/27	1人
・ 障害者相談支援従事者初任者研修	8/9・10・21・9/12・13	1人
・ 木造家屋評価実務研修会	8/21・22・23・24	1人
・ リーダーシップ研修	8/30	2人
・ アーカイブズ研究I	9/3・7	1人
・ プレキッズキッチン	9/10	5人
・ 地域づくりを阿蘇に学ぶ学習会	9/20・21	1人
・ デザイン・レイアウトセミナー	9/25・26	1人
・ 予防接種従事者研修会	10/3	1人
・ 映像セミナー	10/5	1人

・ 徴収に関する研修	10/11・12	2 人
・ 出納事務および決算事務の合理的運用実務研修	10/15・16	1 人
・ 写真セミナー・文章セミナー	10/24・25	1 人
・ 東北広報サミット	10/25・26	1 人
・ 全国図書館大会	10/25・26	1 人
・ 新地方公会計財務書類の作成実務	10/30・31	1 人
・ 氷川流域連携・全国大学生政策セミナー	11/3・4・5	2 人
・ 広聴セミナー	11/9	1 人
・ むし歯予防全国大会	11/18	1 人
・ 図書館総合展	11/20・21・22	2 人
・ リスクマネジメント研修会・基本編	12/9	1 人
・ 市町村セミナー「生活支援戦略について」	12/14	1 人
・ 住民サービスと情報システム全体最適化 に向けた先進地自治体訪問研修	10/11・12	4 人
・ 自治体クラウド推進セミナー	1/16	1 人

⑤ 町事業、部門主催

・ まちづくり大学	6/4・7/9・8/20・10/15・2/1	22 人
-----------	------------------------	------

● 自主研修

・ 長野移動保健師・栄養士学校	4/8・5/27・7/15・8/25・10/7・1/14	42 人
・ 保健活動を考える自主的研究会	4/21・22	6 人

(3) 活動指標の推移

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
参加人数	233人	305人	654人	765人	487人
職員研修費	426万円	703万円	732万円	774万円	876万円

※2.1.1職員研修費での支出分のみ対象、各部門の事業費で支出する専門研修、視察は除く

職員の健康管理と福利厚生（総務グループ）

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 3,693,000 円 最終予算額 3,693,000 円 決算額 3,232,020 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

(1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	171 万円
・ 人間ドック検診の委託	97 万円
・ 職員団体生命保険料	37 万円
・ 職員への福利厚生への交付金	18 万円

(2) 活動指標

・ 受診者数	
健康診断	150 人
※平成20年度よりヘモグロビンエーワンシーを追加	
人間ドック	58 人

(3) 活動指標の推移

・ 受診者数の推移

(単位：人)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
健康診断		125	134	144	163	150
人間ドック	1泊	6	5	9	6	5
	日帰り	47	54	53	49	53

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 30,390,000円 最終予算額 30,432,000円 決算額 30,380,154円

(1) 主な支出

・ 特別職人件費 3,038万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 147,202,000円 最終予算額 155,482,000円 決算額 154,745,331円

(1) 主な支出

・ 職員人件費 1億5,475万円

2 広報広聴費 26,555,455

決算事項別明細書 P33 ~

町政懇談会の開催（行政改革グループ）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会を自治会単位で開催しました。

(1) 主な支出

・ なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・ 町長より重点施策の進捗状況の報告
 - ・ 保育園・幼稚園・エンゼルランドセンターの将来計画について
 - ・ 地域の課題、町政に関して住民の皆さんとの意見交換

自治会	開催日	場 所	町民	議員	職員	その他	計
松 村	6月13日(水)	公会堂	20	0	13	2	35
中 町	6月15日(金)	公会堂	7	2	10		19
上 町	6月17日(日)	公会堂	14	2	12		28
中 扇	7月03日(火)	公会堂	24	1	14		39
松 川	7月04日(水)	公会堂	5	1	8		14
羽 場	7月18日(水)	公会堂	21	1	11		33
飯 田	7月20日(金)	公会堂	25	2	14		41
千 両	7月23日(月)	公会堂	14	1	9		24
クリトピア	7月24日(火)	コミュニティーセンター	12	1	10		23
雁 田	7月31日(火)	公会堂	15	1	11		27
清 水	8月23日(木)	公会堂	18	1	11		30
伊勢町	8月25日(土)	公会堂	12	1	8		21
中子塚	8月26日(日)	公会堂	26	1	13		40
六 川	8月27日(月)	公会堂	11	4	11		26
矢 島	8月29日(水)	公会堂	23	1	10		34

大島	8月31日(金)	公会堂	11	1	13		25
北岡	9月02日(日)	公会堂	22	1	9		32
中条	9月03日(月)	公会堂	22	1	10		33
福原	9月04日(火)	公会堂	10	1	10		21
中央	9月11日(火)	公会堂	10	1	9		20
水上	9月17日(月)	公会堂	9	1	11		21
横町	9月20日(木)	公会堂	16	1	8		25
林	9月21日(金)	公会堂	22	3	12		37
押羽	9月26日(水)	公会堂	21	1	9		31
松の実	9月29日(土)	公会堂	16	1	10		27
東町	9月30日(日)	公会堂	14	2	9		25
栗ガ丘	10月09日(火)	公会堂	15	1	12		28
山王島	10月15日(月)	公会堂	19	1	11		31

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など のべ 346件
- ・ 町報2012年11月号にご意見、ご提言の一部を紹介、回答 2ページ

(3) 活動指標の推移

- ・ 町政懇談会参加者の推移

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
開催回数	9	9	10	10	28
参加人数	327	328	331	330	790
1会場平均参加数	36.3	36.4	33.1	33.0	28.2

(職員等を含む)

私の意見箱の設置 (行政改革グループ)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町内各所(31カ所)に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。また、それらのご意見を事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内31カ所(各公会堂、保健センター前など)
- ・ 投書数 24通

(3) 活動指標の推移

- ・ 「私の意見箱」投書数(ただし平成21年度以降は、高井鴻山記念館内の意見は除く)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
投書数	87	17	14	15	24

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当部門で検討するとともに、施策への反映を検討しました。

なお、高井鴻山記念館に設置している意見箱は、町を訪れての感想が多いため教育委員会で管理しています。

カメラ・ビデオの撮影、写真・映像のデータ保存（行政改革グループ）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 1,288,000 円 最終予算額 1,288,000 円 決算額 1,205,216 円

今の小布施町を後世に伝えるため、写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。また、各種記念イベントをカメラリポーターやビデオリポーターの皆さんに撮影していただきました。

(1) 主な支出

- ・ 写真用紙、記録用媒体などの購入 2 万円
- ・ カメラ・ビデオリポーターの報酬 36 万円
- ・ 臨時職員賃金 78 万円

(2) 活動指標

【リポーターの人数】

- ・ カメラリポーター 5 人
- ・ ビデオリポーター 3 人

【撮影内容】

- ・ 小布施見にマラソン
- ・ キッズキッチン
- ・ くりんこ祭り
- ・ 若者会議
- ・ 町民運動会
- ・ ゆるキャラ大集合
- ・ 六斎市
- ・ おぶせミュージアム20周年記念事業
- ・ 音楽祭など町内の各種イベント など

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。記録したものをDVDにし図書館に展示することで、利用者に見て楽しんでいただけるようにしています。

広報で撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

「町報おぶせ」の発行（行政改革グループ）

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 9,322,000 円 最終予算額 9,337,000 円 決算額 9,336,670 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供だけでなく広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにも参加していただく「双方向の情報誌」として月1回発行しました。

(1) 主な支出

- ・ 編集用ソフトなどの購入 24 万円
- ・ 町報の印刷 806 万円
- ・ 広報員の謝礼 11 万円
- ・ カメラレンズなどの備品購入 82 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月1回発行 4,500部/回
- ・ 町内全戸配布 3,697世帯（平成25年3月号）
- ・ 有償配布（個人・団体） 55 部
- ・ 無償配布（団体） 73 団体
- ・ 無償配布（個人・寄稿者） 29 部

○24年度町報の主な内容

4月号	●特集：行政組織、当初予算、3月会議	10月号	●特集：ブルムリーの故郷を訪ねて
5月号	●特集：小布施の春 花咲く	11月号	●特集：中島千波館開館20周年 その先を描く
6月号	●特集：小布施と水戸岡鋭治	12月号	●特集：輝きに魅せられて
7月号	●特集：挑戦の夏	1月号	●特集：巳年の抱負
8月号	●特集：安心をつなげる	2月号	●特集：笑顔の連鎖
9月号	●特集：小布施のエネルギー予想図を描こう	3月号	●特集：謡が聞こえる

(3) 活動指標の推移

・町報発行の推移

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
印刷費	706万円	702万円	803万円	807万円	806万円
総ページ数	272	266	278	294	312
月平均ページ数	22.7	22.1	23.2	24.5	26

お知らせ記事中心のインフォメーション広報から、情報を掘り下げ特集記事を通して住民と一緒に考えていくインテリジェンス広報にシフトしました。

同報無線(防災行政無線)の運用・整備(行政改革グループ)

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 3,433,000 円 最終予算額 6,190,000 円 決算額 6,134,469 円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・保守点検の委託 年2回 48 万円
- ・同報無線局再免許更新委託料 5 万円
- ・同報無線戸別受信機の購入 554 万円

(2) 活動指標

- ・1日4回の定時放送(朝・昼・夜(2回))と2回のチャイムの実施
- ・夕焼け小焼けの音楽放送
 - 7月26日～8月31日 : 18時
 - 9月1日～30日 : 17時30分
 - 10月1日～31日 : 17時
 - 11月1日～1月31日 : 16時30分
 - 2月1日～3月31日 : 17時
- ・小学下校時の見守りの放送(BGM いかのおすし) 平日
- ・戸別受信機の更新(転入世帯・故障世帯) 181台
- ・保守点検の実施(8・2月の2回)～同報無線親局装置一式、屋外子局一式(8カ所)
 - ※子局設置箇所…役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所
 - 8月点検(期間:平成24年8月8日) ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
 - 2月点検(期間:平成25年2月21日) ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充

(3) 活動指標の推移

・戸別受信機の交換

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
交換自治会	中町・中央	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	200台	100台	103台	130台	108台	181台
交換率	70.8%	76.8%	78.0%	80.1%	81.9%	85.7%

戸別受信機の交換率(平成24年度末) 85.7%

(交換未実施自治会 東町・伊勢町・中扇・横町・林)

「ここに使います ことしの予算！」の発行（総務グループ） 予算事業名：予算事業説明書作成事業費
 当初予算額 1,300,000 円 最終予算額 1,262,000 円 決算額 1,040,100 円

その年の予算の使い道や事業などを、なるべく分かりやすくまとめた「ここに使います ことしの予算！」を発行し、全戸にお配りしました。また、今後の作成の参考とするため、「ここに使います ことしの予算！」の発行についてアンケートを実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の印刷製本 102 万円
- ・ 「アンケート用はがき」の印刷 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 「ここに使います ことしの予算！」印刷部数 3,700 部（全戸配布）
- ・ アンケートの実施

実施期間 平成24年4月20日～5月末日まで

実施方法 町報4月号と一緒に「予算事業説明書」とアンケート用のはがきを全戸配布。
アンケートを郵送による返信、私の意見箱で回収。

回答総数 173人（男・105人、女・64人、不明・4人）

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
印刷費	136万円	120万円	120万円	114万円	102万円
作成部数	3,800部	3,800部	3,800部	3,800部	3,700部

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

【アンケート結果から】

記事の内容については、各事業の内容や金額、充当財源等を詳細に掲載していることもあり、「分かりやすい」という意見が大半を占めました。その一方で、内容が細くなるほどページ数も多くなり、全体が俯瞰しにくい、あるいは全戸配布は必要ないとの意見も多くいただきました。アンケート結果を踏まえて、これまでの詳細な予算事業説明書については町ホームページでの掲載や希望者への配布に変更しこれまで通り必要な説明責任にも応えられるようにするとともに、全戸へ配布する場合には、予算の概略等をダイジェスト版として簡略にまとめ配布する方法に変更していきます。

今後も小布施のまちづくりに興味を持っていただくための一つの方法として、より見やすく、分かりやすくお伝えできるよう努めていきます。

グラフおぶせの作成（行政改革グループ） 予算事業名：グラフおぶせ作成事業費
 当初予算額 2,604,000 円 最終予算額 3,339,000 円 決算額 3,339,000 円

未来を見つめながら小布施の今のまちづくりの姿を活写する、ふるさと生活誌「グラフおぶせ」を発行し、町内に全戸配布しました。

(1) 主な支出

- ・ グラフおぶせ作成委託料 313 万円

(2) 活動指標

- ・ 発行部数 5,000 部
- ・ 情報発信効果を高めるため、雑誌「KURA」と協力して製作・発刊しました。

地域・観光情報発信ラジオ番組の制作（行政改革グループ）

予算事業名：町政情報発信事業費

当初予算額 5,500,000 円

最終予算額 5,500,000 円

決算額 5,500,000 円

小布施町・高山村・須坂市の「地域情報・観光情報・話題・グルメ・観光・地域の民話・イベント」等にスポットを当てたラジオ番組を制作し、長野県域に幅広く小布施の情報を届けました。県の緊急雇用創出事業を活用しました。

(1) 主な支出

- ・ ラジオ番組制作の委託 550万円

(2) 活動指標

- ・ ラジオ番組制作委託先 信越放送株式会社（SBCラジオ）
- ・ 放送期間 平成24年4月1日～平成24年9月30日
毎週日曜日 13:00～14:00の間で約18分
番組名「とれたてラジオ！ 小布施町」
- ・ 放送回数 23回
4/15・22・29
5/6/13・20・27
6/3・10・17・24
7/1・8・15・29
8/5・12・19・26
9/2・9・16・23
- ・ 放送内容 町探索レポート、郷土料理、果樹園訪問、くりんこ祭り
おぶせミュージアム、人力車、くりんこ祭り、丸茄子特集
若者会議など
- ・ 新規雇用者数 2名

定住支援相談窓口（定住支援センター）の開設（行政改革グループ）

当初予算額 0 円

最終予算額 0 円

決算額 0 円

小布施の強み・好条件を活かし、小布施に住みたい、家を持ちたいという皆さんに対する相談の窓口を開設、空き家・空き店舗を募集し、マッチングを行いました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 空き家情報登録制度の創設
- ・ 空き家・空き店舗の募集
相談等件数／空き家6件、空き店舗4件、空き倉庫2件
- ・ 移住希望者の相談、マッチング
相談件数／電話等200件以上、現地案内100件以上
相談から物件成約（賃貸、売買）につながった件数／住宅5件、企業1件

3	財政管理費	3,787,636	決算事項別明細書	P33 ~
財務会計システムの運用など（総務グループ）			予算事業名：財政管理費	
当初予算額	3,756,000 円	最終予算額	3,794,000 円	決算額 3,787,636 円
<p>予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財務会計システムの保守委託 158 万円 ・ 財務会計システムの使用料 154 万円 ・ 水道事業会計繰出金 41 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財務会計システム システム名 財務会計システム 起債システム ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、各科管理、データ活用等 ・ 財務会計システム保守 バージョンアップ、制度改正等による機能の変更等に対応 				
4	会計管理費	3,134,724	決算事項別明細書	P33 ~
会計事務（税務グループ）			予算事業名：会計管理費	
当初予算額	3,568,000 円	最終予算額	3,568,000 円	決算額 3,134,724 円
<p>町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役場全体で使うコピー用紙など 110 万円 ・ 口座振替などの手数料 132 万円 ・ 決算書などの印刷代 51 万円 ・ その他の経費 20 万円 <p>(2) 活動指標</p> <p>【会計事務の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管 ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管 ・ 給与の支払事務及び給与簿の保管 ・ 物品の出納及び保管 ・ 決算の調製 				
5	財産管理費	292,332,886	決算事項別明細書	P34 ~
町有財産の維持管理（総務グループ）			予算事業名：町有財産管理費	
当初予算額	4,475,000 円	最終予算額	11,713,000 円	決算額 11,295,070 円
<p>来庁者の駐車スペースの確保のため役場西側駐車場等の土地の借り上げを行いました。また町有林の保全・育成を進めるため長野森林組合に委託し間伐事業を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地借上料 400 万円 ・ 町有林管理委託料 723 万円 				

(2) 活動指標

- ・ 役場西側駐車場の借り上げ 800 m²
- ・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ 5,330 m²
- ・ 町有林の間伐 12.15 ha (搬出間伐8.53ha、切捨間伐3.62ha、搬出間伐材積556m³)

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ95台の駐車可能台数を確保
旧丸林倉庫 役場倉庫として活用

基金(貯金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：町有財産管理費

当初予算額 364,000 円 最終予算額 246,618,000 円 決算額 246,576,487 円

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を活用し財政調整基金の積立てを行いました。また、財政調整基金、減債基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子繰出し、大規模建設事業資金積立基金や小布施ふるさと応援基金への積立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 財政調整基金への積立て 1億3,000 万円
- ・ 大規模建設事業資金積立基金への積立て 9,082 万円
- ・ 小布施ふるさと基金への積立て 408 万円
- ・ 土地開発基金への繰出し 2,078 万円

役場庁舎の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 16,606,000 円 最終予算額 17,483,000 円 決算額 17,104,393 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------------|--------|----------------|--------|
| ・ 庁舎の光熱水費 | 673 万円 | ・ 灯油代 | 161 万円 |
| ・ 庁舎の修繕料 | 306 万円 | ・ 清掃業務委託料 | 159 万円 |
| ・ エレベーター保守管理の委託 | 59 万円 | ・ 消防用設備保守点検委託料 | 44 万円 |
| ・ トイレ洗浄器の借り上げ | 29 万円 | ・ 電気保安業務委託料 | 38 万円 |
| ・ ケヤキ等手入れ委託料 | 13 万円 | ・ 清掃用具の使用料 | 14 万円 |
| ・ 自動ドア保守管理委託料 | 19 万円 | ・ 庁舎用消耗品費 | 61 万円 |

(2) 活動指標

- | | | |
|--------------|-------|----------------|
| ・ エレベーター保守管理 | 3 施設 | 毎月実施 |
| ・ 消防用設備保守点検 | 32 施設 | 年1回実施 |
| ・ 自動ドア保守点検 | 8 施設 | 年4回実施(うち庁舎分支出) |

エレベーター点検	故障箇所なし
消防用設備点検	不良・不備等29施設
自動ドア保守点検	故障箇所なし

庁用車の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 10,665,000 円 最終予算額 11,801,000 円 決算額 11,800,336 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ ガソリン代 296 万円
- ・ 自動車損害保険料 160 万円
- ・ 車検、定期点検代 278 万円

- ・庁用車のリース料 290 万円
- ・高速道路利用料金 109 万円
- ・タイヤ等消耗品費 43 万円

(2) 活動指標

- ・車検19台
- ・6カ月点検 5台
- ・12カ月点検 9台
- ・3カ月点検 1台
- ・保有台数（リース車両除く）
 - ・中型乗用自動車 1台
 - ・特殊自動車 2台
 - ・軽貨物自動車 8台
 - ・普通乗用自動車 3台
 - ・軽乗用自動車 6台
 - ・普通（小型）貨物自動車 3台
 - ・普通貨物自動車 2台

庁舎等の整備（総務グループ）

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	5,574,000 円	決算額	5,556,600 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

庁舎の受変電設備の改修を行いました。

(1) 主な支出

- ・受変電設備改修工事 525 万円
- ・工事の設計監理委託 31 万円

(2) 活動指標

- ・庁舎の受変電設備の改修

6	企画費	24,077,006	決算事項別明細書	P34 ～
---	-----	------------	----------	-------

長野広域連合への負担（総務グループ）

予算事業名：広域行政推進費

当初予算額	2,879,000 円	最終予算額	2,879,000 円	決算額	2,879,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

近隣市町村と協力し広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行うとともに、ガイドブックやホームページなどにより小布施町を含む9市町村の情報発信を行いました。

(1) 主な支出

- ・長野広域連合負担金 288 万円

(2) 活動指標

- ・「人が集う地域づくりプロジェクト事業」の展開
 - 体験型ガイドブックの作成
 - 地元の特産物で作った「しあわせドーナッツ&スープ」の販売
 - 東京（8/18）、金沢（9/28）、松本（10/21）でのPRイベントの実施
- ・広域的課題調査と検討
- ・職員共同研修
 - 講演会：「政策を動かす力 ～気づきと発想～」
 - 【講師】東京都副知事 猪瀬直樹 氏
 - 【日時】H24. 7. 30 【場所】長野市役所第2庁舎10階 講堂 【参加】職員8名
 - 研修会：「やる気を引き出す！モチベーション向上研修」
 - 【講師】㈱インソース 大塚友子氏
 - 【日時】H24. 8. 31 【場所】長野市城山分室 大会議室 【参加】職員3名
 - 研修会：「BRAINPOWER研修」
 - 【講師】㈱B&Mアーティストプロデュース 藤原恵津子 氏
 - 【日時】H24. 11. 5 【場所】長野市城山分室 大会議室 【参加】職員5名

- 講演会：「話すのってむずかしい!?～坂ちゃんのコミュニケーション術」
 【講師】信越放送㈱ パーソナリティー 坂橋克明 氏
 【日時】H25. 1. 30 【場所】長野市役所第2庁舎10階 講堂 【参加】職員2名
- ・出張スポーツ交流事業
- 野球（信濃グランセローズ）
 【日時】H24. 7. 10 【場所】小布施町営グラウンド
 【参加】小布施町リトルリーグ 約50人
- サッカー（AC長野パルセイロ）
 【日時】H24. 8. 8 【場所】栗ガ丘小学校グラウンド
 【参加】小布施町スポーツ少年団 約43人
- バスケットボール（信州ブレイブウォリアーズ）
 【日時】H25. 2. 4 【場所】小布施町文化体育館
 【参加】小布施町子ども教室 約40人
- サッカー（AC長野パルセイロ）
 【日時】H25. 2. 26 【場所】幼稚園遊戯室
 【参加】幼稚園年長 約31人
- バスケットボール（信州ブレイブウォリアーズ）
 【日時】H25. 3. 11 【場所】小布施町総合体育館
 【参加】小布施中学校 約35人

いやしとつづやきのゆるキャラ「おぶせくりちゃん」「おぶせまるんちゃん」(行政改革グループ)

予算事業名：イベントPR費

当初予算額 2,684,000 円 最終予算額 5,161,000 円 決算額 4,735,201 円

Twitter（ツイッター）で小布施をつぶやくゆるキャラ「おぶせくりちゃん」「おぶせまるんちゃん」の着ぐるみを制作し、ゆるキャラファンとTwitterファンの相乗効果により、町の魅力を全国に発信しました。

また、イベントや町営・民間美術館等の企画展の情報等を掲載したイベントガイドを作成し、町内の全世帯とホテル・旅館・駅等の観光客の出入りする施設や、報道機関等に配りました。

(1) 主な支出

・ キャラクター商標登録出願・登録査定料	105 万円
・ キャラクター着ぐるみ制作	98 万円
・ キャラクターデビュー記念グッズ製作	84 万円
・ イベントガイド（春、夏、秋、冬）の印刷	80 万円
・ キャラクターお披露目イベント会場設営等委託	37 万円
・ キャラクターお披露目イベント出演者謝礼等	31 万円

(2) 活動指標

・ 9月23日	お披露目イベントの開催 北斎ホール 参加者数約500人
・ 10月13日・14日	すみだまつり（東京都墨田区）
・ 10月20日・21日	小布施六斎市2012
・ 10月27日・28日	戸田市商工祭、渋谷区イベント
・ 11月10日	墨田区都市農村交流
・ 11月25日	晩秋のおぶせ健康散策ウォーキング
・ 12月2日	東日本・栄村大震災被災地支援チャリティ コカリナコンサート
・ 12月14日	クリスマスコンサート
・ 1月14日	安市
・ 2月24日	小布施着物コンテスト
・ 2月25日	小布施祭りin名古屋

- ・ 3月10日 分館対抗バドミントン
- ・ 3月20日 おぶせ観光交流メッセ
- ・ 3月30日 やなな引退イベント（岐阜県岐阜市柳ヶ瀬）
ほか、計22回出演

- ・ 小布施案内発行部数
 - ・ 夏の小布施案内2012 40,000部
 - ・ 秋の小布施案内2012 45,000部
 - ・ 冬の小布施案内2012-2013 16,000部
 - ・ 春の小布施案内2012 50,000部

【配布箇所】

町内世帯、町営・民営美術館等、高山温泉郷、山ノ内旅館・ホテル、長野市内等ホテル、観光情報センター・観光協会等、旅行者、報道関係 など

墨田区との交流（交流グループ）

予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額 656,000 円 最終予算額 463,000 円 決算額 462,127 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、すみだ伝統工芸技人展を開催しました。人・物の往来を密にすることで、教育・産業など多分野での交流・連携を深めました。

(1) 主な支出

- ・ 会場設営、製作実演等謝礼 20 万円
- ・ 職人宿泊費 15 万円
- ・ 歓迎交流会 11 万円

(2) 活動指標

- ・ すみだ伝統工芸技人展
- ・ 開催期日 5月3日(木)～6日(日) 4日間
- ・ 開催場所 おぶせミュージアム・中島千波館 木造館
- ・ 主催 墨田区伝統工芸保存会

【作品展示】

「現代歌舞伎俳優隈取表装（いまもようおぶせのかおみせ）」と題し、江戸表具の特別展示を中心に作品展示を実施。

【製作実演】

「表装肌裏打作業」や「からくり子屏風作り」などの体験コーナーと合わせ、江戸表具の実演を実施。

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
開催日数	7日	6日	5日	5日	5日	4日
職人滞在	延42人	延44人	延39人	延43人	延56人	延20人
来場者数	2,041人	2,443人	2,852人	2,032人	2,275人	682人

東京スカイツリーへの墨田区伝統工芸保存会の常設ブースの設置に伴い、小布施での展示会は期間、規模ともに若干の縮小版となりました。次年度以降、開催時期や内容の見直しも検討しつつ、墨田区との交流を一層深めていきます。

地域間交流の推進（交流グループ） 予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額	644,000 円	最終予算額	1,011,000 円	決算額	1,010,172 円
-------	-----------	-------	-------------	-----	-------------

東京墨田区などこれまで交流のある市町村のほか、新たな地域とも人・物・情報の交流を通じて信頼関係を築き、まちづくりの一層の活性化を目指しました。

(1) 主な支出

- ・ 物産展等交流事業旅費 64 万円
- ・ 物産展等交流事業交付金、負担金 31 万円

(2) 活動指標

① すみだの手しごと作品展出展

- ・ 期 日 6月23日(土)～24日(日)
- ・ 場 所 すみだパークスタジオ（東京都墨田区）
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、小布施町の情報発信、現地住民との交流

② 和田de路地祭出展

- ・ 期 日 9月16日(日)～17日(月)
- ・ 場 所 和田まちなかの路地（福井県高浜町）
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、小布施町の情報発信、現地住民との交流

③ 信州 須坂・小布施・高山マルシェ開催

- ・ 期 日 10月23日(火)～25日(木)、10月30日(火)～11月1日(木)、11月13日(火)～15日(木)
- ・ 場 所 アパートメントホテル北野アームス（東京都千代田区）
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、須高3市町村の情報発信、現地住民との交流

④ 小布施祭りin名古屋出展

- ・ 期 日 2月25日(月)
- ・ 場 所 金山総合駅連絡通路橋（愛知県名古屋市）
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、小布施町の情報発信、現地住民との交流

墨田区での出展については伝統工芸保存会とのご縁から小布施町と墨田区のつながりを紹介する機会として、北陸・東海での出展についてはこれまで交流の少なかった地域との関係性を強化するために実施しました。また、小布施町単独の取り組みだけでなく、地域としての魅力を発信するため須坂市、高山村との協働により首都圏で物産展を開催しました。

物語ボックスの修繕（交流グループ） 予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額	364,000 円	最終予算額	219,000 円	決算額	218,400 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

設置から10年以上が経過し、老朽化が見られる町内10か所の物語ボックスの点検及び修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 修繕料 22 万円

民間国際交流の支援（交流グループ） 予算事業名：国際交流事業費

当初予算額	120,000 円	最終予算額	120,000 円	決算額	96,580 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

国際交流クラブの皆さんによる「国際ボランティアワークキャンプ」は一時休止中ですが、まちづくり委員会が中心となって取り組んだ小布施在住の外国籍の方々と町民の皆さんとの「異文化交流会」の開催をサポートしました。また、これまで各種ホームステイ等にご協力いただいた町内のご家庭のゆるやかなネットワークづくりを目指す「ホストファミリー懇談会」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ ホストファミリー懇談会 10 万円

(2) 活動指標の推移

- ・ ホームステイ等受入家庭数 (単位：軒)

年 度	国際ボランティアワークキャンプ*		日米学生会議	音楽祭(京大生)	小布施若者会議
	平成20年度	平成21年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
受入家庭数	6	5	32	37	48

基金(貯金)利子の積立て(交流グループ)

予算事業名：国際交流事業費

当初予算額 2,000 円 最終予算額 8,000 円 決算額 7,000 円

教育、文化、産業および社会福祉制度等の国外研修を行う人に対して資金の貸し付けを行う国外研修資金貸付基金に利子の繰り出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 国外研修資金貸付基金への利子繰出金 0.7 万円

小布施まちづくり委員会の運営(交流グループ)

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額 1,192,000 円 最終予算額 1,192,000 円 決算額 611,226 円

より多くの声の集約と、町民の知識や力をまちづくりに活かしていくため、様々な立場の人が情報を共有し、自由に意見を交わしながらまちづくりを考え、その実現に向けて取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 活動交付金 61 万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 84人
- ・ 部会数 6部会
- ・ 全体会開催 3回
- ・ 運営委員会開催 4回
- ・ 部会開催 57回

	期 日	場 所	内 容
全体会	5月25日(金) ほか2回	公民館講堂	事業計画の検討、各部会の進捗状況の報告、提言案の検討 など
運営委員会	5月15日(火) ほか3回	公民館第2学習室 ほか	各部会の進捗状況の報告、提言案の検討、全体会の進め方、広報紙の発行、歴代役員会の開催 など
安全を考える部会	5月18日(金) ほか10回	議会控室 ほか	災害グッズの体験、「安全を考えるセミナー 住まいと防災」の開催 など
環境を考える部会	4月16日(月) ほか10回	公民館第1学習室 ほか	「食の循環から環境を考える講演会・ワークショップ」の開催、「生ごみの大きな循環と小さな循環による元気野菜作りの提言書」提出 など
福祉を考える部会	5月18日(金) ほか10回	議会控室 ほか	町内福祉施設の現状調査、近隣市町村福祉施設の視察 など
交流を考える部会	4月23日(月) ほか11回	北斎ホール講習室	「子どもとのまち歩き」の実施、震災支援「ピアイベント」の開催、駅前活性化「エキカツ」への参加 など
千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用を考える部会	11月1日(木)	公民館第1学習室	「千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用に向けた提案の募集と選定に関する提言」提出後、町の公募の状況を注視しつつ休会中
共育を考える部会	5月26日(土) ほか10回	公民館第2学習室 ほか	「おぶせ未来共育会議」の開催、「ちょこっと冒険遊び場」への協力、「小布施町の子どもの教育(共育)ランドデザイン」の検討 など
その他の活動			「魚沼市まちづくり委員会」との交流・意見交換、「相馬野馬追ツアー」への参加・協力、「緑のかけ橋まつり」への出展 など

全体会を様々な人が自由に集う交流の場と位置づけ楽しい活動に心がけるとともに、町内外のいろいろな団体やグループの皆さんとの交流・連携にも力を入れました。

まちじゅうをキャンパスに（交流グループ）**法政大学・小布施町地域創造研究所の運営（交流グループ）**

予算事業名：官学協働事業費

当初予算額 3,435,000 円 最終予算額 3,406,000 円 決算額 2,507,300 円

東京理科大学、信州大学に続く三つめの民学官協働の研究機関として平成23年に開設した「法政大学・小布施町地域創造研究所」は、定住促進など町の重要施策に対する助言を行うとともに、小布施若者会議の企画運営に関わるなど町内外の若者同士をつなげる活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師等謝礼 218 万円
- ・ 打合せ等旅費 25 万円

都市農村交流の推進による定住人口増加のモデル実験（交流グループ）

予算事業名：新しい公共の場づくりのためのモデル事業費

当初予算額 12,405,000 円 最終予算額 11,555,000 円 決算額 11,550,000 円

都市農村交流の一層の推進を図り、都会にお住まいの方々が小布施の生活文化に触れ、地方ならではの価値観や田舎暮らしに魅力を感じていただくことで、将来的な定住人口の増加につなげるモデル実験を23～24年度の2カ年で実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 業務委託料 1,155 万円

(2) 活動指標

① 小布施若者会議の実施

- ・ 目的 全国から若者が小布施に集まり、社会に対する想いを主張し、町全体をフィールドに議論を繰り広げ、日本の、地方の、そして自分自身の未来像を描き、全国に向けて発信する
- ・ 期 日 9月7日(金)～9日(日)
- ・ 会 場 総合体育館、北斎ホール、役場、まちとしょテラソ、健康福祉センター、小学校特別教室棟 ほか
- ・ 参加者 全国の35歳以下の社会人、学生など200名
- ・ プログラム

【小布施を知る1日目】

- 対談・キックオフセッション
一橋大学名誉教授 野中郁次郎 氏、法政大学大学院教授 中嶋聞多 氏、町長
- 小布施を知るツアー
参加者が12のグループに分かれツアーガイドの協力のもと町内をまち歩き
- ホームステイ・テラステイ
町内48軒の個人宅と3軒のお寺に協力いただき参加者をホームステイで受け入れ

【議論する2日目】

- まち中会議場(チーム議論)
町内の農家や企業に協力いただき、畑や店舗など町のいたる所を会議場に
- パネルディスカッション
町内の若手経営者や地方で活躍する先駆者が体験談などを語る
- ポスターセッション／オールナイトミーティング
役場やテラソ、小学校特別教室棟などを会場に徹夜覚悟で提案に磨きをかける

【提案・発信する3日目】

- プレゼン大会予選・決勝
36チーム3会場に分かれ予選を行い、各会場の上位2チーム計6チームが決勝に
北斎ホールで行った決勝には参加者に加えホストファミリーなど町民も多く参加

② 都市農村交流の推進

・ 若者会議提案等実現化支援

○小布施L A B

若者会議参加者などが定期的に小布施に集まり、町民との対話を通じて新たなアイデアを生み出し実現につなげる活動を支援

○小布施家族会議

2/9～10「小布施の暮らし体験ツアー」開催を支援

複数のチームが若者会議終了後も継続的な活動に至るなど、この会議や町に対する参加者の満足度が高かった背景として、ホームステイなどを受け入れてくださった町民の皆さんのホスピタリティの高さと志の高い参加者が多く訪れていたことなどが要因としてあげられます。反省点を踏まえ、次年度以降の開催を検討していきます。

各種交流事業のサポート（交流グループ）

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

町民の皆さんが中心となって、内外の関係者と協力しながら企画運営する各種の交流事業をサポートしました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

① 境内アート小布施×苗市2012

- ・ 期 日 4月21日(土)～22日(日)
- ・ 場 所 玄照寺
- ・ 内 容 全国のアート・クラフト作家130ブースのほか、骨董、飲食などあわせて160ブースが出展、まちとしょテラソの一箱古本市も同時開催。
- ・ 主 催 境内アート小布施×苗市実行委員会（町後援）

② 第10回北信濃小布施映画祭

- ・ 期 日 11月17日(土)～18日(日)
- ・ 場 所 北斎ホール
- ・ 内 容 選りすぐりの名作映画3本を上映。前日には「前夜祭」として、60秒シネマコンペティションの歴代受賞作品を上映。
- ・ 主 催 北信濃小布施映画祭実行委員会（町後援）

「境内アート小布施」は、全国から130ブースもの作家が集うアートとクラフトの祭典として定着しました。作家はリピーターも多く、町民の皆さんとの交流も深まっています。「北信濃小布施映画祭」は10年目を迎え、更なる活性化が期待されます。

7	地域づくり事業費	15,182,225	決算事項別明細書	P35 ~
自治会活動の支援（総務グループ）			予算事業名：自治会活動費	
当初予算額	6,788,000 円	最終予算額	6,837,000 円	決算額
				6,831,191 円
自治会や自治会連合会、環境美化協議会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。				
(1) 主な支出				
	・ 自治会事務委託料		397 万円	
	・ 自治会連合会、環境美化協議会交付金		162 万円	
	・ 自治会活動保険掛金		88 万円	
	・ その他の経費		36 万円	
(2) 活動指標				
	・ 自治会長会議の開催（4月16日、6月7日、2月10日）			
	・ 研修視察の実施（自治会連合会事業）平成24年5月15日～17日/自治会長14人、職員4人			
	研修視察地：九州方面（知覧町、霧島市、人吉市、阿蘇デザインセンター）			
	研修目的：まちづくり視察（歴史文化、まちづくり、広域観光 ほか）			
	・ 議会傍聴（6月7日） 27人			
	・ 自治会消防施設点検（連合会事業） 27施設（自治会独自での実施分を除く）			
コミュニティ地区活動の支援（総務グループ）			予算事業名：コミュニティ推進事業費	
当初予算額	5,837,000 円	最終予算額	5,788,000 円	決算額
				5,108,034 円
行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支えあいの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
	・ 地域づくり活動事業補助金（事業、4地区）		29 万円	
	・ コミュニティ地区職員設置交付金（7地区）		420 万円	
	・ その他の経費		62 万円	
(2) 活動指標				
	【地域づくり活動事業】			
	・ マレットゴルフ大会（第3コミュニティ地区）			
	・ ふれあい公園祭り、マレットゴルフ大会（第5コミュニティ地区）			
	・ 納涼盆踊り大会、スポーツ交流会、落語会（北部コミュニティ地区）			
	・ マレットゴルフ大会、環境施設研修（東部コミュニティ地区）			
	【コミュニティ地区職員】			
	・ 町報などの配達、推進協議会の事務、地区内団体経費等の徴収、通知等の作成・印刷など			
まちづくり活動の支援（総務グループ）			予算事業名：まちづくり活動推進事業費	
当初予算額	6,000,000 円	最終予算額	8,500,000 円	決算額
				3,243,000 円
「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。				
(1) 主な支出				
	・ まちづくり活動補助金		74 万円	
	・ 一般コミュニティ助成事業（宝くじ助成）		250 万円	

(2) 活動指標

- ・ 一般コミュニティ助成事業宝くじ助成 飯田自治会「神楽の新調」 250.0 万円
- ・ 小布施和楽の会 まちなかに祭り囃子で彩りを事業 25.3 万円
(10月開催のおぶせ六斎市、1月安市、8月お花市で披露)
- ・ 小布施の食文化～耕人舎の活動を通してみる伝統と地域文化の継承事業～ 49.0 万円

(3) 活動指標の推移

まちづくり活動事業補助金の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業数	1件	1件	3件	3件	2件
補助金額	46万円	10万円	139万円	227万円	74.3万円

8	消費生活対策費	121,943	決算事項別明細書 P35 ～
---	---------	---------	----------------

消費生活対策活動の推進（生活環境グループ）

予算事業名：消費生活対策費

当初予算額	191,000 円	最終予算額	191,000 円	決算額	121,943 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法の被害に遭わないための情報提供や相談活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 消費者の会活動交付金 7 万円
- ・ 消費者行政活性化等オリジナル事業等 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 消費者の会総会 5月17日 公民館
- ・ 視察研修 2月21日 研修視察（飯田市）
- ・ 消費生活展の開催 10月28日
- ・ 暮らしのセミナー参加 5 回

(3) 活動指標の推移

- ・ 消費生活相談件数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
相談件数	37件	8件	5件	12件	13件

9	防災対策費	33,963,568	決算事項別明細書 P35 ～
---	-------	------------	----------------

防災対策の推進と危機管理体制の整備（総務グループ）

予算事業名：防災対策費

当初予算額	5,789,000 円	最終予算額	5,789,000 円	決算額	4,774,568 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、防災機能公共施設の避難所への災害対策用備品の配備をしました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプター「アルプス」の運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。

また、東日本大震災における原子力災害を機に、町内8か所の空間放射線量を測定し、結果をお知らせしました。

災害時用食糧等の備蓄

(1) 主な支出

・カロリーメイト (600食分)	6 万円
・アルファ米 (300食分)	9 万円
・非常用餅 (200食分)	6 万円
・アルミマット (50枚)	7 万円
・飲料水 (500ml 216本)	3 万円
・毛布 (50枚)	14 万円
・簡易デジタル無線機 (42台)	266 万円
・災害用トイレ (3基)	47 万円
・災害用発電機 (3台)	26 万円

(2) 活動指標

・カロリーメイト等非常食、飲料水、毛布、アルミマット、災害用トイレ等を文化体育館（地下防災倉庫）へ保管

(3) 成果指標

・災害時食糧等備蓄数（平成24年度末現在）

	カロリーメイト	毛布	飲料水	アルミマット	投光機
保管場所	文体・中学校	文体・中学校・消防本部詰所・健康福祉センター	文体・中学校	文体・中学校	文体
備蓄数	1,320食	369枚	864本	300枚	2基

	簡易トイレ	発電機	無線機
保管場所	文体	文体	役場他 (基地局1台、車載2台、携帯用39台)
備蓄数	5基	7台	42台

防災行政無線設備の保守

(1) 主な支出

・県防災無線負担金	2 万円
・防災行政無線設備保守の委託	17 万円

(2) 活動指標

・災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

(1) 主な支出

・自主防災組織交付金	19 万円
------------	-------

(2) 活動指標

- ・災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
- ・町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施
- ・自主防災会ヘルメット、腕章等備品の整備

県防災ヘリコプターの運営補助

(1) 主な支出

- ・ 県消防防災航空隊負担金 23 万円

(2) 活動指標

- ・ 消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始
- ・ 防災ヘリコプター運航協議会会則に定められた運営委員会（会長＝協議会長で県危機管理局長、委員＝市町村の消防防災担当課長等）が事業計画・予算などを定める
- ・ 活動内容（平成24年度）
救急活動（負傷者等の搬送）14件 救助活動 81件 火災防ぎょ活動 6件
災害応急活動 0件 広域航空消防防災応援活動（応援協定による）35件
災害予防活動（訓練参加等）21件 自隊訓練 87件

住宅等の「耐震化」の推進（総務グループ）

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 35,230,000 円 最終予算額 104,553,000 円 決算額 29,189,000 円

町では、建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に、簡易耐震診断、精密耐震診断、耐震改修の補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 耐震診断委託料 29 万円
- ・ 耐震補強工事補助金 889 万円
- ・ 公会堂耐震改修資金貸付基金利子繰出金 2,000 万円

(2) 活動指標

- ・ 精密耐震診断 5件実施
- ・ 耐震補強工事 2件実施（住宅1件、公会堂1件）
- ・ 補強工事等資金貸付 1件実施

10 男女共同参画社会づくり費

169,539

決算事項別明細書 P36 ～

男女共同参画社会づくり（総務グループ）

予算事業名：男女参画社会づくり費

当初予算額 591,000 円 最終予算額 591,000 円 決算額 169,539 円

男女が性別にとらわれることなく、互いに人権を尊重し、一人ひとりが自分らしく生きることが出来る社会の実現を目指し、意識の啓発を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 男女共同参画社会推進委員の報酬（7人） 10 万円
- ・ 行事開催に伴う講演会講師謝礼 5 万円
- ・ 行事開催に伴う物品の購入、出張旅費 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 第4次男女共同参画社会推進委員会委員の委嘱 7名（平成23年4月1日から任期3年間）
- ・ 男女共同社会推進委員会の開催 9回
- ・ 男女共同参画地域フォーラムinおみへの参加 9月1日（土）委員、職員参加
- ・ 男女共同参画フォーラムin長野への参加 10月19日（金）委員、職員参加
- ・ 「女性のための防災セミナー」の実施 12月16日（土）対象：女性防災クラブ、自治会長ほか

県内で行われる講演会等行事への参加により委員の知識向上を図るほか、委員会が目指した防災分野に内容を絞り込んだセミナーを実施するなど、委員が中心となり活動しました。

2	徴税费	70,130,716		
1	税務総務費	44,978,239	決算事項別明細書	P36 ~
町税の課税と納税（税務グループ）			予算事業名：税務総務費	
	当初予算額	3,840,000 円	最終予算額	3,840,000 円
			決算額	3,606,672 円
町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。				
(1) 主な支出				
	・ 固定資産評価審査委員報酬		1 万円	
	・ 事務用消耗品、図書等購入費		23 万円	
	・ 滞納整理機構等への負担金		69 万円	
	・ 臨時職員賃金		266 万円	
	・ その他の経費		1 万円	
(2) 活動指標				
	・ 固定資産評価審査委員会			
	委員数：3名			
	委員会の開催状況：平成24年11月19日開催（審査申出件数：0件）			
	・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）			
	・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金			
(3) 成果指標				
	・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし			
職員人件費			予算事業名：一般職人件費	
	当初予算額	42,372,000 円	最終予算額	41,780,000 円
			決算額	41,371,567 円
(1) 主な支出				
	・ 職員人件費		4,137 万円	
2	賦課徴収費	25,152,477	決算事項別明細書	P36 ~
町税の課税と納税・滞納整理の強化（税務グループ）			予算事業名：賦課徴収費	
	当初予算額	28,330,000 円	最終予算額	28,330,000 円
			決算額	25,152,477 円
町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。				
(1) 主な支出				
	・ 町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料		1,634 万円	
	・ 前年度以前に納付した町税の還付金		175 万円	
	・ 電算システムや地理情報システムなどの使用料		625 万円	
	・ 申告書などの印刷、消耗品等		81 万円	
(2) 活動指標				
	・ リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム			
	・ システム使用端末 税務グループ及び確定申告用端末			
	・ 機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理			
	・ システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応			

3	戸籍住民基本台帳費	30,640,169				
1	戸籍住民基本台帳費	30,640,169	決算事項別明細書 P36 ~			
戸籍に関する事務（生活環境グループ）			予算事業名：戸籍事務費			
当初予算額 7,181,000 円			最終予算額 7,181,000 円		決算額 7,140,084 円	
<p>戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届書の審査、受理、戸籍の記載など戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。</p>						
(1) 主な支出						
・ 戸籍システム保守委託料		163 万円	・ 戸籍ハードウェア等リース料		295 万円	
・ 戸籍システム使用料		239 万円				
(2) 活動指標						
① 本籍数と本籍人口（平成25年3月31日現在）						
・ 本籍数		5,348 戸籍	(前年比		24戸籍減)	
・ 本籍人口		13,890 人	(前年比		112人減)	
② 戸籍事務の処理件数						
種 別	本籍人 届出数	非本籍人 届出数	他市町村 から送付	計	種 別	件 数
出 生	40	24	61	125	新戸籍編成	70
死 亡	139	18	30	187	戸籍全部削除	99
婚 姻	27	3	118	148		
離 婚	12	1	17	30		
転 籍	19	0	22	41		
そ の 他	33	3	28	64		
計	270	49	276	595		
③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況						
・ 有 料		4,055 件	217 万円	戸籍全部事項証明書	1,412 件 (@450)	
				戸籍個人事項証明書	688 件 (@450)	
				除籍謄本	1,414 件 (@750)	
				その他証明書	31 件 (@350)	
					510 件 (@300)	
・ 無 料		771 件				
④ 犯罪人名簿作成件数 13 件						
⑤ 人口動態調査（平成24年4月1日～平成25年3月31日）						
種 別	出 生	死 亡	婚 姻	離 婚	死 産	計
件 数	66	157	31	13	2	269
⑥ 相続法第58条報告件数 157 件						
⑦ 埋火葬許可件数（平成24年4月1日～平成25年3月31日）						
種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	162	0	2	0	164

住民票・印鑑証明・外国人登録に関する事務（生活環境グループ） 予算事業名：住民基本台帳事務費

当初予算額 3,288,000 円 最終予算額 9,536,000 円 決算額 8,072,458 円

住民票の発行や転入・転出の届出などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。
住民基本台帳法の一部を改正する法律（住基法改正）により、平成24年7月9日から外国人住民にも住基法が適用となり住民票が作成されました。同時に外国人登録法は廃止になりました。

住民票・印鑑証明に関する事務

(1) 主な支出

- ・住民情報記録ソフトウェア使用料 173 万円
- ・外国人の住基法への適用に伴うシステム改修 536 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口（平成25年3月31日現在）

- ・世帯数 3,705 世帯（前年比 39 世帯増）
- ・人口 11,348 人（前年比 52 人減） 男 5,473 人、女 5,875 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数（人数）

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
件数	60	152	301	310	79	238	170	8	348	498	2,164

③ 住民票（広域交付住民票含む）の写し及び証明書の交付状況等

- ・住民基本台帳閲覧 0 万円 0 件（@300円）
- ・交付件数 有料 114 万円 3,793 件（@300円）
- 無料 279 件
- ・転出証明数 無料 241 件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・交付件数 有料 111 万円 3,687 件（@300円）
- 無料 16 件
- ・登録件数 有料 11 万円 360 件（@300円）

⑤ 印鑑登録状況

- ・平成24年度中新規登録者（再登録含む） 362 人
- ・印鑑登録者総数（平成25年3月31日現在） 7,486 人

外国人登録に関する事務

(1) 主な支出

- ・外国人登録システム使用料 38 万円

(2) 活動指標

① 外国人登録状況（平成25年3月31日現在）

（単位：人）

国別	ネパール	中国	米国	タイ	英国	朝鮮	フィリピン	カタール	台湾	インドネシア	韓国	計
男	0	2	8	1	0	0	0	1	0	10	0	22
女	1	18	3	12	1	1	2	0	2	0	1	41
計	1	20	11	13	1	1	2	1	2	10	1	63

② 外国人登録事務取扱件数（平成24年1月～平成24年7月）（単位：人）

種別	新規登録	引替交付	再交付	確認(切替交付)	居住地変更登録	原票送付請求	原票送付	居住地以外の変更登録	閉鎖	家族事項登録	計
件数	7	2	0	5	4	4	0	26	0	0	48

住基ネットに関する事務（生活環境グループ）

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 4,122,000 円 最終予算額 4,122,000 円 決算額 2,982,949 円

住民基本台帳カード（住基カード）の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|------------------|--------|----------------------|-------|
| ・住基ネットシステム保守委託料 | 147 万円 | ・住基ネットシステムハードウェアリース料 | 85 万円 |
| ・住民記録県報告委託料 | 25 万円 | ・字ファイル更新委託料 | 25 万円 |
| ・公的個人認証サービス保守委託料 | 10 万円 | | |

(2) 活動指標

- | | |
|--------------|--------------|
| ・住基カード発行件数 | 7 件 (@500円) |
| ・広域交付住民票発行件数 | 2 件 (@300円) |
| ・電子証明書発行件数 | 16 件 (@500円) |

(3) 活動指標の推移

- ・住基台帳等発行数の推移

種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
住基カード	55	33	33	24	7
広域交付住民票	0	2	1	2	2
電子証明書	30	16	36	26	16

公的身分証明の機能を有するとともに、税における申請・届出・申告手続きの電子化等、公的個人認証サービスの利用促進を目的に、住基ネットにおける住基カードを発行しました。

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 14,011,000 円 最終予算額 12,907,000 円 決算額 12,444,678 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 1,244 万円

4	選挙費	6,443,894	決算事項別明細書 P37 ~	
1	選挙管理委員会費	792,697		
2	選挙啓発費	47,782	決算事項別明細書 P37 ~	
選挙管理委員会の運営と啓発活動（総務グループ） 予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費				
当初予算額 966,000 円 最終予算額 966,000 円 決算額 840,479 円				
選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。				
(1) 主な支出				
・選挙管理委員報酬 49 万円				
・システム使用料 20 万円				
・その他の経費 15 万円				
(2) 活動指標				
・長野県選管連合会総会及び明るい選挙推進県大会（塩尻市） H24.11.14 7人（参加委員・補充員）				
・1/13(日)新成人に対し、選挙啓発の実施（成人式で選挙啓発冊子の配布及び委員長の祝辞）				
・選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)				
		男	女	計
	平成24年6月2日 現在	4,464	4,895	9,359
	平成24年9月2日 現在	4,454	4,878	9,332
	平成24年12月2日 現在	4,438	4,869	9,307
	平成25年3月2日 現在	4,434	4,860	9,294
3	町長選挙費	1,043,835	決算事項別明細書 P37 ~	
町長選挙（総務グループ） 予算事業名：町長選挙費				
当初予算額 4,782,000 円 最終予算額 1,047,000 円 決算額 1,043,835 円				
任期満了に伴う町長選挙が行われました。立候補者数1名のため無投票となりました。				
(1) 主な支出				
・システム使用料 26 万円				
・ポスターの掲示板の設置・選挙用品等 78 万円				
(2) 活動指標				
・期日 平成24年12月23日				
・立候補者数 1名				
4	農業委員会委員選挙費	96,488	決算事項別明細書 P38 ~	
農業委員会委員選挙（総務グループ） 予算事業名：農業委員会委員選挙費				
当初予算額 3,856,000 円 最終予算額 97,000 円 決算額 96,488 円				
農業委員会一般選挙が行われました。定数と同じ12名の立候補があり無投票となりました。				
(1) 主な支出				
・選挙立会人報酬等 3 万円				
・選挙用品等 7 万円				
(2) 活動指標				
・期日 平成24年4月25日				
・立候補者数 12名				

5	衆議院議員選挙費	4,463,092	決算事項別明細書	P38 ~
衆議院議員総選挙（総務グループ）			予算事業名：衆議院議員総選挙費	
当初予算額		0円	最終予算額	4,640,000円
			決算額	4,463,092円

衆議院議員総選挙が執行されました。

(1) 主な支出

・事務従事者手当	229万円
・立会人報酬	46万円
・選挙用品	42万円
・電算委託料	30万円
・ポスター掲示板設置委託料	30万円
・その他の経費	69万円

(2) 活動指標

- ・選挙期日：平成24年12月16日
- ・投票状況（小選挙区）

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)	前回投票率(%)
男	4,436	3,003	1,435	67.7	81.26
女	4,863	3,079	1,784	63.3	78.85
計	9,299	6,082	3,219	65.4	80.00

(3) 成果指標

候補者別得票数

候補者氏名	たけだ 良介	小松 ゆたか	しのはら 孝	宮沢 たかひと
得票数	550	1,887	2,314	1,138

5	統計調査費	439,101	決算事項別明細書	P39 ~
1	統計調査費	439,101	予算事業名：統計調査費	
統計調査の実施（総務グループ）			当初予算額 510,000円 最終予算額 510,000円 決算額 439,101円	

統計法などに基づき、「学校基本調査」「就業構造基本調査」「工業統計調査」「輸出生産実態調査」「住宅土地統計調査単位区設定」「経済センサス」を実施しました。

(1) 主な支出

・指導員・調査員報酬	23万円
・その他の経費	21万円

(2) 活動指標

① 学校基本調査

- ・調査期日 平成24年5月1日
- ・調査対象 小中学校及び幼稚園
- ・調査員数 なし（各施設で調査）

② 就業構造基本調査

- ・調査期日 平成24年10月1日
- ・調査対象 45世帯
- ・調査員数 3人

③ 工業統計調査

- ・ 調査期日 平成24年12月31日
- ・ 調査対象 69事業所
- ・ 調査員数 4人

④ 輸出生産実態調査

- ・ 調査期日 平成24年12月31日
- ・ 調査対象 10事業所
- ・ 調査員数 4人

⑤ 住宅・土地統計調査単位区設定

- ・ 単位区設定期日 平成25年2月1日
- ・ 調査区数 10調査区
- ・ 指導員数 1人

(3) 活動指標の推移

- ・ 児童・生徒数と教職員数（学校基本調査より）（単位：人）

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
小学校児童数	689	639	649	660	633
小学校教職員数	41	41	45	44	42
中学校生徒数	342	367	343	324	331
中学校教職員数	30	33	32	31	32

6	監査委員費	804,423
1	監査委員費	804,423

決算事項別明細書 P39 ~

監査委員報酬など（監査委員事務局）

予算事業名：監査委員費

当初予算額	929,000 円	最終予算額	929,000 円	決算額	804,423 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」、「予算の使い方や事業の進め方が、法律に従って正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。

(1) 主な支出

- ・ 監査委員報酬（2名） 55万円
- ・ 監査委員研修費 13万円
- ・ 消耗品費等 11万円

(2) 活動指標

- ・ 例月出納検査 12日（毎月原則 27日）
- ・ 定期監査 7日（7月19日、7月20日、7月24日、7月25日、7月31日、8月1日、8月3日）
- ・ 決算審査 7日（7月19日、7月20日、7月24日、7月25日、7月31日、8月1日、8月3日）

(3) 成果指標

- ・ 定期監査講評

財政の厳しいおりではありましたが、事務の執行は行政の効率化と健全制を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績
3			民生費	1,168,695,308	
	1		社会福祉費	786,325,876	
		1	社会福祉総務費	222,892,579	決算事項別明細書 P39 ~
社会福祉協議会への運営費補助など（福祉グループ）					予算事業名：社会福祉総務費
当初予算額 3,030,000 円 最終予算額 18,515,000 円 決算額 18,142,216 円					
町社会福祉協議会に運営費（介護保険事業を除く人件費）の補助を行いました。 NPO法人等が主体的に実施する地域の支え合い事業に補助を行いました。（県補助事業） 小布施町の公共交通に関する調査事業に補助を行いました。あわせて、路線バス方式の公共交通のニーズを把握するため実証運行を実施しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町社会福祉協議会補助金 300 万円 ・ 地域支え合い体制づくり事業補助金 300 万円 ・ 小布施町地域公共交通調査事業補助金 1,209 万円 ・ 福祉診断書料の補助 1 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人等が行う高齢者支援に必要な費用を補助しました。 ・ 小布施町地域公共交通協議会の行う調査事業等に対し補助しました。 ・ バスの実証運行では19日間、3コースで1,304人の利用がありました。 					
基金（貯金）の積立て等（福祉グループ）					予算事業名：社会福祉総務費
当初予算額 2,000 円 最終予算額 6,395,000 円 決算額 6,393,000 円					
社会福祉基金とボランティア基金、高齢者福祉基金を統合し、社会福祉基金を積み立てました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉基金への積立 639 万円 ・ 社会福祉積立基金利子積立金 1 万円 					
国民健康保険特別会計への繰出金（健康グループ）					予算事業名：社会福祉総務費
当初予算額 65,221,000 円 最終予算額 65,224,000 円 決算額 53,708,456 円					
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定繰出金 3,362 万円 ・ 出産育児一時金等繰出金 251 万円 ・ 財政安定化支援事業繰出金 485 万円 ・ 事務費等繰出金 1,273 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度別推移 (単位：万円) 					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
基盤安定	3,147	3,323	3,583	3,494	3,362
出産育児一時金等	309	291	449	191	251
財政安定化支援事業	468	373	416	925	485
事務費等	605	1,395	1,415	1,261	1,273
計	4,529	5,382	5,863	5,871	5,371

民生児童委員活動と生活保護（福祉グループ）

予算事業名：民生児童委員等活動費

当初予算額 1,212,000 円 最終予算額 1,212,000 円 決算額 1,197,495 円

民生児童委員活動を積極的に展開し、要保護者のケース検討、障害者、老人、母子等の福祉をはじめ住民福祉の向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・活動のための交付金・負担金等 118 万円
- ・図書購入等 1 万円

(2) 活動指標

- ・民生児童委員数： 17名（委員16名、主任児童委員1名）
- ・定例会の実施： 月1回
- ・独居老人等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・生活保護24年度新規認定2世帯2人、廃止1世帯1人（年度末総数12世帯13人）

(3) 成果指標

- ・民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	260	216	213	192	182

- ・民生児童委員の訪問件数

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1,926	1,854	2,243	2,401	2,039

- ・生活保護の認定者数の推移

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
認定者数	6	2	1	0	2
年度末総数	14世帯21人	11世帯13人	11世帯12人	11世帯12人	12世帯13人

子ども・障害者等の医療費の助成(福祉医療)(福祉グループ) 予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 65,659,000円 最終予算額 69,414,000円 決算額 68,503,007円

一定の条件に当てはまる乳幼児や障害者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。平成24年度からは乳幼児対象枠を高校3年まで拡大しました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 6,159万円
- ・ システム保守・改修・使用料 69万円
- ・ 福祉医療費事務手数料等 622万円

(2) 活動指標

- ・ 平成25年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童	1,841	19,152	2,941	78.2%	70.0%	47.8%
重度心身障害者	334	6,478	2,836	14.2%	23.7%	46.0%
身障手帳1級	39	799	506	1.7%	2.9%	8.2%
身障手帳2級	21	498	227	0.9%	1.8%	3.7%
身障手帳3級	31	582	241	1.3%	2.1%	3.9%
療育手帳A1	24	470	97	1.0%	1.7%	1.6%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	21	168	161	0.9%	0.6%	2.6%
65歳以上国民年金施行令別表該当	158	3,647	1,532	6.7%	13.3%	24.9%
精神保健福祉手帳1級(通院のみ)	25	247	60	1.1%	0.9%	1.0%
精神保健福祉手帳2級(精神通院のみ)	15	67	12	0.6%	0.2%	0.2%
父子家庭	13	41	6	0.6%	0.1%	0.1%
父子の父	4	15	3	0.2%	0.1%	0.0%
父子の子	9	26	3	0.4%	0.1%	0.0%
母子家庭等	165	1,671	376	7.0%	6.1%	6.1%
母子の母	66	703	160	2.8%	2.6%	2.6%
母子の子	98	967	216	4.2%	3.5%	3.5%
父母のいない児童	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
68歳以上低所得老人(70歳未満)	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,353	27,342	6,159	100.0%	100.0%	100.0%

※ 支給額1万円未満は0とする

(3) 活動指標の推移

- ・ 対象者数の推移

(単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
乳幼児・児童	647	1,243	1,554	1,569	1,545
重度心身障害者	272	309	310	330	341
父子家庭	11	7	13	11	19
母子家庭	178	199	209	191	222
65歳以上独り暮らし老人	1	0	0	0	0
68歳以上低所得老人	15	9	1	0	0
計	1,124	1,767	2,087	2,101	2,127

毎年度3月31日現在

・ 給付件数の推移

(単位：万円)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数A	給付額B	
乳幼児	8,499	1,493	12,826	1,895	14,807	2,212	16,802	2,556	
町単分 (再掲)	入院時食費	84	18	80	14	76	13	110	18
	その他	-	-	4,668	716	7,067	1,122	8,185	1,288
重度心身障害者	5,100	2,713	5,160	2,608	5,852	2,603	6,108	2,892	
町単分 (再掲)	入院時食費	359	540	341	490	312	438	366	519
	その他	-	-	92	45	156	121	117	61
父子家庭	28	5	10	2	10	2	39	11	
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	0	0	0	0	0	
母子家庭	1,556	281	1,421	239	1,776	339	1,762	296	
町単分 (再掲)	入院時食費	2	1	2	0	11	2	9	1
65歳以上独り暮らし老人	39	12	3	1	0	0	0	0	
68歳以上低所得老人	219	50	283	59	155	29	5	0	
合計	15,441	4,554	19,703	4,804	22,600	5,185	24,716	5,755	

	平成23年度		平成24年度		平成24年度	平成24年度	平成24年度	
	延件数A	給付額B	延件数A	給付額B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自 己負担額E	
乳幼児	17,932	2,665	19,152	2,941	1,806	17,664	3,593	
町単分 (再掲)	入院時食費	110	16	128	15	-	-	-
	その他	8,946	1,382	10,305	1,834	1,123	8,294	2,066
重度心身障害者	6,292	2,753	6,478	2,836	332	34,467	2,950	
町単分 (再掲)	入院時食費	350	450	359	482	-	-	-
	その他	120	69	120	69	7	635	73
父子家庭	32	4	41	6	6	28	7	
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	0	0	-	-	-
母子家庭	1,776	377	1,671	376	164	1,756	425	
町単分 (再掲)	入院時食費	9	1	13	11	-	-	-
65歳以上独り暮らし老人	0	0	0	0	0	0	0	
68歳以上低所得老人	0	0	0	0	0	0	0	
合計	26,032	5,799	27,342	6,159	2,308	53,915	6,975	

・ 1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数 A/C (回)	1件当医療費 D/A (千円)	1人当年間医療費 D/C (千円)	1件当給付額 B/A (千円)	1人当給付額 B/C (千円)	1件当自己負担額 E/A (千円)	自己負担割合 B/E %
乳幼児	10.6	9.2	97.8	1.5	16.3	1.9	0.2
重度心身障害者	19.5	53.2	1,038.2	4.4	85.4	2.0	0.0
父子家庭	6.8	6.8	46.7	1.5	22.9	1.7	0.1
母子家庭	10.2	10.5	107.1	2.3	22.9	2.5	0.1
合計	11.8	19.7	233.6	2.3	26.7	2.6	0.1

ひとり親家庭等の生活支援（児童福祉手当など）（福祉グループ）

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,877,000 円 最終予算額 1,877,000 円 決算額 1,752,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 111 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 2 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 63 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	99	111
母子父子家庭児童福祉手当	55	63
計	154	174

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成19年度	76	63	37	54
平成20年度	77	62	39	52
平成21年度	87	67	46	56
平成22年度	93	103	44	56
平成23年度	97	110	43	54
平成24年度	99	111	55	63

※平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額
(保護者が住民税非課税の場合)

法律相談所の開設（福祉グループ）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 1,040,000 円 最終予算額 1,040,000 円 決算額 998,988 円

町民の皆さんから寄せられる専門的な相談に応じるため、法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に援護事業、結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員（弁護士、司法書士）謝礼 13 万円
- ・ 事業委託費 80 万円

(2) 活動指標

- ・ 弁護士、司法書士による専門的な法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ）

開設日	H24. 4. 20	H24. 6. 21	H24. 8. 20	H24. 10. 19	H24. 12. 20	H25. 2. 19
受付件数	4	4	2	7	3	8

- ・ 心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・ 結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人
- ・ 行路浮浪人救護 随時

(3) 成果指標

・法律、総合相談件数の推移

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	26	20	20	27	28

相談内容・・・相続、離婚、土地問題等

・心配ごと相談件数

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	11	7	6	2	2

相談内容・・・生計家庭、住宅、精神医療問題等

・結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
相談件数(延べ)	89	59	38	66	
登録人数	男	17	20	21	23
	女	7	4	5	6
見合い件数	5	1	1	2	
成婚件数	0	1	0	0	

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数(延べ) 48件 登録人数 7人(男6人、女1人) 成婚件数 0件

・行路浮浪人救護件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人数	11	8	6	1

1人500円

行政相談委員活動の支援(総務グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000円 最終予算額 25,000円 決算額 21,000円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・行政相談委員活動助成金 2万円
- ・行政相談委員研修会負担金 1万円

(2) 活動指標

・行政相談委員活動

相談日：毎月第3金曜日及び随時

相談場所：北斎ホールほか

相談件数：5件(民事4件、行政1件)

(3) 活動指標の推移

・行政相談受付件数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受付件数	19	9	15	9	5

子ども教育相談（生涯学習グループ）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 27,000 円 最終予算額 27,000 円 決算額 26,729 円

明るく健全な子どもの成長を願い、子どもに関わる諸問題の解決に向けた相談活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・相談員への謝礼 2 万円

(2) 活動指標

- ・相談員 5人 ・場所 北斎ホール ・毎週水曜日 年50回開催

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	6	9	6	7	5	5

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 74,186,000 円 最終予算額 74,748,000 円 決算額 72,149,688 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 7,215 万円

2 | 国民年金事務費 | 2,249,010 |

決算事項別明細書 P40 ~

国民年金の加入等の手続き（生活環境グループ）

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額 2,284,000 円 最終予算額 2,392,000 円 決算額 2,249,010 円

国民年金は、すべての国民が加入する制度で、年金制度の中でも基本となるものです。国民年金の財源は、国民の皆さんが納めた年金の保険料と国に納められた税金で賄われています。

町では、自営業や農業などの1号被保険者の皆さんの加入の届出・保険料免除申請の窓口となっています。

(1) 主な支出

- ・国民年金業務委託料 41 万円
- ・国民年金システム使用料 26 万円
- ・臨時職員賃金 144 万円

・国民年金加入状況

- ・強制加入被保険者 1,523 人
- ・任意加入被保険者 10 人
- ・第3号被保険者 610 人
- 計 2,143 人

- ・付加保険料納付数 79 人

・保険料免除者数

- ・法定免除 73 人
- ・申請免除（全額） 123 人
- ・申請免除（3/4） 19 人
- ・申請免除（半額） 15 人
- ・申請免除（1/4） 7 人
- ・学生納付特例 142 人
- ・若年者猶予 26 人
- 計 405 人

3	高齢者福祉費	342,447,774			決算事項別明細書	P40 ~																														
地域支えあいマップの作成（福祉グループ）					予算事業名：高齢者福祉事業費																															
当初予算額	49,000 円	最終予算額	48,000 円	決算額	7,654 円																															
<p>昨年に引き続き地域支え合いマップの内容更新を行うため、自治会ごとに更新作業を実施いただきました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品 1 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全自治会の地域支え合いマップの確認・更新 																																				
介護保険利用者の負担軽減（福祉グループ）					予算事業名：高齢者福祉事業費																															
当初予算額	90,000 円	最終予算額	90,000 円	決算額	36,591 円																															
<p>介護保険を利用している低所得の方の負担を軽減するため、介護保険サービスの利用料の助成を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者負担軽減制度事業補助金 4 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスのうち、施設サービスを利用している生活困窮者の利用者負担に対し補助を行いました。（社会福祉法人等減免補助金は、介護保険料徴収に係る第二段階までの所得区分に属している方で所得や資産の状況等により、特に生計が困難である方に対し利用料の1/4を減免します。） <p>(3) 活動指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・件数、金額の推移 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成20年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>							平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		件数	金額	1	2	1	2	1	1	2	8	1	4								
平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度																												
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																											
1	2	1	2	1	1	2	8	1	4																											
シルバー人材センターへの支援（福祉グループ）					予算事業名：高齢者福祉事業費																															
当初予算額	2,768,000 円	最終予算額	2,768,000 円	決算額	2,767,000 円																															
<p>高齢になっても就労を通じた生きがいづくりを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・須高広域シルバー人材センター補助金 276 万円 ・賛助会員会費 1 万円 																																				
養護老人ホーム入所費用の補助（福祉グループ）					予算事業名：高齢者福祉事業費																															
当初予算額	10,688,000 円	最終予算額	10,688,000 円	決算額	7,893,956 円																															
<p>家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入所措置費 790 万円 																																				

(2) 活動指標

- ・ 養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数(人) (平成25年3月31日現在)	措置費(万円)
長野広域連合 はにしな寮	1	231
長野広域連合 松 寿 荘	2	321
社会福祉法人睦会 寿楽園	1	238
計	4	790

(3) 活動指標の推移

- ・ 入所者と措置費の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
入所者数(人)	7	5	4	4	4
措置費(万円)	1,317	1,180	864	1,080	790

長野広域連合養護老人ホームに係る入所者 はにしな寮1人、松寿荘2人措置

地域密着型介護施設開設に対する補助(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 35,400,000 円 決算額 35,400,000 円

町内にグループホームを増設する法人に対し、補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 施設増設に対する補助 3,000 万円
- ・ 施設開設準備に対する補助 540 万円

(2) 活動指標

- ・ 増設により、町内のグループホーム2箇所18床が、2箇所27床となりました。

後期高齢者医療制度に対する負担(健康グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 101,342,000 円 最終予算額 90,635,000 円 決算額 90,634,683 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野県後期高齢者医療広域連合負担金 9,063 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金(健康グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 29,219,000 円 最終予算額 29,219,000 円 決算額 27,812,755 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 2,782 万円

(2) 活動指標

- ・ 年度別推移 (単位：万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
市町村事務費負担金				405	488
基盤安定繰出金	1,787	1,901	2,025	2,005	2,178
事務費等繰出金	100	150	136	155	116
計	1,887	2,051	2,161	2,565	2,782

・後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額 (円)
7割軽減	643	16,540,378
5割軽減	219	4,034,315
2割軽減	164	1,203,916
計	1,026	21,778,609

介護保険特別会計への繰出金 (福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 147,465,000 円 最終予算額 150,692,000 円 決算額 140,921,000 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

・繰出金 1億4,092 万円

(2) 活動指標

・繰出金の内容
 介護給付費 9,636 万円
 地域支援事業費 360 万円
 事務費ほか 4,096 万円

(3) 活動指標の推移

(単位:万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
繰出金	8,924	9,841	12,378	12,955	13,414	14,092

高齢者の在宅生活支援 (福祉グループ)

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 20,253,000 円 最終予算額 20,570,000 円 決算額 19,049,044 円

家に閉じこもりがちな高齢者が寝たきりや認知症にならないよう、趣味の活動や仲間づくりの場を提供する「いきいきサロン」や、介護が必要な高齢者の皆さんが、安心して自分の家で生活できるための住宅改修に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

・福祉バス運行サービス 715 万円
 ・福祉用具貸与サービス 15 万円
 ・生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン) 389 万円
 (社会福祉協議会・NPO法人しなのぐらしに委託)
 ・高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 63 万円
 ・高齢者等タクシー利用助成事業 392 万円
 ・臨時職員賃金 243 万円
 ・訪問・通所理美容サービス 6 万円
 ・ホームヘルパー養成研修 84 万円

(2) 活動指標

・高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 生きがい福祉バス運行サービス事業	56人 415回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎(社会福祉協議会へ委託)
2 訪問・通所理美容サービス事業	68人 76回	要援護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪ができない者(社会福祉協議会へ委託)
3 福祉用具貸与サービス事業	58人 118回	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活に福祉用具が必要な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・生きがい活動支援通所事業 46人
- ・高齢者等にやさしい住宅改理事業給付金 1件
- ・ホームヘルパー養成研修 5/8～8/9 (20日間)

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

- ・利用者数の推移

項 目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
生きがい福祉バス運行サービス事業	利用実人員	55人	66人	58人	56人
	延利用回数	360回	430回	428回	415回
訪問・通所理美容サービス事業	利用実人員	51人	42人	60人	68人
	延利用回数	98回	84回	94回	76回
福祉用具貸与サービス事業	利用実人員	40人	34人	49人	58人
	延利用回数	44品目	42品目	70品目	118回
生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン)	利用実人員	47人	48人	52人	46人
	延利用回数	2,805回	3,171回	3,115回	2,838回
高齢者等にやさしい住宅改理事業給付金	件数	1件	3件	1件	1件
	金額	70万円	189万円	29万円	63万円
ホームヘルパー養成研修	受講者数	11人	14人	12人	17人
タクシー利用助成事業	交付人数	163人	226人	232人	250人
	利用金額	69万円	195万円	214万円	384万円

ひとり暮らし高齢者等への支援(福祉グループ)

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 1,788,000円 最終予算額 1,789,000円 決算額 1,788,650円

一人暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- ・軽度生活援助サービス 153万円
- ・緊急通報体制等整備事業(自動消火器等の購入・設置・修繕等) 11万円

(2) 活動指標

- ・高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項 目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 軽度生活支援サービス事業	5人 39回	自立の判定、独居、身障等の理由で日常生活上支援が必要な者へのヘルパー派遣(社会福祉協議会へ委託)
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	0人 0回	独居、高齢者世帯等で常時在宅で臥床している者で、寝具の衛生管理が困難な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・緊急通報体制等整備事業 自動消火器等(新規) 2件

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移

項 目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
1 軽度生活支援サービス事業	利用実人員	11人	10人	7人	5人
	延利用回数	61回	44回	56回	39回
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	利用実人員	0人	0人	0人	0人
	延利用回数	0回	0回	0回	0回

項 目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
緊急通報体制等整備事業 新規設置数	件数	2件	4件	2件	3件
	金額	18万円	23万円	20万円	11万円

老人クラブ活動の支援（福祉グループ）

予算事業名：高齢者生きがいつくり支援費

当初予算額 1,543,000 円 最終予算額 1,543,000 円 決算額 1,306,500 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、子・孫世代と交流を図るため、しめ縄づくり教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・老人クラブ連合会補助金 71 万円
- ・各支部老人クラブ補助金 56 万円
- ・しめ縄づくり教室材料費など 3 万円

(2) 活動指標

- ・老人クラブ連合会員 634人
小布施荘への慰問
独り暮らし、2人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
花いっぱい運動
公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
老人スポーツ大会（囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール）への参加
健康づくり事業
学習活動の実施
- ・しめ縄づくり教室
平成24年12月16日 在宅介護支援センターで実施

(3) 活動指標の推移

- ・会員数と補助金の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
会員数（人）	812	764	752	730	634
補助金（万円）	144	137	137	134	127

- ・しめ縄づくり教室参加者数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
参加者数（人）	49	36	35	38	35

長寿者訪問（福祉グループ）

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 542,000 円 最終予算額 542,000 円 決算額 428,950 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品（湯飲み茶碗、木工芸品） 40 万円
- ・色紙・たとう紙等 3 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 61人、白寿 6人、百賀以上 5人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈(9月13日～9月14日)

(3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
対象者数（人）	70	67	84	74	72

生活支援ハウスの管理運営（福祉グループ）

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 7,520,000 円

最終予算額 7,520,000 円

決算額 7,372,385 円

生活支援ハウス居住部門の管理運営について、J Aを指定管理者として行っています。

(1) 主な支出

- ・ 生活支援ハウス居住部門管理委託料 475 万円
- ・ 火災保険等 4 万円
- ・ 土地借上料 258 万円

(2) 活動指標

- ・ 指定管理者：J A須高
- ・ 入居者に対する各種相談や助言
- ・ 緊急時の対応
- ・ デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移（単位：人）

生活支援ハウス	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
デイサービスセンター 利用者数	10,193	9,725	9,231	8,495	8,395
居住部門 入居者数	4	5	4	4	4
参考 65歳以上の独り暮らし数	161	159	165	178	196

高齢等のため居宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理（福祉グループ）

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 1,813,000 円

最終予算額 2,461,000 円

決算額 2,459,991 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。また、雨樋等の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉施設用地借上料 161 万円
- ・ 火災保険料 6 万円
- ・ 雨樋修繕等 79 万円

(2) 活動指標

- ・ デイサービス（通所介護）
介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいがづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移 (単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延利用者数	9,221	8,632	8,569	8,928	8,395

小布施荘施設用地等の管理（福祉グループ） 予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費
 当初予算額 4,570,000 円 最終予算額 4,570,000 円 決算額 4,568,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

- (1) 主な支出
- ・施設管理費負担金 46 万円
 - ・入所判定委員会負担金 1 万円
 - ・福祉施設用地借上料 410 万円

- (2) 活動指標
- ・長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
 - ・長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

- (3) 活動指標の推移
- ・小布施荘利用者数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	24	32	24	22	21
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,909	2,960	3,180	2,870	2,760

4 人権・同和政策費 3,488,629 決算事項別明細書 P41 ~

差別のない明るい社会の推進（生涯学習グループ） 予算事業名：人権・同和政策費
 当初予算額 3,644,000 円 最終予算額 3,644,000 円 決算額 3,488,629 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

- (1) 主な支出
- ・差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 5 万円
 - ・人権擁護委員活動助成金 3 万円
 - ・生活相談委託料 5 万円
 - ・県人権擁護委員協議会負担金 5 万円
 - ・部落解放同盟 小布施町協議会 300 万円
 - ・部落解放同盟 須高地区協議会 11 万円
 - ・施設修繕費 10 万円
 - ・火災保険料等 9 万円

- (2) 活動指標
- ・小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会（18人）の開催 5月28日
 - ・人権相談 毎月1回 第1水曜日実施
 - ・人権同和生活相談
 - ・部落解放関係団体の活動支援
 - ・集会所の維持管理

- (3) 活動指標の推移
- ・人権相談件数 (単位：件)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
0	0	0	1	0

- ・人権同和生活相談件数 (単位：件)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
0	1	1	1	6

5	障害者福祉費	192,422,386	決算事項別明細書	P41 ~	
障害福祉サービスの利用（福祉グループ）			予算事業名：障害者福祉事業費		
当初予算額	1,583,000 円	最終予算額	1,416,000 円	決算額	1,307,633 円

自立支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、認定障害程度区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害程度区分の認定を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 審査会の運営のための負担金 50 万円
- ・ 受給者証作成システムの使用料 63 万円
- ・ 主治医意見書作成 11 万円

(2) 活動指標

- ・ 認定調査件数 32 件
- ・ 医師意見書作成依頼件数 26 件
- ・ 長野広域連合審査判定依頼件数 26 件

自立支援法による障害福祉サービスの給付（福祉グループ）			予算事業名：障害者福祉事業費		
当初予算額	171,075,000 円	最終予算額	175,393,000 円	決算額	175,392,123 円

主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付事業と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付事業を実施しました。

(1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）

- ・ 介護給付費等 10,766 万円
- ・ 訓練等給付費 5,728 万円
- ・ 介護給付費（旧法施設支援） 25 万円
- ・ 特例介護給付費 327 万円
- ・ 高額障害福祉サービス費 31 万円
- ・ 特定障害者特別給付費 380 万円
- ・ 療養介護医療費 247 万円
- ・ サービス利用計画作成費 20 万円
- ・ 障害児通所給付費 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用者数 (人)	給付費 (万円)	
介護給付費等	在宅	居宅介護等	7	532	
		短期入所	8	423	
		住	グループホーム、ケアホーム	11	1,319
			施設入所支援	17	2,097
	通	生活介護	27	6,052	
	入所	療養介護	3	763	
		療養介護医療費	3	247	
		旧法施設支援	旧身体障害者施設支援	0	0
			旧知的障害者施設支援	1	25
			特定障害者特別給付費		380
訓練等給付		訓練等給付費	自立訓練	1	91
	就労移行支援		9	916	
	就労継続支援 A		8	753	
	就労継続支援 B		28	3,850	

サービス利用計画作成費	14	20
高額障害福祉サービス費		31
障害児通所給付費	2	10
計	139	17,509

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

給付費	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	件数	金額								
訓練等給付費	31	3,136	38	4,440	39	4,796	41	5,652	46	5,610
旧法施設支援	45	6,950	27	4,867	13	3,578	4	1,157	1	405
介護給付費	25	3,490	50	5,674	58	6,264	70	9,062	76	11,433

・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
19	11,974	117.6%
20	13,577	113.4%
21	14,756	108.7%
22	14,760	100.0%
23	16,134	109.3%
24	17,750	110.0%

- 平成19年10月よりみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと、作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（知的・身体・精神障害）が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。

地域生活支援事業による障害福祉サービスの給付（福祉グループ） 予算事業名：障害者福祉事業費
当初予算額 2,655,000 円 最終予算額 2,057,000 円 決算額 2,056,958 円

外出のための支援を行う「移動支援事業」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障害のある人を支援する「日中一時支援サービス事業」を実施しました。この事業は、障害のある人のニーズを基に必要な事業を町が実施するものです（平成18年10月より実施）。また、他市町村の地域活動支援センターを利用した方がいた場合、1日1,000円の利用料を町がセンターへ支払います。今年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 移動支援事業 155 万円
- ・ 日中一時支援サービス事業 52 万円

(2) 活動指標

・ 実施状況

移動支援事業利用者数（個別支援）	12 人
日中一時支援サービス事業利用者数	1 人
他市町村の地域活動支援センター利用者	0 人

(3) 活動指標の推移

・ 給付状況の推移

(単位：万円)

		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		人数	金額								
移動支援	個別	12	165	12	160	13	173	16	167	12	145
	グループ	2	6	1	12	6	6	1	4	2	10
日中一時支援		2	15	1	22	0	0	0	0	1	52

- ・ 今後は利用者、関係機関との連携や自立支援協議会を通じ、ニーズに合った事業へと充実させていくことに努めます。
- ・ 平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。

補装具の補助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,345,000 円 最終予算額 2,273,000 円 決算額 2,272,928 円

身体障害者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 補装具の購入・修理費 222 万円
- ・ 自己負担金への援助 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 補装具の購入・修理費内訳
障害者 交付 5 件 131 万円 修理 5 件 12 万円
障害児 交付 4 件 78 万円 修理 1 件 1 万円
- ・ 自己負担金への援助
交付 6 件 5 万円

(3) 活動指標の推移

・ 補装具の給付状況

(単位：万円)

		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	11	186	11	126	9	95	12	183	9	209
	修理	14	48	11	30	8	21	4	20	6	13
自己負担金への援助		10	11	6	4	3	3	3	6	6	5

日常生活用具の給付（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,849,000 円 最終予算額 1,070,000 円 決算額 1,069,291 円

在宅で過ごす障害者の生活を支援するため、ストマ用装具、たん吸引器など日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 日常生活用具の購入 106 万円 (身障手帳交付済者)
- ・ 人口肛門使用者への援助 1 万円 (身障手帳交付前の者)

(2) 活動指標

- ・ 日常生活用具の購入 129 件
内訳 ・ ネブライザー 1 件
・ ストマ装具 128 件 (1か月分を1件とカウント)

(3) 活動指標の推移

- ・日常生活用具の給付状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	198件	216件	215件	164件	192件	129件
給付金額	176万円	207万円	180万円	174万円	163万円	107万円

※ 平成18年10月から排せつ管理支援用具が補装具から日常生活用具の対象品目へと移行したため給付金額が伸びています。

自立支援医療費への補助(旧更生医療)(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 548,000 円 最終予算額 335,000 円 決算額 334,737 円

障害の程度を軽くするために行う手術に対し補助を行いました。これまでの障害に係る公費負担医療であった更生医療が平成18年4月より自立支援医療に変わりました。

(1) 主な支出

- ・自立支援医療への助成 34 万円

(2) 活動指標

- ・自立支援医療給付(更生医療) 2 人
(人工透析、人工股関節置換術)

(3) 活動指標の推移

- ・医療給付の状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
レセプト枚数	29枚	41枚	48枚	32枚	24枚	23枚
金額	60万円	74万円	66万円	54万円	33万円	34万円

タイムケア・障害児者等自立生活体験事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,533,000 円 最終予算額 1,115,000 円 決算額 1,114,720 円

家族が日中の障害者の介護を事業所へ時間単位で依頼したときの利用料を負担しました。(タイムケア事業)また、グループホーム等での宿泊体験を行い、自立生活に向けた支援を行いました。(自立生活体験事業)。今年度は自立生活体験事業の申請がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・社会福祉法人等の介護費用の支出 120 万円
- ・自立生活体験事業 0 万円

(2) 活動指標

- ・タイムケア事業利用登録者実数 30 人
(家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内(300時間)で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)
- ・自立生活体験事業利用者数 0 人
(将来地域で自立して暮らしていくため、グループホーム等で宿泊体験を行い、自立生活へ向け支援します。)

(3) 活動指標の推移

- ・タイムケアの利用状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人数	24人	22人	39人	43人	29人	22人
金額	138万円	138万円	128万円	133万円	120万円	120万円

通所・通園等の援助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 72,000 円 最終予算額 24,000 円 決算額 0 円

心身障害児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助しました。今年度は申請がありませんでした。

- (1) 主な支出
- ・ 通所・通園等にかかる交通費の援助 0 万円
- (2) 活動指標
- ・ 援助件数 0 件

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	2件	1件	1件	0件	0件
金額	7万円	7万円	6万円	0万円	0万円

重度心身障害児福祉年金の支給（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 320,000 円 最終予算額 260,000 円 決算額 249,998 円

重度の心身障害児に対して、障害の程度に応じて福祉年金を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ 重度心身障害児への福祉年金 25 万円
- (2) 活動指標
- ・ 給付人数 21 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付件数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人数	18人	17人	19人	20人	19人	21人
金額	22万円	22万円	24万円	24万円	25万円	25万円

長野地区障がいスポーツ大会への参加など（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 288,000 円 最終予算額 369,000 円 決算額 368,593 円

身体障害者スポーツ大会等へ負担金を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ スポーツ大会参加負担金 3 万円
 - ・ 介護給付費等の支払い手数料 22 万円
 - ・ 自立支援給付費等国庫負担金返還金 6 万円
 - ・ 町身体障害者福祉協会補助金 5 万円
- (2) 活動指標
- ・ 障がい者スポーツ大会 1 回

自立支援協議会の運営（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 155,000 円 最終予算額 180,000 円 決算額 179,058 円

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月4つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 17 万円

(2) 活動指標

- ・ 各専門部会 毎月開催 12 回

相談支援事業・ケアマネジメント事業（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,864,000 円 最終予算額 1,864,000 円 決算額 1,863,343 円

障害者自立支援法により須坂市、高山村との3市町村共同による須高地域障害者支援センターを設置し、相談支援事業の充実や障害のある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草、関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 186 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成24年度須高地域障害者支援センター相談者数 62人

窓口として須高地域障害者支援センターの認知度も上がり、多様な役割を担う機関となってきています。支援センターがあることにより地域の支援者間の横のつながりができ、支援者個人の視野の拡大や意識の向上にもつながっています。今後の相談支援事業は利用される方のニーズに基づく支援を軸に、地域課題の共有と解決の中核事業となるように充実を目指します。

身体障害者の住宅整備への補助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 700,000 円 最終予算額 200,000 円 決算額 0 円

身体障害者の方の住宅改修に対し補助を行います。今年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 住宅改修への補助 0 万円

(2) 活動指標

- 0 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の給付実績

	18年度	19年度	20、21年度	22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1件	0件	0件	0件	1件	0件
金額	70万円	0万円	0万円	0万円	58万円	0万円

身体障害者の自動車改造・運転免許取得への補助（福祉グループ） 予算事業名：障害者福祉事業費
 当初予算額 100,000 円 最終予算額 350,000 円 決算額 350,000 円

身体障害者の方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行います。

(1) 主な支出

- ・ 身体障害者用自動車改造への補助 20 万円
- ・ 身体障害者自動車運転免許取得への補助 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 2件 （自動車の改造に要する費用の一部（限度額10万円）を補助）
- ・ 新規1件 （自動車運転免許取得に要する費用の一部（限度額15万円）を補助）

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の助成実績

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1件	1件	0件	1件	0件	2件
金額	2万円	10万円	0万円	10万円	0万円	20万円

手話通訳者などの派遣（福祉グループ） 予算事業名：障害者福祉事業費
 当初予算額 97,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 14,500 円

聴覚障害者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者を派遣しました。

(1) 主な支出

- ・ 手話通訳者の派遣 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 手話通訳派遣事業 3 件
- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業 0 件

(派遣理由)

病院の診察、授業参観等

(3) 活動指標の推移

- ・ 手話通訳派遣事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	11件	9件	9件	11件	3件	3件
金額	6万円	4万円	3万円	5万円	2万円	2万円

- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1 件	0件	0件	0件	2件	0件
金額	0.8万円	0万円	0万円	0万円	1万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

障害者希望の旅（福祉グループ） 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,002,000 円 最終予算額 1,002,000 円 決算額 994,250 円

町社会福祉協議会への委託事業として、障害のある人とそのご家族を対象に家族間交流と心身リフレッシュを目的に、バスでの一泊旅行を実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 社協への委託 100 万円
- (2) 活動指標
- ・ 6月28～29日 東京スカイツリー
参加者20人 ボランティア3人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
19	富士サファリパーク	10	3
20	新潟県笹川流れ遊覧船、瀬波温泉	16	2
21	キリンビール名古屋工場、セントレア	17	4
22	東京電力柏崎刈羽原子力発電所	17	4
23	山梨県フラワーセンター、清泉寮	16	5
24	東京スカイツリー	20	3

障害者自立支援対策特別対策事業への補助（福祉グループ） 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,846,000 円 最終予算額 502,000 円 決算額 501,711 円

平成19、20年度の法施行に伴う激変緩和と新たな事業に直ちには移行できない事業者の経過的な支援等、自立支援法への移行促進を図るため県に造成された基金を活用して特別対策事業を行いました。本事業は平成24年度（平成25年3月サービス提供分）で終了します。

- (1) 主な支出
- ・ 移行時運営安定化事業 7 万円
 - ・ 新体系定着支援事業 11 万円
 - ・ 障害者自立支援法等改正施行円滑化事業 34 万円
- (2) 活動指標
- ・ 移行時運営安定化事業 2 事業所
 - ・ 新体系定着支援事業 1 事業所

地域活動支援センター（みすみ草）の管理運営（福祉グループ）

予算事業名：地域活動支援センター管理費

当初予算額 4,353,000 円 最終予算額 4,353,000 円 決算額 4,352,543 円

身体・知的・精神に障害のある方の日中活動拠点として、地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託しています。指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 社会福祉法人 夢工房福祉会への委託料 425 万円
- (2) 活動指標
- ・ 利用者の状況
 - ・ 開所日 239日

年度当初	年度末
7 人	6 人

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数と開所日の推移

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数	年度当初	3	5	4	3	7
	年度末	6	5	3	3	6
開所日		252	251	259	248	239

6	健康福祉センター費	18,718,271	決算事項別明細書	P41 ~	
健康福祉センターの管理運営（福祉グループ）		予算事業名：健康福祉センター管理費			
当初予算額	11,950,000 円	最終予算額	12,370,000 円	決算額	12,087,253 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障害者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・燃料費	98 万円	・光熱水費	391 万円
・修繕料	55 万円	・エレベータ保守管理委託料	74 万円
・清掃委託料	10 万円	・施設安全管理業務委託料	36 万円
・自動ドア保守点検委託料	8 万円	・冷暖房空調機器保守点検委託料	10 万円
・電気保安業務委託料	17 万円	・施設用地借上料	403 万円
・清掃用具借上料	20 万円		

(2) 活動指標

- ・健康福祉センター利用の状況 1,391回 延21,413人

(3) 活動指標の推移

- ・健康福祉センター利用者数の推移 (単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	18,923	24,441	19,913	18,367	21,413

在宅介護支援センターが実施する事業とともに、転倒予防教室やダンスで脳元気教室のOB会として、自ら介護予防に取り組もうと自主的に活動する団体もできました。また、新たにボランティア登録された団体による定期的な利用も増えています。

千年樹の里まつりの開催（福祉グループ）		予算事業名：千年樹の里まつり事業費			
当初予算額	487,000 円	最終予算額	487,000 円	決算額	425,018 円

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第12回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

・出演者等謝礼	6 万円	・イベントチラシ、ポスター等	11 万円
・会場設営委託料	19 万円	・スタッフ等昼食及び反省会	5 万円

(2) 活動指標

- ・千年樹の里まつり
開催月日：10月28日
会場：千年樹の里周辺

参加ボランティア 46団体、約290人
 頭と体の健康づくり体験コーナー 延約141人
 スタンプラリー 150人参加
 フリーマーケット 小中学生 6組15人 一般2組2人が出店
 アトラクション(和太鼓演奏・子どもコーラス・コカリナ演奏等) 観客延約500人
 社協ふれあい広場(模擬店等) 出店数14店
 その他消防ふれあい広場、人力車周遊等

第12回を迎え新たなボランティア団体の新企画のコーナーなど、いっそう賑やかな祭りとなっています。46ものボランティア団体(約290人)の参加を得て、ボランティア活動に対する取り組みも活発になってきています。

ボランティア活動の支援(福祉グループ) 予算事業名: ボランティア活動推進事業費
 当初予算額 6,207,000円 最終予算額 6,207,000円 決算額 6,206,000円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ボランティア活動育成事業委託料 621万円

(2) 活動指標

- ・ボランティア活動育成事業(社協委託)
 ボランティア保険の助成 28団体 388人分
 ボランティア講座等の開催 [ボランティア講座 全2回 実28人]
 ボランティア交流会 参加者41人
 一人ひとりができる災害対応講座 全3回 参加者延52人
 みなさんよっといで!!サロン [おもちゃ図書館 参加者延445人]
 打ち水大作戦 [全2回 参加者延103人]
 古布を切ろう [全12回 参加者延72人]

(3) 活動指標の推移

- ・ボランティア登録団体数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
登録団体数	30団体	36団体	37団体	40団体	40団体

7 老人福祉センター費 1,256,367 決算事項別明細書 P42 ~

老人福祉センター(桃源荘)の管理運営(福祉グループ) 予算事業名: 老人福祉センター管理費
 当初予算額 1,661,000円 最終予算額 1,661,000円 決算額 1,256,367円

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 52万円
- ・火災保険料 11万円
- ・駐車場土地借上料(385.43㎡) 17万円
- ・設備の保守点検の委託 7万円
- ・複写機使用料 6万円
- ・電話等通信運搬費 6万円
- ・修繕料 14万円
- ・その他の経費 12万円

(2) 活動指標

- ・ 桃源荘利用状況

老人クラブ支部長会、各種クラブ活動 延利用者数 2,254人

いきいきサロン（日常動作訓練から趣味の活動）毎週 月・水・金

延利用者数 2,223人（登録者 36人）

(3) 活動指標の推移

- ・ 桃源荘利用者数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者延人数	4,629人	4,044人	4,566人	4,959	4,477

※各年度とも、いきいきサロンを含む

8 介護予防支援事業費 2,850,860

決算事項別明細書 P42 ~

介護予防ケアプランの作成（福祉グループ）

予算事業名：介護予防支援事業費

当初予算額 3,075,000 円

最終予算額 3,075,000 円

決算額 2,850,860 円

在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された方の介護予防のケアプラン作成（新予防給付のマネジメント）を行っています。その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護支援事業所への委託料 283 万円

(2) 活動指標

- ・ 介護予防支援事業 委託箇所数 10箇所
 社会福祉協議会、新生病院、朝日ホームおんせん、ニチイ学館
 グリーン在宅介護支援センター、とどろき居宅介護支援事業所
 ケアネット長野サービスセンター、豊洲ケアサービス
 J A須高、リハライフ若里
- ・ 要支援(1または2) 認定者数(H25.3.31現在) 122人
 うち介護予防ケアマネジメント数 86人
 うち介護予防プラン作成委託件数 61人 (件)
 社会福祉協議会 (31件)、新生病院 (13件)、朝日ホームおんせん (7件)
 ニチイケアセンター (1件)、グリーン在宅介護支援センター (1件)
 とどろき居宅介護支援事業所 (1件)、ケアネット長野 (2件)
 豊洲ケアサービス (1件)、J A須高 (3件)、リハライフ (1件)

2 児童福祉費 381,821,503

1 児童福祉総務費 6,287,421

決算事項別明細書 P42 ~

保育園の入園手続きなど（子ども教育グループ）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 802,000 円

最終予算額 960,000 円

決算額 747,346 円

保育を必要とする乳幼児の保育園への受入れを進めるため、必要な保育園の情報提供を行い、保育を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 保育料システムの使用料 55 万円
- ・ 保育所運営費国庫負担金返還金 16 万円
- ・ 図書購入ほか 4 万円

(2) 活動指標 (福祉行政報告例値)

・入園児童数	269人	{	0歳児	17人	1・2歳児	72人	}
			3歳児	62人	4歳児以上	118人	

※年度末。町外保育園への委託児童含む。町立保育園への町外からの受託児童は含まない。

・階層 (国基準) 別入園状況 (年度末。委託児童含む。受託児童含まない。)

階層	定義	児童数
1	生活保護法による被保護世帯	0人
2	町民税非課税世帯	19人
3	町民税課税世帯	38人
4	所得税40,000円未満	61人
5	所得税103,000円未満	88人
6	所得税413,000円未満	58人
7	所得税734,000円未満	3人
8	所得税734,000円以上	2人

※第4～6階層 (所得税10,000円以上～413,000円未満) 世帯が全体の77.0%を占めている。

(3) 成果指標

・平成24年度入園状況実績 (受託児童含まない。)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
わかば	H24/4	1	12	19	39	18	41	130
	H25/3	2	14	20	40	18	41	135
つすみ	H24/4	4	13	20	21	34	19	111
	H25/3	12	12	22	20	33	19	118
2園計	H24/4	5	25	39	60	52	60	241
	H25/3	14	26	42	60	51	60	253
委託	H24/4	1	2	1	0	3	3	10
	H25/3	3	4	0	2	3	4	16

放課後児童クラブの運営 (子ども教育グループ)

予算事業名：子ども教室放課後児童クラブ事業費

当初予算額 7,306,000円 最終予算額 7,306,000円 決算額 5,540,075円

就労等により放課後留守になる家庭の児童 (小学校低学年) を対象に、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

・ 嘱託職員人件費	219万円	・ 臨時職員の賃金	241万円
・ 傷害保険料	26万円	・ 需用費	68万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施放課後児童クラブ 登録人数 54名
 受入時間 学校終了時～午後6時 (延長時間 午後7時)
 土曜日 午前8時30分～午後3時 (延長時間 午前8時、午後7時)
 学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時 (延長時間 午前8時、午後7時)

(3) 成果指標

・ 保護者との懇談の実施や保護者参観を開催するなど、個々の家庭との連携に努めながら、運営方法等について保護者のニーズに沿った運営を図っています。

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
登録人数	52	50	54

2	児童措置費	184,040,257	決算事項別明細書	P43 ~	
児童手当(子ども手当)の支給(福祉グループ)			予算事業名: 子どものための手当給付事業費		
当初予算額	196,070,000 円	最終予算額	196,070,000 円	決算額	184,040,257 円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する人に児童手当(子ども手当)を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は、平成23年10月から子ども手当(特別措置法)として、3歳未満15,000円、3歳以上~小学校修了前10,000円(第3子以降15,000円)中学生10,000円と支給額が変更されました。そして平成24年4月からは再び「児童手当」と名称が変更され、6月分より所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。

平成22年3月まで	児童手当	3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、 3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり
↓		
平成22年4月~	子ども手当	0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし
↓		
平成23年10月~	子ども手当(特別措置法)	3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、 3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし
↓		
平成24年4月~	児童手当	3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、 3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

(1) 主な支出

・ 児童手当の支払い	15,051 万円
・ 子ども手当(特別措置法)の支払い	3,236 万円
・ 支払システムの使用料・制度改正に対応するための改修費用	104 万円

(2) 活動指標

- ・ 子ども手当(特別措置法)の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考		
子ども手当	被用者※1	15,000 円	367 人	551 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者	
	計		367 人	551 万円		
	非被用者※2	15,000 円	108 人	162 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者	
	計		108 人	162 万円		
	3歳以上小学校修了前	被用者※3	10,000 円	1,175 人	1,175 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		15,000 円	171 人	257 万円		
計		1,346 人	1,432 万円			
非被用者※4		10,000 円	399 人	399 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者	
15,000 円	74 人	111 万円				
計		473 人	510 万円			

<small>中 学 校 修 了 前 後</small> ※5	10,000 円	582 人	582 万円	中学校修了前の児童を養育している者
	計	582 人	582 万円	
合計		2,876 人	3,236 万円	

・上記区分の負担割合

<small>被 用 者</small> ※1	事業主	国	県	町	<small>非 被 用 者</small> ※2	<small>非 被 用 者</small> ※3	<small>非 被 用 者</small> ※4	国	県	町
	7/10	1/10	1/10	1/10				1/3	1/3	1/3

※ 児童手当相当額（5千円又は1万円）に占める負担割合。それ以外は全額国庫負担。

<small>中 学 校 修 了 前 後</small> ※5	国
	10/10

・児童手当の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円
所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考		
児童手当	0～3歳未満	被用者※1	15,000 円	1,744 人	2,616 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		計		1,744 人		
	3歳以上小学校修了前	非被用者※2	15,000 円	471 人	707 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者
		計		471 人	707 万円	
	3歳以上小学校修了前	被用者※3	10,000 円	5,397 人	5,397 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
			15,000 円	731 人	1,097 万円	
		計	6,128 人	6,494 万円		
	3歳以上小学校修了前	非被用者※4	10,000 円	1,789 人	1,789 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者
			15,000 円	346 人	519 万円	
		計	2,135 人	2,308 万円		
	中学校修了前後	※5	10,000 円	2,763 人	2,763 万円	中学校修了前の児童を養育している者
			計	2,763 人	2,763 万円	

特例給付※6	0～3歳未満	被用者	5,000円	4人	2万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		計		4人	2万円	
	3歳以上小学校修了前	被用者	5,000円	172人	86万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		計		172人	86万円	
	中学校修了後	被用者	5,000円	8人	4万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者
		計		8人	4万円	
	小学校修了前	被用者	5,000円	144人	72万円	中学校修了前の児童を養育している者
		計		144人	72万円	
	合計			13,569人	15,051万円	

・上記区分の負担割合

被用者※1	事業主	国	県	町	非被用者※2	被用者※3	非被用者※4	小学校修了前※5	特例給付※6	国	県	町

(3) 活動指標の推移

・支給額・支給件数の推移

	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)
3歳未満	2,758	2,758	2,611	2,611	444	444
被用者	2,044	2,044	1,911	1,911	327	327
非被用者	714	714	700	700	117	117
特例給付	24	24	13	13	2	2
※3歳以上	9,621	5,444	9,483	5,375	1,650	941
被用者	7,297	4,116	7,103	3,993	1,232	692
非被用者	2,324	1,328	2,380	1,382	418	249

※平成16年4月から、制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大

※平成18年4月から、制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大

※平成19年4月から、3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

※平成22年4月から子ども手当制度へ

	平成23年度				平成24年度			
	子ども手当		特別措置法		子ども手当(特別措置法)		児童手当	
	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)
3歳未満	1,866	2,425	937	1,411	475	713	2,215	3,323
被用者	1,431	1,860	740	1,110	367	551	1,744	2,616
非被用者	435	565	197	301	108	162	471	707
3歳以上小学校修了前	6,898	8,966	3,520	3,757	1,819	1,941	8,263	8,801
被用者	5,126	6,663	2,606	2,777	1,346	1,431	6,128	6,493
非被用者	1,772	2,303	914	980	473	510	2,135	2,308
中学生	2,306	2,997	1,104	1,104	582	582	2,763	2,763
被用者	1,755	2,281	840	840	442	442	2,061	2,061
非被用者	551	716	264	264	140	140	702	702
特例給付							328	164

保育園の管理運営・保育園の食育・保育の質の向上（子ども教育グループ） 予算事業名：保育園管理費
 当初予算額 164,729,000 円 最終予算額 164,514,000 円 決算額 156,451,234 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。

(1) 主な支出

・保育にかかる各種材料費	119 万円
・光熱水費	449 万円
・幼稚園や小学校との交流教育	14 万円
・臨時保育士等の賃金	2,593 万円
・園児の給食材料費	1,693 万円
・町外への保育の委託	1,209 万円
・保育士人件費	6,480 万円
・保育園での食育	13 万円
・ワークショップの実施(体育指導・人権)	102 万円
・その他の経費	2,974 万円

(2) 活動指標

・主な行事（園児）

入・卒園式 春・秋の遠足 端午の節句 カレーパーティー(つすみ) 演劇教室
 プール活動 七夕まつり 運動会 やきいも大会 発表会 もちつき大会 クリスマス
 会 おみせやさんごっこ まめまき ひなまつり会 やしょうまひき

・その他

保育参観・懇談会(年2回) プール参観 交通安全教室(年2回) 健康診断 歯科保健講
 話 巡回相談 エンゼル交流 幼・保・小連携交流教育 高齢者福祉施設訪問 避難訓
 練(年12回) 英語講師との交流 体育指導 CAPワークショップ

・保育園での食育の推進

○体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動

・調理体験(カレーパーティー・やきいも大会)

○食習慣、マナー ・給食交流(異年齢児、給食T.) ・媒体による指導

・箸の持ち方(ゲーム等あそびを通して・三点指示箸の活用)

○家庭、地域との関連 ・サンプルケース展示 ・もぐもぐ通信発行 ・給食試食会

・調理体験(ひんのべ大会 もちつき大会)

・生ごみの堆肥化で元気な土づくり「元気な野菜で元気なからだ」

(吉田俊道さん・まちづくり委員会環境を考える部会)

様々な角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、元気な身体づくりに向けた園児教育を実施しました。また、野菜づくりや調理体験などを通して、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 120人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園			合 計		
	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計
4月	34	103	137	38	77	115	4	6	10	76	186	262
5月	33	103	136	38	75	113	4	6	10	75	184	259
6月	36	102	138	40	75	115	4	6	10	80	183	263
7月	37	102	139	40	74	114	4	6	10	81	182	263
8月	37	101	138	41	74	115	4	6	10	82	181	263
9月	37	101	138	46	75	121	6	7	13	89	183	272
10月	36	100	136	48	75	123	7	7	14	91	182	273
11月	37	101	138	49	75	124	6	7	13	92	183	275
12月	36	101	137	48	75	123	5	9	14	89	185	274
1月	36	101	137	47	75	122	7	9	16	90	185	275
2月	37	101	138	47	74	121	7	9	16	91	184	275
3月	37	101	138	48	74	122	7	9	16	92	184	276
平均	36.1	101.4	137.5	44.2	74.8	119.0	5.4	7.3	12.7	85.7	183.5	269.2

・ クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	2	正・臨(加) 嘱・パート(加)	30:1
4歳	1	正・臨(加)	30:1
3歳	2	正・嘱・臨(加)	20:1
2歳	1	嘱・臨・臨	6:1
1歳	1	正・嘱・臨・臨	4:1
0歳			3:1
計	7	16	
給食員 嘱1・臨1・パート1 事務員 臨1 一時的保育担当保育士 臨1 長時間 パート4 園長 正1			

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正・パート(加)	30:1
4歳	2	正・嘱	30:1
3歳	1	正・臨(加)	20:1
2歳	1	嘱・嘱・臨	6:1
1歳	1	正・嘱・臨	4:1
0歳	1	嘱・臨・臨・臨	3:1
計	7	16	
給食員 正1・臨1・パート1 長時間 パート4 園長 正1			

子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にした運営を行いました。地域の高齢者福祉施設へ出向き、ふれあいを通してお年寄りに親しみをもち、思いやりの心を学びました。また、重点目標として「自然に親しみ豊かな情操を養う」ことを掲げ、園外保育を説極的に行いました。

なお、入園の申し込みは随時受け付けしました。

幼稚園・保育園の食育 ～キッズキッチン～ (子ども教育グループ)

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 3,350,000 円

最終予算額 3,350,000 円

決算額 2,807,006 円

子どもたちだけで料理を作り上げる体験を通じて、自分に自信を持つことや郷土の食文化と触れ合うことを目的に、キッズキッチンを行いました。幼稚園・保育園各園で3歳児から5歳児の年層毎に7月と1月に開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼等 164万円
- ・ インストラクター養成講座受講 88万円
- ・ その他の経費 29万円

(2) 活動指標

- 料理を作るという五感体験を通して、小さな達成感や自信を積み重ねることができました。また、食の知識・技術の習得はもちろん、協力し合うこと、約束を守ること、感謝の気持ちを持つことなど、人が社会の中で生きていく上で大切なチカラを学びつつあります。

特別保育事業(長時間保育・障害児保育・一時的保育・休日保育) (子ども教育グループ)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 16,835,000 円 最終予算額 16,835,000 円 決算額 14,576,875 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の長時間保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児（生後8カ月以上）で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターにてお預かりして保育を行いました。なお、仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合も、エンゼルランドセンターにて休日保育を行いました。

(1) 主な支出

- ・園児の給食材料費 31 万円
- ・一時的保育にかかる保険料 2 万円
- ・臨時保育士賃金 1,425 万円

(2) 活動指標

- ・長時間保育
 <延長保育時間 午前7時30分～午後7時>
 (通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	20	48	68
日利用	6	22	28

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	28	34	62
日利用	6	16	22

- ・障がい児保育
 加配保育士の配置
 - ・わかば保育園 4名
 5歳児 2名 4歳児 1名 3歳児 1名
 - ・つすみ保育園 2名
 5歳児 1名 3歳児 1名

・一時的保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	5	11	6	15	17	17	18	17	15	14	17	20	172
3歳以上	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3
延日数	23.0	36.0	25.0	65.0	69.0	51.0	56.0	74.0	55.0	72.0	61.0	80.0	667.0

・休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	6	7	4	6	4	7	5	6	4	5	5	5	64
利用延べ人数	9	15	9	17	6	23	10	19	5	8	8	11	140

(3) 活動指標の推移

・長時間保育・一時的保育利用者数の推移

(単位：人)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
長時間保育 (年間平均値)	月契約	93	91	100	112	130
	日利用	28	32	33	40	50
一時保育□(年間利用者数)		50	105	115	125	175

病後児保育事業の実施(子ども教育グループ)

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額 572,000 円 最終予算額 572,000 円 決算額 360,000 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、子どもの健全な育成を図ることを目的に、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設(宅幼老所めぐみ)で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いました。(平成20年9月より)

(1) 主な支出

・病後児保育委託料 36 万円

(2) 活動指標

・保育実施日数 0 日

・延べ利用者数 0 人

保育園の環境整備(子ども教育グループ)

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額 443,000 円 最終予算額 2,108,000 円 決算額 2,085,416 円

安全、快適に園生活が送れるように、わかば・つすみ保育園の廊下の塗装と、つすみ保育園の駐車場整備工事、わかば保育園の床暖房ボイラーの交換工事を行いました。

(1) 主な支出

・廊下等の塗装工事 (わかば) 17 万円 (つすみ) 27 万円
 ・つすみ保育園駐車場整備工事 98 万円
 ・わかば保育園床暖房ボイラー交換工事 67 万円

(2) 活動指標

○ 塗装したことにより安全に気持ちよく過ごすことができました。また、不安を抱えていたボイラーを交換したことで子どもたちが温かく過ごすことができる環境が保てました。駐車場については石が跳ねたりすることがなくなり安全な環境になりました。

4 エンゼルランドセンター事業費 14,887,970

決算事項別明細書 P43 ~

エンゼルランドセンターの管理運営(子ども教育グループ)

予算事業名：エンゼルランドセンター管理費

当初予算額 16,012,000 円 最終予算額 16,319,000 円 決算額 14,887,970 円

就学前の親子がふれあい、交流する場として、さまざまな遊びや催しの企画を行い、保育園・幼稚園の在園児との交流や、子育て相談(ほのぼのカンファレンス)・親子クッキングを通しての食育など、子育てを支援しました。また、地域において「あそびの広場」を開催し、おもちゃ図書館などのボランティア団体と協力して、地域との交流を行いました。

(1) 主な支出

・光熱水費・燃料費 54 万円
 ・各種講座の講師への謝礼 14 万円
 ・保育にかかる各種材料費等 67 万円
 ・保育士人件費 1,292 万円
 ・施設の修繕整備 5 万円
 ・役務費 25 万円
 ・旅費 1 万円
 ・委託料 13 万円
 ・使用料 17 万円

(2) 活動指標

・事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分 (閉館日：12月29日～翌年1月3日)
プール開放 7月～8月 午前10時～午後3時
施設利用料…無料 (企画内容により参加費の徴収があります)

あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月1～2回) 手作りおもちゃの日(毎月1回)
おはなしの日(毎月2回) 在園児との交流(年10回) 自然の中で遊ぼう(年2回)

地域で開催する「あそびの広場」 (年4回)

つどい事業 講演会(3回)各種講習会(2回)演劇教室(1回)子育てセミナー(4回)子育てなんでも
教室(3回)ママカレッジ(6回)ミニ・コンサート(2回)お父さんと一緒(5回)
やきいも大会(1回)折り紙教室・体操ひろば(3回)

相談事業 ほのぼのカンファレンス・ミニ折紙教室(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行) ワンポイントアドバイス(年間17回)

・エンゼルランドセンター事業における食育

① エンゼルあそびの広場

- ・各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
- ・各年齢に応じた手作りおやつ提供(調理は食生活改善推進協議会に依頼)

② 子育てセミナー

- ・親子でおやつ作り、物作り、リトミックなど

③ やしろうま作り講習会

2月26日開催 参加者数14組

・エンゼルランドセンター利用者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	433	762	999	1,055	1,104	802	712	680	527	479	657	820	9,030
開設日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359

※ 登録乳幼児数 2歳児 180人、1歳児 165人、0歳児 177人、合計 522人

(3) 活動指標の推移

・エンゼルランドセンターの利用状況の推移

(単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数	11,568	13,126	12,851	13,417	10,581	9,030
開設延日数	294	359	347	359	360	359

- ・さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まっています。また、お互いに誘い合ってセンターに集まっていました。

利用料が無料になったため、気軽に登録できるようになりました。

- ・町外在住の登録者が増えています。(年間利用者の3割強の利用があります)
- ・ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れなため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいます。(延べ利用数1,341人・一日平均322人)
- ・父親が企画に参加しやすいように土・日曜日の企画開催をしました。(お父さんと一緒ミニコンサートなど)参加者は年々増加傾向にあります。お母さん方が誘い合って、一緒に参加する姿が見られるようになりました。父親の土・日曜日の利用も増えています。
- ・利用者は昨年と比べ、1割減ですが、企画によっては利用者の増加もあります。

5	子育て支援費	325,324	決算事項別明細書 P44 ~	
ファミリーサポートセンター事業（子ども教育グループ）			予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費	
当初予算額	180,000 円	最終予算額	180,000 円	決算額 79,324 円

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、”子育ての手助けをしてほしい人”と”子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

(1) 主な支出

- ・損害保険料 5万円
- ・活動助成金、交流会講師謝礼ほか 3万円

(2) 活動指標

- ・18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- ・サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・対象者 0～概ね12歳までの児童
- ・報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・会員数
 - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）・・・45人
 - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）・・・13人
 - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する人）・・・13人
- ・利用件数 1件
- ・利用日数 48日

(3) 活動指標の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
依頼会員	26	37	44	45	45	45
提供会員	11	14	14	14	13	13
両方会員	11	12	12	12	12	13
利用件数	8	33	48	26	10	1

- ・登録会員交流会 「子育ては自分育て」講演会 参加会員7人（総参加者20人）
（エンゼル企画事業 ミニコンサート 参加会員2人（総参加者21人）
と併せて実施） 人形劇 参加会員8人（総参加者30人）

発達教室～ほっぷすきっぷじゃんぷ～の運営（福祉グループ）			予算事業名：発達教室事業費	
当初予算額	246,000 円	最終予算額	246,000 円	決算額 246,000 円

年齢や障害のあるなしにかかわらず、子どもたちの発達、成長を専門スタッフ（社会福祉士、音楽療法士、理学療法士）が遊びや運動、音楽を通じてサポートする教室と発達相談などを開催しました。

(1) 主な支出

- ・事業委託料 25万円

(2) 活動指標

- ・発達教室及び相談事業 理学、音楽療法士による「ほっぷ・すきっぷ・じゃんぷ」発達教室と発育、学習、生活支援などの相談を実施
- ・対象者 年齢、障害の有無にかかわらず参加を希望する親子等
- ・利用状況

発達教室	開催日数：12日	参加親子：延べ130組
個別支援、相談等		利用親子：なし

(3) 活動指標の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
開催日数	12	12	12	12	12	12
参加親子（延べ）	105	141	81	172	100	130
相談件数	7	11	37	27	—	—
個別支援件数	—	16	28	27	—	—

3 災害救助費 547,929

1 災害救助費 547,929

決算事項別明細書 P44 ~

東日本大震災の復興支援（行政改革グループ）

予算事業名：災害援助費

当初予算額 549,000 円 最終予算額 549,000 円 決算額 546,929 円

3月11日と12日に発生した未曾有の大震災の被災地復興支援活動を官民協働で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 大船渡復興支援（六斎市参加謝礼） 14 万円
- ・ 被災地支援のための消耗品、燃料費等 9 万円
- ・ 相馬野馬追復興支援のための公費義援金 22 万円
- ・ 被災地支援のための旅費 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 5月1日 笑顔プロジェクト東日本大震災における貢献者表彰式
- ・ 6月27・28日 大船渡市へ六斎市の打合せ
- ・ 7月29・30日 相馬野馬追祭り与会津若松の旅
- ・ 8月18・19日 女川町被災地支援活動

主な復興支援地 岩手県 大船渡市
宮城県 女川町
福島県 南相馬市（相馬野馬追）

相馬野馬追への義援金 222,000円

基金(貯金)利子の積立て（行政改革グループ）

予算事業名：災害援助費

当初予算額 0 円 最終予算額 2,000 円 決算額 1,000 円

非常災害に備え、財政の健全な運営を図るため、基金に利子の積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 非常災害積立基金利子積立金 0.1 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																								
4			衛生費	259,105,953																									
	1		保健衛生費	120,230,898																									
		1	保健衛生総務費	54,894,568																									
					決算事項別明細書 P44 ~																								
保健福祉委員活動の支援（健康グループ）					予算事業名：保健衛生総務費																								
			当初予算額	870,000 円	最終予算額	870,000 円	決算額	870,000 円																					
<p>「自分の健康は自分でつくり守る」を活動テーマに、ウォーキング教室やストレッチ教室など健康づくり講習会などを通じて家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会への活動補助金 87 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会の活動内容 <ul style="list-style-type: none"> 成人保健関係各種検診希望の取りまとめ、受診票の配布、結核検診の受付業務 総会、反省会、役員会、理事連絡員会等開催4回 須高分会、長野支部総会等への出席2回 ウォーキング、健康講座等の開催 主な事業内容 																													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康づくり講演会（総会・反省会）</td> <td>公民館講堂</td> <td>延112人</td> </tr> <tr> <td>パワーウォーク研修会（4回）</td> <td>文化体育館</td> <td>延59人</td> </tr> <tr> <td>施設視察研修</td> <td>チコリ村</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>フットセラピー・リンパマッサージ</td> <td>健康福祉センター</td> <td>延43人</td> </tr> <tr> <td>ゲートキーパー研修</td> <td>公民館講堂</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会須高分会研修会</td> <td>須坂市北部体育館</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>講演会「ココロの元気」のつくり方 ※公開講座</td> <td>北斎ホール</td> <td>43人</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	実施場所	参加者数	健康づくり講演会（総会・反省会）	公民館講堂	延112人	パワーウォーク研修会（4回）	文化体育館	延59人	施設視察研修	チコリ村	36人	フットセラピー・リンパマッサージ	健康福祉センター	延43人	ゲートキーパー研修	公民館講堂	37人	保健福祉委員会須高分会研修会	須坂市北部体育館	12人	講演会「ココロの元気」のつくり方 ※公開講座	北斎ホール	43人
事業名	実施場所	参加者数																											
健康づくり講演会（総会・反省会）	公民館講堂	延112人																											
パワーウォーク研修会（4回）	文化体育館	延59人																											
施設視察研修	チコリ村	36人																											
フットセラピー・リンパマッサージ	健康福祉センター	延43人																											
ゲートキーパー研修	公民館講堂	37人																											
保健福祉委員会須高分会研修会	須坂市北部体育館	12人																											
講演会「ココロの元気」のつくり方 ※公開講座	北斎ホール	43人																											
<p>地域の健康づくりの担い手として町や関係機関等が行う各種研修会・講習会へ参加するとともに、自ら講演会を企画し、家族や地域に対して知識や技術の伝達を図りました。</p>																													
健診・医療体制の整備（健康グループ）					予算事業名：保健衛生総務費																								
			当初予算額	4,823,000 円	最終予算額	4,823,000 円	決算額	3,383,991 円																					
<p>地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。</p> <p>また、町内医療機関の先生方による保健予防連絡会を随時開催し、町保健予防事業や健康づくりに関する施策等に対し、専門的見地からのご意見や提言などをいただきました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 須高地区在宅医療福祉推進協議会負担金 50 万円 須高行政事務組合負担金 99 万円 須高包括医療推進協議会負担金 12 万円 須高精神保健福祉連絡協議会負担金 4 万円 須高食品衛生協会交付金 1 万円 長野精神保健福祉協議会負担金 2 万円 病院群輪番制病院運営事業負担金 16 万円 須高医師会・市町村保健事業会議負担金 2 万円 臨時職員・看護師賃金 144 万円 																													

(2) 活動指標

- ・夜間・休日等におけるの緊急医療体制の確保
須高休日緊急診療所事業・・・第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
病院群輪番制病院運営事業・・・第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・地域医療の向上
地域包括医療協議会・・・医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し
- ・精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援

(3) 活動指標の推移

- ・須高休日緊急診療所

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
開所日数	72日	72日	71日	71日	72日
受診者数	3,653人	3,804人	3,549人	3,944人	2,311人
内小布施分	193人	104人	102人	156人	172人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度から県立須坂病院内に移し、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
長野赤十字病院	26人	26人	30人	23人	24人
篠ノ井総合病院	1人	0人	0人	1人	6人
松代病院	1人	0人	0人	1人	0人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	9,879人	9,461人	9,247人	9,542人	11,198人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行っています。

保健センターの維持管理（健康グループ）

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 201,000 円 最終予算額 201,000 円 決算額 126,522 円

乳幼児健診をはじめ、各種ガン検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- ・火災保険料 2万円
- ・自動ドア保守点検 6万円
- ・調理室包丁等修繕 2万円
- ・調理室用物品 2万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・母子保健事業
両親学級 3～4カ月児健診 10～11カ月児健診 1歳6カ月児健診
すくすく教室 3歳児健康診査 子育て教室（6・7カ月児） 子育て教室（2歳児）
すこやか相談 乳幼児相談

・成人保健事業

胸部レントゲン（結核予防） 骨健診（骨粗鬆症予防） 胃検診 大腸がん検診
 乳房検診（超音波検査） 子宮がん検診 定期健康相談

健康と交流による新たなまちづくり（健康グループ）

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額 15,958,000 円 最終予算額 15,958,000 円 決算額 8,062,946 円

多くの方にウォーキングによる健康づくりを実践していただくため、パワーウォーキング講習会を開催しました。また、そのウォーキングによる健康づくりと地域の活性化に取り組んでいる全国の自治体や団体等がその活動を情報発信し、交流が広がるよう「ウォーキングサミットinおぶせ」を開催しました。

豊かな長寿社会の実現を目指し、町民の健康等に関する研究を行うため、健康づくり研究所を開所しました。

(1) 主な支出

・臨時職員賃金	93 万円
・パワーウォーキング講習会等講師謝礼	85 万円
・ウォーキングサミット講師等謝礼	99 万円
・ウォーキングサミット記念品等材料費	21 万円
・ウォーキングサミット交流会・散策ウォーク飲み物等	22 万円
・ウォーキングサミットプログラム、コースマップ等印刷費	77 万円
・ウォーキングサミット広告費	34 万円
・ウォーキングサミット会場設営委託費	100 万円
・ウォーキングサミット交流会ケータリング業務委託費	73 万円
・病院機能活用協働実施委託料（新生病院）	56 万円
・健康福祉センター間仕切り改修等工事	60 万円
・健康づくり研究所備品（デスク・チェア・パソコン等）購入	35 万円

(2) 活動指標

- ・パワーウォーキング講習会開催（5回 参加者延264人）
- ・ウォーキングサミットinおぶせ開催（2日間 参加者延400人）

期間：11/24～11/25

活動内容：

- ①健康と交流によるまちづくりシンポジウム
 ～ウォーキングによる地域活性化について考える～（会場：北斎ホール）
 - ・基調講演（演題）病気になるない歩き方
 （講師）南 和友 氏（北関東循環器病院院長）
 - ・パネルディスカッション
 （パネリスト）阿久津貞司 氏（群馬県渋川市長）、小関信行 氏（山形県上山市
 ケアセンター代表）、清水聡二 氏（大分県由布市ケアセンター会長）、
 佐藤裕信 氏（新生病院副理事長）、ハートウィッチ・ガウダー 氏（パワーウォーク考案者）
- ②交流会（会場：公民館講堂）
- ③晩秋のおぶせ散策健康ウォーク（会場：町営松村駐車場）

・新生病院との協働

パワーウォーキング講習会、カンントリーウォークの協働実施、小布施町と新生病院との協働による健康と交流によるまちづくり推進に関する協定書締結

・小布施町健康づくり研究所の開所

インフルエンザ対策（健康グループ） 予算事業名：インフルエンザ対策事業費

当初予算額 4,853,000 円 最終予算額 4,853,000 円 決算額 1,860,558 円

インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、中学生以下の者のインフルエンザワクチン接種と高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する助成を実施しました。

(1) 主な支出

- ・インフルエンザワクチン接種費補助 160 万円
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種費補助 15 万円
- ・手指消毒薬等購入 11 万円

(2) 活動指標

各種ワクチン接種者数 (延人数)

ワクチン名	インフルエンザワクチン	肺炎球菌ワクチン
接種者数	1,431人	67人

地域医療体制の整備（健康グループ） 予算事業名：包括的医療資源安定確保事業費

当初予算額 20,000,000 円 最終予算額 20,000,000 円 決算額 20,000,000 円

より質の高い健診体制や救急医療など、適切な医療の提供が行える環境整備、医師・看護師不足対策など、町における医療体制の強化を図るため、町の中核的医療機関である新生病院に対し助成しました。

(1) 主な支出

- ・包括的医療資源安定確保支援事業補助金 2,000 万円

(2) 活動指標

事業内容	事業費	補助額
救急医療体制整備	1,321万円	/
子宮がん検診実施体制整備	214万円	
病診連携体制・健診体制整備に係る高額医療機器更新・導入	2,218万円	
計	3,753万円	2,000万円

ひきこもり支援等心のサポート（健康グループ） 予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額 2,863,000 円 最終予算額 2,863,000 円 決算額 2,486,427 円

16歳から30歳までの青少年で引きこもっている人を社会復帰できるように、本人や家族の相談・支援を行うため、週2日ひきこもり相談を実施しました。ひきこもり当事者やその家族を社会としてどう支援するかを考えるため、ひきこもり支援講演会を開催しました。

心の健康電話相談を新たに開設するとともに、ストレスによる心の健康問題とその予防について、ワークショップを通じて学ぶ「こころのセルフケア講座」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・相談員賃金 158 万円
- ・こころのセルフケア講座材料費 8 万円
- ・講師謝礼 47 万円

(2) 活動指標

- ・ひきこもり相談所
相談日：毎週月・水曜日 相談時間：午前10時～午後4時
相談件数：電話相談延5件、来所相談延13件（町内5人、町外1人）
- ・ひきこもり支援講演会
開催日：3月25日 場所：公民館3階講堂 参加者数：25人

- ・こころの健康電話相談所
相談日：毎週金曜日 相談時間：午前10時～正午
相談件数：延5件
- ・こころのセルフケア講座

期日	場所	内容	参加人数
8月6日	健康福祉センター	アロマセラピー	12人
8月29日	おぶせミュージアム	音楽鑑賞（二胡演奏）	52人
9月10日	健康福祉センター	ヨガ	20人
9月26日	フローラルガーデンおぶせ	こけ玉づくり、花の寄せ植え	20人

地域医療体制の整備（健康グループ） 予算事業名：地域医療整備支援事業費
当初予算額 13,400,000 円 最終予算額 13,400,000 円 決算額 13,400,000 円

北信総合病院の施設の老朽化に伴い、新病院の建設及び高度医療機器などの導入による再構築事業に対し、平成24年度から28年度までの5か年、合計6,700万円の財政支援を行います。毎年、1,340万円を助成します。

- (1) 主な支出
・北信総合病院再構築事業負担金 1,340 万円

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
当初予算額 4,624,000 円 最終予算額 4,710,000 円 決算額 4,704,124 円

- (1) 主な支出
・職員人件費 470 万円

2 予防費 48,399,249 決算事項別明細書 P45 ～

お母さんになるあなたへ（母子健康手帳の交付など）（健康グループ） 予算事業名：母子健康手帳交付費
当初予算額 79,000 円 最終予算額 79,000 円 決算額 30,397 円

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産に係る健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届け提出時に母子手帳を交付しました。

- (1) 主な支出
・母子手帳、カバー 3 万円
- (2) 活動指標
・母子手帳交付対象者 81 人

お母さんと子どもの健康診査（健康グループ） 予算事業名：妊婦・乳児一般健康診査費
当初予算額 10,052,000 円 最終予算額 10,052,000 円 決算額 6,928,242 円

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊婦に対し妊娠期間における健康診査の補助を14回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。

- (1) 主な支出
・妊婦、乳児健康診査委託料 678 万円
・妊婦、乳児健康診査負担金補助及び交付金 11 万円

(2) 活動指標の推移

検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
妊婦一般健康診査 延受診者数（人）	1,346	1,701	1,401	1,260

検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
乳児一般健康診査 延受診者数（人）	46	62	47	31

乳幼児健康診査の実施（健康グループ）

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 1,542,000 円 最終予算額 1,542,000 円 決算額 1,157,247 円

乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者を対象に育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士等賃金 99 万円
- ・ 食材等各種材料 16 万円

(2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
健康診査	3・4か月児健康診査	6	保健センター
	9・10か月児健康診査	6	保健センター
	1歳6か月児健康診査	5	保健センター
	3歳児健康診査	5	保健センター

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康診査の指導内容

発育・発達、離乳食・栄養指導、口腔衛生、内科・歯科診察結果についての説明や受診に関すること。

健診等名	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
3・4か月児健康診査	78	95.1	85	97.7	77	98.7	60	100
9・10か月児健康診査	67	91.8	78	91.8	79	94	64	84.2
1歳6か月児健康診査	75	87.2	66	86.8	96	96	82	87.2
3歳児健康診査	67	83.0	75	83.3	81	90	91	84.3

両親学級の開催（健康グループ）

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 79,000 円 最終予算額 79,000 円 決算額 19,950 円

妊婦とその家族を対象に、一緒に妊娠・出産・育児について学びました。また、沐浴やお父さんの妊婦体験などを通して育児に関心を持つとともに、参加者同士の交流が図れるよう開催しました。

(1) 主な支出

- ・ DVD教材等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 参加者数 10 人

妊婦訪問・赤ちゃん訪問（健康グループ）

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 支出なし

(2) 活動指標

- ・ 赤ちゃん訪問数 63 人

子育て教室の開催（健康グループ）

予算事業名：子育て教室事業費

当初予算額 639,000 円 最終予算額 639,000 円 決算額 366,120 円

乳幼児を持つ母親を対象に、乳幼児の発育・発達や食事、生活習慣について一緒に学び、参加者同士の交流や情報交換を行いました。また、育児・栄養・歯科相談等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 看護師、保健師、歯科衛生士等賃金 34 万円
- ・ 食材等各種材料 2 万円

(2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
子育て教室	こっこ塾（6・7か月児）	6	保健センター
	ばーすでい塾（1歳児）	5	保健センター
	げんきっこ塾（2歳児）	4	保健センター

(3) 活動指標の推移

教室等名	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
こっこ塾	62	92.5	75	88.2	74	93.7	61	81.3
ばーすでい塾					74	77.8	71	92.2
げんきっこ塾	58	70.0	56	67.5	92	92.9	69	70.4

乳幼児相談事業の実施（健康グループ）

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 156,000 円 最終予算額 156,000 円 決算額 18,911 円

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員謝礼 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 乳幼児健康相談 年12回 参加者延人数：238人
- ・ 言語相談利用者延人数：1人

不妊治療に対する補助（健康グループ）

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 136,589 円

妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図り、適切な治療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 不妊治療費補助金 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 助成実施 3 件

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
補助件数	3件	2件	3件	3件
補助額	18万円	12万円	23万円	13万円

健康づくりの啓発・訪問相談事業(健康グループ)、小児生活習慣病予防教室(健康グループ)

生活習慣病予防のための訪問事業(健康グループ) 予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 512,000 円 最終予算額 512,000 円 決算額 170,065 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による個別相談など、きめ細かな支援を行いました。また、町民の皆さんの健康への意識啓発を図るため、各種事業を実施しました。

小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。

また、成人に対しても個別に生活習慣病予防のための訪問を行い、生活改善の動機づけになるよう支援しました。

(1) 主な支出

- ・各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 10 万円
- ・関係資料購入 5 万円
- ・臨時保健師賃金 1 万円
- ・生活習慣病予防教室材料代 1 万円
- ・生活習慣病予防のための訪問事業 ゼロ予算

(2) 活動指標

- ・健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
M A m a カレッジ	6回	エンゼルランドセンター	延べ43人	健診結果についての学習、リラクゼーションと運動、調理実習等
血液サラサラ教室 卒業生のつどい	10回	保健センター他	延べ68人	ウォーキング、ストレッチ、水中運動、調理実習等
地域学習会	各1回	各公会堂他	573人	婦人会（上町15人）、押羽老人会（33人）、婦人会（羽場16人）、生活クラブ（30人）、脳リフ東部（15人）、耕人舎の会（30人）健診結果学習会ほか

- ・健康相談、家庭訪問の実施

定期健康相談	各12回	保健センター	45人	血圧測定、体脂肪測定、療養生活相談、健康づくり相談
乳幼児健康相談			238人	育児相談等
随時健康相談	随時	庁舎他	802人	電話相談、訪問、ケース検討その他

- ・小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	平成24年6月29日	4年生
小布施中学校	平成24年7月13日	1年生

(3) 活動指標の推移

- ・定期健康相談者、乳幼児健康相談数の推移 (単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
定期健康相談	36	55	79	32	45
乳幼児健康相談	237	232	361	217	238

基本健康診査(町民健診)の実施(健康グループ)

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 3,675,000 円 最終予算額 4,320,000 円 決算額 3,153,098 円

18歳～39歳の皆さんを対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、二十歳の皆さんには、健診費自己負担額の無料化を行いました。

(1) 主な支出

- ・健診委託料 84 万円
- ・健康管理電算委託料 110 万円
- ・町民健診受診券作成委託 12 万円
- ・健康管理システム使用料 114 万円

(2) 活動指標

- ・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成24年6月1日～10月31日	須高医師会(医療機関)
J Aヘルス	平成24年11月19日、20日	北信総合病院

- ・二十歳の無料健診受診者数 2人

各種がん検診の実施(健康グループ)

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 18,985,000 円 最終予算額 18,985,000 円 決算額 13,350,880 円

町民健診や特定健診(国保事業)にあわせ、各種がん健診を実施し、がんの早期発見に努めました。また、子宮がん・乳がん・大腸がん検診の受診率向上を図るため、節目の年齢の方を対象に検診無料クーポンを交付し、より多くの方の受診と、早期発見できる環境を整備しました。

(1) 主な支出

- ・看護師、保健師等賃金 8 万円
- ・結核検診委託料 63 万円
- ・肺がん健診委託料 424 万円
- ・胃検診委託料 159 万円
- ・子宮がん健診委託料(がん検診推進事業委託料含む) 160 万円
- ・乳房検診委託料(超音波単独検査) 50 万円
- ・骨健診委託料 36 万円
- ・大腸がん検診委託料(がん検診推進事業委託料含む) 117 万円
- ・マンモグラフィ検査委託料(がん検診推進事業委託料含む) 162 万円
- ・J Aヘルスがんセット検診委託料 83 万円
- ・肝炎検査委託料 17 万円
- ・前立腺がん検診委託料 26 万円
- ・がん検診推進事業クーポン券等作成費 26 万円

(2) 活動指標

- ・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	3日間	公会堂等16会場で実施

- ・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成24年6月1日～10月31日	須高医師会(29医療機関)
J Aヘルス	平成24年11月19日、20日	北信総合病院

・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	2.0
	節目 (一般)	3.5
1泊2日ドック	一 般	3.0
	節目 (一般)	4.5

※ 町国民健康保険に加入している方のみ
(国民健康保険特別会計より支出)

※ 節目は40歳・50歳

※後期高齢者医療保険加入者は一律、7,500円

・骨健診

委託先／長野県健康づくり事業団 実施日数／3日間 (6月、7月実施)

・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	8日間	委託先 長野県健康づくり事業団 新生病院 (大腸) 会 場 保健センター
大腸がん検診	8日間	
乳房検診 (超音波)	4日間	
子宮がん検診 (集 団)	3日間	
肺がん検診	16日間	新生病院
乳房検診 (マンモグラフィ)	14日間	新生病院
子宮がん検診 (施 設)	5カ月間	須高医師会
J Aがん セット検診	2日間	北信総合病院
大腸がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会
子宮がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会
乳がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会

・前立腺がん

特定健診、J Aヘルス、高齢者健診にて実施

・肝炎検査

特定健診、J Aヘルス、高齢者健診で過去に受診したことのない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防

(単位：人)

種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
間接撮影	827	832	732	981	963
直接撮影	140	145	110	—	—

※平成23年度からは間接撮影のみ

・基本健診

(単位：人)

項 目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定健診	対象者数	2,324	2,311	2,294	※ 2,486
	受診者数	1,028	1,000	1,090	1,149
	受診率(%)	44.2	43.3	47.5	46.2
町民健診	希望者数	405	360	357	535
	受診者数	139	113	130	134
	受診率(%)	34.3	31.3	36.4	25.0
高齢者健診	希望者数	331	416	378	257
	受診者数	294	307	230	167
	受診率(%)	88.8	73.7	60.8	64.9
J Aヘルス(再掲)	希望者数	141	130	128	145
	受診者数	96	101	100	107
	受診率(%)	68.0	77.6	78.1	73.7

※24年度はまだ集計途中

※特定健診の異常あり者の有所見は、腹囲、BMI、脂質、血糖、血圧、肝機能の数値が高値の者の延べ数

・人間ドック

(単位：人)

種類	対 象	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
半・1日	一 般	159	173	186	203	210
	節目(一般)	5	7	3	22	4
泊2日	一 般	30	27	24	9	25
	節目(一般)	0	2	0	0	0

※ ドックに係る助成経費は国民健康保険特別会計で支出

※参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数

総受診者：1,022人 積極的支援：28人 動機付支援：92人 情報提供者：902人

・骨健診

(単位：人)

種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受診者数	290	223	243	202	249
要フォロー	23	17	20	16	44

・がん検診

(単位：人)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
胃	受診者数	540	604	525	497	372	
	がん発見数	0	0	1	1	0	
大腸	受診者数	792	954	902	999	812	
	がん発見数	0	3	2	2	3	
肺	受診者数	631	706	784	813	726	
	がん発見数	0	1	5	4	3	
乳房	視触	受診者数	337	229	305	※133	※119
		がん発見数	1	0	1	0	0
	マンモ	受診者数	189	244	324	380	330
		がん発見数	0	1	1	1	1
子宮(集団)	集団	受診者数	235	229	232	150	122
		がん発見数	0	0	1	0	0
	施設	受診者数	150	156	260	203	170
		がん発見数	0	0	2	0	0
セット検診(JAがん再掲)	胃	85	63	68	81	65	
	大腸	116	97	92	113	101	
	肺	88	77	76	87	76	
	乳房	25	35	17	16	14	
	子宮	41	43	35	19	13	

※超音波
単独

・前立腺がん

(単位：人)

種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受診者数	182	187	208	318	199

・肝炎検査

(単位：人)

種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受診者数	150	83	100	169	97

高齢者健診の実施(健康グループ)

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 1,628,000 円 最終予算額 1,628,000 円 決算額 1,349,359 円

後期高齢者医療被保険者で主治医のいない人を対象にした健康診査「高齢者健診」を実施しました。介護予防に重点をおいた健診で、認知症予防・転倒予防教室や訪問指導の必要な人の選定をしました。

また、人間ドック受診希望者(後期高齢者医療保険加入者)に対し費用補助を行いました。

(1) 主な支出

・健診委託料	105 万円
・ドック費用補助	26 万円
・臨時保健師等賃金	4 万円

(2) 活動指標

・受診者数

(単位：人)

期日	会場	人数	期日	会場	人数	期日	会場	人数
7月5日	健康福祉センター	16	7月10日	健康福祉センター	18	7月27日	保健センター	12
7月6日		18	7月25日	保健センター	22	8月9日		26
7月9日		17	7月26日		23	8月10日		15
						合計	2会場	167

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受診者数	322人	294人	307人	193人	167人

・人間ドック受診者数 35 (日帰り 29人、1泊2日 6人)

(4) 成果指標

- ・定期的に通院していない方を対象に、疾病の早期発見・早期治療につなげるために実施。
- ・23年度から、介護予防教室の対象選定に、生活機能評価を実施せず、25項目のチェックリストのみで選定可となり、健診結果を待たずに早期に介護予防事業を進めることができました。

子どもと高齢者の予防接種（健康グループ）

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 30,177,000 円

最終予算額 33,241,000 円

決算額 21,560,372 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。平成22年度から任意接種による小児、中学生に対するヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンの接種費用の全額補助を行いました。

また、主に65歳以上の高齢者のインフルエンザ予防接種の接種費の助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・医師、看護師賃金 53 万円
- ・ワクチン代等 250 万円
- ・予防接種業務委託料 1,826 万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
ポリオ（生ワクチン）	集 団	4	保健センター
ポリオ（不活化）	個 別	通年	医療機関委託
四種混合	個 別	11月～	医療機関委託
三種混合	個 別	通年	医療機関委託
二種混合	集 団	2	小 学 校
麻疹風しん混合（乳幼児）	個 別	通年	医療機関委託
麻疹風しん混合（中学生）	集 団	1	中 学 校
麻疹風しん混合（高校生）	個 別	通年	医療機関委託
日本脳炎（幼児）	個 別	-	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン（中学3年生）	集団/個別	3	中学校
B C G接種	集 団	6	保健センター
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

種 別		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
ポリオ（生ワクチン）		157	150	192	175	113
ポリオ（不活化）		—	—	—	—	140
四混		—	—	—	—	42
三混		346	315	352	288	245
二混		123	102	109	124	108
麻・風疹	麻しん	混：367 麻：2 風：1	混：397 麻：2 風：0	混：367	混：364	混：373
	風しん					
日本脳炎	幼児	—	—	224	400	488
	小学生	中止	中止	中止	中止	7
	中学生～					2
BCG		76	77	87	83	48
インフルエンザ	60～64歳	—	2	—	1	3
	65歳以上	1,788	1,596	1,788	1,773	1,747
ヒブワクチン				286	223	234
小児肺炎球菌ワクチン				291	280	221
子宮頸がん予防ワクチン				123	307	164

食生活改善の支援（健康グループ）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 38,000 円 最終予算額 38,000 円 決算額 37,800 円

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システムを利用し、献立の栄養価計算を基に個別の栄養計算による支援を行いました。また、保育園の給食管理等にも役立てています。

(1) 主な支出

- ・システム保守 3万円

(2) 活動指標

- ・食生活改善事業での実習献立等の栄養価計算 通年
- ・保育園給食の栄養価計算 通年

食生活改善推進協議会の活動支援（健康グループ）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 125,000 円 最終予算額 125,000 円 決算額 120,219 円

食による健康づくりを目指し、調理実習や講習会などの学習活動により、自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・推進協議会活動補助金 2万円
- ・調理実習材料費 5万円
- ・調理実習用調理器具等 4万円

(2) 活動指標

・講習会 (会場はいずれも保健センター)

期日	内 容	参加者
5月25日	学習会 お茶うけの実態	18名
	実 習 季節の野菜をたっぷりと	
6月15日	学習会 天ぷらに含まれる油はどの位？	10名
	実 習	
8月 3日	学習会 漬け物の糖分と塩分はどのくらい？	14名
	実 習 アペックス (大豆たんぱく) を使った料理 他	
11月 6日	学習会 乳製品を上手に取り入れるために	11名
	実 習 牛乳・乳製品を使った料理	
12月3日	学習会 ノロウイルスによる食中毒について	12名
	実 習 お正月料理	
1月25日	実 習 やしょうま作り	18名

・出前講座

期日	場所	内 容	参加者
12月11日	保健センター	学習会「漬物から摂れる塩分はどのくらい？」 実習「お正月料理」	女性団体連絡 協議会17名
1月25日	保健センター	実習「やしょうま作り」	女性団体連絡 協議会17名

・町及び関係団体事業等への参加

期日	事 業 名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	エンゼル遊びの広場	延べ18名
10月17日	千年樹の里まつり	模擬店出展	15名
7～10月	信州すこやかっこ食育出前講座	小学生の料理体験と栄養の話	延べ22名

会員の学習では身近な食習慣について考え、自身の健康課題を見つけ実践できるための活動を行いました。また、今年度は町、県栄養士会と協力し、小学生の食育講座に携わり、小児期からの食の大切さを地域に伝えていく活動を行いました。

3 保健師設置費 16,937,081 決算事項別明細書 P45 ～

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 17,586,000 円 最終予算額 17,648,000 円 決算額 16,937,081 円

(1) 主な支出

職員人件費 1,694 万円

2	環境保全費	138,875,055		
1	環境保全総務費	22,200,392	決算事項別明細書	P46 ~
環境政策の研究など（生活環境グループ）			予算事業名：環境総務費	
当初予算額	1,460,000 円	最終予算額	5,669,000 円	決算額 5,402,222 円
<p>住民の皆さんに、自然エネルギーへの知識を深め、環境問題への関心を高めていただくため、専門分野の皆さんが講師を務める小布施エネルギー会議を開催しました。また、小布施町における自然エネルギーを活用した新たな環境施策体系づくりを目指すため、環境問題に関心の高い皆さんが集まり、新たな環境づくり懇話会を設置しました。</p>				
(1) 主な支出				
・小布施エネルギー会議開催委託料	421 万円			
・環境調査委託料	83 万円			
・エネルギー会議チラシ印刷代	7 万円			
・事務用品	7 万円			
・信濃川を守る協議会負担金	0.3 万円			
(2) 活動指標				
・エネルギー会議の開催				
第1回 映画「第4の革命」上映		第2回	まちづくりとエネルギー入門	
第3回 親子でつくるソーラーパネル		第4回	検証 小布施のポテンシャル	
第5回 Mr. ソーラーのテクノロジー講座		第6回	エネルギーで産業はこう変わる	
第7回 メガソーラー見学会		第8回	エネルギー会議最終回	
・河川一斉パトロール 2回実施（5月19日、10月25日）				
公衆トイレの管理（生活環境グループ）			予算事業名：公衆トイレ管理費	
当初予算額	1,084,000 円	最終予算額	1,084,000 円	決算額 1,072,578 円
<p>駅をはじめ公共・公衆トイレに関し、どなたもが気持ちよく使用できるよう、トイレの清掃・管理を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・公衆トイレ（駅前、皇大神社）清掃委託料	52 万円			
・公衆トイレ光熱水費、修繕費等	44 万円			
(2) 活動指標				
・駅前公衆トイレの清掃	毎日（勤務時間1時間）			
・皇大神社公衆トイレの清掃	週2回（勤務時間1時間）			
環境美化委員会活動（生活環境グループ）			予算事業名：環境美化委員会活動費	
当初予算額	396,000 円	最終予算額	396,000 円	決算額 386,945 円
<p>地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたっていただきました。</p>				
(1) 主な支出				
・環境美化委員会活動交付金	36 万円			
内 訳 均 等 割（@1,900円×28自治会）	5 万円			
戸 数 割（@85円×3,715世帯）	31 万円			
(2) 活動指標				
・環境美化協議会議 3回開催（平成24年2月10日、平成24年4月26日、平成24年12月18日）				
・収集所の立会い、分別に関する指導、視察研修会等の実施				
・資源物の日曜回収における分別指導の実施 年12回実施				
<p>収集ステーションの維持管理、各自治会の資源分別の徹底が図られました。</p>				

環境美化活動（生活環境グループ）

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 826,000 円 最終予算額 826,000 円 決算額 575,329 円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため「環境美化運動・よろずぶしんの日」として春と秋の年2回町民総参加により実施しました。

(1) 主な支出

- ・動力噴霧器 23 万円
- ・ごみ袋の購入、アメシロ防除経費など 35 万円

(2) 活動指標

- ・環境美化運動の日(5月27日 参加者数2,031人、10月28日 参加者数2,224人)
5月27日 空き缶1,500個、ビン95本、埋立541袋、可燃ごみ363袋
10月28日 空き缶1,400個、ビン102本、埋立374袋、可燃ごみ344袋
- ・外来植物（アレチウリ）駆除研修（県と協働）
7月1日（場所：千曲川河川敷、参加者：50名）

(3) 活動指標の推移

- ・環境美化運動、よろずぶしんの日 ごみ等の回収状況の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
空き缶（個）	3,367	3,073	4,700	3,070	2,900
ビン（本）	416	215	163	109	197
埋め立て	6,554kg	7,715kg	8,310kg	672袋	915袋
可燃ごみ	1,159kg	1,352kg	1,955kg	672袋	707袋
参加者数（人）	3,482	4,262	4,282	3,665	4,255

- ・平成14年度から、年2回（春・秋）の環境美化運動を実施
- ・平成16年度から新たに「よろずぶしんの日」として実施
庭や畑から道路に張り出した植木の枝切り、側溝、カーブミラーの掃除等も合わせて実施をお願いし、多くの町民の皆さんに参加していただいています。

不法投棄の防止（生活環境グループ）

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 728,000 円 最終予算額 696,000 円 決算額 633,600 円

不法投棄防止指導員が区域内を定期的に清掃、パトロールを実施し、不法投棄を未然に防ぐとともに、町報・同報無線によりマナーの向上を呼びかけました。

(1) 主な支出

- ・不法投棄防止指導員報酬 42 万円
- ・不法投棄廃棄物処理委託料 21 万円

(2) 活動指標

- ・毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・不法投棄物の回収 不法投棄防止指導員の協力により随時

(3) 成果指標

- ・不法投棄の発見・通報件数 (単位：件)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
21	29	59	35	28

- ・放置車輛の撤去件数 (単位：件)

勧告、警告	自主撤去	町撤去
0	0	0

生活灯の設置（生活環境グループ）

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 1,799,000 円

最終予算額 2,579,000 円

決算額 2,578,818 円

住環境の向上を図るため、自治会等からの要望により通学路、生活道路を優先に生活灯の設置・修繕を行いました。また、環境への影響を考慮し、新しく設置する生活灯についてはLED化を進めています。

(1) 主な支出

- ・生活灯修繕料 181 万円
- ・生活灯新設工事費 71 万円
- ・町管理生活灯電気料 5 万円

(2) 活動指標

- ・新設21箇所、修繕等89箇所 合計 110箇所

(3) 活動指標の推移

- ・新設、修繕工事総数の推移 (単位：基)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
33	64	48	76	110

狂犬病の予防など（生活環境グループ）

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 326,000 円

最終予算額 331,000 円

決算額 330,252 円

狂犬病を予防し、犬の飼育マナーの啓発に努め、公衆衛生の向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料 9 万円
- ・犬、猫繁殖制限手術補助金 12 万円
不妊 犬 6 頭、猫 13 匹、計 19 頭
去勢 犬 6 頭、猫 5 匹、計 11 頭
- ・ステンレスゲージ等 12 万円

(2) 活動指標

- ・注射、登録 3回実施（4月15日、5月19日、6月16日）
- ・注射頭数 644頭

(3) 活動指標の推移

- ・注射頭数の推移 (単位：頭)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
729	705	678	644	644

- ・犬、猫の繁殖制限手術補助頭数の推移 (単位：頭)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
15	17	16	11	27

火葬場の管理運営(須高行政事務組合)(生活環境グループ) 予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 11,422,000 円 最終予算額 11,422,000 円 決算額 10,992,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金(運営負担金) 1,099 万円

(2) 活動指標

- ・施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・火葬数 小布施町分 160 体(うち管轄外8体)(うち胞衣0件)

(3) 活動指標の推移

- ・火葬数の推移 (単位：体)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
142	128	147	159	160

霊園の管理運営(生活環境グループ) 予算事業名：霊園管理費

当初予算額 812,000 円 最終予算額 812,000 円 決算額 228,648 円

陽光霊園251区画、福聚霊園97区画の管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・清掃業務委託料等 23 万円

(2) 活動指標

- ・清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センターへ委託

(3) 活動指標の推移

- ・管理区画数

区 分	区画総数	販売済区画	残(返納)区画
陽光霊園	251	251	0
福聚霊園	97	97	0
計	348	348	0

2 公害対策費 92,295 決算事項別明細書 P46 ~

公害対策費・河川の水質検査(生活環境グループ) 予算事業名：公害対策費

当初予算額 98,000 円 最終予算額 98,000 円 決算額 92,295 円

豊かな自然を守り、公害のない町を目指して、公害の発生源となる施設や設備に対する指導・啓発を強化し、未然防止に努めました。

(1) 主な支出

- ・公共用水域水質検査 5 万円
- ・公害関係法令加徐 4 万円

(2) 活動指標

- ・公共用水域水質検査口 町内水路10カ所、年2回検査(9月、12月)実施
- ・公害等苦情処理

原因者が判明している場合は直接改善指導、催告を実施し、原因者が特定できない場合は発生源等を現場確認し、状況について町報、同報無線や地区の環境美化委員会を通じ隣組回覧などで町民の皆さんへの周知を図るとともに、モラルに対する意識啓発に努めました。

主な内訳：大気汚染(野焼き)7件、生活環境(害鳥獣虫、消毒噴霧等)6件、

犬・猫10件、悪臭2件、騒音 1件、その他32件

・河川の水質検査の結果

測定地点	採取年月日	PH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100m l)	DO (mg/L)
県営住宅前	9月19日	3.6	3.4	7	330	8.5
	12月12日	3.8	2.6	1	23	12.0
砂川 (矢島)	9月19日	3.8	4.5	14	3,500	8.2
	12月12日	6.5	3.6	16	49	11.0
深沢川 (押羽)	9月19日	3.6	7.2	8	130	8.2
	12月12日	3.9	3.9	2	1,700	12.0
山王島	9月19日	3.6	4.3	7	1,700	8.4
	12月12日	3.9	3.4	1	4,900	12.0
大島 公会堂	9月19日	3.6	4.3	9		
	12月12日	3.8	4.0	2		
大元神社	9月19日	3.6	6.4	9		
	12月12日	3.8	3.3	1		
わかば 保育園	9月19日	3.6	3.9	7		
	12月12日	3.9	2.2	2		
都住駅 西	9月19日	3.7	4.0	36		
	12月12日					
米・ウ スイ前	9月19日	3.6	3.8	13		
	12月12日					
雁田 公会堂	9月28日	3.7	5.2	10		
	12月12日	4.4	3.5	3		

※BODの平均値は定量下限値を除いた値で算出しています。

※12月12日の都住駅西、米・ウスイ前は水路工事中であったため測定していません。

(3) 活動指標の推移

調査項目	環境基準に定める 標準値	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
p h 値	6.5~8.5	4.0	4.0	4.2	4.1	3.9
BOD	1mg/ℓ~10mg/ℓ	2.4	1.2	1.7	2.3	4.1
SS	25mg/ℓ~100mg/ℓ	7.3	8.4	6.0	5.1	8.2

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。

BOD：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

SS：浮遊物質。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

3	清掃費	116,582,368	決算事項別明細書 P47 ~
ごみ減量化の推進 (生活環境グループ)		予算事業名：ごみ減量化推進事業費	
当初予算額	1,851,000 円	最終予算額	1,851,000 円
		決算額	1,484,302 円

町報・同報無線を活用してプラスチック製容器包装や古紙類の分別の徹底をお願いし、リサイクルに対する意識啓発に努めました。

(1) 主な支出

・ごみ減量化推進事業補助金等	15 万円
・分別収集カレンダー	6 万円
・剪定枝処理業務の委託	118 万円
・資源ごみ日曜回収の誘導委託	9 万円

(2) 活動指標

- ・電動生ごみ処理機設置補助金 4台 8万円
- ・資源回収補助金(中学校) 1件 2万円
- ・剪定枝の回収 4回実施(7月18~20日、8月29~31日、10/17~19日、11/28~30日)
町営グラウンド北側駐車場)

ごみの収集(生活環境グループ)

予算事業名: ごみ分別収集費

当初予算額 11,884,000円 最終予算額 11,884,000円 決算額 11,837,980円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ・埋立ごみとかん金属・びん・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類などの別に収集しました。

(1) 主な支出

- ・ごみの収集委託 1,061万円
- ・白色トレイ収集運搬委託料 11万円
- ・白色トレイ回収車借上料 3万円
- ・古紙類収集運搬委託料 109万円(古紙売却収入として390万円を得ました。)

(2) 活動指標

- ・可燃ごみ 毎週火・金曜日(東地区)、水・土曜日(西地区)
- ・埋立ごみ 第一水曜日(東地区)、最終水曜日(西地区)
- ・かん金属 隔週木曜日
- ・プラ製容器包装 毎週月曜日、隔週木曜日(東西両地区)
- ・資源物の回収(びん、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類)
月1回各公会堂で実施
- ・有害ごみ・資源物の日曜回収
月1回資源物の日曜回収を実施し、うち年2回有害ごみの回収と併せて実施

(3) 成果指標

- ・ごみ収集量の年度別推移 (単位: t)

項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
可燃	2,259	2,305	2,256	2,344	2,539
埋立	40	45	47	47	45
資源物	705	671	657	637	641
合計	3,004	3,021	2,960	3,028	3,225

ごみの分別の徹底など、PR活動を強化していきます。

ごみの処理(北信保健衛生施設組合・プラ製容器包装処理)(生活環境グループ)

予算事業名: ごみ分別処理費

当初予算額 99,561,000円 最終予算額 98,808,000円 決算額 95,356,086円

ごみ処理(可燃、埋立、資源物(缶・金属、PET、ガラスビン、白色トレイ))は、小布施町・中野市・山ノ内町・飯綱町・長野市(豊野町)で構成する北信保健衛生施設組合(東山クリーンセンター、不燃物処理センター)で行い、プラスチック製容器包装については、民間の専門業者へ選別・リサイクル処理を委託しました。

(1) 主な支出

- ・北信保健衛生施設組合負担金 9,156万円
- ・プラスチック製容器包装処理委託料 377万円
- ・プラスチック製容器包装再商品化委託料 3万円

(2) 活動指標

- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 82 t

し尿の処理（須高行政事務組合）（生活環境グループ）

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 8,871,000 円 最終予算額 8,871,000 円

決算額 7,904,000 円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合（須高衛生センター）で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金（清掃費負担金） 529 万円
- ・須高行政事務組合負担金（議会総務費負担金） 261 万円

(2) 活動指標

須高行政事務組合須高衛生センター（小布施町処理分）

稼働日数 365 日
し尿収集量 577 k1 浄化槽汚泥収集量 91 k1 総収集量 668 k1

(3) 活動指標の推移

- ・し尿処理量の推移 (単位：k1)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
793	771	768	722	668

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																												
5			農林水産業費	213,247,859	決算事項別明細書 P46 ~ 予算事業名：農業委員会運営費 当初予算額 6,548,000円 最終予算額 6,548,000円 決算額 6,390,863円																																																												
	1		農業費	208,387,476																																																													
		1	農業委員会費	15,395,238																																																													
農業委員会の運営（産業振興グループ）					予算事業名：農業委員会運営費																																																												
農地の適正利用や転用許可の審議等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃化の防止や作物の適地適作の推進など、農業振興の推進及び町農業施策のあるべき方向について研究を行いました。																																																																	
(1) 主な支出																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員報酬 385万円 ・農用地GISシステム保守委託料 114万円 ・臨時職員賃金 114万円 ・須高地区農業委員会協議会負担金 11万円 																																																																	
(2) 活動指標																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員 15人（公選12人、選任3人） 任期：平成24年5月13日～平成27年5月12日 ・定例総会の開催（毎月1回）（参考：平成24年5月13日改選がありました） ・農地パトロールの実施（耕作放棄地対策） 町内一斉調査の実施 10月～12月 確認面積 約10.9ha 																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">緑</th> <th colspan="2">黄</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>筆数</th> <th>面積(m²)</th> <th>筆数</th> <th>面積(m²)</th> <th>筆数</th> <th>面積(m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>86</td> <td>78,887</td> <td>46</td> <td>30,338</td> <td>132</td> <td>109,225</td> </tr> </tbody> </table>						緑		黄		合計		筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	86	78,887	46	30,338	132	109,225																																										
緑		黄		合計																																																													
筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)																																																												
86	78,887	46	30,338	132	109,225																																																												
緑：人力、農業用機械で草刈り・耕起・抜根を行うことにより直ちに耕作することが可能な土地 黄：重機で抜根・整地等を実施しなければ農業に利用することが困難な土地																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・委員研修 新任農業委員研修会 平成24年7月20日 須高地区農業委員会協議会役員研修会 平成24年11月19日 須高地区農業委員会協議会研修会 平成25年2月22日 ・農地法等所管事務件数 																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">案 件 名</th> <th rowspan="2">件 数</th> <th colspan="3">面 積 (m²)</th> </tr> <tr> <th>田</th> <th>畑</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地法第3条第1項 (所有権移転)</td> <td>32</td> <td>6,632</td> <td>23,361</td> <td>29,993</td> </tr> <tr> <td>(賃借権設定)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(使用貸借権設定)</td> <td>4</td> <td>4,066</td> <td>17,435</td> <td>21,501</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条第1項</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>364</td> <td>364</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条第1項 (所有権移転)</td> <td>12</td> <td>1,188</td> <td>2,143</td> <td>3,331</td> </tr> <tr> <td>(賃借権設定)</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>420</td> <td>420</td> </tr> <tr> <td>(使用貸借権設定)</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>819</td> <td>819</td> </tr> <tr> <td>農地法第18条第6項 (合意解約)</td> <td>21</td> <td>6,807</td> <td>13,381</td> <td>20,188</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条第1項第7号</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>454</td> <td>454</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条第1項第6号</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>2,766</td> <td>2,766</td> </tr> </tbody> </table>						案 件 名	件 数	面 積 (m ²)			田	畑	計	農地法第3条第1項 (所有権移転)	32	6,632	23,361	29,993	(賃借権設定)	0	0	0	0	(使用貸借権設定)	4	4,066	17,435	21,501	農地法第4条第1項	2	0	364	364	農地法第5条第1項 (所有権移転)	12	1,188	2,143	3,331	(賃借権設定)	1	0	420	420	(使用貸借権設定)	3	0	819	819	農地法第18条第6項 (合意解約)	21	6,807	13,381	20,188	農地法第4条第1項第7号	1	0	454	454	農地法第5条第1項第6号	7	0	2,766	2,766		
案 件 名	件 数	面 積 (m ²)																																																															
		田	畑	計																																																													
農地法第3条第1項 (所有権移転)	32	6,632	23,361	29,993																																																													
(賃借権設定)	0	0	0	0																																																													
(使用貸借権設定)	4	4,066	17,435	21,501																																																													
農地法第4条第1項	2	0	364	364																																																													
農地法第5条第1項 (所有権移転)	12	1,188	2,143	3,331																																																													
(賃借権設定)	1	0	420	420																																																													
(使用貸借権設定)	3	0	819	819																																																													
農地法第18条第6項 (合意解約)	21	6,807	13,381	20,188																																																													
農地法第4条第1項第7号	1	0	454	454																																																													
農地法第5条第1項第6号	7	0	2,766	2,766																																																													
(参考：振興地域整備促進事業)																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>許可年月日</th> <th>農振農用地編入</th> <th>農振農用地除外</th> <th>用途区分の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年6月15日</td> <td></td> <td></td> <td>1件 1,188m²</td> </tr> <tr> <td>平成24年7月12日</td> <td></td> <td></td> <td>1件 90.02m²</td> </tr> <tr> <td>平成24年11月12日</td> <td>2件</td> <td>853.44m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年3月14日</td> <td>1件</td> <td>420.29m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年3月28日</td> <td></td> <td></td> <td>1件 199.99m²</td> </tr> </tbody> </table>						許可年月日	農振農用地編入	農振農用地除外	用途区分の変更	平成24年6月15日			1件 1,188m ²	平成24年7月12日			1件 90.02m ²	平成24年11月12日	2件	853.44m ²		平成25年3月14日	1件	420.29m ²		平成25年3月28日			1件 199.99m ²																																				
許可年月日	農振農用地編入	農振農用地除外	用途区分の変更																																																														
平成24年6月15日			1件 1,188m ²																																																														
平成24年7月12日			1件 90.02m ²																																																														
平成24年11月12日	2件	853.44m ²																																																															
平成25年3月14日	1件	420.29m ²																																																															
平成25年3月28日			1件 199.99m ²																																																														

・農地調整事務処理

農用地利用集積計画（利用権設定）	88 件	100,232 m ²
農地保有合理化事業	3 件	5,243 m ²
各種証明書の発行	36 件	

(3) 活動指標の推移

・農地法等所管事務

案 件 名	面 積(m ²)				
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
農地法第3条第1項（所有権移転）	25,965	20,942	24,422	37,983	29,993
（賃借権設定）	2,792	11,032	0	0	0
（使用貸借権設定）	0	14,676	47,761	21,009	21,501
農地法第4条第1項	363	579	847	108	364
農地法第5条第1項（所有権移転）	2,310	5,088	5,502	488	3,331
（賃借権設定）	343	6,544	5,443	19,166	420
（使用貸借権設定）	813	19,024	483	439	819
農地法第18条第6項（合意解約）	11,789	12,984	9,769	3,115	20,118
農地法第4条第1項第7号	0	340	231	2,392	454
農地法第5条第1項第6号	5,872	3,995	3,595	5,648	2,766

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 9,181,000 円 最終予算額 9,017,000 円 決算額 9,004,375 円

(1) 主な支出

・職員人件費 900 万円

2 農業総務費 38,039,175 決算事項別明細書 P47 ~

農業資金の利子補給など（産業振興グループ）

予算事業名：農業総務費

当初予算額 1,690,000 円 最終予算額 1,690,000 円 決算額 919,959 円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出

・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 71 万円
 ・農家実行組合活動交付金 20 万円

(2) 活動指標

・農業近代化資金等利子補給 3 人 3 万円
 ・農業経営基盤強化資金利子補給 4 人 27 万円
 ・農業経営安定化資金利子補給 3 人 1 万円
 ・認定農業者資金利子補給 19 人 40 万円

(3) 活動指標の推移

	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	4人	8万円	3人	6万円	3人	3万円
農業経営基盤強化資金利子補給	6人	38万円	4人	31万円	4人	27万円
平成18年度気象災害資金利子補給	5人	2万円	5人	1万円	—	—
農業経営安定化資金利子補給	3人	1万円	3人	1万円	3人	1万円
農業バックアップ資金利子補給	1人	1万円	—	—	—	—
認定農業者資金利子補給	23人	58万円	22	55万円	19人	40万円

認定農業者の育成（産業振興グループ） 予算事業名：農業総務費
 当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。この認定農業者に対し低利の資金の融通（利子補給）等の支援を行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 認定農業者総数 89人（5年毎再認定）

・ 平成24年度 新規認定者 1人、再認定者 17人

（参考）

認定農業者・・・ 農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通（利子補給）や農地の規模拡大支援などを実施

縁結びの会（労働力補完システム）の運営（産業振興グループ） 予算事業名：農業振興費
 当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 平成24年度技術講習会開催回数 4回 受講者 52人

りんごの着果管理、ぶどうの房切り、摘粒、作業の服装について など

(3) 活動指標の推移

・ 登録者の推移 () 内は新規

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受入農家	19戸 (5)	27戸 (7)	30戸 (7)
お手伝いさん	31人 (11)	34人 (10)	47人 (30)

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
 当初予算額 53,631,000 円 最終予算額 37,544,000 円 決算額 37,119,216 円

(1) 主な支出

・ 職員人件費 3,712 万円

3 農業振興費 76,608,399 決算事項別明細書 P47 ~

家庭菜園の充実など（産業振興グループ） 予算事業名：農業振興費
 当初予算額 242,000 円 最終予算額 242,000 円 決算額 240,517 円

野菜作りなどに親んでもらうため、遊休荒廃農地を家庭菜園として貸し出しました。

(1) 主な支出

・ 耕起委託料 9 万円

・ 土地借上料 13 万円

(2) 活動指標

・ 家庭菜園の貸し出し 65区間（74区画中）

・ 家庭菜園面積 74区画×100㎡=7,400㎡（1区画 100㎡）

※六川沖東（くだもの街道沿い）27区画、六川沖東19区画、押羽7区画、中条沖21区画

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
区画数	74 区画	73 区画	73 区画	74 区画	74 区画
利用区画数	73 区画	73 区画	73 区画	73 区画	65 区画
利用者数	42 人	42 人	42 人	41 人	39人

畜産の振興（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 545,000 円 最終予算額 545,000 円 決算額 544,100 円

畜産の振興と農業所得の向上を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・家畜導入事業補助金 36 万円
- ・須高家畜防疫協会負担金 14 万円
- ・北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

(2) 活動指標

- ・導入農家数 2 軒
- ・黒毛和種 70 頭

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
導入農家数	3 軒	3 軒	2 軒	3 軒	2軒
黒毛和種	18 頭	15 頭	12 頭	74 頭	70頭
ホルスタイン	8 頭	3 頭	4 頭	6 頭	0頭
計	26 頭	18 頭	16 頭	80 頭	70頭

農業再生協議会の事務と米の生産調整（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 1,947,000 円 最終予算額 1,947,000 円 決算額 1,942,299 円

地産地消として地元産米の消費拡大を図りました。また、主食である米の安定供給を目的に行われる生産調整として実施された「農業者戸別所得補償制度」の生産者に対する周知をJA水稻組合と連携し行いました。

(1) 主な支出

- ・臨時職員の賃金 101 万円
- ・水田関係事務用品 8 万円
- ・小布施町農業再生協議会補助金 85 万円

(2) 活動指標

- ・地産地消推進活動として、米の消費拡大に向けた小布施産米の学校給食への提供
- ・栗ガ丘小学校5年生田植え（5月31日）、稲刈り教室（10月1日）
- ・米の需給調整、戦略作物の推進

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
水田面積	216ha	216ha	216ha	216ha	216ha
作付面積	114ha	117ha	112ha	108ha	109ha
生産数量	666t	669t	656t	661t	654t

農業会議などの開催（産業振興グループ） 予算事業名：農業振興費

当初予算額 645,000 円 最終予算額 790,000 円 決算額 788,432 円

もぎとり体験「ふらっと農園」を農業会議で実施し、交流を通じた農産物の販路拡大を図りました。また、フラワーセンターの民泊施設としての調査研究を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 民泊施設監修謝礼 20 万円
- ・ 通信運搬費 11 万円
- ・ 環境保全型農業直接支払交付金 9 万円
- ・ 楽園信州協議会負担金 2 万円
- ・ 農作物等災害緊急対策事業補助金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 民泊施設改修案作成
交流・民泊の拠点としてフラワーセンターの利活用、基本案の検討
- ・ 環境保全型農業直接支払交付金 1件
化学肥料と化学合成農薬、遺伝子組換え技術を使わない営農活動への支援

新規就農者の支援（産業振興グループ） 予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 22,900,000 円 最終予算額 22,900,000 円 決算額 9,067,576 円

力強い農業の振興と担い手の育成のため、国の補助事業を活用し新規就農者を募集、支援しました。パンフレットを製作し、県内外でPR活動を行いました。新規就農者・研修生同士との交流の場を設け、小布施で農業をしたくなる環境づくりを進めました。

(1) 主な支出

- ・ 生活費の支援 336 万円
- ・ 新規就農アドバイザー業務委託 152 万円
- ・ 住居費の支援 48 万円
- ・ 新規就農者居宅設備品 21 万円

(2) 活動指標

- ・ パンフレット発行部数 10,000 部
- ・ パンフレットの配布 ふるさと回帰支援センターほか
- ・ 新規就農者選抜試験の実施 2 回
- ・ 新規就農生・研修生の会への支援、相談
- ・ 里親との交流会の開催、里親研修への支援

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
新規研修生数	0	1	2	3
新規就農者数	0	0	1	1
新規里親農家数	2	2	19	8

※数値は年度別の新規増加数

小布施ブランド戦略事業（産業振興グループ） 予算事業名：小布施ブランド戦略事業費

当初予算額 29,958,000 円 最終予算額 29,958,000 円 決算額 26,303,292 円

多様化する消費者ニーズに応えながら小布施産の農産物の販路拡大を目指すブランド戦略を進めました。地域ブランド・商品ブランド・企業ブランドのコラボレーションにより希少農作物による高付加価値化により市場での差別化と競争力を高めるため、（一財）小布施町振興公社「小布施屋」を軸に、町外の優良で志の高い大手企業と連携し、広く事業を展開しました。

(1) 主な支出

・ ブランド戦略委託料	1,710 万円
・ 嘱託職員報酬	217 万円
・ ブラムリー調印式旅費等	156 万円
・ 企業コラボレーションタブロイド製作	148 万円
・ ブラムリー番組制作委託	100 万円
・ 栗の苗木購入補助	87 万円
・ 企業等打合せ等旅費	73 万円
・ チェリーキッスフェア等広告	61 万円
・ 耕起委託料・脱穀機修繕等	30 万円
・ 小布施丸なすパンフレットデザイン委託	10 万円

(2) 活動指標

- ・ 物産展への参加
北長野東急ライフ「うまいものまつり」 平成24年4月18日～23日
小布施総合公園「ふるさとインフォメーション」 平成24年7月15日
静岡県熱海市「熱海海水浴場物産展」 平成24年8月10日～11日
北斎ホール「ゆるキャラ大集合in小布施」 平成24年9月23日
東京都墨田区「第37回すみだまつり」 平成24年10月13日
香川県宇多津町「宇多津秋の大収穫祭」 平成24年11月3日～4日
群馬県高崎駅「もっと味せます！長野in高崎」 平成24年11月9日～11日
群馬県高崎駅「もっと味せます！長野in高崎」 平成24年12月20日～21日
千曲市「千曲川地域ブランドフェア！」 平成25年1月19日
北長野東急ライフ「うまいものまつり」 平成25年2月22日～27日
愛知県金山駅「小布施祭りin名古屋駅」 平成25年2月25日
- ・ 企業コラボ
㈱新宿高野フルーツカルチャー教室、さくらんぼフェア、ブルムリーフェア
J R九州博多ターミナルビル つばめの杜ひろばアンテナショップ運営
年間売上 3,591,079円 10月～3月 りんごフェア
※平成25年度より店舗運営を博多ターミナルビル㈱に委託
- ・ 宅配事業
小布施丸なす 販売数 4,228個
- ・ 小布施屋商品のホームページでのネットショップを開店（平成24年10月）

都市農村交流事業（産業振興グループ）

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 1,461,000 円 最終予算額 1,461,000 円 決算額 471,464 円

都市消費者との交流を深め、農業や農村の状況に対する理解を深め農産物の販路開拓のため、東京都墨田区民との交流事業を春と秋に開催しました。

(1) 主な支出

・ 農家民泊謝礼	22 万円
・ 交流事業実施協力団体謝礼	6 万円
・ 消耗品等	19 万円

(2) 活動指標

- ・ 春の墨田区との交流事業
5月19日(土)～20日(日) 墨田区民13名参加 受入農家5軒
りんご摘果作業、アスパラ収穫体験、りんごプレート作り、餅つき、町内散策

・ 秋の墨田区との交流事業

11月10日(土)～11日(日) 墨田区民36名参加 受入農家14軒
りんご収穫、玉ねぎ苗植え、ジャム・豆腐作り、餅つき、町内散策

受入農家の方と仲良くなり春と秋に2回訪れる人が増えています。個人的に来町されている家族もあり、親戚付き合いに発展され交流が深まっています。

農作物の有害鳥獣駆除・緩衝帯の整備（産業振興グループ）

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 5,767,000 円 最終予算額 5,767,000 円 決算額 5,008,042 円

雁田山麓で緩衝帯の整備、侵入防止柵の設置、モンキードックの巡回など、農作物に被害を与えるサルやイノシシの出没を抑える取り組みを雁田区、猟友会、有害鳥獣駆除推進協議会と一緒に行いました。また、農作物被害を与えるおそれのある鳥類の駆除を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 侵入防止柵設置用資材購入費 270 万円
- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 98 万円
- ・ サル、イノシシ駆除報償費 85 万円
- ・ 侵入防止柵設置用基礎削孔工事費 38 万円

(2) 活動指標

- ・ 侵入防止柵の設置
設置箇所：岩松院以南 トタン柵 520m 電気柵 1,800m
設置時期：平成25年2月
- ・ 雁田山緩衝帯整備 11月17日
実施箇所：浄光寺北側周辺150m、愛宕堂周辺50m
参加者：地元農家、有害鳥獣駆除推進協議会、ボランティア、町県職員 約100名
- ・ モンキードックによる巡回 登録数 3頭
- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者（猟友会）11人
駆除期間 鳥駆除 7月15日～10月14日（50日間）
獣個体数調整 5月21日～3月31日 サル、イノシシの箱ワナ設置
駆除数 ムクドリ、スズメ、ドバト、カラス等 1,100羽
サル5匹、イノシシ30頭、シカ4頭、その他（ハクビシ、タヌキ等）30匹 計69頭

(3) 活動指標の推移

・ 雁田山緩衝帯整備

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
実施場所	冒険の森北側	浄光寺南側	岩松院北側	ハブフォーム東側	浄光寺北側、愛宕堂
実施内容	L=300、W=20	L=250、W=20	L=200、W=20	L=300、W=20	L=200、W=20

※ L：延長、W：幅（m）

・ 侵入防止柵

	平成23年度	平成24年度	
構造	トタン、電気併用	トタン柵	電気柵8段
距離	1,300m	520m	1,800m

・ 鳥獣駆除数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
鳥類	1,308 羽	1,018 羽	1,232 羽	1,420 羽	1,100羽
サル	4 匹	5 匹	10 匹	2 匹	5匹
イノシシ	6 頭	10 頭	23 頭	11 頭	30頭

(4) 成果指標

・有害鳥獣による農作物の被害額 (単位：万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
被害金額	295	402	367	367	317

モンキードッグの管理・育成 (産業振興グループ)

予算事業名：モンキードッグ育成事業費

当初予算額 201,000 円 最終予算額 201,000 円 決算額 7,000 円

雁田山麓に生息する猿による農作物の被害を防ぐため、猿を追い払うモンキードッグによる巡回を地域住民の皆さんに行っていました。

(1) 主な支出

・ 狂犬病予防注射代 0.7 万円

(2) 活動指標

・ 年間を通じてのアフターフォロー 3 頭

(3) 活動指標の推移

(単位：頭)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
育成頭数	0	0	0	0	0

小布施六斎市の開催 (産業振興グループ)

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 7,257,000 円 最終予算額 7,257,000 円 決算額 6,997,502 円

秋の行楽・収穫期にあわせ農産物の収穫祭として小布施六斎市を開催しました。神輿の巡行、各自治会の獅子舞など大勢の町民のみなさんの参加をいただき、多彩なにぎわいづくりに努めました。6次産業センターでの全国交流市町村物産展「秋の味覚祭」とも連携して農産物の収穫を祝いました。

(1) 主な支出

・ 会場設営費 473 万円
・ ステージ出演者等謝礼 96 万円
・ 広告費等 60 万円
・ チラシ作成費 49 万円
・ 消耗品等 21 万円

(2) 活動指標

・ 期日：10月20日（土）～21日（日）
・ 場所：第1会場森の駐車場及び大日通り、第2会場フローラルガーデンおぶせ駐車場
・ 物産展出展者：団体（JA、女性農業者団体、緑のかけ橋おぶせ他）
・ ステージ出演：21団体
・ 各自治会の獅子舞の披露（10自治会）、町民有志による神輿巡行
・ 人力車の運行（21日のみ）大日通り～6次産業センター
・ 同時開催：骨董市、クラシックカー展示

(3) 活動指標の推移

(単位：団体)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
物産展出展者数	24	29	30	25	26

フローラルガーデンおぶせの管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 18,307,000 円 最終予算額 18,307,000 円 決算額 17,167,738 円

フローラルガーデンおぶせを（一財）小布施町振興公社に管理委託し、6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービス向上と、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 管理委託料 1,516 万円
- ・ 20周年記念行事委託料 149 万円
- ・ トイレ改修工事 26 万円
- ・ 火災保険料 25 万円

(2) 活動指標

- ・ 公園・花壇の維持管理
 - 4月 前年秋植栽のパンジー、ビオラ、葉ボタンの手入れ
 - 5月 夏花壇の植栽、町内産の苗を3割使用
 - 9月 秋花壇の植栽
 - 10月 冬花壇植栽、町内産の花苗を9割使用
 - 通年 花壇、観賞温室の手入れ
- ・ 季節毎のイベントの開催
 - 5月 春の山野草展
 - 6月 第19回さつき展
 - 7月 第17回富貴蘭展
 - 7～8月 開園20周年記念企画「花夜」
 - 10月 秋の山野草展
 - 1月 第21回新春洋ラン展
 - 2月 雪割草展、福寿草展
 - 3月 おもと春ラン展、クリスマスローズ展
- ・ 販売促進 花苗、鉢花、洋ラン、雑貨等売上向上、町内農家生産苗の積極的販売
- ・ 情報提供 新商品・宿根草の紹介、巴錦の紹介

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
入園者数	25,539	30,480	22,960	23,856	27,824

※平成18年度から中学生以下の入園料は無料のため、カウントされていません。

※平成23年度は20周年プレイベント無料券配布による無料入館者11,983人

6次産業センターの管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 9,868,000 円 最終予算額 9,868,000 円 決算額 6,348,235 円

6次産業センターを（一財）小布施町振興公社に管理委託し、施設を訪れる観光客へのサービス向上に努めるとともに、花苗や農産物等の販売拡大を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 施設管理委託料 276 万円
- ・ 汚水ポンプユニット修繕等 181 万円
- ・ 土地借上料 173 万円
- ・ 火災保険料 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 6次産業センター

農産物の販売と地場産物を使った加工品販売

ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造 小布施産りんご酢の販売

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
販売会員数	100名	108名	110名	118名	118名
売上額	3,005万円	3,385万円	3,810万円	4,318万円	4,520万円

ふるさと創造館の管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 2,749,000 円

最終予算額 2,749,000 円

決算額 1,722,202 円

ふるさと創造館を（一財）小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 101 万円
- ・ 施設管理委託料 62 万円
- ・ 火災保険料 8 万円

(2) 活動指標

- ・ ジュース、ジャムづくりなどでの利用 38件

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用件数	63 件	62 件	40 件	33 件	38 件

4 | フラワーセンター費 | 27,467,242 |

決算事項別明細書 P48 ~

フラワーセンターの管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 29,660,000 円

最終予算額 29,660,000 円

決算額 27,467,242 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 嘱託職員報酬、臨時職員賃金 979 万円
- ・ 消耗品 380 万円
- ・ 燃料費 344 万円
- ・ 花苗用土代 311 万円
- ・ 花苗種子代 182 万円
- ・ 土地借上料 155 万円
- ・ 光熱水費 137 万円
- ・ 修繕料 129 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗生産 86千本、セル苗生産 243万本
- ・ マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
販売収入額（万円）	2,830	2,107	2,664	2,689	2,787
農家数（戸）	8	8	8	8	8
セル苗本数（本）	2,290,044	1,970,724	2,232,697	2,429,792	2,542,402
ポット苗本数（本）	116,467	102,984	84,505	86,208	81,053

※農家数は花苗生産者会の会員数。

5	農地費	20,535,386	決算事項別明細書	P48～
---	-----	------------	----------	------

土地改良事業（産業振興グループ）

予算事業名：農地対策費

当初予算額 19,944,000 円 最終予算額 20,600,000 円 決算額 20,535,386 円

土地改良区の施設更新に係る計画書作成への補助、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 農道等借入補助 16路線・事業 1,736 万円
- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント 小布施地区計画概要書作成委託に係る補助金 200 万円
- ・ 日滝原土地改良区負担金 113 万円

(2) 活動指標

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業
延徳田んぼ用水施設更新に向けた計画概要書の作成に係る補助
- ・ 日滝原土地改良区負担金
日滝原土地改良区が実施した、県営及び団体営のストックマネジメント等の土地改良事業に対する、市町村割合（小布施町24.5%）による助成

6	集落排水施設費	26,100,000	決算事項別明細書	P48～
---	---------	------------	----------	------

農業集落排水事業特別会計への繰出金（建設水道グループ）

予算事業名：農業集落排水施設費

当初予算額 28,753,000 円 最終予算額 31,014,000 円 決算額 26,100,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金 2,610 万円

7	農業共済費	4,242,036	決算事項別明細書	P48～
---	-------	-----------	----------	------

農業共済の促進（産業振興グループ）

予算事業名：農業共済費

当初予算額 5,069,000 円 最終予算額 5,069,000 円 決算額 4,242,036 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 果樹共済掛金一部負担金 261 万円
- ・ 家畜基幹診療センター運営負担金 163 万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	総合短縮	半相特定 暴風雨	半相特定 2セット	樹園地 総合短縮	樹園地特定 暴風雨	樹園地特定 2セット
	89 戸 3,147 ㄱ	45 戸 2,681 ㄱ	18 戸 548 ㄱ	32 戸 2,382 ㄱ	7 戸 407 ㄱ	5 戸 366 ㄱ
	ぶどう			なし		もも 総合短縮
	総合短縮	樹園地特定 2セット	災害収入	総合短縮	樹園地特定 2セット	
18 戸 547 ㄱ	1 戸 25 ㄱ	3 戸 72 ㄱ	27 戸 427 ㄱ	4 戸 100 ㄱ	20 戸 723 ㄱ	
					合 計	
					273戸	
					11,664ㄱ	

※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式

※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式

※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式

(3) 活動指標の推移

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
りんご	加入戸数	247戸	232戸	219戸	208戸	273戸
	加入面積	10,608a	10,648a	10,059a	9,501a	11,664a
	共済掛金	13,168,707円	13,196,614円	12,388,262円	13,273,365円	13,057,599円
	支払金額	43,080円	3,494,384円	20,288,120円	4,329,790円	82,680円
ぶどう	加入戸数	37戸	36戸	32戸	28戸	18戸
	加入面積	1,177a	1,192a	960a	842a	547a
	共済掛金	555,320円	534,490円	441,007円	430,431円	322,988円
	支払金額	79,020円	955,536円	2,406,583円	17,006円	0円
なし	加入戸数	30戸	29戸	29戸	29戸	27戸
	加入面積	599a	593a	519	487a	427a
	共済掛金	739,385円	652,270円	405,299円	466,375円	446,467円
	支払金額	46,300円	521,740円	723,690円	88,680円	112,540円
もも	加入戸数	26戸	26戸	22戸	22戸	20戸
	加入面積	672a	741a	651a	675a	723a
	共済掛金	356,946円	393,531円	388,386円	446,731円	476,378円
	支払金額	97,400円	40,020円	683,460円	273,300円	85,600円
合計	加入戸数	340戸	323戸	302戸	287戸	273戸
	加入面積	13,056a	13,174a	12,189a	11,505a	11,664a
	共済掛金	14,820,358円	14,776,905円	13,622,954円	14,616,902円	13,057,599円
	支払金額	140,480円	5,011,680円	24,101,853円	4,708,776円	280,820円
面積加入率		27.4%	28.6%	26.6%	25.0%	25.4%

2	林業費	4,860,383
1	林業総務費	4,860,383

決算事項別明細書 P48 ~

林業の振興（産業振興グループ）

予算事業名：林業総務費

当初予算額 4,062,000 円 最終予算額 4,994,000 円 決算額 4,860,383 円

松枯れやナラ枯れを引き起こす松くい虫やカシノナガキクイムシといった森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除処理を行いました。また、町内の緑化と県産間伐材の良さをPRするため、苗木の頒布会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 松くい虫被害木駆除委託料 314 万円
- ・ カシノナガキクイムシ被害木駆除委託料 105 万円
- ・ 丸太ベンチ購入9基 35 万円
- ・ 緑化木頒布会苗木代 26 万円
- ・ 千曲川流域活性化センター負担金 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 松くい虫駆除 4月24日～11月30日
- ・ カシノナガキクイムシ駆除 10月1日～3月1日

	松枯れ		ナラ枯れ	
	本	m ³	本	m ³
燻蒸処理	98	72.29	111	22.20
破碎処理	41	25.39	0	0
合計	139	97.68	111	22.20

※燻蒸処理・・・森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆って薬剤処理

※破碎処理・・・機械などで木を砕いて病害虫を処理

- ・ 木製ベンチ設置場所・・・フローラルガーデン、町営住宅
- ・ 緑化木頒布会 平成24年4月7日（土）

配布苗木数 360本

品種	アメリカハナミズキ	シャラ	ドウダンツツジ	三つ葉ツツジ	ブルーベリー	ナナカマド
本数	80本	20本	20本	80本	140本	20本

(3) 活動指標の推移

- ・ 松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
被害本数	248本	101本	117本	119本	139本
被害量	136.51m ³	49.89m ³	65.57m ³	84m ³	97.68m ³

- ・ ナラ枯れ被害木駆除処理の推移

	平成23年度	平成24年度
被害本数	3本	111本
被害量	1.14m ³	22.20m ³

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6		商工費	103,994,642		
	1	商工費	103,994,642		
		1 商工総務費	11,212,884	決算事項別明細書	P49 ~
商工事業臨時職員賃金など (産業振興グループ)				予算事業名：商工総務費	
		当初予算額	5,330,000 円	最終予算額	5,330,000 円
				決算額	3,374,871 円
商工事業に携わる臨時職員の賃金などです。					
(1) 主な支出					
		・ 臨時職員賃金	335 万円		
		・ その他	2 万円		
職員人件費				予算事業名：一般職人件費	
		当初予算額	6,333,000 円	最終予算額	8,162,000 円
				決算額	7,838,013 円
(1) 主な支出					
		職員人件費		784 万円	
	2	商工振興費	23,346,169	決算事項別明細書	P49 ~
商工会事業に対する補助など (産業振興グループ)				予算事業名：商店街等活性化事業費	
		当初予算額	6,990,000 円	最終予算額	8,290,000 円
				決算額	8,248,390 円
町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などに対して補助を行いました。また、地域経済の活性化を図るため商工会が行う中小企業者の指導に対し補助を行いました。					
(1) 主な支出					
		・ 商工会小規模事業補助金		350 万円	
		・ 商工会一般事業補助金		100 万円	
		・ くりんこ祭り実行補助金		190 万円	
		・ 安市行事補助金		150 万円	
		・ 安市警備委託料		34 万円	
(2) 活動指標					
		・ 小布施町商工会	会員数	294人	
		・ 商工会一般事業補助金	商工会事業に対して助成		
		・ 商工会小規模事業補助金	経営指導員に対して助成		
		・ くりんこ祭り実行補助金	小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営		
			第35回くりんこ祭り 平成24年7月28日 駅前神宮通り		
			青年部弾季舞披露 28連/約1,400人参加		
		・ 安市行事補助金	安市 平成25年1月14日~15日	皇大神社ほか	
商工貯蓄共済融資利子の補助 (産業振興グループ)				予算事業名：商店街等活性化事業費	
		当初予算額	500,000 円	最終予算額	500,000 円
				決算額	318,250 円
商工業者が行う経営の改善に必要な資金の借り入れを円滑に受けられるよう、商工会が行う商工貯蓄還元融資に対し、利子補給金を支給しました。					
(1) 主な支出					
		・ 商工貯蓄共済融資利子の補給		31 万円	
(2) 活動指標					
		・ 商工貯蓄還元融資の利子補給	1,000分の24以内		
		・ 対象件数		2事業所	

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	5件	5件	3件	2件	2件
利子補給額	53万円	48万円	43万円	43万円	31万円

県制度資金融資保証料の補助（産業振興グループ）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 3,000,000円 最終予算額 2,288,000円 決算額 2,137,270円

商工業者が、経営の安定のため運用資金を金融機関から借りる場合、長野県信用保証協会からの保証料の一部を補助しました。

(1) 主な支出

- 県制度資金融資保証料補給金 213万円

(2) 活動指標

- 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給（県 1/2、町 1/2）

制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	14	127,650	210
新事業活性化資金	1	3,700	3
計	15	131,350	213

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	27件	38件	39件	19件	15件
融資総額	2億6,953万円	3億9,040万円	3億2,468万円	1億7,300万円	1億3,135万円
保証料補給額	384万円	592万円	481万円	221万円	213万円

中小企業者等一般融資保証料の補助（産業振興グループ）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 50,000円 最終予算額 50,000円 決算額 0円

商工業者の経営の安定と発展のため、商工業者が金融機関から受けた一般融資に対し、保証料補給金を支給するものです。平成24年度は緊急経済対策を活用いただきました。

(1) 主な支出

- 町中小企業者等一般融資保証料補給金 0万円

(2) 活動指標

- 事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補給
補助率 3分の1 限度額5万円
- 対象件数 0店舗

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1件	1件	0件	0件	0件
利子補給額	5万円	5万円	0万円	0万円	0万円

中小企業者等緊急支援融資保証料の補助（産業振興グループ）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 420,000円 最終予算額 732,000円 決算額 731,514円

原油高や原材料高騰に伴う中小企業緊急支援のため、金融機関から中小企業振興資金の融資を受けた企業に対し、保証料補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- 町中小企業者等緊急支援融資保証料補給金 73万円

(2) 活動指標

- 対象件数 33事業所
事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補給
補助率 3分の1 限度額5万円

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	3件	28件	8件	27件	33件
借入額	450万円	1億4,812万円	3,328万円	2億5,519万円	3億4,661万円
利子補給額	5万円	59万円	19万円	70万円	73万円

中小企業者等緊急支援利子の補助（産業振興グループ） 予算事業名：商店街等活性化事業費
当初予算額 2,220,000 円 最終予算額 7,667,000 円 決算額 7,666,895 円

原油高や原材料高騰に伴う中小企業緊急支援のため、金融機関から中小企業振興資金の融資を受けた企業に対し、利子補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- 町中小企業者等緊急支援融資利子補給金 766 万円

(2) 活動指標

- 対象件数 43事業所
事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる利子の初年度分全額

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	10件	57件	39件	40件	43件
借入額	1億1,400万円	3億9,624万円	2億9,428万円	4億1,269万円	4億4,126万円
利子補給額	206万円	716万円	493万円	694万円	766万円

中小企業緊急雇用安定への助成（産業振興グループ） 予算事業名：商店街等活性化事業費
当初予算額 500,000 円 最終予算額 500,000 円 決算額 0 円

中小企業の経営安定化を支援するため補助を行いました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- 対象件数 なし
中小企業者が雇用する労働者を一時的に休業または教育訓練させた場合支払った経費への補助

空き店舗活用に対する補助（産業振興グループ） 予算事業名：空き店舗対策事業費
当初予算額 1,600,000 円 最終予算額 1,600,000 円 決算額 1,017,850 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

- 空き店舗改修補助 85 万円
- 空き店舗賃借料補助 16 万円

(2) 活動指標

- 空き店舗改修補助 1事業所
補助率 3分の1 限度額100万円
- 空き店舗賃借料補助 2事業所
補助率 3分の1 限度額月額 5万円（対象期間1年）

(3) 活動指標の推移

- ・空き店舗改修補助

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1件	1件	2件	0件	1件
補助金	100万円	66万円	75万円	0円	85万円

公共交通の支援（地域整備グループ）

予算事業名：公共交通支援事業費

当初予算額 5,290,000円 最終予算額 7,602,000円 決算額 3,226,000円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。（平成25年度への繰越事業費：437.6万円）

(1) 主な支出

- ・小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 321万円

(2) 活動指標

- ・長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」を開催 日時：平成24年5月24日 場所：中野市役所
- ・「長野電鉄で行く酒蔵・味噌蔵・ワイナリーめぐりの旅」の開催 期間：平成24年10月20日～28日
- ・列車の中吊り等チラシ掲載（構成市町村は無料）

3 観光費 35,537,246

決算事項別明細書 P49～

東京小布施会の活動支援（産業振興グループ）

予算事業名：観光振興費

当初予算額 988,000円 最終予算額 988,000円 決算額 712,026円

郷土愛を基調とし、会員相互の親睦を深め、町を語り情報を交換し、ふるさと小布施の発展に寄与するために活動している、小布施町出身で東京近郊在住者で組織する「東京小布施会」の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・東京小布施会通信費等 26万円
- ・総会記念品 18万円
- ・バス代 15万円
- ・旅費 9万円

(2) 活動指標

- ・東京小布施会会員数 671人
- ・交流会（総会）
平成24年11月8日 東京グリーンパレス 出席者数 157人
第1部 講演会・ソプラノ独唱
市村町長、伊那食品工業会長 塚越 寛、ソプラノ 小林沙羅
第2部 交流懇談会・お肴謡

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
会員数	614	606	674	670	671
総会出席者数	109	115	142	144	157

小布施文化観光協会などの活動支援（交流グループ）

予算事業名：観光振興費

当初予算額 8,546,000 円 最終予算額 8,681,000 円

決算額 8,158,801 円

町観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会などの各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施文化観光協会補助金 100 万円
- ・ 文化観光協会事務所設置負担金 333 万円
- ・ 六斎舎借上料 189 万円
- ・ 由布院玉の湯溝口薫平氏講演会謝礼 39 万円
- ・ ファイヤーフェスティバル補助金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施文化観光協会会員数 106会員
- 主な事業
 - ・ おぶせ観光交流メッセ
 - ・ 由布院玉の湯溝口薫平氏講演会
 - ・ まち歩きガイド研修勉強会
 - ・ 観光マップの製作
 - ・ メディア、各種観光情報誌等への情報提供、広告宣伝
 - ・ パンフレット発送（県内外） 2,135件
 - ・ おぶせ大好き倶楽部員への観光イベント情報等提供
 - ・ エージェント、マスコミ視察対応
 - ・ 北信濃ひな巡り事業
 - ・ 地域イベント協力事業
 - ・ 総会、臨時総会、理事会 9 回
- 参加事業
 - ・ 軽井沢・小布施リレー号（しなの鉄道・長野電鉄フリーパス スキップ 臨時列車）
- 後援・共催等
 - ・ ラーメンフェスタ in 小布施（平成24年5月27日）
 - ・ 小布施音楽祭（平成24年9月8日、15日、16日）
 - ・ 小布施見にマラソン（平成24年7月15日）
 - ・ 北信濃小布施映画祭（平成24年11月17日、18日）
 - ・ 小布施演劇フェスティバル（平成25年3月3日）
- 広域観光
 - ・ 北信濃河東文化観光圏協議会、北信濃観光連盟等
- その他
 - ・ 東京小布施会参加（平成24年11月8日）
 - ・ クレームなどでの該当事業所への指導等

(3) 活動指標の推移

（単位：件）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
パンフレット送付	3,941	4,131	3,558	2,249	2,135

※個人、旅行会社、ホテル等の要望に応じて送付

観光案内、観光パンフレットの作成など（産業振興グループ）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 4,374,000 円 最終予算額 4,374,000 円

決算額 3,542,915 円

町内散策に利用できる観光パンフレット等の印刷、案内看板の修理等を行いました。
今年度は、カントリーマップ三部作パッケージを作成しました。

(1) 主な支出

- ・ カントリーマップ三部作パッケージ作成 108 万円
- ・ 観光パンフレットの印刷 78 万円
- ・ 案内看板用地の借上げ 56 万円
- ・ 広告料 38 万円
- ・ カントリーマップ原画展委託料 21 万円

(2) 活動指標

- ・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷 50,000部
- ・ カントリーマップ三部作パッケージ製作 2,000部
- ・ 案内看板設置、修繕 2箇所
- ・ 案内看板用地の借上げ 17箇所

(3) 活動指標の推移

(単位：部)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
パンフレット印刷	160,000	100,000	100,000	100,000	50,000
観光マップ印刷	100,000	150,000	300,000	600,000	250,000

※観光マップは平成24年度より観光協会で作成

広域観光の推進（産業振興グループ）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 560,000 円 最終予算額 560,000 円 決算額 556,000 円

観光を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会で構成する協議会で観光PRなどを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 信越観光圏協議会負担金 53 万円
- ・ 上信越ふるさと街道協議会負担金 1 万円
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 信越観光圏協議会
小布施町、長野市、須坂市、飯山市、中野市、千曲市、山ノ内町、信濃町、飯綱町、坂城町、野沢温泉村、木島平村、高山村、小川村、妙高市、上越市 16市町村
地域内の隠れた魅力の再発見、掘り起こしを行い、エリア全体の観光競争力を高め、首都圏に向けた継続的なプロモーションを実施
観光圏整備事業・・・宿泊滞在型の旅を増進させるための計画策定
公共交通機関を活用した誘客事業・・・「信州北回廊パス」「信越ふるさと回廊パス」
情報発信事業・・・パンフレット、ポスターの制作配布、ホームページの開設
- ・ 北信濃河東文化観光圏協議会
小布施町、長野市、須坂市、高山村、中野市、山ノ内町および各観光協会
誘客・宣伝事業・・・会員相互の連携、観光客誘致活動
実施事業・・・ガイドマップの作成、小林一茶生誕250年記念イベントチラシの作成
小林一茶生誕250年記念講演会
- ・ 上信越ふるさと街道協議会 53構成員（市町村、商工会議所、観光協会）
商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進
観光宣伝事業・・・パンフレット、ポスター制作配布、ホームページリニューアル
広域観光の推進と研究・・・スマートインフォメーションカードの増刷、配布
会員間の研修と交流・・・視察研修の実施 ・講演、講習会の開催

シャトルバスの運行（産業振興グループ）

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 8,905,000 円 最終予算額 8,905,000 円 決算額 8,483,235 円

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

(1) 主な支出

- ・ シャトルバス運行事業負担金 788 万円
- ・ 周遊券印刷 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 運行日数 193日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）
- ・ 運行コース ハイウェイミュージアム⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ中国美術館⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒ハイウェイミュージアム 1日7往復
- ・ 利用者数 個人8,501人、団体280人

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数	7,633人	12,674人	9,879人	9,456人	8,781人
運行日数	102日	244日	188日	191日	193日
便数	108便	258便	197便	208便	205便

カントリーウォークの開催（産業振興グループ）

予算事業名：カントリーウォーク事業費

当初予算額 2,818,000 円 最終予算額 2,818,000 円 決算額 2,253,235 円

緑豊かで美しい農村地域を散策し、農村を楽しむとともに、健康づくりを推進するためカントリーウォークを開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 花巡り健康ウォーク等告知委託 105 万円
- ・ 広告費 44 万円
- ・ 参加景品、ふるまい等消耗品 76 万円

(2) 活動指標

- ・ 花巡り健康ウォーク 平成24年4月21日 参加者 228人
5km、8km 小布施総合公園～オープンガーデン～千曲川河川敷～玄照寺
- ・ 深緑さわやかウォーク 平成24年6月16日 参加者 191人
5km、8km 松村駐車場～オープンガーデン～せせらぎ緑道～浄光寺～フローラルガーデン
- ・ 農村散策ウォーク 平成24年9月22日 参加者 138人
5km、8km フラワーセンター～栗畑～オープンガーデン～りんご畑～お寺

(3) 活動指標の推移

ウォーキング参加者数

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
春開催	129	472	320	420	228
夏開催	122	467	432	227	191
秋開催	210	320	244	113	138

花のまちづくり事業(オープンガーデンの拡大)(地域整備グループ) 予算事業名：花のまちづくり事業
 当初予算額 1,593,000 円 最終予算額 1,723,000 円 決算額 1,706,890 円

町内外の方と花を介した交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しています。

(1) 主な支出

- ・ブック作成 100 万円
- ・花の会費等 6 万円
- ・オープンガーデン看板 32 万円
- ・花仲間交流会費 23 万円

(2) 活動指標

- ・平成24年度登録軒数 127 軒

(3) 活動指標の推移

(単位：軒)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
個人	80	81	83	87	96
公共	2	2	2	2	3
店舗	20	23	23	26	28
登録軒数	102	106	108	115	127

花仲間ガーデニング大楽校の開催(地域整備グループ)

予算事業名：花のまちづくり事業

当初予算額 978,000 円 最終予算額 848,000 円 決算額 676,873 円

楽しく学びながらガーデニング技術を向上させることを目的に、実技講習を行うガーデニング大楽校を開催しました。

(1) 主な支出

- ・講師等謝礼 16 万円
- ・花苗等の資材費 51 万円

(2) 活動指標

- ・講習会 実習 年4回(4、5、9、11月) 受講者数 延べ73人
- ・研修視察実施 埼玉県横瀬町オープンガーデン 平成24年6月9日 参加者 14人

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
大楽校開催回数(講習・実習)	4回	4回	4回	4回	4回
参加者数	50人	80人	83人	65人	73人

松村駐車場の管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 4,481,000 円 最終予算額 4,411,000 円 決算額 4,139,492 円

町への来訪者の車を停めて町を散策するための拠点として、また行楽期の交通渋滞を解消するため、松村駐車場、小布施南駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・管理人賃金 112 万円
- ・駐車場整理委託料 26 万円
- ・駐車場用地借上料 256 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
大型車(4時間まで1,200円)	67	8
普通車(4時間まで300円)	5,706	171
二輪車(4時間まで100円)	51	1
計	5,824	180

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,479.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営 (産業振興グループ)

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 2,645,000 円 最終予算額 2,715,000 円 決算額 2,318,229 円

町への来訪者の車を停めて町を散策するための拠点として、また行楽期の交通渋滞を解消と交流の場として、森の駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 管理人賃金 154 万円
- ・ 清掃委託料 21 万円
- ・ 警備保障 8 万円
- ・ 通信費、火災・自動車保険料 11 万円
- ・ 消耗品、光熱水費等 36 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
普通車(4時間まで300円)	11,541	346
二輪車(4時間まで100円)	101	1
計	11,642	347

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
松村駐車場	5,444	5,972	5,709	6,735	5,824
森の駐車場	7,038	10,545	11,473	12,252	11,642
東町駐車場 (参考)	20,688	24,724	22,212	20,451	23,305
北斎館駐車場 (参考)	22,191	19,902	14,374	20,095	17,533
計	55,361	61,143	53,768	59,533	58,304

観光施設の管理 (産業振興グループ)

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 3,986,000 円 最終予算額 3,986,000 円 決算額 2,989,550 円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等を販売する中で消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 115 万円
- ・ 北斎館公衆トイレ負担金 133 万円
- ・ 消耗品、光熱水費 34 万円
- ・ 火災保険料 10 万円
- ・ ふるさと交流センター清掃委託 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催 (毎週日曜日 ふるさと交流センター)

4	労働諸費	33,898,343	決算事項別明細書	P50 ~
---	------	------------	----------	-------

勤労者の支援（産業振興グループ） 予算事業名：勤労者対策費

当初予算額	500,000 円	最終予算額	500,000 円	決算額	500,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

勤労者協議会が活動を行う地域のボランティア活動や、勤労者の福祉向上を目的に行う事業に補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 勤労者協議会交付金 50 万円

(2) 活動指標

- ・ 町勤労協駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）
- ・ 魚のつかみどり大会（8月5日開催 総合公園）
- ・ くりんこ祭りイベント参加（7月28日開催 商工会館前）
- ・ 勤労者の祭典及び「働く人・もの」絵画展（10月21日開催 総合体育館）
- ・ 年金セミナーの開催（2月24日 まちとしょテラソ）

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
会員数	80世帯	70世帯	70世帯	53世帯	41世帯

県労働金庫への預託など（産業振興グループ） 予算事業名：勤労者対策費

当初予算額	3,321,000 円	最終予算額	3,321,000 円	決算額	3,249,432 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

勤労者に対する生活資金の融資をしている長野県労働金庫へ、その原資となる預託を行いました。また、勤労者生活資金融資利子補給金等の補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 勤労者生活資金融資預託金 300 万円
- ・ 勤労者生活資金融資利子補給金 3 万円
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 13 万円
- ・ 須高地区福祉協議会等負担金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 勤労者生活資金融資
労働金庫 貸付限度額 100万円（5年以内） 借入者 7人
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 8社 38人

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
預託金額	200万円	200万円	300万円	300万円	300万円
新規借入者	1人	2人	3人	1人	3人

駅前駐輪場の管理（産業振興グループ） 予算事業名：駅前駐輪場管理費

当初予算額	163,000 円	最終予算額	163,000 円	決算額	112,327 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 駐輪場管理賃金 7 万円
- ・ 消耗品費 4 万円

起業者の支援（産業振興グループ）

予算事業名：起業者支援事業費

当初予算額 30,420,000 円

最終予算額 30,420,000 円

決算額 30,036,584 円

農業・商業・工業などで新たに事業を起こす皆さんを支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 起業者支援預託金 3,000 万円
- ・ 町起業支援資金融資利子補給金 3 万円

(2) 活動指標

- ・ チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人
- ・ パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人
- ・ 融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円）
- ・ 融資のあっせん、保証料や利子に対する補助件数 1事業所

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
7		土木費	586,194,492	決算事項別明細書 P50 ~	
	1	土木管理費	49,975,009		
		1 土木総務費	49,975,009		
未登記物件の処理・赤線の有効活用 (地域整備グループ)				予算事業名：登記事務費	
		当初予算額	306,000 円	最終予算額	851,000 円
				決算額	716,535 円
町の事業により買収した用地等について登記を行いました。また、法定外公共物の適正な管理を行うため、民地との境界立会い、法定外公共物等の売却を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.4 万円 ・ 測量・地積測量図作成委託 62 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数 (所有権移転) : 9件 (伊勢裏線未登記物件処理：7件 ・ 法定外公共物等の売却：2件) ・ 法定外公共物等の売却 : 2件 					
事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会いを行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。					
高速交通網の推進 (地域整備グループ)				予算事業名：高速道新幹線対策費	
		当初予算額	67,000 円	最終予算額	67,000 円
				決算額	21,820 円
上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化、北陸新幹線長野以北の整備促進などを図るため、各期成同盟会で要望活動等を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会負担金 0.5 万円 ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円 ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会負担金 0.6 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会定期総会 平成24年7月2日開催 新潟県「ホテル「ハイマート」」 下記事項について決議 					
1 信濃町IC～上越JCT間の4車線化事業を促進し、早期完成を図ること					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会 平成24年5月23日開催 長野市「サンパルテ山王」 下記事項について決議 					
1 長野・白山総合車両基地間の建設を促進し、工期の短縮を図るとともに、新たに着工される敦賀までの区間をフル規格での早期整備を図ること					
2 整備新幹線事業費として平成25年度予算を十分に確保し、建設促進を図るとともに建設費の地域負担に対し適切な財源措置を講じること					
3 大阪までの基本整備方針を明確化すること					
4 将来の運行ダイヤに支障がないよう大宮・東京間の改善を図ること					
5 既設の新幹線駅については現在の停車本数以上を確保するなどダイヤ編成に配慮すること					
6 並行在来線の存続に向け、今後、分離が予定されるものについては、現在スキームの見直しを図り、国・地方・JRの3者が協力する新たな仕組みをつくり、あわせて、収益性に基づいた譲渡資産の評価方法のルール化や初期投資・運行経費に対する新たな交付金制度の創設を図ること					
また、既に経営分離されているものについても、広域ネットワークの一部を担っていることから、安定経営に向けた必要な支援をすること					

- 7 北陸新幹線の整備促進、並行在来線への支援等に対応するため、JRからの貸付料を含め、多方面から財源を確保すること
- 8 北陸新幹線の呼称については、今までの長野新幹線の名称が定着していることを踏まえ、「長野」を入れた新幹線の呼称とすること
また、列車名の「あさま」を残すよう配慮すること

- 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会
平成24年11月15日開催 東京都「アルカディア市ヶ谷」

ETC専用インターチェンジの利用促進（地域整備グループ） 予算事業名： ETC専用インターチェンジ 事業費
当初予算額 534,000 円 最終予算額 534,000 円 決算額 420,000 円

平成18年10月にスマートIC（ETC専用インター）が本格導入され、利用は順調に伸びています。引き続き利用促進を図るため、ハイウェイオアシス駐車場区画線の設置工事を行いました。

- (1) 主な支出
- ハイウェイオアシス駐車場区画線設置工事 42 万円
- (2) 活動指標
- ハイウェイオアシス駐車場（第2PA上り線）区画線の設置

(3) 活動指標の推移

利用台数（平成17年4月開設） (単位：台)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
年度内日平均利用台数	1,717	2,220	2,406	2,467	2,624
日最大利用台数	2,988	4,740	6,046	5,616	5,265
利用台数総累計	1,818,134	2,628,556	3,506,982	4,407,533	5,365,263

利用実績は順調に伸びています。

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
当初予算額 47,387,000 円 最終予算額 48,952,000 円 決算額 48,816,654 円

- (1) 主な支出
- 職員人件費 4,882 万円

2 道路橋梁費 122,111,280

1 道路橋梁総務費 1,024,593

決算事項別明細書 P50 ~

国・県道の整備促進（建設水道グループ） 予算事業名：道路橋梁総務費
当初予算額 1,435,000 円 最終予算額 1,435,000 円 決算額 1,024,593 円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

- (1) 主な支出
- 国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 1 万円
 - (主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 1 万円
 - 千曲大橋建設促進期成同盟会負担金 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会他 3 同盟会
年 1 回の総会、年 1 回（11月頃）国・県への要望活動
- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- ・ （主）豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
- ・ 千曲大橋建設促進期成同盟会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願
- ・ 須高土木振興会 平成24年度で解散

2	道路維持費	64,867,769	決算事項別明細書	P50～
---	-------	------------	----------	------

町道の維持管理（建設水道グループ）

予算事業名：道路維持管理費

当初予算額	6,924,000 円	最終予算額	7,167,000 円	決算額	6,470,727 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、小修繕を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|-------------|--------|
| ・ 道路台帳の補正委託 | 273 万円 |
| ・ 草刈り等の委託 | 244 万円 |
| ・ 土地の借上料 | 2 万円 |
| ・ 街路灯などの電気料 | 43 万円 |
| ・ 道路補修 | 29 万円 |
| ・ 道路補修用砕石 | 33 万円 |
| ・ 道路補修用資材 | 12 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 道路台帳補正 L=2,053.7m
- ・ 除草箇所：町道585号線・町道274号線・町道263号線・町道671号線
町道603号線・町道670号線・町道707号線・町道606号線
町道450号線・町道441号線
- ・ 道路補修用砕石等の箇所
山王島共有地、大島共有地、飯田共有地、北部土木振興会
北部コミュニティ

※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

※ 道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。

除雪と凍結防止剤の散布（建設水道グループ）

予算事業名：道路除雪費

当初予算額	5,539,000 円	最終予算額	23,346,000 円	決算額	23,345,172 円
-------	-------------	-------	--------------	-----	--------------

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------|----------|
| ・ 除雪等機械借上げ | 1,763 万円 |
| ・ 凍結防止剤 | 107 万円 |
| ・ 小型除雪機保険料 | 22 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に85.8km、歩道4.8km、駐車場32箇所を除雪。4回出動。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線12.1kmに散布。1,425袋購入。23回出動。
- ・ 小型除雪機配置
28台
第1コミュニティ 2台
第2コミュニティ 4台
第3コミュニティ 3台
第4コミュニティ 2台
第5コミュニティ 2台
第6コミュニティ 3台
第7コミュニティ 4台
第8コミュニティ 3台
第9コミュニティ 5台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出し）しています。（平成17年度11台、平成18年度17台、計28台を配置）また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

町道の舗装修繕（建設水道グループ）

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 37,541,000 円 最終予算額 40,991,000 円 決算額 35,051,870 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 工事請負費 3,500 万円

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成24年度 町道35号線舗装修繕工事	L=93.2m A=249m ²	82
平成24年度 町道1号線舗装修繕工事	L=76.9m A=329m ²	142
平成24年度 町道696号線舗装修繕工事	L=154m A=1,219m ²	498
平成24年度 町道176号線舗装修繕工事	L=247.2m A=1,166m ²	460
平成24年度 町内一円舗装修繕工事	L= — m A=2,939m ²	475
平成24年度 町道359号線舗装修繕工事	L=29.9m A=123m ²	85
平成24年度 町道671号線舗装修繕工事	L=20.3m A=115m ²	45
平成24年度 町道406号線舗装修繕（その1）工事	L= — m A=91m ²	113
平成24年度 町道406号線舗装修繕（その2）工事	L= — m A=58m ²	73
平成24年度 町道349・356号線舗装修繕工事	L=151.1m A=886m ²	321
平成24年度 町道359号線舗装修繕（その2）工事	L=253m A=1,269m ²	676
平成24年度 町道296号線舗装修繕工事	L=13.3m A=83m ²	57
平成24年度 町道75号線舗装修繕工事	L=240m A=819m ²	338
平成24年度 栗が丘歩道修繕工事	L=9.0m A=11m ²	42
平成24年度 町道696号線側溝修繕工事	—	60
平成24年度 雁田岩松院線路肩修繕工事	—	19
平成24年度 町道330号線路肩修繕工事	—	9
平成24年度 押羽舗装修繕工事	—	5
計		3,500

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
20	16	L=2,200.5m A=15,547m ²	3,325
21	16	L=2,316.5m A=15,666m ²	5,940
22	16	L=3,054.22m A=17,138.9m ²	7,218
23	38	L=3,010.6m A=18,929.8m ²	8,274
24	18	L=1,287.9m A=9,357m ²	3,500

※ L：延長、A：面積

3	道路新設改良費	40,821,900	決算事項別明細書	P51～
町道の改良工事（建設水道グループ）				
予算事業名：道路新設改良事業費				
当初予算額		52,770,000円	最終予算額	66,970,000円
			決算額	18,246,900円

町道585・104・204号線の道路改良測量設計と町道431・258・75号線の舗装工事を行いました。

(1) 主な支出

・測量設計	1,200万円
・工事請負費	625万円

(2) 活動指標

・改良、舗装事業の実施状況

(単位：万円)

路 線 名	工 種	内 容	金 額
平成24年度 町道585号線道路改良測量設計業務	測量設計	L=90m	257
平成24年度 町道104号線道路改良測量設計業務	測量設計	L=45m	119
平成24年度 町道204号線道路改良測量設計業務	測量設計	L=200m	824
平成24年度 町道431号線路床安定処理工事	土木	路床安定処理工 A=433m ²	109
平成24年度 町道431号線路盤安定処理工事	土木	路盤安定処理工 A=628m ²	97
平成24年度 町道431号線上・下水道移設工事	土木	上・下水道移設工 一式	48
平成24年度 町道258号線道路改良工事	土木	道路改良工 L=78.7m	332
平成24年度 町道75号線道路改良工事	土木	道路改良工 L=32.9m	39
計			1,825

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
19	1	工事は、平成20年度へ繰越	—
20	1	L=23.5m	1,806
21	3	L=77.35m A=201m ²	807
22	4	L=131.8m A=94.9m ²	270
23	1	路床入替工 V=120m ²	97
24	3	L=438.3m A=1,359m ²	4,083

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・町道の状況

年 度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
20	189,149.5	126,392.0	66.8	171,140.1	90.5
21	191,062.6	128,240.7	67.1	173,050.2	90.6
22	191,031.5	128,794.6	67.4	173,083.1	90.6
23	193,758.6	129,465.1	66.8	173,812.8	89.7
24	193,940.9	130,620.5	67.4	174,627.0	90.0

町道の改良工事(繰越分)(建設水道グループ) 予算事業名：道路新設改良事業費(明許繰越)
 当初予算額 0円 繰越予算額 22,599,000円 決算額 22,575,000円

町道の改良工事を平成23年度から繰越して実施しました。

- (1) 主な支出
 ・工事請負費 2,258万円

- (2) 活動指標
 ・修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成23年度 町道431号線舗装工事	L=326.7m A=1,359㎡	2,258

4 橋梁維持費 9,677,146 決算事項別明細書 P51 ~

橋梁の維持管理(建設水道グループ) 予算事業名：橋梁維持管理費
 当初予算額 234,000円 最終予算額 234,000円 決算額 174,646円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

- (1) 主な支出
 ・街路灯の電気料 7万円
 ・橋梁修繕 10万円

横断暗渠(地下水路)の修繕(建設水道グループ) 予算事業名：橋梁補修事業費
 当初予算額 7,350,000円 最終予算額 11,015,000円 決算額 8,232,000円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

- (1) 主な支出
 ・橋梁暗渠等修繕工事 823万円

- (2) 活動指標
 ・橋梁暗渠修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成24年度 町道120号線横断暗渠修繕工事	L=7.7m	75
平成24年度 町道356号線横断暗渠修繕工事	L=10.4m	82
平成24年度 町道285号線横断暗渠修繕工事	L=10.0m	64
平成24年度 町道339号線横断暗渠修繕工事	L=10.0m	68
平成24年度 町道296号線横断暗渠修繕工事	L=11.0m	78
平成24年度 町道297号線横断暗渠修繕工事	L=10.0m	54
平成24年度 町道74号線横断暗渠修繕工事	L=4.0m	33
平成24年度 町道516号線横断暗渠修繕工事	L=10.0m	79
平成24年度 町道534-イ号線横断暗渠修繕工事	L=8.0m	61
平成24年度 町道296号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=7.0m	78
平成24年度 町道181号線横断暗渠修繕工事	L=4.5m	41
平成24年度 町道339号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=10.0m	110
計		823

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
20	14	L=169.5m	1,092
21	5	L=63.35m	355
22	9	L=108.5m 高欄塗装修繕 A=44m ²	1,084
23	6	L=172.6m	1,811
24	14	L=122.6m	950

※ L：延長

横断暗渠(地下水路)の修繕(繰越分)(建設水道グループ) 予算事業名：橋梁補修事業費(明許繰越)

当初予算額 0円 繰越予算額 1,419,000円 決算額 1,270,500円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

(1) 主な支出

・橋梁暗渠等修繕工事 127万円

(2) 活動指標

・橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成23年度 町道339号線横断暗渠修繕(その1)工事	L=10.0m	64
平成23年度 町道339号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=10.0m	63
計		127

※ L：延長

5 | 交通安全対策費 | 5,719,872 |

決算事項別明細書 P51～

交通災害共済の推進(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 744,000円 最終予算額 744,000円 決算額 702,885円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、北信地域町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。平成24年度からは中学生以下の皆さんまで公費加入となりました。

(1) 主な支出

・交通災害共済推進交付金(28自治会) 26万円
 ・交通災害共済業務電算処理委託 13万円
 ・交通災害共済掛金給付金 31万円

(2) 活動指標

・加入人数 8,882人(加入率77.6%)

(3) 活動指標の推移

・加入者数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
加入者数	9,322人	9,254人	8,921人	8,974人	8,882人
加入率	80.3%	80.8%	77.9%	77.9%	77.6%

・見舞金給付の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
共済掛金	3,408,400円	3,399,800円	2,983,600円	2,996,000円	2,935,600円
給付件数	18件	31件	23件	17件	21件
内 死亡事故件数	—	1件	—	—	1件
給付額	1,082,000円	2,713,100円	885,380円	814,320円	2,494,200円

※ 死亡事故については、1件1,500,000円(平成23年度までは1,200,000円)

交通安全の啓発と推進（地域整備グループ）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 815,000 円 最終予算額 815,000 円 決算額 591,032 円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

(1) 主な支出

- ・町交通安全協会補助金 10 万円
- ・諸行事街頭警備委託 10 万円
- ・車両誘導警備委託 37 万円
- ・交通安全灯などの修繕 5 万円
- ・道路照明電気料 7 万円

(2) 活動指標

- ・年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・町交通安全協会 会員数：約3,500世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：約30箇所 年間日数：32日
- ・高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、ロードレース大会、小布施見にマラソン）延べ約160人出動

(3) 活動指標の推移

- ・町内交通事故(人身)発生件数の推移 (単位：件)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
発生件数	55	52	54	48	43
死亡事故件数	0	0	0	1	0

- ・シートベルト着用率の推移 (単位：%)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総合着用率	96.7	97.4	99.5	97.5	95.3
県下平均	97.4	97.7	98.6	98.8	98.2
順位	62位/81市町村	63位/80市町村	18位/77市町村	62位/74市町村	70位/74市町村

- ・町交通安全協会会費納入者数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
納入者数（世帯）	2,951	2,989	2,960	2,994	2,939

(4) 成果指標

- ・平成24年度小布施町内交通死亡事故ゼロ
- ・平成25年2月4日をもって交通死亡事故ゼロ500日を達成

安全な交通環境の維持と交通事故防止（地域整備グループ）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 3,756,000 円 最終予算額 4,158,000 円 決算額 4,158,000 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。

(1) 主な支出

- ・反射鏡等の設置・修繕 415 万円

(2) 活動指標

- ・反射鏡等設置 22箇所
- ・交通安全施設修繕 12箇所

(3) 活動指標の推移

・交通安全施設の設置、修繕の状況

(単位：箇所)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
反射鏡等設置	8	6	14	22	11
デリネータ等の修繕	3	2	8	9	12

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心に設置し、歩行者空間をカラー舗装化するなど、交通事故防止のため安全対策を図りました。

違法駐車に対する指導（地域整備グループ）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 695,000 円 最終予算額 293,000 円 決算額 267,955 円

行楽期に北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車への指導や観光客に駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

・駐車指導員の謝礼 17万円

(2) 活動指標

・駐車指導員数 17人
 ・ゴールデンウィーク 7日実施 延べ24人出勤
 ・秋の行楽シーズン中 9日実施 延べ28人出勤

(3) 活動指標の推移

・駐車指導員数の推移

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
指導員数	11	11	12	12	17

※駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3	河川費	88,596,360
1	河川総務費	161,170

決算事項別明細書 P51 ~

河川の整備促進（建設水道グループ）

予算事業名：河川総務費

当初予算額 485,000 円 最終予算額 485,000 円 決算額 161,170 円

国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

・浅川改修期成同盟会負担金 1万円
 ・千曲川改修期成同盟会負担金 4万円
 ・篠井川改修促進期成同盟会負担金 2万円
 ・須高地区治水砂防事業促進期成同盟会負担金 2万円

(2) 活動指標

・浅川改修期成同盟会
平成24年6月 総会 長野県へ要望活動

・千曲川改修期成同盟会
平成24年7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動
平成24年8月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
平成24年11月 長野県意見交換会へ参加

・篠井川改修促進期成同盟会
平成24年7月 千曲川河川事務所へ要望活動
平成24年7月 北陸地方整備局へ要望活動
平成24年7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
平成24年8月 総会

- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会
平成24年6月 全国治水大会へ参加
平成24年8月 総会
平成24年11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動
- ・ 浅川改修期成同盟会
改修計画が再び動きだしており、未改修箇所を整備促進、内水対策ができるよう要望しています。
- ・ 千曲川改修期成同盟会
千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
ポンプの増設については、継続して要望しています。
- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会
深沢川、松川の河川改修を要望しています。

2	河川水路維持費	5,331,291	決算事項別明細書	P52 ~
---	---------	-----------	----------	-------

河川の維持管理（建設水道グループ）			予算事業名：河川維持管理費	
--------------------------	--	--	---------------	--

当初予算額	649,000 円	最終予算額	959,000 円	決算額	958,597 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 深沢川維持管理組合交付金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 深沢川維持管理組合
7月8日 藻払い及び草刈り 250人出労

地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。

水路の維持管理（建設水道グループ）			予算事業名：水路維持管理費	
--------------------------	--	--	---------------	--

当初予算額	5,027,000 円	最終予算額	4,927,000 円	決算額	4,372,694 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務の委託 138 万円
- ・ 土砂等除去機械の借上げ 26 万円
- ・ 水路の修繕 208 万円
- ・ よろずぶしん事業資材購入 63 万円

(2) 活動指標

- ・ 林水路、中町水路、栗が丘水路、押羽水路、二ノ口水門等の清掃
- ・ 松川水門ピット
- ・ 千両水路、水上水路、中町水路、横町水路、伊勢町水路、上町水路等の修繕
- ・ 飯田・大島・松村・千両自治会によるよろずぶしん資材を提供しました。

3	水路新設改良費	80,146,500	決算事項別明細書	P52 ~
水路の改良工事（建設水道グループ）			予算事業名：水路新設改良事業費	
当初予算額		68,835,000 円	最終予算額	86,790,000 円
			決算額	73,672,200 円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良と蓋かけ工事を行いました。

(1) 主な支出

・工事請負費 7,367 万円

(2) 活動指標

・水路改良工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
平成24年度 矢島水路改良工事	改良	L = 49.8m	160
平成24年度押羽（町道 429号線）水路改良工事	改良	L = 124.0 m	839
平成24年度 林水路改良工事	改良	L = 92.8 m	284
平成24年度 松村水路改良工事	改良	L = 72.48 m	206
平成24年度 松の美水路改良工事	改良	L = 122.8m	365
平成24年度 飯田水路改良工事	改良	L = 12.25m	51
平成24年度 中条水路改良工事	改良	L = 122.0 m	302
平成24年度 松村水路改良（その2）工事	改良	L = 16.2 m	27
平成24年度 雁田水路改良工事	改良	L = 92.3 m	362
平成24年度 雁田水路改良（その2）工事	改良	L = 87.7m	134
平成24年度 大島水路改良工事	改良	L = 66.0 m	352
平成24年度 押羽水路改良（その2）工事	改良	L = 100.0 m	314
平成24年度松村地区雨水 浸透施設設置工事	改良	雨水浸透柵3基	1,183
平成24年度 矢島水路改良（その2）工事	改良	L = 50.1 m	150
平成24年度 横町水路改良工事	改良	L = 62.0 m	374
平成24年度 第8水路改良工事	改良	L = 120.0 m	391
平成24年度 伊勢町水路改良工事	改良	L = 145.6 m	1,873
計			7,367

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内容	金額
19	6	L=608.56m	3,304
20	10	L=1,219.98m	4,936
21	4	L=253.4m	675
22	12	L=684.78m	280
23	23	L=1,605.85m	5,345
24	20	L=1,444.03m	8,014

※ L：延長

水路の改良工事（繰越分）（建設水道グループ）			予算事業名：水路新設改良事業費（明許繰越）		
当初予算額	0 円	繰越予算額	9,899,000 円	決算額	6,474,300 円

水路の測量設計・改良工事を平成23年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

・測量設計 286 万円
・工事請負費 361 万円

(2) 活動指標

・水路測量設計・改良工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成23年度東町水路改良 測量設計業務	測量設計	L = 31.0m	141
平成23年度松村地区 雨水浸透施設測量設計業務	測量設計	雨水浸透柵3基	71
平成23年度伊勢町水路改良 測量設計業務	測量設計	L = 145.6 m	74
平成23年度 林水路改良(その2)工事	改 良	L = 102.0m	313
平成24年度 北部水路改良(その2)工事	改 良	L = 6.0m	48
計			647

※ L：延長

4	河川公園費	2,957,399	決算事項別明細書 P52 ~
千曲川河川公園の維持管理(地域整備グループ)		予算事業名：河川公園管理費	
	当初予算額	3,486,000 円	最終予算額 3,486,000 円 決算額 2,957,399 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・仮設トイレ借上げ(4月下旬～12月上旬)	37 万円
・千曲川右岸堤防除草業務委託	126 万円
・千曲川河川公園維持管理委託(山王島黄金島の会)	10 万円
・千曲川河川公園花モモ植栽業務委託	16 万円
・千曲川河川公園ライトアップ委託	21 万円
・千曲川河川公園看板・菜種ほか消耗品	59 万円
・千曲川・犀川河川緑地連絡会負担金	4 万円

(2) 活動指標

- ・菜の花畑の地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による委託管理
- ・千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理
- ・仮設トイレ設置 4月～5月：8基
6月～12月：5基(うち洋式トイレ1基)

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも多くの方々が訪れています。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	都市計画費	273,176,636	決算事項別明細書 P52 ~
1	都市計画総務費	1,340,420	決算事項別明細書 P52 ~
良好な景観・都市計画の推進(地域整備グループ)		予算事業名：都市計画総務費	
	当初予算額	294,000 円	最終予算額 294,000 円 決算額 80,420 円

市街化調整区域内の一部で開発行為の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。

(1) 主な支出

・都市計画協会会費	3 万円
・県都市施設協会会費及び事業割負担金(街路含む)	1 万円
・まちづくり交付金情報交流協議会負担金	1 万円

(2) 活動指標

- ・都市計画協会等では、市町村担当者及び関係機関の職員を対象とした研修会の開催や情報の提供を行い、秩序ある都市計画の推進を図っています。

市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。

都市計画基礎調査（地域整備グループ） 予算事業名：都市計画基礎調査費
当初予算額 1,460,000 円 最終予算額 1,460,000 円 決算額 1,260,000 円

概ね5年毎に都市計画に関連する事項の現況を把握し、今後のあるべき姿を検討するための都市計画基礎調査を行いました。

(1) 主な支出

- ・都市計画基礎調査業務委託 126 万円

(2) 活動指標

- ・県からの委託事業である都市計画基礎調査の実施

2 公共下水道費 248,100,000 決算事項別明細書 P53 ~

下水道事業特別会計への繰出金（建設水道グループ） 予算事業名：公共下水道費
当初予算額 261,678,000 円 最終予算額 264,741,000 円 決算額 248,100,000 円

公共下水道事業の運営を行ううえで一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・公共下水道事業特別会計繰出金 2億4,810 万円

(2) 活動指標

- ・雨水経費分 8,521 万円
- ・汚水経費分 1億6,289 万円

3 公園費 23,736,216 決算事項別明細書 P53 ~

街区公園の維持管理（地域整備グループ） 予算事業名：都市公園管理費
当初予算額 2,018,000 円 最終予算額 2,018,000 円 決算額 1,928,685 円

地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 42 万円
- ・街区公園遊具修繕等 31 万円
- ・岩松院公園トイレ等清掃委託（シルバー人材センター） 3 万円
- ・冒険の森トイレ浄化槽点検委託 8 万円
- ・岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託 24 万円
- ・公園用地借上料 11 万円
- ・自動車借上料 35 万円

(2) 活動指標

- ・街区公園の維持管理（逢瀬公園、小布施児童公園、福原公園、岩松院公園 等）

街区公園内の草取り及びトイレ掃除等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。また、老朽化した遊具の修繕を行いました。

街区公園の施設工事（地域整備グループ） 予算事業名：都市公園整備事業費

当初予算額 1,780,000 円 最終予算額 1,434,000 円 決算額 192,150 円

小布施児童公園を安全に利用していただくため、コンクリート遊具の塗装、砂場の砂入れ替え工事を行いました。また、老朽化により破損した遊具の撤去を行いました。

- (1) 主な支出
- ・小布施児童公園遊具等修繕工事 19 万円
- (2) 活動指標
- ・コンクリート遊具の塗装（4基）、砂場の砂入れ替え
 - ・老朽化により破損した遊具の撤去（2基）

小布施総合公園の維持管理（地域整備グループ） 予算事業名：総合公園管理費

当初予算額 20,236,000 円 最終予算額 20,236,000 円 決算額 18,854,881 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の除草等、維持管理を行いました。

- (1) 主な支出
- ・緑の管理人賃金（10人） 826 万円
 - ・光熱水費 364 万円
 - ・公園内施設及び管理用機材等修繕 132 万円
 - ・公園管理用消耗品費 172 万円
 - ・小布施総合公園噴水設備保守点検業務委託 213 万円
 - ・小布施総合公園トイレ清掃等委託（シルバー人材センター） 35 万円
 - ・ハイウェイオアシス管理委託（東日本高速道路株） 21 万円
 - ・土地借上料（デイキャンプ場） 33 万円
 - ・小布施総合公園内建物火災保険料 17 万円
 - ・都市緑化技術開発機構賛助会員会費 3 万円
 - ・関東「道の駅」連絡会会費 5 万円
- (2) 活動指標
- ・小布施総合公園の維持管理
 - ・小布施総合公園内施設の業者委託及び修繕

- (3) 活動指標の推移
- ・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
野外ステージ（有償利用）	件	4	3	4	2	1
マレットゴルフ場	人	8,960	7,126	7,433	7,489	6,284
（内 用具有償利用者）	人	940	838	999	808	944

総合公園内安全利用のための遊具修繕など（地域整備グループ） 予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 2,415,000 円 最終予算額 2,761,000 円 決算額 2,760,500 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の老朽化した施設等の修繕を行いました。また、臨時駐車場予定地の表土等の除去を行いました。

- (1) 主な支出
- ・小布施総合公園貯留槽攪拌ポンプ交換工事 58 万円
 - ・小布施総合公園管理棟空調設備改修工事 77 万円
 - ・小布施総合公園屋外ステージ裏防犯カメラ設置等工事 39 万円
 - ・総合公園噴水設備紫外線浄化装置（ランプ）交換工事 44 万円
 - ・園地内支障表土等除去工事 47 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施総合公園内施設の修繕、整備
- ・ 小布施総合公園内の老朽化した設備の修繕を行いました。また、臨時駐車場予定地の表土の除去を行いました。

千曲川ハイウェイミュージアムの新たな活用（地域整備グループ）

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

小布施総合公園内に平成8年に開館した「千曲川ハイウェイミュージアム」を、小布施スマートICに隣接し多くの方々が訪れるなど、立地の良さを最大限に生かし、町民の皆さんの意見を反映させた新たな施設として活用を図るため、「千曲川ハイウェイミュージアム活用方法プロポーザル」を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 支出なし

(2) 活動指標

- ・ 千曲川ハイウェイミュージアム活用方法プロポーザル実施要領 公告：平成24年8月1日
- ・ 企画提案提出締め切り 平成24年10月19日 4社提出
- ・ 第一次審査（書類審査） 平成24年10月23日
- ・ 第二次審査（ヒアリング及び書類審査） 平成24年10月30日 第三次審査参加者を2社に決定
- ・ 第三次審査（公開プレゼンテーション） 平成24年11月6日 採用なしと決定

5	まちづくり費	50,617,234
---	--------	------------

1	まちづくり総務費	50,292,154
---	----------	------------

決算事項別明細書 P53 ~

まちづくり大学・講習会の開催（地域整備グループ）

予算事業名：まちづくり総務費・景観事業費

当初予算額	2,260,000 円	最終予算額	2,260,000 円	決算額	1,995,387 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

小布施のまちづくりの第2ステージの実現に向けて、有識者を招いて「小布施まちづくり大学」（職員研修としても位置づけ）を開校し、町民の皆さんと共に今までのまちづくり、これからのまちづくりについて考えました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施まちづくり大学講師謝礼 69 万円
- ・ 小布施まちづくり大学テープおこし賃金 11 万円
- ・ 歩道用地借地料 18 万円
- ・ 中町小道マンホール・集水桝修繕 58 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施まちづくり大学 学長：東京理科大学・小布施町まちづくり研究所長 川向正人 氏

第1回 6月6日 「非開発的あるいは農業的～小さな矢印の群れから思考する環境と建築～」
講師：横浜国立大学大学院教授・建築家 小嶋一浩 氏

第2回 7月9日 「はらっぱ～そこにいると、なにかをはじめたくなる空間をめざして」
講師：建築家 青木 淳 氏

第3回 8月20日 「がらんどろ～人が発見してみんなで作る場所～」
講師：早稲田大学教授・建築家 古谷 誠章 氏

第4回 10月15日 「からまりしろ～切り離さずにむしろ絡ませる～」
講師：建築家 平田 晃久 氏

第5回 2月1日 「自然に～幸福の国ブータンに見る21世紀のライフスタイル～」
講師：千葉工業大学教授・建築家 古市 徹雄 氏

毎回60～100人が参加

電線類地中化の推進（地域整備グループ） 予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 3,717,000 円 最終予算額 3,717,000 円 決算額 3,570,000 円

国道403号の整備と併せ実施を要望している電線類地中化の可能性の検討業務の委託を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 国道403号線電線地中化可能性検討業務委託 357 万円

(2) 活動指標

- ・ 現状の電柱の配置をもとに、地下埋設の計画図（案）を作成しました。
区間：上町（松川橋北信号）～伊勢町（跨線橋手前）

東京理科大学・小布施町まちづくり研究所の活動支援（地域整備グループ）

予算事業名：官学協働のまちづくり事業費

当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 4,000,000 円 決算額 3,867,948 円

第2ステージに向けたまちづくり・景観整備を進めるため、地域の特性を生かした景観の研究に優れた実績を持つ東京理科大学との協働による「東京理科大学・小布施町まちづくり研究所」による研究を昨年度に引き続き実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 東京理科大学・小布施町まちづくり研究所研究委託 350 万円
- ・ 滞在施設光熱水費等 37 万円

(2) 活動指標

- ・ 次世代ワークショップ
8月27日 栗ガ丘小学校 「木の繊維でつくろう！まちのあかり」を開催
8月28日 小布施中学校 「木を植えよう！まちの森」を開催
- ・ 11月11日：シンポジウム開催
まちづくり大学ワークショップ -7大学チームでまちづくり案を競い、最優秀・優秀案を選出-
- 研究報告
「国道403号線整備計画」「水路・水車研究」「小布施の雁木」「空き家再生」「木・森の研究」
- まちづくり 次世代ワークショップ報告：小学生&中学生
その他、学生がそれぞれテーマを持ち、研究を進めました。

まちづくりデザイン委員会活動（地域整備グループ）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 668,000 円 最終予算額 668,000 円 決算額 26,031 円

良好な景観づくりを推進するため、まちづくりデザイン委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 委員報酬・特別委員謝礼 3 万円

(2) 活動指標

- ・ まちづくりデザイン委員会開催 11月12日開催
優良景観建築物等の認定の審査、助成金の審査など

景観に配慮した建築物などへの助成（地域整備グループ）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 1,640,000 円 最終予算額 1,640,000 円

決算額 530,100 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築や生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・まちづくり事業補助金 53 万円

(2) 活動指標

- ・住宅・店舗等の新築 10 件
- ・生け垣の設置 0 件
- ・広告物の撤去・改修 0 件

(3) 活動指標の推移

- ・助成金実績

助成区分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	1	3	4	5	10
	万円	10	27	37	40	53
広告物の撤 去・改修	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0
生け垣の設置	件	2	1	6	10	0
	万円	11	4	28	47	0

※生け垣の助成については、平成24年度実施した安心して暮らせる家リフォーム等補助金を活用したため、平成24年度の実績はありませんでした。

優良景観建築物等の認定（地域整備グループ）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 197,000 円 最終予算額 197,000 円

決算額 5,827 円

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定を行いました。

(1) 主な支出

- ・認定証作成 1 万円

(2) 活動指標

- ・平成24年度 建築部門：第6回優良な景観建築物等の認定 1 件
高津直樹宅

(3) 活動指標の推移

- ・平成20年度 建築部門：第2回優良な景観建築物等の認定 2 件
- ・平成21年度 建築部門：第3回優良な景観建築物等の認定 1 件
- ・平成22年度 建築部門：第4回優良な景観建築物等の認定 3 件
- ・平成23年度 建築部門：第5回優良な景観建築物等の認定 3 件

地域の自然、歴史、文化等からみて、当該建築物等の外観が景観上の特徴を有し、かつ、地域の良好な景観の形成に資するものと町長が認めるものを「優良な景観建築物等」として認定（条例第28条）を行い、良好な景観づくりに努めました。

住まいづくり相談の実施（地域整備グループ） 予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 378,000 円 最終予算額 378,000 円 決算額 200,076 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、メール等による相談も受け付けています。

(1) 主な支出

- ・住まいづくり相談員謝礼（2人分） 20万円

(2) 活動指標

- ・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時
 住まいづくり相談員：西澤広智、久保田三代
 相談内容：住宅の新・増改築に関すること（間取り、意匠形態、色彩 など）
 広告物に関すること（色彩、設置箇所など）
 まちづくり助成金に関すること 等
- ・ホームページへの掲載等による住まいづくり相談、景観デザイン協力基準の周知

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
相談件数	29件	40件	36件	45件	61件

住まいづくり相談は平成元年度より実施しており、建物の形態や配置など、景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理（地域整備グループ） 予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 683,000 円 最終予算額 880,000 円 決算額 873,750 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう、冬期間に滑り止めマットを敷くとともに、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。また、傷みの激しい栗木歩道の打ち替えを行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

- ・栗木歩道修繕工事（幟の広場ほか） 32万円
- ・栗木歩道修繕工事（竹風堂前：黒舗装） 47万円

(2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・凍結防止剤の散布
- ・修繕工事箇所（竹風堂前ほか）

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、集中豪雨により流された栗木歩道の緊急修繕工事を行い、歩行者が安全に利用できるよう努めました。

景観素材における歩道の整備（地域整備グループ） 予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 1,742,660 円

傷みの激しい国・県道の歩道について、景観に配慮した素材での打ち替えを県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

- ・県単道路橋梁維持（舗装修繕）工事負担金 174万円

(2) 活動指標

- ・国道403号東側歩道（中町南交差点～中町交差点）

沿道花壇の管理（地域整備グループ） 予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 8,816,000 円 最終予算額 8,619,000 円 決算額 8,418,875 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・花壇用花苗の生産（販売）委託 383 万円
- ・国道403号及び県道村山小布施停車場線沿道花壇維持管理委託 356 万円
- ・大日通り街路樹剪定業務委託 32 万円
- ・ハンギングバスケット作成資材等 26 万円

(2) 活動指標

- ・沿道花壇ボランティア団体（12団体）への花苗の提供
- ・街灯ハンギングバスケット制作。駅～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置
- ・県道村山小布施停車場線花壇の業者委託：591㎡
- ・国道403号花壇・樽花壇（15箇所）の業者委託：1,110m
- ・街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理：区画花壇47ヵ所（6団体）

(3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

- 平成20年度 3,570,000円（2工区）
- 平成21年度 3,570,000円（2工区）
- 平成22年度 3,507,000円（2工区）
- 平成23年度 3,559,500円（2工区）
- 平成24年度 3,559,500円（2工区）

住宅リフォーム等の促進（地域整備グループ） 予算事業名：住宅リフォーム等促進事業費

当初予算額 20,000,000 円 最終予算額 20,000,000 円 決算額 20,000,000 円

住環境の向上と地域経済の活性化を目的に、町内施工業者により住宅等の改修等を行った人に経費の一部を補助しました。

(1) 主な支出

- ・安心して暮らせる家リフォーム等補助金 2,000万円

(2) 活動指標

- ・補助件数 149件
- ・総事業費 169,537,189円
- ・補助率 20%
- ・限度額 20万円

中心市街地再生支援（繰越分）（地域整備グループ） 予算事業名：まちづくり総務費（明許繰越）

当初予算額 0 円 繰越予算額 9,062,000 円 決算額 9,061,500 円

地域住民により行われている小布施町の新たな拠点「第二町並み修景事業」エリアづくりに合わせ、エリア内の町道の整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・町道16号線舗装改良工事 906 万円

(2) 活動指標

- ・舗装改良（石張り） L=110m

里道の整備（地域整備グループ）			予算事業名：小径整備事業費	
当初予算額	344,000 円	最終予算額	344,000 円	決算額 325,080 円

町外周部の農村風景や地域の魅力を、ゆっくり味わい散歩できる小路となるよう愛称を付け整備を行っています。

- (1) 主な支出
 - ・案内看板 1 万円
 - ・小径マンホール調整工事 32 万円
- (2) 活動指標
 - ・イベント時に活用
- (3) 活動指標の推移
 - 平成19年度
 - ・馬場先中通（雁田・L=289m）、まちなか小路（中条・L=280m）
 - ・標柱設置 8箇所
 - 平成20年度
 - ・畑中大通（雁田・L=100m）
 - ・標柱設置 1箇所
 - 平成21年度
 - ・中郷通り（押羽・L=150m）
 - ・標柱設置 2箇所
 - 平成22年度
 - ・はやしの小径、やっくら小径（松村：L=165m）
 - ・標柱設置 2箇所

景観に配慮した小路整備が実施され、今後、来訪者の散歩ルートとしての利用や、地域住民による農産物の直売など交流の場などが期待されます。

国道403号整備デザイン会議（地域整備グループ）				
当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額 0 円

平成21年度から検討してきた国道403号を中心とした道の整備について、実現に向けた具体的なデザイン案など提案書として取りまとめ、「国道403号整備デザイン計画提言書」として長野県知事に手渡しました。

- (1) 主な支出
 - ・支出なし
- (2) 活動指標
 - ・第13回国道403号整備デザイン会議開催 平成24年4月24日
 - ・長野県知事へ要望 平成24年7月23日

【要望項目】

- 1 バイパス整備とそれを前提にした弾力的な403号歩道整備の早期着手
- 2 バイパス整備と連携した交通誘導の実施
- 3 歩道面のフラット化
- 4 電線類の地中化の実施
- 5 小布施町の景観に配慮した舗装の仕上げ、緑化の推進、灯り景観の整備

6	住宅費	1,717,973
1	住宅管理費	1,717,973

決算事項別明細書 P54 ~

町営住宅の維持管理（地域整備グループ）

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 2,082,000 円 最終予算額 2,082,000 円 決算額 1,717,973 円

町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・住宅の修繕、環境整備 38 万円
- ・火災保険料 22 万円
- ・臨時職員賃金（1人） 112 万円

(2) 活動指標

- ・雨どい修繕
- ・町営住宅案内看板設置
- ・入居者の募集 2 戸

(3) 成果指標

- ・町営住宅管理状況（平成24年度末）
木造14棟 50戸中49戸入居

・町営住宅の家賃収納状況 (単位：円)

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
住宅使用料（現年度分）	17,606,400	16,871,100	0	735,300	95.8
住宅使用料（過年度分）	1,645,954	824,223	0	821,731	50.1
計	19,252,354	17,695,323	0	1,557,031	91.9

・町営住宅駐車場使用料収納状況 (単位：円)

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
駐車場使用料（現年度分）	1,477,300	1,406,300	0	71,000	95.2
駐車場使用料（過年度分）	183,000	92,000	0	91,000	50.3
計	1,660,300	1,498,300	0	162,000	90.2

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
8			消防費	211,275,871		
1			消防費	211,275,871		
	1		常備消防費	168,416,000	決算事項別明細書 P54 ~	
須坂市消防署小布施分署の運営(総務グループ)					予算事業名：消防分署運営費	
当初予算額 170,255,000 円 最終予算額 170,255,000 円					決算額 168,416,000 円	
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防（消防本部）業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。						
(1) 主な支出						
・消防業務の委託 1億6,737 万円						
主な内容						
人件費 1億2,596 万円						
運営事業費 543 万円						
通信指令台・通信備品 468 万円						
災害基金・退職手当負担金等 3,130 万円						
・消防救急無線デジタル化実施設計負担金 105 万円						
(2) 活動指標						
・小布施分署 6人/3交代制（計18人）						
①火災出動						
		出動件数	建物火災件数	損害見積額		
		15	6	2,763 千円		
②救急車出動件数						
		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計
件数		32	203	62	80	377
③広報、予防活動						
・家庭の防火診断（林 146戸、山王島166戸）、独居高齢者家庭の防火診断（全町 156戸）						
・消防ふれあい広場（10/28 第23回 約300人来場）						
・保育園、幼稚園巡回指導（11/7栗ガ丘幼稚園、10/5 わかば保育園、10/2つすみ保育園）						
・普通救命講習（7回 138人参加）						
・救急講習（9回 968人参加）						
・応急手当普及員講習（1回 4人参加）						
(3) 成果指標						
・火災出動件数						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
小布施管内	6	10	7	3	3	15
・救急出動件数						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
小布施管内	357	362	337	445	451	377
2			非常備消防費	33,060,624	決算事項別明細書 P54 ~	
消防団の運営(総務グループ)					予算事業名：消防団運営費	
当初予算額 27,687,000 円 最終予算額 27,687,000 円					決算額 24,498,944 円	
住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両（タンク車・ポンプ車）やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出勤し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。						

(1) 主な支出

・消防団員の報酬	749 万円
・団員特殊勤務手当	313 万円
・団員退職報償金掛金	351 万円
・団員福祉共済掛金	73 万円
・公務災害補償等共済掛金	39 万円
・須高消防協会研修会等負担金	48 万円
・分団運営交付金	37 万円
・消火栓維持管理負担金	60 万円
・消防無線保守管理委託料	19 万円
・活動服、長靴他消耗品	120 万円

(2) 活動指標

① 訓練・演習

・月例定期巡回	(毎月第1水曜、年7回実施)	延べ	550人
・須高消防協会水防工法研修会	平成24年5月27日	参加者数	30人
・総合防災訓練	平成24年6月3日	参加者数	111人
・消防技術大会	平成24年6月10日	参加者数	136人
・須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	平成24年6月24日	参加者数	60人
・出初式	平成25年1月20日	参加者数	115人

② 災害出動等	9回	延べ	143人
---------	----	----	------

(3) 成果指標

- ・町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

女性防災クラブの運営(総務グループ)

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額	850,000 円	最終予算額	850,000 円	決算額	799,115 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブに対する運営に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

・運営交付金	50 万円
--------	-------

(2) 活動指標

- ・女性防災クラブ総会 (5/2 任命、役員選出、事業計画)
- ・女性防災クラブ役員会・総会 (5/22 事業計画、研修視察、防災訓練打合せ)
- ・町総合防災訓練 (6/3 9訓練会場 68人)
- ・視察研修 (7/16 新潟県長岡市震災アーカイブセンターほか 37人)
- ・防災講演会・普通救命講習会 (12/15 JA須高小布施支所 44人)
- ・消防出初式参加 (1/20 松村公園駐車場～北斎ホール 61人参加)

(3) 成果指標

- ・救急法、初期消火技術、炊出しの実践等防災意識の高揚と技術の習得を図ることができました。

基金(預金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：消防団運営費

当初予算額	0 円	最終予算額	3,000 円	決算額	3,000 円
-------	-----	-------	---------	-----	---------

消防賞じゅつ金を授与するについて財政の健全な運営を図るため、基金の利子の積み立てを行いました。

(1) 主な支出

・消防賞じゅつ金基金利子積立金	0.3 万円
-----------------	--------

職員人件費			予算事業名：一般職人件費
当初予算額	7,811,000 円	最終予算額	7,827,000 円
		決算額	7,759,565 円
(1) 主な支出			
	・職員人件費		776 万円
3	消防施設費	9,697,336	決算事項別明細書 P55 ~
消防施設などの維持管理(総務グループ)			予算事業名：消防施設管理費
当初予算額	3,729,000 円	最終予算額	5,577,000 円
		決算額	5,381,836 円
火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。			
(1) 主な支出			
	・ホース格納庫・ポンプ用備品の購入等		78 万円
	・ポンプ等修繕		64 万円
	・庁舎火災保険料		13 万円
	・積載車車検、保険料等		22 万円
	・消火栓取替工事		354 万円
(2) 活動指標			
	・ホース格納庫 3 台、ホース 9 本等入れ替え		
	・各分団詰所の建物災害共済分担金 9 箇所		
	・小型ポンプ付積載車車検 4 台 (第 1 分団第 1 部・第 2 部・第 3 部、第 2 分団第 1 部)		
	・消火栓取替工事 (東町地区など町内 5 箇所)		
防火水槽の整備(総務グループ)			予算事業名：消防施設整備事業費
当初予算額	4,172,000 円	最終予算額	4,320,000 円
		決算額	4,315,500 円
消防・防災力の向上を図るため、押羽地区に40m ³ 級防火水槽 1 基を新設しました。			
(1) 主な支出			
	・防火水槽設計監理委託料		17 万円
	・防火水槽建設工事費		415 万円
	・防火水槽解体工事費		40 万円
(2) 活動指標			
	・40m ³ 級防火水槽 1 基設置(押羽地区)		
(3) 成果指標			
	・地域の消防・防災力の向上が図られました。		
4	水防費	101,911	決算事項別明細書 P55 ~
水害対策(総務グループ)			予算事業名：水防費
当初予算額	181,000 円	最終予算額	181,000 円
		決算額	101,911 円
水害発生時に備え、資材の購入を行いました。			
(1) 主な支出			
	・水防資材の購入 (スコップ、砂等)		10 万円
(2) 活動指標			
	・水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。		

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
9			教育費	525,341,808	
	1		教育総務費	107,431,310	
		1	教育委員会費	7,976,820	決算事項別明細書 P55 ~
教育委員会の運営 (子ども教育グループ)					予算事業名：教育委員会運営費
当初予算額 1,823,000 円 最終予算額 1,823,000 円					決算額 1,604,820 円
<p>町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。特別支援に関する就学相談委員会といじめ不登校に関する対策委員会を開催しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員の報酬 (4人) 130 万円 ・ 就学指導委員の報酬など 2 万円 ・ 委員長交際費 6 万円 ・ 各種負担金 9 万円 ・ 教育委員幼・保・こども園施設視察 旅費 13 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会 定例会12回、臨時会1回 (議案23件) ・ 就学指導委員会 3回開催 (うち2回は就学判定会)、判定件数7件 (小学校4件、幼稚園・保育園3件) ・ いじめ・不登校問題に関する対策委員会 1回開催、小中学校のいじめ、不登校の現状及び対策について 					
外国人英語教師の配置 (子ども教育グループ)					予算事業名：外国人英語教師設置費
当初予算額 6,376,000 円 最終予算額 6,376,000 円					決算額 6,372,000 円
<p>英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、保育園、幼稚園、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。また、成人を対象に英語教室を開催しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 (2人) 637 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校での英語指導及び成人対象の英語教室の講師 マシュー・レイノルズ (平成24年8月～平成25年8月) ・ 保育園、幼稚園、小学校での英語指導 ジョセフ・ステイブルズ (平成24年8月～平成25年8月) ・ 英語教室の講師 年1講座 (1講座6回) 開催 <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校生徒が英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢が見られ、英語力の向上にもつながっています。 ・ 園児や小学校児童が、遊びのなかで英語に触れたり、友達同士や英語教師との会話活動をしたりして、コミュニケーション能力を高めようとする姿勢が見られます。 					

2	事務局費	92,477,476	決算事項別明細書	P56 ~
教育委員会の運営（子ども教育グループ）			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	1,444,000 円	最終予算額	2,144,000 円	決算額
				2,098,572 円
<p>教育委員会における事務局経費の執行を行いました。地域住民の学校運営への参画として学校評議員会を開催しました。職員研修等について支出を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
	・ 学校評議員への謝礼（10人）	12 万円		
	・ 研修会等旅費	27 万円		
	・ 需用費	21 万円		
	・ 通信運搬費	60 万円		
	・ 各種負担金等の支出	10 万円		
	・ 電算業務委託（学齢簿等）	12 万円		
	・ 扶助費（医療保険適応外医療費給付金）	66 万円		
(2) 活動指標				
	・ 学校評議員会を小学校、中学校で各2回開催し、学校事業の評価を受けました。			
	・ 学校内事故のため小学校児童1名の保険適応外治療給付金を支給しました。			
	・ 認定こども園研修、災害共済給付、全国教育長セミナー等の研修会に参加しました。			
児童生徒の見守り体制の充実（子ども文化グループ）			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	55,000 円	最終予算額	55,000 円	決算額
				54,600 円
<p>地域ぐるみで犯罪から子どもたちを守るため、地域住民、自治会、育成会、保護者、学校、警察署、防犯協会などと連携して、不審者が子どもたちに近づきにくい地域づくりを進めました。</p>				
(1) 主な支出				
	・ 需用費	2 万円		
	・ メール配信システム使用料	3 万円		
(2) 活動指標				
	・ 見守り隊(平成18年6月24日発足)登録者	243 人		
	・ こどもを守る安心の家登録軒数	81 軒		
	・ 防犯パトロールの実施（防犯指導員やPTA役員、商工会青年部など）			
	・ 同報無線による毎日の下校時間の周知			
	・ 学校での安全教育の充実			
(3) 成果指標				
	・ 不審者メールの配信	登録数 286人、配信数 14件		
	・ 安全マップの作成			
基金（貯金）の積立て（子ども教育グループ）			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	49,000 円	最終予算額	160,000 円	決算額
				102,000 円
<p>芸術文化振興に資するために設置している芸術文化振興基金への積立て（繰出し）や育英金の充実を図るため育英金貸付基金への積立て（繰出し）の他、教育文化施設資金積立基金への利子の積立を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
	・ 教育文化施設資金積立基金利子積立金	0.8 万円		
	・ 芸術文化振興基金利子繰出金	3.6 万円		
	・ 育英金貸付基金利子繰出金	5.8 万円		

保護者の負担軽減（子ども教育グループ） 予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額 5,461,000 円 最終予算額 5,461,000 円 決算額 4,813,475 円

子育て家庭の負担を軽減するため、中学校制服購入の補助や、小中学校の学校徴収金経費の一部を公費負担し、教育の充実を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 学力テスト代 386 万円
 - 小学校 国語、算数、理科、社会 ほか 226万円
 - 中学校 中間、期末、総合他 147万円
- ・ 中学校制服購入負担金 108 万円

(2) 活動指標

- ・ 学力テスト代 小中学校の学習活動において、学校徴収金として保護者負担とさせていただいているもののうち、学力テストに係る経費を公費負担しました。
- ・ 中学校制服購入負担金 108人 一人当たり1万円

育英金の貸付け（子ども教育グループ）

この事業は、育英金貸付基金を運用して行っています。

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

(1) 活動指標

- ・ 新規18人貸付け
 - 平成20年度から貸付額の増額、貸付要件が緩和になり、新規貸付者が増えています。
- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳

大学生（私立）	5人	月額55,000円（自宅外通学）
	2人	月額50,000円（自宅外通学）
	3人	月額40,000円（自宅外通学）
大学生（公立）	1人	月額40,000円（自宅外通学）
専門学校生（私立）	2人	月額55,000円（自宅外通学）
	3人	月額50,000円（自宅外通学）
高校生（私立）	1人	月額20,000円
高校生（公立）	1人	月額14,000円

(2) 活動指標の推移

- ・ 年間貸付金合計

平成22年度	22人	13,105,000円
平成23年度	35人	20,100,000円
平成24年度	47人	26,256,000円

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 12,253,000 円 最終予算額 12,269,000 円 決算額 12,130,008 円

(1) 主な支出

- ・ 特別職人件費 1,213 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 59,980,000 円 最終予算額 74,973,000 円 決算額 73,278,821 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 7,328 万円

3	幼保小中一貫教育費	3,766,314	決算事項別明細書 P56 ~	
学力向上の支援（子ども教育グループ）			予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額	1,981,000 円	最終予算額	1,437,000 円	決算額 206,100 円
<p>大学生・教員経験者などで意欲や情熱、指導力を持った地域の人材に「学力向上支援員」として登録いただき、学力向上の支援を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上支援員謝礼（6名登録）等 21 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校学力向上支援事業 支援員登録6名、中学生登録者数 授業日72人 夏休み56人登録 夏休み 部活のない月曜日実施 26回開催 <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 元大学教授、元塾講師などの地域の方々の協力が得られ、開かれた学校づくりができ、生徒たちの学力向上に寄与しました。 				
家庭読書の日（子ども教育グループ）			予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額	248,000 円	最終予算額	0 円	決算額 0 円
<p>家庭・幼保小中が連携し、家庭で子どもが読書に親しむきっかけづくりを行うため「家庭読書の日」を設定し、読書の推進を図りました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支出なし <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月7日、17日、27日を「読書の日」として設定（夜8時から20分間） ・ 家庭や図書館等との連携による啓発（広報等）および各家庭での読書の実践を推進 				
パスポートのいない英国留学体験（子ども教育グループ）			予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額	950,000 円	最終予算額	1,034,000 円	決算額 1,033,020 円
<p>外国語を通して言語や文化に対する興味・関心と理解を深めるため、国内の英語国際研修センターへの留学体験を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パスポートのいない英国体験事業 103 万円 (研修委託料、自動車借上料) <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パスポートのいない英国体験事業 英語研修施設 ブリティッシュ・ヒルズ（1泊2日） 中学3年生 32人参加（希望者） <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊を伴う研修施設で体験コースによる参加を行い、生活の中でネイティブな英語を学ぶ機会を得て、国際体験と英語学習に興味を持つ機会となりました。 				
学力調査の委託（子ども教育グループ）			予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額	414,000 円	最終予算額	414,000 円	決算額 353,430 円
<p>学力向上のため、全国学力調査（国語・数学・理科）に参加し、自己調査（採点・分析）を行いました。</p>				

- (1) 主な支出
- ・ 学力調査委託料 35 万円
- (2) 活動指標
- ・ 学力調査委託 小学校6年 中学校3年 全国学力・学習状況調査採点集計業務
- (3) 成果指標
- ・ 各種テストの結果、児童生徒の学力実態を把握することができ、調査結果をもとに授業改善、学力向上を図りました。

特別支援教育の推進 (子ども教育グループ) 予算事業名：幼保小中一貫教育事業費
 当初予算額 756,000 円 最終予算額 1,250,000 円 決算額 1,225,600 円

特別な支援を必要とする児童生徒に対し、幼児期からの相談体制を整備し、幼保小中一貫した特別支援の充実を図りました。

- (1) 主な支出
- ・ 学力向上兼特別支援コーディネーター賃金 123 万円
- (2) 活動指標
- ・ 特別支援教育の推進 特別支援教育相談員の配置 (学力向上支援コーディネーター兼務) 1人(臨時) 幼保小中の訪問 相談業務 研修会の開催等
- (3) 成果指標
- ・ 個別の教育支援計画を作成しました。
 - ・ 通常の学級に在籍している支援を要する児童・生徒への個別の指導計画を充実ができ、計画に基づく指導を実践化できました。

学習支援セミナーの開催 (子ども教育グループ) 予算事業名：幼保小中一貫教育事業費
 当初予算額 1,319,000 円 最終予算額 1,285,000 円 決算額 714,630 円

学習支援館構想として、学習塾と連携し、家庭への経済的負担を抑えながら、学習スキルアップと成績向上を図りました。

- (1) 主な支出
- ・ 学習支援セミナー委託料 64 万円
 - ・ 需用費 (図書購入費、消耗品など) 7 万円
- (2) 活動指標
- ・ 学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数30名
年間英語38回・数学38回 2教科計76回 各2時間
- (3) 成果指標
- ・ 学校だけでない学習の機会を得て、学力向上に貢献できました。一人ひとりの学習の理解度および高校受験に対応した学習の機会を与えることができました。

おぶせ教育フォーラムの開催 (子ども教育グループ) 予算事業名：幼保小中一貫教育事業費
 当初予算額 0 円 最終予算額 248,000 円 決算額 233,534 円

教育について保護者、学校、行政が一体となり教育を考える機会として、地域の意見を踏まえた教育活動を推進するため、教育フォーラムを開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ おぶせ教育フォーラム講師謝礼 19 万円
 - ・ 需用費 (図書購入費、消耗品等) 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 幼保小中一貫教育推進委員会の開催（小中学校長、園長、教育長他職員）
- ・ おぶせ教育フォーラム 2回開催（平成24年9月1日、平成25年2月2日）
参加人数 120人 題目「自己肯定感を高める。ポートフォリオ」

(3) 成果指標

- ・ 教育に携わる関係者が参加し、まず自分を好きになろうということで自己肯定感を高めることを目的に実施し、子どもたちへ伝えるための手法を学びました。また、学校現場や家庭において、実践する機会を設けました。

4	教職員住宅費	3,210,700	決算事項別明細書 P57 ~
教職員住宅の維持管理（子ども教育グループ）			予算事業名：教職員住宅管理費
当初予算額	3,584,000 円	最終予算額	3,584,000 円
		決算額	3,210,700 円

町が管理している教職員住宅（水上6戸、栗ガ丘2戸、中央1戸）の適切な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 漏水修理等 8 万円
- ・ 火災保険料 2 万円
- ・ 樹木伐採の委託など 4 万円
- ・ 教員住宅浴室改修工事 307 万円

(2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上5戸、栗ガ丘2戸、中央1戸

(3) 成果指標

- ・ 2部屋 教職員住宅浴室改修工事（平成元年建設棟）

2	小学校費	44,085,484	決算事項別明細書 P57 ~
1	学校管理費	35,561,894	予算事業名：小学校管理費
当初予算額	35,058,000 円	最終予算額	35,058,000 円
		決算額	33,783,544 円

栗ガ丘小学校の管理運営（子ども教育グループ）

学校教育目標「たくましい体と豊かな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員（保健補助等含む）賃金 299 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 141 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 500 万円
- ・ 光熱水費 576 万円
- ・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託 175 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料 603 万円
- ・ 各種負担金、交付金 133 万円
- ・ 保健検査料や火災保険料等 229 万円
- ・ 修繕費 149 万円
- ・ 燃料費 191 万円
- ・ 備品購入費 108 万円
- ・ 図書購入費 83 万円
- ・ 小学校40周年記念事業関係 85 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、東京理科大学・小布施町まちづくり研究所との協働ワークショップによる和紙を使った灯り作り活動、能楽家佐野先生やJA等の協力を得て能と農の体験活動、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施のウォークラリー、巴錦の栽培、小布施丸なす作りなど町の特色を生かした活動を地域の方々にご協力いた
- ・ FBC秋花壇コンクールで中央審査に進み県知事賞を受賞。絵画・書写・感想文等の多くのコンクールに出展、長野県小学生陸上大会県大会に進出、自転車大会県大会へ出場、NHK全国学校音楽コンクール北信ブロック大会で銅賞等様々なコンクールや大会に参加しました。
- ・ 40周年記念事業として、記念公演「陽気なハンス」の演劇及び40周年記念誌を作成しました。

(3) 成果指標

- ・ 職員の学校自己評価を行うとともに、平成24年度も保護者に「教育活動アンケート」を実施しました。アンケート項目すべての項目において、全体的に良い評価をいただきました。ただ『気持ち良いあいさつができる子が育っている』という評価項目が前年度よりは向上しているとの声はいただいたものの他と比較すると低い評価であったので、25年度の課題として引き続き具体的な重点目標にさだめ取り組むとともに児童のコミュニケーション能力の育成を目指します。
- ・ コンピュータ等の活用や国際理解教育については、コンピュータ教室のパソコン機器が、22年度10月に全て更新された最新のOSになり、より使いやすくなりました。高学年の調べ学習を中心に活用しています。また、引き続き外国語活動を担当している外国人教師により、24年度も英語活動がどの学年でも展開され、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションをはかろうとする力を伸ばしました。

栗ガ丘小学校の環境整備（子ども教育グループ） 予算事業名：小学校環境整備事業費
 当初予算額 4,089,000 円 最終予算額 2,160,000 円 決算額 1,778,350 円

小学校の環境整備事業として次の事業を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小学校砂場・築山設置工事 90 万円
- ・ 教室・トイレ 天井灯LEDランプ取替え 54 万円
- ・ 普通教室灯廊下流し台給水管漏水修理 25 万円

(2) 活動指標

- ・ 小学校砂場・築山設置工事
文化体育館建設に伴い無くなってしまった築山を設置し、児童の遊び場として、また、生活科の単元にある雪遊びのためのソリの斜面として使用できる環境を整えました。
- ・ LEDランプ設置工事
教室及びトイレの蛍光灯器具の経年劣化により正常に点灯しなくなってしまった器具を、消費電力の少ないLEDランプに交換し、教室環境の整備と共に省エネにも配慮しました。

2 教育振興費 8,523,590 決算事項別明細書 P57 ~

学校生活支援員の配置（子ども教育グループ） 予算事業名：小学校生活支援事業費
 当初予算額 6,018,000 円 最終予算額 5,971,000 円 決算額 5,615,400 円

- ・ 学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1名を配置しました。
- ・ 様々な障害を持つ児童の増加に伴い、障害を持つ児童が十分に力をつけることができる環境を構築するために特別支援教育支援員を2名配置しました。
- ・ 外国籍の保護者を持ち、日本語の習得が十分でない児童の日本語習得に向けて、外国籍日本語指導員を1名配置しました。

- (1) 主な支出
 ・ 支援員への報酬・賃金 561 万円
- (2) 活動指標
 ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。
- (3) 成果指標
 ・ 過去20年間の不登校児童（30日以上欠席）の統計数値は、減少傾向を続けています。

就学の援助など（子ども教育グループ） 予算事業名：小学校就学援助費
 当初予算額 2,558,000 円 最終予算額 2,558,000 円 決算額 1,981,890 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

- (1) 主な支出
 ・ 就学への援助 175 万円 ・ 特別支援教育就学への奨励 23 万円
- (2) 活動指標
 ・ 認定された児童の保護者へ、一定額の学用品や給食費などを援助費として支給しました。
 支給対象者数 25人
- (3) 成果指標
 ・ 援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

教科学習支援員の配置（子ども教育グループ） 予算事業名：小学校教科学習支援事業
 当初予算額 880,000 円 最終予算額 927,000 円 決算額 926,300 円

小学校に教科学習支援員を配置し、複数教員による授業、個別少人数授業を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 教科学習支援員 93 万円
- (2) 活動指標
 ・ 1日4時間 週に5日間 小学校1人
 ・ 小学校 算数 実態に合わせ、指導内容や進度、学習課題を確認して指導
- (3) 成果指標
 ・ 少人数個別指導を行い、学力向上に成果が出ました。

3	中学校費	43,626,718
1	学校管理費	38,746,996

決算事項別明細書 P57 ～

小布施中学校の管理運営（子ども教育グループ） 予算事業名：中学校管理費
 当初予算額 36,647,000 円 最終予算額 36,647,000 円 決算額 36,048,496 円

学校教育目標

夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく行きぬく生徒の育成

（基本方針）

誰もが安心して学べる学級・学校づくり …… 認め合い・学び合い・響き合い

（本年度の重点目標）

- ・ ルールの定着（生徒指導） ・ 思いやりの育成（人権教育） ・ 授業の充実（学力向上）

(1) 主な支出

・ 嘱託、臨時職員の報酬及び賃金	423 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	86 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	384 万円
・ 光熱水費	863 万円
・ 建物検査、施設等に係る保守管理の委託料	325 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器等保守管理等	637 万円
・ 各種負担金、補助金	128 万円
・ 保健検査料、火災保険料、通信費等	213 万円
・ 修繕費	114 万円
・ 燃料費	149 万円
・ 備品購入費	103 万円
・ 図書購入費	152 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具体化するために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切にし、全校合唱の充実、学校花壇づくり、清掃活動を三本柱にすえて、学校経営を見返し、教育課程の改善を推進しました。その中で、特に課題とされる「学びあい：学力の向上」、「認め合い：人間関係づくり」「響き合い：生徒の主体的な活動」については小学校との連携も図りながら、課題解決に向けた具体的実践を進めていきたいと考えています。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、学校評議員会・PTA活動・地域の方々より評価いただき、職員の学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

小布施中学校の環境整備（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校環境整備事業費

当初予算額 2,755,000 円 最終予算額 2,755,000 円 2,698,500 円

学習環境の改善を図るため、図書館へのエアコン設置など、環境整備を行いました。

(1) 主な支出

・ エアコン設置工事費	123 万円
・ 体育館冷暖房熱交換機検査委託・修繕	141 万円
・ 中学校校庭照明器具修繕	6 万円

(2) 活動指標

- ・ 図書館にエアコンを2基設置しました。
- ・ 体育館の冷暖房熱交換機の検査とチューブの交換を行いました。
- ・ 中学校校庭にある照明器具の修繕を行いました。

(3) 成果指標

- ・ 図書館にエアコンを設置したことで夏期の温度上昇の改善を図り、図書館での学習に集中して取り組むことができる環境となりました。

2	教育振興費	4,879,722	決算事項別明細書	P58 ~
---	-------	-----------	----------	-------

学校生活支援員の配置（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校生活支援事業費

当初予算額 2,394,000 円 最終予算額 2,394,000 円 決算額 2,308,722 円

学校や家庭で悩みをもつ生徒、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員（1名）を配置しました。

(1) 主な支出

・ 支援員への報酬	230 万円
-----------	--------

(2) 活動指標

- ・ あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。
- ・ 学級担任をサポートするサポートチームを立ち上げ、不登校、教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援で指導にあたりました。

(3) 成果指標

- ・ 不登校生徒及び軽度発達障害等により特別な支援が必要な生徒又、人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり「個に応じた支援」が実現されました。

就学の援助など（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校就学援助費

当初予算額	1,915,000 円	最終予算額	1,915,000 円	決算額	1,708,400 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学への援助 137 万円
- ・ 自律教育就学への奨励 33 万円

(2) 活動指標

- ・ 認定された生徒の保護者へ、一定額の学用品や給食費などを援助費として支給しました。20人

(3) 成果指標

- ・ 援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

教科学習支援員の配置（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校教科学習支援事業費

当初予算額	880,000 円	最終予算額	880,000 円	決算額	862,600 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

中学校に教科学習支援員を配置し、複数教員による授業、個別少人数授業を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 教科学習支援員 86 万円

(2) 活動指標

- ・ 1日4時間 週に5日間 中学校1人
- ・ 中学校 英語 特別支援学級の生徒を指導

(3) 成果指標

- ・ 特別支援学級の生徒の指導を行い、きめ細やかな対応により英語学習の習得ができました。

4	幼稚園費	40,000,525
---	------	------------

1	幼稚園費	40,000,525
---	------	------------

決算事項別明細書 P58 ~

栗ガ丘幼稚園の管理運営（子ども教育グループ）

予算事業名：幼稚園管理費

当初予算額	47,664,000 円	最終予算額	44,550,000 円	決算額	40,000,525 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、様々な人たちの協力を得ながら園運営を行いました。特に食育、親子の関わりを大切に活動を進めました。

(1) 主な支出の内訳

- | | | | |
|----------|----------|--------------|--------|
| ・ 職員の人件費 | 3,373 万円 | ・ 駐車場用地の借り上げ | 67 万円 |
| ・ 光熱水費 | 191 万円 | ・ 保守点検等の委託 | 30 万円 |
| ・ 教材費 | 55 万円 | ・ その他の経費 | 228 万円 |
| ・ 講師謝礼 | 56 万円 | | |

(2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年 齢	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
学 級 数	2	2	2	6
園児数(人)	30	38	32	100

職員構成 園長1人、教諭6人、事務1人

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施（行事への参加、園外保育、地域の人との交流等）
- ・ 幼保小の連携（なかよし学級の実施） ・ 職員の各種研修会への参加

② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験等
- ・ 子どもの料理体験「キッズキッチン」の実施

③ 子育て支援の充実

- ・ 降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施 ・ 親子ふれあい交流の実施
- ・ 園行事における未就園児の託児の実施 ・ 人権ワークショップの開催 ・ 講演会の開催
- ・ おはなしの会・英語教室など保護者のサークル活動の支援 ・ 園開放、園庭開放の実施

(3) 活動指数の推移 園児数 (クラス数) ※5歳児の園児数＝卒園児数

年齢 (クラス数)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
3 歳児 (人)	34 (2)	30 (2)	31 (2)	38 (2)	30 (2)
4 歳児 (人)	41 (2)	33 (2)	30 (2)	30 (2)	38 (2)
5 歳児 (人)	25 (1)	43 (2)	35 (2)	34 (2)	32 (2)
合 計	100 (5)	106 (6)	96 (6)	102 (6)	100 (6)

- ・ 降園後の預かり保育利用者 337人（月毎の利用者数の累計）
（降園後の預かり保育時間の延長 16時→17時まで）
- ・ 夏休み中の預かり保育利用者 149人 ・ 春休み中の預かり保育利用者 43人（延べ人数）
- ・ 食育を通して、野菜に関心を持ったり、好き嫌いの減少、幼児なりの感謝の気持ちが広がっています。様々な体験を通じて、生きる力の基を身につけていると思います。
- ・ 保護者のサークル活動が、次の世代に受け継がれています。（英語サークル・読み聞かせ）

5	社会教育費	213,381,517	
1	社会教育総務費	10,367,914	決算事項別明細書 P59 ~
文化協会等への活動支援（生涯学習グループ）			予算事業名：社会教育総務費
	当初予算額	450,000 円	最終予算額 450,000 円 決算額 450,000 円

文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会教育団体補助金等
町文化協会 45 万円

(2) 活動指標

- ・ 町文化協会の主な活動内容
総合文化祭（芸能祭・作品展）、清掃奉仕活動（鴻山館・おぶせミュージアムほか）、カルチャー教室（囲碁、将棋、一絃琴）、子ども音楽教室発表会等

社会教育委員活動の推進（生涯学習グループ） 予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 2,543,000 円 最終予算額 2,543,000 円 決算額 2,518,588 円

社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会教育委員、指導員報酬 215 万円
- ・ 社会教育委員連絡協議会負担金 2 万円
- ・ 消耗品ほか 34 万円

(2) 活動指標

- ・ 社会教育委員 6人
- ・ 社会教育委員会議 5月31日開催
- ・ 平成23年度主要事業実績報告、平成24年度主要事業について協議

音楽堂トイレの整備（生涯学習グループ） 予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 0 円 最終予算額 5,700,000 円 決算額 5,367,000 円

音楽教室など多くの方にご利用いただいています音楽堂に洋式トイレを設置しました。

(1) 主な支出

- ・ 改修工事に伴う設計監理委託 36 万円
- ・ 音楽堂トイレ改修工事 495 万円
- ・ 工事に伴う桜木枝おろし 5 万円

地域の花づくりの推進（生涯学習グループ） 予算事業名：花づくり推進事業費

当初予算額 1,882,000 円 最終予算額 1,882,000 円 決算額 1,805,912 円

花による地域づくりを進めていただくため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 花苗の購入等 156 万円
- ・ 花づくり推進委員会交付金 24 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗の配付 6月9日～10日 27自治会
- 10月27日～28日 10自治会
- ・ フラワーコンクールの開催 (9月4日)

花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

成人式の開催（生涯学習グループ） 予算事業名：成人式事業費

当初予算額 339,000 円 最終予算額 339,000 円 決算額 226,414 円

新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 式典記念品 14 万円
- ・ パンフレット、往復はがき代 3 万円
- ・ 交流会の開催 5 万円

(2) 活動指標

・期日：平成25年1月13日 ・場所：北斎ホール ・対象：138人（出席者90人）

式典では、多くのご来賓の方々からのお祝いや激励の言葉のほか、選挙についての話もあり、出席者の皆さんの成人としての自律を促すことができました。

2 公民館費 9,724,081 決算事項別明細書 P59 ~

公民館の管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：公民館管理費

当初予算額 7,847,000 円 最終予算額 7,920,000 円 決算額 7,794,123 円

各種団体やサークルの活動や会合などで気持ちよくご利用いただけるよう、公民館・体育施設等の受付や維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・職員人件費 696 万円
・火災保険料 8 万円
・公民館補償制度掛金 19 万円
・消耗品ほか 56 万円

(2) 活動指標

・学習室・講堂・音楽室の使用回数 681回 冷暖房使用料収入 15万円

生涯学習町民のつどいの開催（生涯学習グループ）

予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額 394,000 円 最終予算額 394,000 円 決算額 367,068 円

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。

作品展・盆栽展は「六斎市」に併せて会場を総合体育館に変更し、大勢の皆さんに見ていただくことができました。

(1) 主な支出

・作品展の会場設営費 6 万円 ・プログラム印刷ほか 4 万円
・菊花展の設営 26 万円

(2) 活動指標

・生涯学習町民のつどい・第52回総合文化祭

10月20日・21日 作品展 場所／総合体育館

展示内容等 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展、華道展、書道展

盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか（参加団体 26）

11月4日 芸能祭 場所／北斎ホール 出演団体数 16

11月1日～11月10日 菊花展 場所／皇大神社境内

公民館分館活動の支援（生涯学習グループ）

予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,558,000 円 最終予算額 1,563,000 円 決算額 1,562,890 円

自治会ごとに設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

(1) 主な支出

・分館活動助成 83 万円 ・分館長報酬 70 万円
・会議費など 3 万円

(2) 活動指標

・補助対象分館事業 118件 分館報発行 45件
(1事業費に対し1/2、7千円限度額)

(3) 活動指標の推移

・分館活動事業数

(単位：件)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
125	117	126	116	121	118

3	北斎ホール費	4,357,275	決算事項別明細書	P59～	
北斎ホールの管理運営(生涯学習グループ)			予算事業名：北斎ホール管理費		
当初予算額	4,607,000円	最終予算額	4,607,000円	決算額	4,357,275円

勤労青少年や各種団体の活動・発表の場として気持ちよくご利用いただけるよう、北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・賃金	137万円	・音響設備保守点検	32万円
・施設修繕料	59万円	・清掃業務(じゅうたん、ガラス等)	20万円
・空調設備機器保守点検	18万円	・舞台照明設備保守点検	17万円
・舞台機構保守点検	16万円	・ロールバック保守点検	16万円
・冷暖房切替	18万円	・ピアノ調律	8万円
・自動ドア保守点検	7万円	・地下タンク及び地下配管気密検査	3万円
・灯油、蛍光管、消耗品など	54万円	・自動ドア入口天井ルーバー交換修繕	30万円

(2) 活動指標

・北斎ホールの使用回数	129回	・使用料収入	79万円
-------------	------	--------	------

4	図書館費	44,867,615	決算事項別明細書	P60～	
まちとよテラスの運営(生涯学習グループ)			予算事業名：図書館管理費		
当初予算額	40,564,000円	最終予算額	41,333,000円	決算額	38,949,241円

町民の皆さんが読書を楽しみ、必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を目指します。
図書館協議会を開催し、委員10名を委嘱。新図書館長の公募等について協議しました。

(1) 主な支出

・職員人件費	1,283万円	・臨時職員の賃金	784万円
・光熱費	349万円	・講師謝礼	73万円
・図書館システム保守委託等	221万円	・ホームページ使用料	84万円
・コピー機使用料	48万円	・通信費等	27万円
・空調保守点検委託	31万円	・ブックスタート	16万円
・警備委託	23万円	・消耗品・印刷代など	955万円

(2) 活動指標

・図書館協議会の開催	2回開催 (H25.2.6、2.26)		
・図書館開館日	309日	・登録者数	6,642人 (内町内 3,486人)
・図書の購入	2,484冊	・蔵書冊数	88,670冊 (内児童書 18,057冊)
・入館者	145,315人 (前年度 122,592人)		
・おはなしの会			12回開催
・たなばたおはなし会、クリスマスおはなし会、たんぼおはなし会			各1回開催
・絵本の勉強会			12回開催
・わくわく通信			年12回
・文集「ちくまがわ」の発行、配付(母親文庫会員・関係施設)			80部
・運営プロジェクト会議			12回

(3) 成果指標

- 個人貸出冊数の推移

(単位：冊)

平成18年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
34,281	25,075	58,135	78,949	85,391	87,835

- ブックスタート事業

平成18年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
年間対象数の90%	同97%	同92.5%	同88.2%	94%	81%

※ブックスタート事業：地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。

デジタルアーカイブ事業（生涯学習グループ）

予算事業名：デジタルアーカイブ事業費

当初予算額 6,581,000 円 最終予算額 5,837,000 円 決算額 4,718,374 円

町の文化（文化財的な文化、生活＝小布施ならではの風土的文化）の収集を行い、ホームページ等に公開（発信）しました。

デジタル保存記録として「小布施正倉」をホームページに立ち上げ、おぶせミュージアム・高井鴻山記念館の収蔵品をご覧くださいことができます。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 223 万円
- ・ 講師謝礼 7 万円
- ・ 検索ソフト維持費 158 万円
- ・ データ作成 63 万円
- ・ 消耗品等 20 万円

(2) 活動指標

- ・ 講演会記録等 7 件（閲覧可能） 9件（作成中）

用語説明 「デジタルアーカイブ」とは
「図書・出版物、公文書、美術品・博物館・歴史的資料等公共的な知的資産をデジタル化し、インターネット上で電子情報として共有・利用できる仕組み」を指します。総務省引用

まちとよテラソの整備（生涯学習グループ）

予算事業名：図書館整備事業費

当初予算額 1,400,000 円 最終予算額 1,400,000 円 決算額 1,200,000 円

図書館の外周（小学校グラウンド側等）の植栽については、計画的に花壇整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 図書館外溝植栽工事 120 万円

(2) 活動指標

- ・ 南側の外溝整備

5	歴史民俗資料館費	2,024,144	決算事項別明細書	P60～
---	----------	-----------	----------	------

歴史民俗資料館の管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：歴史民俗資料館管理費・整備事業費

当初予算額 1,918,000 円 最終予算額 1,950,000 円 決算額 1,949,312 円

歴史資料、民俗資料等の保存及び活用を図り、町民文化の向上と学術の発展に資するため、充実した歴史民俗資料の展示と館の運営を行いました。

また初代公民館長で作詞家の林柳波を展示するための展示ケース等を製作しました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 103 万円
- ・ 植木の手入れ委託 13 万円
- ・ 光熱水費 7 万円
- ・ 火災保険料 13 万円
- ・ 消耗品など 23 万円
- ・ 展示ケース製作費 35 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時から午後4時
- ・ 春・秋の企画展（おぶせの歴史を知る）
- ・ 春・秋の特別イベント（コンサート）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
大人	649	483	595	682	521
子ども	280	323	212	212	223

歴史民俗資料館 春秋の企画展の開催（生涯学習グループ） 予算事業名：歴史民俗資料館企画展費

当初予算額 212,000 円 最終予算額 180,000 円 決算額 74,832 円

子どもから大人まで楽しめる昔体験学習などの企画展を春秋に開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、企画展期間中は毎日開館しました。

(1) 主な支出

- ・ 資料寄贈謝礼 6 万円
- ・ 印刷代ほか 1 万円

(2) 活動指標

- ・ ミニコンサート 「林柳波・きむ子の歌と舞踊」
「林柳波ときむ子の歌と舞踊」 5/27開催 参加者50人 10/28開催 参加者50人
- ・ 春・秋の企画展 「昔体験を通しておぶせの歴史を知る」
(4月20日～6月4日、9月21日～11月4日)

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展期間中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
大人	春	125	183	189	170
	秋	156	143	217	128
子ども	春	55	23	43	30
	秋	141	168	13	18

6 高井鴻山記念館費 14,406,857 決算事項別明細書 P61 ~

高井鴻山記念館の管理運営（生涯学習グループ） 予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 13,815,000 円 最終予算額 14,538,000 円 決算額 13,697,979 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にするなど、学習機会を提供しました。より多くの皆さんにご来館いただくため、4月～9月の開館時間を午後6時まで延長しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費・賃金等 826 万円
- ・ 光熱水費 75 万円
- ・ パンフレットの印刷など 73 万円
- ・ 警備、植木手入れなどの委託 80 万円
- ・ 土地借上料 70 万円
- ・ 施設の修繕等 35 万円
- ・ 電話代、火災保険料など 45 万円
- ・ 図書の購入 40 万円
- ・ コピー機使用料など 24 万円
- ・ 大幟の作成 59 万円
- ・ 消耗品 33 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日10/3、12/5、12/31） 362日
- ・ 開館時間：午前9時～午後6時（10/1～11/3は午後5時半まで、11/4～3/31は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

・年間入館者数

(単位：人)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
56,186	58,752	58,836	49,656	42,816	34,144

(無償含む)

高井鴻山記念館特別展などの開催（生涯学習グループ）

予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 1,685,000 円 最終予算額 1,517,000 円 決算額 708,878 円

春と秋に特別展を開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。新企画として、9月に図書館と合同イベント「妖怪夜会」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 12 万円
- ・ 印刷製本費 36 万円
- ・ 企画展にかかる経費など 11 万円
- ・ 席書大会審査員謝礼、賞品 5 万円
- ・ 企画展広告料 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 第5回高井鴻山生誕祭 5/3
- ・ 春の企画展 「妖怪画の世界」 4/20～6/5
- ・ 第1回「妖怪夜会」 9/17
- ・ 秋の企画展 「北斎漫画-江戸伝承版木を摺る」 10/6～12/4（北斎館と合同開催）
- ・ 第6回鴻山まつり 10/14
- ・ 第26回高井鴻山席書大会（総合体育館） 10/20

(3) 活動指標の推移

・ 特別展の入館者数

(単位：人)

期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
春	10,205	13,963	7,576	6,112	6,106
秋	19,718	16,695	14,678	10,984	7,720

・ 鴻山席書大会の参加者数

(単位：人)

平成18年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
283	198	※103	156	133	249

※新型インフルエンザのため、中学生不参加

7 おぶせミュージアム費 92,817,681 決算事項別明細書 P61～

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 37,492,000 円 最終予算額 36,723,000 円 決算額 36,326,001 円

芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費・賃金 1,146 万円
- ・ 警備業務などの委託 44 万円
- ・ 光熱水費 288 万円
- ・ 記念誌の発行 106 万円
- ・ 施設の修繕 31 万円
- ・ 友の会補助金 5 万円
- ・ 消耗品等 129 万円
- ・ 土地借上料 885 万円
- ・ 灯油、電話代 226 万円
- ・ 植木の手入れ 81 万円
- ・ 施設の保守点検 174 万円
- ・ 火災保険料 17 万円
- ・ 美術品の購入 500 万円
- ・ 中島千波作 「秋季紅葉図」 「祭田の桜」 曲一双屏風

(2) 活動指標

- ・ 開館日 : 通年 (休館日12/31及び展示替時) 352日
- ・ 開館時間: 午前9時～午後6時 (10月～3月は午後5時まで)

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位:人)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
50,731	49,838	50,126	42,976	39,958	36,470

(無償含む)

おぶせミュージアム企画展などの開催(生涯学習グループ) 予算事業名:おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 20,946,000 円 最終予算額 21,810,000 円 決算額 21,809,980 円

地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、開館20周年を記念した、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリーコンサートなどを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 企画展チラシ、看板類の印刷 496 万円
- ・ 作品借用の謝礼など 221 万円
- ・ 作品輸送ほか委託 1,288 万円
- ・ 特別展監視員賃金 40 万円
- ・ 広告料 40 万円
- ・ 打合せ等旅費 49 万円

(2) 活動指標

- ・ 水戸岡鋭治展 (5/18～6/26) 入館者 7,450 人
- ・ 金属造形のカタチ春山文典展 (6/29～8/21) 入館者 5,815 人
- ・ 押元一敏展コレマデトコレカラ (8/24～10/9) 入館者 5,182 人
- ・ 中島千波・清之親子展 (10/12～12/11) 入館者 9,246 人
- ・ おぶせミュージアムコレクション展 (12/14～2/13) 入館者 1,546 人
- ・ 「東京藝術大学デザイン科描画系 Sh i n P A!!!!!!展」 (2/15～5/12) 入館者 7,070 人

中島千波館作品の収蔵庫増築(生涯学習グループ) 予算事業名:おぶせミュージアム整備事業費

当初予算額 39,396,000 円 最終予算額 39,396,000 円 決算額 34,681,700 円

手狭となった収蔵庫の増築を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 設計管理委託料 60 万円
- ・ 収蔵庫増築工事 3,406 万円

8 千曲川ハイウェイミュージアム費 19,135,371 決算事項別明細書 P62 ～

千曲川ハイウェイミュージアムの管理運営(生涯学習グループ) 予算事業名:ハイウェイミュージアム管理費

当初予算額 14,741,000 円 最終予算額 14,741,000 円 決算額 14,306,771 円

親子で楽しめる企画運営を実施しました。また、多くの皆さんにご利用いただけるよう開館時間を4月～9月は午後6時まで延長しています。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費・賃金等 659 万円
- ・ エレベータ保守 117 万円
- ・ 通信費、消耗品等 182 万円
- ・ 光熱水費 424 万円
- ・ 施設の修繕等 1 万円
- ・ 広告料 47 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/29～12/31、1/2～1/3及び展示替時） 345日
- ・ 開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
17,321	29,651	23,855	18,630	6,562	10,964

(無償含む)

千曲川ハイウェイミュージアムの企画展の開催（生涯学習グループ）

予算事業名：ハイウェイミュージアム企画展費

当初予算額 4,921,000 円 最終予算額 4,921,000 円 決算額 4,828,600 円

親子で楽しめるよう体験学習やワークショップを取り入れた企画展を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 展示制作の委託など 389 万円
- ・ 企画費、作品借用の謝礼など 10 万円
- ・ 企画展チラシ、看板類の印刷 26 万円
- ・ 広告料 8 万円
- ・ 通信費、消耗品など 49 万円

(2) 活動指標

- ・ 毛利フジオの世界展 (4月14日～7月9日) 2,332人
- ・ 原田泰治の世界展 (7月14日～9月24日) 2,871人
- ・ とびだす絵本ワンダーランド (9月28日～11月26日) 4,140人
- ・ 第4回きらめきの野鳥展 (12月1日～4月10日) 1,357人

9 人権・同和教育費 2,009,583 決算事項別明細書 P62～

差別のない明るい社会の推進（生涯学習グループ）

予算事業名：人権・同和教育費

当初予算額 1,151,000 円 最終予算額 1,151,000 円 決算額 730,756 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 集会所などの修繕 20 万円
- ・ 火災保険料 8 万円
- ・ 中央・雁中集会所管理委託 13 万円
- ・ 学校副読本購入 14 万円
- ・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動補助金 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 雁中同和对策集会所畳修繕等
- ・ 人権同和教育啓発
 - あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員（各自治会の代表者） 374人
- ・ 人権のまちづくり委員研修会
 - 期日：8月2日、10月17日
 - 場所：公民館講堂 参加者：延122人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加
 - 期日：6月20日
 - 場所：高山村中学校体育館 参加者：600人

人権教育の促進（生涯学習グループ）

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 1,025,000 円 最終予算額 1,025,000 円 決算額 707,494 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 68 万円
- ・ 消耗品など 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者数
分 館	区民人権学習会	8	184
中央・雁中同和対策 集会所、福原分館	人権問題学習	11	236
	地域住民交流促進事業	2	468
計		21	888

- ・ 第12回人権教育研究集会 (平成25年2月17日開催)

講師：宮田 幸久・元子 さん

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
公民館講堂	いじめ問題について	2	80

(3) 活動指標の推移

- ・ 学習会などへの積極的な参加が見られ、地域社会・学校・家庭において人権問題に関する意識が高まっています。

- ・ 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
994	934	964	960	1,020	1,090

人権フェスティバルの開催、「人権の花」運動の実施（生涯学習グループ）

予算事業名：地域人権啓発活動活性化事業費・人権フェスティバル事業費

当初予算額 688,000 円 最終予算額 407,000 円 決算額 571,333 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

また、北信地域の小学校7校に花の種を配る「人権の花運動」を平成24年度は、小布施町が中心となり実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 20 万円
- ・ 手話通訳謝礼 2 万円
- ・ 啓発用ポスター・作文その他 6 万円
- ・ 「人権の花運動」花の種、培養土 9 万円
- ・ 「人権の花運動」記念品、消耗品など 20 万円

(2) 活動指標

第38回人権フェスティバル 12月1日開催

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
北斎ホール	人権問題講演会	3	150

- ・ 人権に関する作文の発表及び表彰
- ・ 講 演 「復興に向けた教育から子どもたちの未来を考える」
講師 新田 新一郎 さん
- ・ 集会宣言

(3) 活動指標の推移

- ・ 今回で38回目を迎える人権フェスティバルは、町民一人ひとりが差別をなくすことを誓い、決意を新たにする力強い大会となっています。

- ・ 大会の参加者数 (単位：人)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
260	200	250	190	250	150

※平成16年度から、人権フェスティバルに名称を変更しました。

10	文化財保護費	2,016,770	決算事項別明細書	P62 ~
----	--------	-----------	----------	-------

文化財の保護（生涯学習グループ）		予算事業名：文化財保護費			
当初予算額	3,073,000 円	最終予算額	3,073,000 円	決算額	2,016,770 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、文化財保護審議委員により新たな文化財指定候補について調査を行いました。

また、旧図書館に文書館（仮称）を建設するための検討委員会を設置しました。

(1) 主な支出

- ・ 審議会委員報酬、調査協力の謝礼 8 万円
- ・ 旧図書館等整理職員賃金 53 万円
- ・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制） 15 万円
- ・ 古文書調査委託 23 万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10 万円
- ・ 旧図書館・標中などの修繕 57 万円
- ・ 文書館整備工事 32 万円

(2) 活動指標

- ・ 文化財保護審議会 2回 (5/11、11/26)
新たな町指定文化財の優先順位の決定等について審議しました。

(3) 成果指標

- ・ 国重要文化財 1、国重要有形民俗文化財1、県宝 2、町宝 19 (22年度末現在)
史跡 9、町天然記念物 1
- ・ 国重要文化財 1、国登録有形文化財1、国重要有形民俗文化財1 (23年度末現在)
県宝 2、県天然記念物1、町宝24、史跡 9 (24年度末現在変更なし)

11	文化振興費	2,994,725	決算事項別明細書	P63 ~
----	-------	-----------	----------	-------

美術館・シャトルバスフリーパスの発行（生涯学習グループ）		予算事業名：文化振興事業費			
当初予算額	180,755 円	最終予算額	180,755 円	決算額	207,837 円

町内にある町営、民営の美術館10施設とシャトルバスを、年間通して利用できるフリーパスを作成し販売しました。

(1) 主な支出

- ・ フリーパス・ポスター印刷費 7 万円
- ・ 小布施町母親文庫印刷費 7 万円
- ・ 消耗品など 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 対象施設
 - ◆町内の美術館 11施設
北斎館、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム・中島千波館、千曲川ハイツミュージアム、フローラルガーデンおぶせ、歴史民俗資料館、日本のあかり博物館、古陶磁器コレクション「了庵」、現代中国美術館、おぶせ藤岡牧夫美術館、岩松院
 - ◆町内周遊シャトルバス

(3) 活動指標の推移

- ・ フリーパスの発行数

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
132枚	85枚	70枚	67枚	27枚	100枚

※ 平成24年度から、購入日から1年間ご利用できるように変更しました。

小布施音楽祭開催の補助（生涯学習グループ）

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額 1,037,000円 最終予算額 1,037,000円 決算額 1,009,615円

地域に根ざした小布施音楽祭の開催(第13回)を支援しました。

- (1) 主な支出
- ・ 音楽祭補助 100万円
 - ・ 音楽祭打合せ費用 1万円

(2) 活動指標

- ・ 第13回小布施音楽祭 (9/8、9/15・16) 波多野睦美ほか

巴錦の一軒一株運動（生涯学習グループ）

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額 657,245円 最終予算額 657,245円 決算額 614,133円

巴錦を町内に普及させるため、「一軒一株運動」(3年目)を推進しました。

(1) 主な支出

- ・ 菊花展等謝礼 1万円
- ・ 消耗品等 10万円
- ・ 巴錦栽培委託料 50万円

(2) 活動指標

- ・ 巴錦苗 3,600本（全戸配布）

町民ギャラリーの維持管理（生涯学習グループ）

予算事業名：町民ギャラリー管理費

当初予算額 1,305,000円 最終予算額 1,305,000円 決算額 1,163,140円

各団体やグループ活動を行っている皆さんの発表の場として、町民ギャラリーの管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 24万円
- ・ 施設管理委託 24万円
- ・ 土地借上料 20万円
- ・ 消耗品等 2万円
- ・ 火災保険 2万円
- ・ 入口タイルの修繕 5万円
- ・ サッシ、網戸修繕 39万円

(2) 活動指標

- ・ 施設使用 12件 (ギャラリー利用11件、和室利用1件)
(ギャラリー利用の内訳)
 餅くらぶ(布小物・パッチワーク展示販売) 3回 北信濃雪割草実生会 1回
 手織工房「織座」(織物展示) 1回 その他(個人作品展等) 6回

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用件数

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
29件	29件	20件	19件	29件	12件

生涯学習チャレンジ講座（生涯学習グループ） 予算事業名：生涯学習チャレンジ講座事業費
 当初予算額 825,000 円 最終予算額 825,000 円 決算額 756,233 円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、若者からお年寄りまで幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 63 万円
- ・ 消耗品など 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 学級・講座名、参加人数

学級・講座名	回数	延参加者数（人）
折り紙教室	10	43
太極拳教室	10	63
男性のための料理教室	10	74
型染教室	10	88
ヨガ教室	10	130
I T 教室	12	166
パソコン教室	10	175
紙粘土教室	10	57
イス体操教室	8	63
ビーズ教室	10	50
切り絵教室	10	23
雁田山登山	2	54
計	112	986

(3) 活動指標の推移

- ・ 延べ参加者数

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
参加者数（人）	1,590	1,256	1,304	1,147	1,226	986
講座数	13	11	12	11	90	10

生涯学習一般教養講座（生涯学習グループ） 予算事業名：一般教養講座事業費
 当初予算額 376,000 円 最終予算額 376,000 円 決算額 373,991 円

各界で活躍されている方や地域で地道に研究を重ねられている方、さらには優れた特技をお持ちの方などを講師に迎え、幅広い知識や豊かな感性を身につけるための講座です。健康・生きがい、食文化、文化芸術のコースの他にも、子どもを対象としたチャレンジ教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼（23人） 35 万円
- ・ 消耗品など 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 健康・生きがいコース（6回）
 6月5日、6月19日、7月3日、7月31日、8月21日、9月18日
 「おとなの歯の健康管理」
 講師：野口 純一 氏 ほか6講座 153人参加
- ・ 食文化コース（5回）
 10月6日、11月10日、11月17日、12月8日、12月15日
 「季節の料理①」
 講師：樋田 れい子 氏 ほか5講座 54人参加

- ・文化芸術コース（Ⅰ）（5回）
7月7日、8月11日、10月27日、11月12日、12月14日
「栄村からの報告」
講師：相澤 博文 氏 ほか5講座 527人参加

- ・文化芸術コース（Ⅱ）（6回）
1月22日、1月29日、2月12日、2月19日、3月5日、3月12日
「トイレ掃除から見えてきたもの」
講師：木下 豊 氏 ほか6講座 96人参加

生涯学習専門講座（生涯学習グループ）

予算事業名：専門講座事業費

当初予算額 474,000 円 最終予算額 474,000 円 決算額 375,535 円

先人が育てた豊かな風土と、生活文化への関心を高め、笑いながら内外で、人と交流の気質を深め楽しく集い、新しい価値と創造の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・講師謝礼 37 万円

(2) 活動指標

- ・学級・講座名、参加人数

学級・講座名	回 数	延参加者数 (人)
高井鴻山翁に学ぶ教室	7	60
哲学教室	8	59
郷土めぐり健康教室	6	51
石造物と郷土史講座	7	37
落語教室	5	30
麻雀教室	6	55
ゴルフ教室	6	56
計	45	348

地域伝統文化総合活性化事業の推進（生涯学習グループ）

予算事業名：地域伝統文化総合活性化事業費

当初予算額 8,248,000 円 最終予算額 8,529,000 円 決算額 762,598 円

長野県北信地方に古くから伝わる「北信流お肴謡」の保存継承や調査研究を国（文化庁）からの補助金を「おぼせ・お肴謡地域活性化プロジェクト実行委員会」が補助団体とし、町は活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・国からの団体補助金 769 万円
- ・町単独支出 76 万円 （講師旅費）

(2) 活動指標

- ①お肴謡教室 14回 延べ330人 出前講座を各公会堂でも開催
講師 能楽師シテ方 佐野 登（重要無形文化財総合指定保持者）
発表会 平成25年3月2日 開催
- ②能楽と農業プロジェクト 小学生と稲の収穫、能とのつながり講演
小学5年生を対象に田植え(5/31)、稲刈り(10/22)を開催
- ③北信流の調査・研究、発表会
記録・保存 映像による謡(お肴謡)の口承記録、謡選集、絵巻物

青少年問題協議会委員の活動（子ども教育グループ） 予算事業名：青少年対策費
 当初予算額 81,000 円 最終予算額 81,000 円 決算額 0 円

青少年の問題等が発生した場合に調査・審議を行います。

- (1) 主な支出
 - ・ なし
- (2) 活動指標
 - ・ 平成24年度は審議案件がなく、開催いたしませんでした。
- (3) 成果指標
 - ・ 平成19～24年度 開催なし

青少年育成自主活動事業への補助（子ども教育グループ） 予算事業名：青少年対策費
 当初予算額 300,000 円 最終予算額 301,000 円 決算額 300,900 円

各育成会を支援するため、その活動に対し補助を行いました。

- (1) 主な支出
 - ・ 育成会活動交付金の交付 28育成会 30万円
- (2) 活動指標
 - ・ 予算の範囲内で、育成会の自主的活動に対し交付 1事業 1,500円
- (3) 活動指標の推移
 - ・ 補助額等の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
育成会数	28育成会	28育成会	28育成会	28育成会
補助金額	30万円	30万円	30万円	30万円

子ども会安全会費の助成（子ども教育グループ） 予算事業名：青少年対策費
 当初予算額 195,000 円 最終予算額 194,000 円 決算額 159,600 円

育成会事業に参加する子ども会の安全会費（保険掛金）と長野地方子ども会育成連絡協議会の会費を補助しました。

- (1) 主な支出
 - ・ 子ども会安全会費の補助 11 万円
 - ・ 県育成連絡協議会負担金 4 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 保険内容
 育成会活動の安全思想の普及に努め、活動中に生じた傷害、疾病、後遺障害または死亡に対して見舞金を支給
- (3) 成果指標
 - ・ 見舞金（傷害） 1件（第33回小山田杯）

小山田杯少年少女球技大会の開催（子ども教育グループ） 予算事業名：青少年育成事業費
 当初予算額 297,000 円 最終予算額 297,000 円 決算額 282,753 円

青少年の心身の健全な育成を図り、地域でのふれあい交流と連帯意識を育成するため、球技大会（種目：キンボール）を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 入賞メダル等 4 万円
- ・ 参加賞（インクペン） 10 万円
- ・ 需用費 12 万円
- ・ クリーニング代 2 万円

(2) 活動指標

平成24年7月29日（日）開催 会場：総合体育館、中学校体育館

- ・ 小学生の部 26育成会 37チーム参加
小学生の部 優勝 福原育成会(福原フェニックスチーム) 準優勝 林育成会(はやぶさチーム) 3位 飯田育成会(飯田Aチーム)
- ・ 中学生の部 24育成会 32チーム参加
中学生の部 優勝 横町育成会(横町Bチーム) 準優勝 羽場育成会 3位 雁田育成会(雁田Cトントロチーム)

(3) 活動指標の推移

- ・ 参加チーム数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
参加チーム数	79チーム	76チーム	79チーム	69チーム
(内訳) 小学校	26育成会 (43チーム)	26育成会 (45チーム)	26育成会 (44チーム)	26育成会 (37チーム)
(内訳) 中学校	25育成会 (36チーム)	24育成会 (31チーム)	26育成会 (35チーム)	24育成会 (32チーム)

子どもみこし大会の開催（子ども教育グループ） 予算事業名：青少年育成事業費
 当初予算額 30,000 円 最終予算額 30,000 円 決算額 4,200 円

夏のイベント「くりんこ祭り」に合わせて、子どもみこし大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 消耗品、クリーニング代など 0.4万円

(2) 活動指標

- ・ 平成24年7月28日（土）開催

(3) 活動指標の推移

- ・ 参加育成会数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
参加育成会数	28育成会	28育成会	28育成会	28育成会

子ども教室の管理運営（子ども教育グループ） 予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費
 当初予算額 8,732,000 円 最終予算額 6,369,000 円 決算額 5,643,691 円

小学生の放課後や週末の保護を行うとともに、スポーツ・文化活動や農業・福祉体験などを通じたくましい子どもを育てるため支援しました。登録区分を、一般登録及び体験活動付きに分け、地域の皆さんとの交流や自主的な活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 嘱託職員人件費 309 万円
- ・ 臨時職員の賃金 141 万円
- ・ 講師謝礼等 22 万円
- ・ 需用費 82 万円
- ・ その他の経費 11 万円

(2) 活動指標

- 子ども教室（一般・体験） 登録人数 134名
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
- 親子わんぱく教室 平成24年度 15回開催 延べ448名参加

(3) 成果指標

- 子どもたちの自主性を大切にした運営を心掛けており、子ども達が自ら実行する力を養うことができました。
- 農業体験活動は農作業の体験及び収穫の喜びなどを勉強しながら、自ら考え、大人の手を借りず自らの力でできました。

6	保健体育費	36,747,257
1	保健体育総務費	3,731,489

決算事項別明細書 P64 ～

体育団体の支援など（生涯学習グループ）

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額	2,786,000 円	最終予算額	2,849,000 円	決算額	1,882,240 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。

(1) 主な支出

- 体育団体補助金
 - 町体育協会 100 万円
 - 少年硬式野球連盟 10 万円
 - 全国スポーツ大会出場補助金 28 万円
 - スポーツ少年団 15 万円
 - 早起き野球連盟 5 万円
 - 海の家利用料 17 万円

(2) 活動指標

- 町体育協会の活動内容

町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレー・ゴルフほか） 分館対抗球技大会運営協力 教室開催（スキー・テニスほか） 各種行事ボランティア（見にマラソン・アートウォーク） 町民運動会運営
- 少年硬式野球連盟の活動内容

各種大会参加 シニア（信越秋季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか） リトル（信越マイナー大会・信越秋季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）
- スポーツ少年団の活動内容

各単位団競技交流（バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレー・ミニバスケットボール）
- 早起き野球連盟の活動内容

グラウンド整備 大会開催 各種大会参加（北信ダークホース・各市町村杯大会出場）
- 海の家の利用者数

休憩	2箇所	延べ	275人利用	(H23年度 285人)
宿泊	1箇所	延べ	0人利用	(H23年度 0人)

スポーツ推進委員活動（生涯学習グループ）				予算事業名：スポーツ推進委員活動費	
当初予算額	512,000 円	最終予算額	512,000 円	決算額	417,238 円
町民の皆さんにスポーツへの関心や理解を深めていただくため、魅力あるスポーツ行事の企画立案やスポーツ教室での指導を行いました。					
(1) 主な支出					
・スポーツ推進委員報酬	委員8人	18 万円			
・スポーツ推進委員ウェア		10 万円			
・各種大会・協議会負担金など		13 万円			
(2) 活動指標					
・スポーツ推進委員の出労：小山田杯、分館対抗、町民運動会等					
スポーツ教室の企画・立案などを協議					
・レクリエーションスポーツ教室の実技指導 3回					
スポーツ教室や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。					
楽しくできる健康づくりの推進（生涯学習グループ）				予算事業名：健康づくり事業費	
当初予算額	204,000 円	最終予算額	204,000 円	決算額	153,520 円
子どもから大人まで、スポーツ経験のほとんどない人を対象にして、運動に親しむことを目的にレクリエーションスポーツ教室を開催しました。					
(1) 主な支出					
・スキー・スノーボード教室		2 万円			
・消耗品など		13 万円			
(2) 活動指標					
・生涯学習一般教養講座 スポーツ教室（ふらばーるバレー、ふわっとテニスほか）					
平成25年2月19日、26日、3月5日開催 延べ70名参加					
町民運動会の開催（生涯学習グループ）				予算事業名：町民運動会事業費	
当初予算額	1,149,000 円	最終予算額	1,149,000 円	決算額	1,029,506 円
町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗で行う町民運動会を開催しました。					
(1) 主な支出					
・参加賞、トロフィー	4万円	・大会経費など	98 万円		
(2) 活動指標					
・期日：平成24年10月7日（日）					
・場所：栗ガ丘小学校グラウンド					
・参加：28自治会					
・優勝 六川 ・準優勝 羽場 ・3位 松の実					
分館対抗球技大会の開催（生涯学習グループ）				予算事業名：分館対抗球技大会事業費	
当初予算額	40,000 円	最終予算額	108,000 円	決算額	107,081 円
町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。					
(1) 主な支出					
・大会消耗品（トロフィー、ラインテープ、シャトルなど） 10 万円					

(2) 活動指標

- ・ ソフトミニバレーボール大会 平成24年6月24日 26分館参加 優勝 東町
- ・ バドミントン大会 平成25年3月10日 26分館参加
優勝1部 東町、2部 松の実

市町村対抗駅伝大会等への出場（生涯学習グループ）

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額 238,000 円 最終予算額 170,000 円 決算額 141,904 円

縣市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須高陸上協会の経費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 県縦断駅伝競走大会負担金 6 万円
- ・ 市町村対抗駅伝競走大会負担金 1 万円
- ・ その他大会経費 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 縣市町村対抗駅伝競走大会 4月30日 総合30位 (参加：59 チーム)
- ・ 縣市町村対抗小学生駅伝競走大会 4月30日 総合35位 (参加：60 チーム)
- ・ 県縦断駅伝競走大会 11月17日～18日 総合8位 (参加：15 チーム)

2 体育施設費 33,015,768

決算事項別明細書 P64 ～

体育施設の維持管理（生涯学習グループ）

予算事業名：体育施設管理費

当初予算額 20,391,000 円 最終予算額 20,328,000 円 決算額 19,440,528 円

町民の皆さんのスポーツ活動の場として、気持ちよくご利用いただけるよう施設の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 414 万円
- ・ 土地借上料 483 万円
- ・ 火災保険等 163 万円
- ・ 須高行政事務組合負担金 415 万円
- ・ 施設の清掃委託等 112 万円
- ・ 体育施設の修繕料 330 万円
- ・ 体育設設備品 21 万円
- ・ 電気保安業務委託等 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設の修繕
 - ・ 総合体育館
 - ・ トレーニングセンター
 - ・ 北部体育館
 - ・ 松川、町営グラウンド
 - ・ テニスコート
 - ・ ほか体育施設
- ・ サマーランドの管理負担
- ・ 体育施設等利用者会議 (8月、3月開催)

会議により利用者の皆さんのマナーの向上が図られています。

体育施設の整備（生涯学習グループ）

予算事業名：体育施設整備事業費

当初予算額 21,686,000 円 最終予算額 14,986,000 円 決算額 13,575,240 円

雨漏りによるトレーニングセンターの屋根改修工事、雁田山ハイキングコースの整備等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ トレーニングセンター屋根改修工事 1,157 万円
- ・ 雁田山ハイキングコース整備 200 万円

7 給食センター費 40,068,997

1 給食センター費 40,068,997

決算事項別明細書 P64 ~

学校給食センターの管理運営（子ども教育グループ）

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 43,560,000 円 最終予算額 43,560,000 円 決算額 40,068,997 円

幼稚園・小中学校の給食約1,200食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するよう努めました。また、お米は農家等の皆さんの協力を得て、小布施で収穫されたものだけを使用しました。野菜等についても、可能な限り地元産のものを取り入れ「食育」と「地産地消」を進めました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 1,143 万円
- ・ 調理器具の保守点検などの委託 301 万円
- ・ 施設用地の借上げ 160 万円
- ・ 臨時調理員賃金 1,702 万円
- ・ 施設の修繕料 115 万円
- ・ 衛生用品、調理用品 454 万円
- ・ 学校給食会への負担金 18 万円
- ・ その他の経費 114 万円

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区 分	学 級 数	給食日数	給 食 数	月額給食費 (円)		1食当たり(円)
				4月～1月	2月	
幼 稚 園	6	202	22,018	4,700	3,702	251
小 学 校	22	205	137,350	5,000	3,710	262
中 学 校	10	206	74,572	5,800	4,830	305
計	38		233,940			

② 学校給食センター運営委員会の開催

- ・ 委員構成 町理事者代表 1人、小中学校長及び幼稚園長 3人、学校医代表 1人、
学校薬剤師代表 1人、小中学校 P T A 代表 2人、幼稚園保護者会代表 1人
計9人
- ・ 委員会開催数 年2回開催（平成24年9月26日9人出席、平成25年3月26日8人出席）
- ・ 内 容 決算の認定や業務計画の決定に関すること等を審議しました。

③ 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 幼稚園 1人、小学校 4人、中学校 3人、教育委員会 5人、給食センター 1人
計14人
- ・ 委員会開催数 年2回開催(平成24年9月26日12人出席、平成25年3月26日12人出席)
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省と給食に対する要望等を協議しました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
10			公債費	470,009,302	
	1		公債費	470,009,302	
		1	元金	408,399,942	決算事項別明細書 P65 ~
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名：償還元金
当初予算額 408,190,000 円 最終予算額 408,401,000 円 決算額 408,399,942 円					
道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 償還元金 4億840 万円					
(2) 成果指標					
・ 一般会計町債残高(平成24年度末) 37億4,510万円 (普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)					
	2		利子	61,609,360	決算事項別明細書 P65 ~
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名：支払利子
当初予算額 64,979,000 円 最終予算額 64,768,000 円 決算額 61,609,360 円					
道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 支払利子 6,161 万円					
	3		公債諸費	0	決算事項別明細書 P65 ~
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名：公債諸費
当初予算額 50,000 円 最終予算額 50,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
11			予備費	0	
	1		予備費	0	
		1	予備費	0	決算事項別明細書 P65 ~
一般会計の予備費(総務グループ)					予算事業名：予備費
当初予算額 21,201,000 円 最終予算額 13,641,000 円 決算額 0 円					
予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)					
(1) 主な支出					
・ 予備費 0 万円					

6. 会計別決算概要

II 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 24 年度の国民健康保険財政は、歳入で前年比 1 億 2,025 万 6 千円増の 12 億 9,468 万 7 千円、歳出では前年比 9,191 万 2 千円増の 12 億 4,570 万 5 千円となり、実質収支額は 4,898 万 2 千円となりました。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 2 億 9,195 万円で、対前年比 0.5% (155 万 7 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 3 億 663 万 3 千円で、対前年比 13.4% (3,623 万 8 千円) の増となりました。

(3) 前期高齢者交付金

65 歳から 74 歳までの前期高齢者に係る保険者間の費用負担の財政調整によるもので、24 年度は 2 億 6,582 万 4 千円の交付があり、前年比 1.2% (311 万 6 千円) の減となっています。

(4) 県支出金

県支出金は 6,740 万 4 千円で、対前年比 52.8% (2,330 万 5 千円) の増となりました。

(5) 療養給付費交付金

療養給付費交付金は 1 億 2,083 万 9 千円で、対前年比 4.5% (519 万 2 千円) の増となりました。

(6) 共同事業交付金

共同事業交付金は 1 億 3,593 万 6 千円で、対前年比 40.1% (3,890 万 4 千円) の増となりました。

(7) その他

繰入金は、8,324 万 4 千円で、対前年比 41.8% (2,453 万 8 千円) の増となりました。このうち、国保財政調整基金から 2,953 万 6 千円を繰り入れました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,283万3千円で、対前年比0.1%（1万3千円）の減になりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は8億5,584万8千円で、対前年比9.4%（7,323万8千円）の増になりました。

(3) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等

後期高齢者支援金は、1億6,792万9千円となり、対前年比9.5%（1,456万円）の増に、前期高齢者納付金等は、17万9千円を支出し、対前年比60.6%（27万5千円）の減になりました。

(4) 老人保健拠出金

老人保健拠出金は8千円で、対前年比11.1%（1千円）の減になりました。

(5) 介護納付金

介護納付金は7,212万5千円で、対前年比5.5%（373万7千円）の増になりました。

(6) 共同事業拠出金

共同事業拠出金は1億1,513万5千円で、対前年比4.2%（468万1千円）の増になりました。

(7) 保健事業費

保険事業費は1,398万9千円で、対前年比4.1%（55万7千円）の増になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成24年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国民健康保険税	291,950	22.5%	290,393	24.7%	1,557	0.5%
使用料及び手数料	81	0.0%	75	0.0%	6	8.0%
国庫支出金	306,633	23.7%	270,395	23.0%	36,238	13.4%
前期高齢者交付金	265,824	20.5%	268,940	22.9%	△ 3,116	△ 1.2%
県支出金	67,404	5.2%	44,099	3.8%	23,305	52.8%
療養給付費交付金	120,839	9.3%	115,647	9.8%	5,192	4.5%
共同事業交付金	135,936	10.5%	97,032	8.3%	38,904	40.1%
財産収入	170	0.0%	172	0.0%	△ 2	△ 1.2%
繰 入 金	83,244	6.4%	58,706	5.0%	24,538	41.8%
繰 越 金	20,637	1.6%	27,111	2.3%	△ 6,474	△ 23.9%
諸 収 入	1,969	0.2%	1,861	0.2%	108	5.8%
合 計	1,294,687	100.0%	1,174,431	100.0%	120,256	10.2%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	12,833	1.0%	12,846	1.1%	△ 13	△ 0.1%
保険給付費	855,848	68.7%	782,610	67.8%	73,238	9.4%
後期高齢者支援金等	167,929	13.5%	153,369	13.3%	14,560	9.5%
前期高齢者納付金等	179	0.0%	454	0.0%	△ 275	△ 60.6%
老人保健拠出金	8	0.0%	9	0.0%	△ 1	△ 11.1%
介護納付金	72,125	5.8%	68,388	5.9%	3,737	5.5%
共同事業拠出金	115,135	9.2%	110,454	9.6%	4,681	4.2%
保健事業費	13,989	1.1%	13,432	1.2%	557	4.1%
基金積立金	170	0.0%	172	0.0%	△ 2	△ 1.2%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
諸支出金	7,489	0.6%	12,059	1.0%	△ 4,570	△ 37.9%
合 計	1,245,705	100.0%	1,153,793	100.0%	91,912	8.0%

歳入歳出差引額

48,982 千円

20,638 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1			総務費	12,833,292	
	1		総務管理費	9,533,861	
		1	一般管理費	8,913,358	

決算事項別明細書 P79 ~

資格管理・レセプト点検 (健康グループ)

当初予算額 11,480,000 円 最終予算額 11,483,000 円 決算額 8,913,358 円

町国民健康保険に加入する方を対象に保険証の交付を行うとともに、被用者保険等に加入された方の保険証返納を適正に行い、他の保険制度との重複受診の防止を図っています。
医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト (診療報酬明細書) の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。

被保険者の状況

区 分		平成23年度 末現在	平成24年度 末現在	年間平均	
世帯数 (世帯)		1,722	1,718	1,734	
者被 数 (保 人) 險	総 数 A	3,386	3,379	3,393	
	一般被保険者数	(再掲)前期高齢者 B	3,067	3,078	3,083
		(再掲)上記以外のもの (B-C) C	1,173	1,247	1,218
	退職被保険者数 D	1,894	1,831	1,865	
		319	301	310	

(単位:人)

増被 減保 内 険 者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	そ の 他	計
		76	356	1	7	21	461
減保 内 険 者	本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	そ の 他	計
		71	255	2	13	127	468

(1) 主な支出

- ・電算事務委託料 23 万円
- ・国保資格確認事務委託料 43 万円
- ・レセプト点検賃金 101 万円

(2) 活動指標

電算事務委託

- ・被保険者証の更新 10月1日

レセプト点検 点検レセプト枚数 54,202 枚

	枚 数	金 額 (万円)
再審査依頼レセプト	248	1,365
査定決定レセプト	284	1,527
返戻レセプト	12	192

(3) 活動指標の推移

(単位:人、万円)

	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
点検レセプト枚数	45,782枚		50,514枚		49,959枚		53,301枚		54,202枚	
再審査依頼レセプト	778	441	308	1,433	256	2,331	390	2,239	248	1,365
査定決定レセプト	735	334	167	40	158	405	242	44	284	1,527
返戻レセプト	43	107	39	264	17	362	12	167	12	192

2	連合会負担金	620,503	決算事項別明細書	P79 ~
連合会負担金（健康グループ）				
当初予算額		622,000 円	最終予算額	622,000 円
			決算額	620,503 円
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。				
(1) 主な支出				
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 62 万円				
(2) 活動指標				
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。				

2	徴税费	3,243,431	決算事項別明細書	P79 ~
1	賦課徴收費	3,243,431		
2	滞納処分費	0		

保険税の賦課・徴収（税務グループ）				
当初予算額		3,570,000 円	最終予算額	3,570,000 円
			決算額	3,243,431 円

加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。

- (1) 主な支出
- ・課税及び収納業務委託（保守を含む） 174 万円
 - ・国保業務ソフトウェア使用料 130 万円

- (2) 活動指標
- ・国民健康保険税の状況（過年度遡及分除く）

税 率	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割	5.80 %	1.60 %	1.70 %
資 産 割	17.00 %	5.00 %	7.50 %
均 等 割	22,100 円	6,400 円	9,500 円
平 等 割	20,300 円	5,700 円	6,000 円
賦 課 限 度 額	510,000 円	140,000 円	120,000 円

算出税額（軽減等前）	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額	10,624 万円	2,931 万円	1,445 万円
資 産 割 額	1,809 万円	532 万円	326 万円
均 等 割 額	7,468 万円	2,162 万円	1,188 万円
平 等 割 額	3,272 万円	919 万円	564 万円
計 … (A)	23,173 万円	6,544 万円	3,523 万円

軽減・限度額 超 過	医 療 分		支 援 分		介 護 分		合 計 軽減額
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	
7 均 等 割 (人)	556	860万円	556	249万円	211	140万円	1,249万円
割 平 等 割 (世帯)	377	496万円	377	139万円	188	79万円	714万円
5 均 等 割 (人)	303	335万円	303	97万円	101	48万円	480万円
割 平 等 割 (世帯)	124	114万円	124	32万円	73	22万円	168万円
2 均 等 割 (人)	467	206万円	467	60万円	151	29万円	295万円
割 平 等 割 (世帯)	240	90万円	240	25万円	112	13万円	128万円
合 (均 等 割 (人)	1,326	1,401万円	1,326	420万円	463	217万円	2,024万円
計) 平 等 割 (世帯)	741	700万円	741	202万円	373	114万円	1,010万円
限度超過額(世帯) … C	27	546万円	28	224万円	25	168万円	938万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額 … (A-B-C)	20,290 万円	5,727 万円	3,024 万円
1世帯当り国保税(円)	118,102	33,335	32,170
1人当り国保税(円)	60,047	16,948	24,172

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

47.47 % (医療分) 48.75 % (支援分) 52.22 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	259,771,373	253,090,031	97.4%
退 職	32,309,127	31,871,969	98.6%
計	292,080,500	284,962,000	97.6%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

(単位：円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
医 療 分	63,516	61,838	58,914	59,070	60,047
支 援 分	17,758	17,304	16,520	16,660	16,948
介 護 分	26,346	25,898	23,940	23,981	24,172

・ 収納率(現年度)の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
一 般	97.4%	97.4%	96.7%	97.4%	97.4%
退 職	99.3%	99.3%	97.8%	98.6%	98.6%
計	97.6%	97.6%	96.8%	97.6%	97.6%

3	運営協議会費	56,000
1	運営協議会費	56,000

決算事項別明細書 P79 ~

国民健康保険運営協議会の開催(健康グループ)

当初予算額 189,000 円 最終予算額 189,000 円 決算額 56,000 円

国保の運営上重要な事項、例えば一部負担金の負担割合、保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 6 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人 (構成: 被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 2 回

開催日 平成24年8月27日 平成25年2月26日

内 容

平成23年度町国保特別会計決算状況について

平成25年度国民健康保険当初予算(案)について

2	保険給付費	855,848,092
1	療養諸費	757,906,862
1	一般被保険者療養給付費	664,017,627

決算事項別明細書 P79 ~

医療機関等へ一般被保険者の医療費の支払（健康グループ）

当初予算額 609,402,000 円 最終予算額 664,018,000 円 決算額 664,017,627 円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

- ・療養給付費 6 億 6,402 万円

(2) 活動指標

- ・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
合 計			45,718	60,909	90,617	66,320	21,803	2,494
被一 保 険 者 分 般	内 訳	診 療 費						
		入 院	687	10,508	33,957			
		入 院 外	25,112	41,999	32,080			
		歯 科	3,945	8,180	5,167			
		調 剤	15,937	19,752	17,333			
		食 事 療 養	672	27,849	1,849			
		訪 問 看 護	37	222	231			

- ・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	22.3件	15.3日	32,315円	110,143円	494,279円
	入 院 外	814.5件	1.7日	7,638円	104,054円	12,775円
	歯 科	128.0件	2.1日	6,317円	16,760円	13,098円
	計	964.8件	2.0日	11,733円	230,957円	23,939円

- ア 受 診 率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
- イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
- ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
- エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
- オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

- ・1人当たり費用額の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
入 院	125,653円	111,178円	81,466円	88,896円	110,143円
入院外	152,625円	161,228円	100,617円	103,889円	104,054円
歯 科	26,960円	27,873円	20,749円	17,707円	16,760円
計	305,238円	300,279円	202,832円	210,492円	230,957円

2	退職被保険者等療養給付費	80,771,192
---	--------------	------------

決算事項別明細書 P80 ~

医療機関等へ退職被保険者の医療費の支払（健康グループ）

当初予算額 85,627,000 円 最終予算額 80,772,000 円 決算額 80,771,192 円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養給付費 8,077 万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被 退 保 険 者 分 職	合 計	5,514	7,842	11,563	8,077	3,398	86	
	内 訳	診 療 費						
		入 院	89	1,332	3,856			
		入 院 外	3,184	5,578	4,639			
		歯 科	460	915	581			
		調 剤	1,766	2,151	2,104			
		食 事 療 養	87	3,653	249			
訪 問 看 護	15	17	134					

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	28.7件	15.0日	28,949円	124,387円	433,258円
	入 院 外	1,027.1件	1.8日	8,317円	149,645円	14,570円
	歯 科	148.4件	2.0日	6,350円	18,742円	12,630円
	計	1,204.2件	2.1日	11,599円	292,774円	24,313円

(3) 活動指標の推移

・1人当り費用額の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
入 院	92,620円	90,996円	136,667円	126,585円	124,387円
入院外	129,489円	125,277円	119,263円	138,985円	149,645円
歯 科	24,377円	25,351円	20,032円	20,123円	18,742円
計	246,486円	241,624円	275,962円	285,693円	292,774円

3 一般被保険者療養費 9,745,077 決算事項別明細書 P80 ~

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康グループ)

当初予算額 9,714,000 円 最終予算額 10,537,000 円 決算額 9,745,077 円

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 975 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	21	171,540	123,197	48,343
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,433	12,938,587	9,621,880	2,990,152
計	1,454	13,110,127	9,745,077	3,038,495

(3) 活動指標の推移

件数と金額の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1,074	1,306	1,306	1,238	1,454
保険者負担額	7,073,528円	8,035,966円	8,035,966円	8,499,879円	9,745,077円

4 退職被保険者等療養費 739,566 決算事項別明細書 P80 ~

加入者等へ退職被保険者の医療費の支払（健康グループ）

当初予算額 1,120,000 円 最終予算額 1,120,000 円 決算額 739,566 円

国保加入者（退職被保険者）の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 74 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	0	0	0	0
柔道整復師・補装具・ハリ 等	148	1,051,216	739,566	315,400
計	148	1,051,216	739,566	315,400

(3) 活動指標の推移

・件数と金額の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	152	120	144	157	148
保険者負担額	1,158,213円	753,880円	995,980円	936,153円	739,566円

5 審査支払手数料 2,633,400 決算事項別明細書 P80 ~

医療内容の審査（健康グループ）

当初予算額 2,761,000 円 最終予算額 2,761,000 円 決算額 2,633,400 円

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

(1) 主な支出

・審査手数料 263 万円

(2) 活動指標

・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
療養給付費	52,682	50	2,634,100
療養費	1,443	50	72,150
計	54,125		2,706,250

※平成24年3月診療分から平成25年2月診療分

2	高額療養費	91,383,372				
1	一般被保険者高額療養費	79,122,348				
2	退職被保険者等高額療養費	12,261,024				
3	一般被保険者高額介護合算療養費	0				
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	0	決算事項別明細書 P80 ~			
加入者へ高額医療費の支払（健康グループ）						
当初予算額 81,132,000 円 最終予算額 93,995,000 円 決算額 91,383,372 円						
医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・一般被保険者高額療養費 7,912 万円						
・退職被保険者等高額療養費 1,226 万円						
・一般被保険者高額療養費 0 万円						
・退職被保険者等高額療養費 0 万円						
(2) 活動指標						
高額療養費支出状況						
・一般被保険者高額療養費 1,217 件						
・退職被保険者高額療養費 160 件						
・一般被保険者高額介護合算療養費 0 件						
・退職被保険者高額介護合算療養費 0 件						
3	移送費	0				
1	一般被保険者移送費	0				
2	退職被保険者等移送費	0	決算事項別明細書 P81 ~			
移送費（健康グループ）						
当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円						
(1) 主な支出						
なし						
4	出産育児諸費	3,781,890				
1	出産育児一時金	3,781,890	決算事項別明細書 P81 ~			
国民健康保険加入者の出産費の支払（健康グループ）						
当初予算額 5,043,000 円 最終予算額 5,043,000 円 決算額 3,781,890 円						
国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・出産育児一時金 378 万円						
(2) 活動指標						
・妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 9人						
(3) 活動指標の推移						
・過去の推移						
	年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	件数	13件	11件	16件	7件	9件
	保険者負担額	464万円	436万円	672万円	294万円	378万円

5	葬祭諸費	600,000	
1	葬祭費	600,000	決算事項別明細書 P81 ~

国民健康保険加入者の葬祭費の支払（健康グループ）

当初予算額 900,000 円 最終予算額 900,000 円 決算額 600,000 円

国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。

- (1) 主な支出
 ・葬祭費 60 万円
- (2) 活動指標
 ・葬祭を行った者 5万円×12 件
- (3) 活動指標の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	23件	19件	18件	15件	12件
保険者負担額	110万円	95万円	90万円	75万円	60万円

6	精神諸費	2,175,968	
1	精神給付金	2,175,968	決算事項別明細書 P81 ~

精神給付金の支払（健康グループ）

当初予算額 2,195,000 円 最終予算額 2,195,000 円 決算額 2,175,968 円

精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・精神給付金 218 万円
- (2) 活動指標
 ・自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給 1,345 件
- (3) 活動指標の推移

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1,232件	1,343件	1,309件	1,296件	1,345件
保険者負担額	199万円	199万円	204万円	198万円	218万円

3	後期高齢者支援金等	167,928,746	
1	後期高齢者支援金等	167,928,746	
1	後期高齢者支援金	167,916,303	
2	後期高齢者関係事務費拠出金	12,443	決算事項別明細書 P82 ~

後期高齢者医療保険のための負担金の支払（健康グループ）

当初予算額 169,438,000 円 最終予算額 169,438,000 円 決算額 167,928,746 円

後期高齢者医療保険への支援金（医療費・事務費拠出金）です。

- (1) 主な支出
 ・後期高齢者支援金等 1 億 6,793 万円

4		前期高齢者納付金等	178,882														
	1	前期高齢者納付金等	178,882														
		1	前期高齢者納付金	166,776													
		2	前期高齢者関係事務費拠出金	12,106	決算事項別明細書	P82 ~											
前期高齢者のための負担金の支払（健康グループ）																	
当初予算額 205,000 円 最終予算額 205,000 円 決算額 178,882 円																	
前期高齢者納付金負担調整額（医療費・事務費拠出金）です。																	
(1) 主な支出																	
・前期高齢者納付金等 18 万円																	
5		老人保健拠出金	7,923														
	1	老人保健拠出金	7,923														
		1	老人保健事務費拠出金	7,923	決算事項別明細書	P82 ~											
		老人保健のための負担金の支払（健康グループ）															
当初予算額 8,000 円 最終予算額 8,000 円 決算額 7,923 円																	
老人保健の事務費についての拠出金です。																	
(1) 主な支出																	
・老人保健拠出金 1 万円																	
6		介護納付金	72,124,813														
	1	介護納付金	72,124,813														
		1	介護納付金	72,124,813	決算事項別明細書	P83 ~											
		介護保険のための負担金の支払（健康グループ）															
当初予算額 72,103,000 円 最終予算額 72,125,000 円 決算額 72,124,813 円																	
国保被保険者のうち介護保険の第2号被保険者より徴収した保険税を社会保険診療報酬支払基金へ納付しました。																	
(1) 主な支出																	
・介護納付金 7,212 万円																	
(2) 活動指標の推移																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担額</td> <td>6,461万円</td> <td>6,181万円</td> <td>6,128万円</td> <td>6,839万円</td> <td>7,212万円</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	負担額	6,461万円	6,181万円	6,128万円	6,839万円	7,212万円
年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度												
負担額	6,461万円	6,181万円	6,128万円	6,839万円	7,212万円												
7		共同事業拠出金	115,135,036														
	1	共同事業拠出金	115,135,036														
		1	高額医療費共同事業拠出金	21,656,912													
		2	保険財政共同安定化事業拠出金	93,478,124	決算事項別明細書	P83 ~											
市町村間の保険事業の掛金の支払（健康グループ）																	
当初予算額 120,139,000 円 最終予算額 121,780,000 円 決算額 115,135,036 円																	
医学、薬学の進歩、疾病構造の変化等に伴い、高額な医療費が発生する機会が増加したため、国民健康保険団体連合会が事業主体となり、各保険者からの拠出金により高額医療費の発生による保険者の財政運営の安定化を図りました。																	
(1) 主な支出																	
・高額医療費共同事業拠出金 2,166 万円																	
・保険財政共同安定化事業拠出金 9,348 万円																	

8	保健事業費	13,989,167																						
1	特定健康診査等事業費	13,757,747																						
1	特定健康診査等事業費	13,757,747	決算事項別明細書	P83 ~																				
特定健康診査の実施（健康グループ）																								
当初予算額 15,167,000 円 最終予算額 15,167,000 円 決算額 8,667,747 円																								
生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。																								
(1) 主な支出																								
<ul style="list-style-type: none"> ・個別特定健診の委託 548 万円 ・集団特定健診の委託 216 万円 ・保健指導委託料 12 万円 																								
人間ドック費用の補助（健康グループ）																								
当初予算額 5,400,000 円 最終予算額 5,400,000 円 決算額 5,090,000 円																								
町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。																								
(1) 主な支出																								
<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック受診補助金 509 万円 																								
(2) 活動指標																								
<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック補助数 																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">一 般</th> <th colspan="2">節 目（40、50歳）</th> </tr> <tr> <th>一日ドック</th> <th>一泊ドック</th> <th>一日ドック</th> <th>一泊ドック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助単価（万円）</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3.5</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>補助人数（人）</td> <td>210</td> <td>25</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	一 般		節 目（40、50歳）		一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック	補助単価（万円）	2	3	3.5	4.5	補助人数（人）	210	25	4	0
区 分	一 般		節 目（40、50歳）																					
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック																				
補助単価（万円）	2	3	3.5	4.5																				
補助人数（人）	210	25	4	0																				
(3) 活動指標の推移																								
<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック受診者数 (単位：人) 																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>受診者数 (人)</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>194</td> <td>209</td> <td>211</td> <td>234</td> <td>239</td> </tr> </tbody> </table>						受診者数 (人)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		194	209	211	234	239							
受診者数 (人)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																			
	194	209	211	234	239																			
2	保健事業費	231,420																						
1	保健衛生普及費	231,420	決算事項別明細書	P84 ~																				
制度周知パンフレットの配付（健康グループ）																								
当初予算額 301,000 円 最終予算額 301,000 円 決算額 231,420 円																								
10月の保険証更新に伴い、制度周知パンフレットとエイズ啓発パンフレットを配付しました。																								
(1) 主な支出																								
<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの購入 23 万円 																								
(2) 活動指標																								
<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知パンフレット 「始めよう健康習慣 すこやか国保」 2,300部 ・エイズ啓発パンフレット 「なっとくエイズ専門医に聞く3つのポイント」 2,000部 																								

9	基金積立金	170,000				
1	基金積立金	170,000				
1	基金積立金	170,000	決算事項別明細書 P84 ~			
財政調整基金など基金への積立（健康グループ）						
当初予算額		56,000 円	最終予算額	178,000 円	決算額	170,000 円
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。						
(1) 主な支出						
・基金積立金		17 万円				
(2) 活動指標						
・基金の状況		(単位：万円)				
	区 分	平成23年度末	平成24年度 積立金額			平成24年度末
			積立	利子	計	取崩額
	財政調整基金	20,900		16.1	16.1	2,954
	出産資金貸付基金	102		0.1	0.1	
	高額医療費資金貸付基金	1,022		0.8	0.8	
						1,023
(3) 活動指標の推移						
・基金残高の推移		(単位：万円)				
	区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	財政調整基金	20,776	20,844	20,884	20,900	17,963
	出産資金貸付基金	102	102	102	102	102
	高額医療費資金貸付基金	1,016	1,019	1,021	1,022	1,023
10	公債費	0				
1	公債費	0				
1	利子	0	決算事項別明細書 P84 ~			
償還金（健康グループ）						
当初予算額		43,000 円	最終予算額	43,000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出						
なし						
11	諸支出金	7,489,035				
1	償還金及び還付加算金	7,489,035				
1	一般被保険者保険税還付金	588,300				
2	退職被保険者等保険税還付金	0	決算事項別明細書 P84 ~			
保険税の還付（税務グループ）						
当初予算額		818,000 円	最終予算額	818,000 円	決算額	588,300 円
(1) 主な支出						
・保険税の還付		59 万円				
3	償還金	0	決算事項別明細書 P84 ~			
償還金（健康グループ）						
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出						
なし						

4	一般被保険者還付加算金	4,700				
5	退職被保険者等還付加算金	0			決算事項別明細書	P85 ~
還付加算金（健康グループ）						
	当初予算額	18,000 円	最終予算額	18,000 円	決算額	4,700 円
	(1) 主な支出					
	・ 還付加算金	1 万円				
6	返納金	6,896,035			決算事項別明細書	P85 ~
返納金（健康グループ）						
	当初予算額	2,000 円	最終予算額	6,898,000 円	決算額	6,896,035 円
	(1) 主な支出					
	・ 療養給付費等負担金返還金等	690 万円				
12	予備費	0				
1	予備費	0				
1	予備費	0			決算事項別明細書	P85 ~
予備費（健康グループ）						
	当初予算額	18,335,000 円	最終予算額	9,643,000 円	決算額	0 円
	(1) 主な支出					
	なし					

6. 会計別決算概要

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う主に 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入市町村（県内全市町村）における保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 7,801 万 3 千円であり、歳入総額は 1 億 937 万 4 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 7,699 万 7 千円、保険基盤安定負担金 2,177 万 9 千円、事務費負担金 487 万 2 千円であり、歳出総額は 1 億 486 万 3 千円となり、実質収支は 451 万 1 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																								
1			総務費	1,171,907	決算事項別明細書 P89 ~																																																								
	1		総務管理費	653,008																																																									
		1	一般管理費	653,008																																																									
電算事務処理委託ほか (健康グループ)																																																													
当初予算額 1,007,000 円 最終予算額 1,007,000 円 決算額 653,008 円																																																													
後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・電算処理委託料 53 万円 ・被保険者証等の郵送 8 万円 																																																													
2			徴收費	518,899	決算事項別明細書 P89 ~																																																								
	1		徴收費	518,899																																																									
保険料納付事務 (健康グループ)																																																													
当初予算額 1,325,000 円 最終予算額 1,325,000 円 決算額 518,899 円																																																													
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者業務委託料 47 万円 ・口座振替手数料 2 万円 																																																													
(2) 活動指標																																																													
徴収区分別納付者数 (年度末現在)																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">軽減区分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9割</td> <td>233</td> <td>800,100</td> <td>90</td> <td>257,400</td> <td>323</td> <td>1,057,500</td> </tr> <tr> <td>7割</td> <td>308</td> <td>1,859,500</td> <td>89</td> <td>348,000</td> <td>397</td> <td>2,207,500</td> </tr> <tr> <td>5割</td> <td>193</td> <td>1,587,500</td> <td>46</td> <td>338,200</td> <td>239</td> <td>1,925,700</td> </tr> <tr> <td>2割</td> <td>141</td> <td>5,586,900</td> <td>47</td> <td>1,194,200</td> <td>188</td> <td>6,781,100</td> </tr> <tr> <td>軽減なし</td> <td>595</td> <td>42,918,400</td> <td>233</td> <td>22,512,500</td> <td>828</td> <td>65,430,900</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,470</td> <td>52,752,400</td> <td>505</td> <td>24,650,300</td> <td>1,975</td> <td>77,402,700</td> </tr> </tbody> </table>							軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	9割	233	800,100	90	257,400	323	1,057,500	7割	308	1,859,500	89	348,000	397	2,207,500	5割	193	1,587,500	46	338,200	239	1,925,700	2割	141	5,586,900	47	1,194,200	188	6,781,100	軽減なし	595	42,918,400	233	22,512,500	828	65,430,900	合計	1,470	52,752,400	505	24,650,300	1,975	77,402,700
軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計																																																								
	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)																																																							
9割	233	800,100	90	257,400	323	1,057,500																																																							
7割	308	1,859,500	89	348,000	397	2,207,500																																																							
5割	193	1,587,500	46	338,200	239	1,925,700																																																							
2割	141	5,586,900	47	1,194,200	188	6,781,100																																																							
軽減なし	595	42,918,400	233	22,512,500	828	65,430,900																																																							
合計	1,470	52,752,400	505	24,650,300	1,975	77,402,700																																																							
	2		滞納処分費	0	決算事項別明細書 P89 ~																																																								
(1) 主な支出 なし																																																													
2			後期高齢者医療広域連合納付金	103,647,723	決算事項別明細書 P89 ~																																																								
	1		後期高齢者医療広域連合納付金	103,647,723																																																									
		1	後期高齢者医療広域連合納付金	103,647,723																																																									
医療給付費負担金の支払 (健康グループ)																																																													
当初予算額 103,075,000 円 最終予算額 106,562,000 円 決算額 103,647,723 円																																																													
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・保険料納付金 7,700 万円 ・保険基盤安定負担金 2,178 万円 ・事務費負担金 488 万円 																																																													

3	諸支出金	43,300			
1	償還金及び還付加算金	43,300			
1	保険料還付金	38,300			
2	還付加算金	5,000		決算事項別明細書	P89 ~
諸支出金（健康グループ）					
当初予算額		151,000 円	最終予算額	151,000 円	決算額 43,300 円
特別徴収により納めていただいた平成23年度後期高齢者医療保険料のうち、平成23年度中に還付できなかった分について、被保険者またはその家族にお返ししました。					
(1) 主な支出					
・ 保険料還付金		4 万円			
2	繰出金	0			
1	一般会計繰出金	0		決算事項別明細書	P90 ~
繰出金（健康グループ）					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					
4	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0		決算事項別明細書	P90 ~
予備費（健康グループ）					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					

6. 会計別決算概要

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 24 年度の決算額は、歳入総額 8 億 6,800 万 9 千円、歳出総額 8 億 4,418 万 2 千円で、形式収支額、実質収支額ともに 2,382 万 7 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 5,553 万 7 千円、6.8%の増、歳出においては 5,198 万 3 千円、6.6%の増、実質収支においては 355 万 4 千円、17.5%の増となりました。

平成 24 年度は第 5 期介護保険計画の初年度であり、介護保険料の改定や介護報酬改定等があったため、決算規模拡大に影響しています。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、1 億 6,701 万 2 千円で、対前年比 11.1% (1,664 万 4 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 1 億 8,024 万 1 千円で、対前年度比 2.5% (438 万 3 千円) の増となりました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2 億 3,300 万 6 千円で、対前年比 7.1% (1,538 万 1 千円) の増となりました。

(4) 県支出金

県支出金は 1 億 1,940 万 6 千円で、対前年度比 9.2% (1,005 万 4 千円) の増となりました。

(5) その他

繰入金は、対前年度比 7.3% (992 万 4 千円) 増の 1 億 4,616 万 3 千円となりました。

3 歳出

前年度に比べ、保険給付費全体で 6.7% (4,845 万 9 千円) の増となりました。これは、居宅介護サービス費が対前年比 3,385 万 5 千円の増となったことが大きく影響しています。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成24年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	167,012	19.2%	150,368	18.5%	16,644	11.1%
使用料及び手数料	1,856	0.2%	1,079	0.1%	777	72.0%
国庫支出金	180,241	20.8%	175,858	21.6%	4,383	2.5%
支払基金交付金	233,006	26.8%	217,625	26.8%	15,381	7.1%
県支出金	119,406	13.8%	109,352	13.5%	10,054	9.2%
財産収入	44	0.0%	45	0.0%	△ 1	△ 2.2%
繰 入 金	146,163	16.8%	136,239	16.8%	9,924	7.3%
繰 越 金	20,273	2.3%	21,897	2.7%	△ 1,624	△ 7.4%
諸 収 入	8	0.0%	9	0.0%	△ 1	△ 11.1%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	868,009	100.0%	812,472	100.0%	55,537	6.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	34,586	4.1%	35,808	4.5%	△ 1,222	△ 3.4%
保険給付費	770,843	91.3%	722,384	91.2%	48,459	6.7%
地域支援事業費	31,360	3.7%	31,102	3.9%	258	0.8%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	4,729	0.6%	45	0.0%	4,684	10408.9%
諸支出金	2,664	0.3%	2,860	0.4%	△ 196	△ 6.9%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	844,182	100.0%	792,199	100.0%	51,983	6.6%

歳入歳出差引額 23,827 千円

20,273 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																												
1			総務費	34,585,702	介護保険運営 総務管理 (福祉グループ) 当初予算額 28,145,000 円 最終予算額 28,006,000 円 決算額 25,718,025 円																																																																																												
	1		総務管理費	25,718,025																																																																																													
		1	一般管理費	25,718,025						決算事項別明細書	P96	～																																																																																					
介護保険を運営するためのシステムの保守や関連団体との情報交換を行いました。																																																																																																	
(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 2,363 万円 ・ 事務用品の購入等 28 万円 ・ 介護保険システム委託料、改修費 170 万円 ・ 通信料 (WISH接続料等) 7 万円 ・ 特別徴収情報經由業務負担金 3 万円 																																																																																																	
(2) 活動指標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険総務費の主な内容 資格記録管理 (被保険者証発行など) ・ 保険料納付管理 (納入通知書発行など) 受給者管理 (認定登録など) ・ 給付実績管理 (償還払い申請登録など) 																																																																																																	
2			徴收費	569,310	介護保険の運営 介護保険料の徴収 (福祉グループ) 当初予算額 1,034,000 円 最終予算額 1,034,000 円 決算額 569,310 円																																																																																												
	1		賦課徴收費	569,310						決算事項別明細書	P96	～																																																																																					
第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。																																																																																																	
(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険料口座振替手数料、臨時職員賃金 4 万円 ・ 特別徴収開始通知書印刷委託料ほか 53 万円 																																																																																																	
(2) 活動指標 <p>① 平成24年度保険料 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1・第2段階</th> <th>第3段階</th> <th>第4段階</th> <th>第5段階</th> <th>第6段階</th> <th>第7段階</th> <th>第8段階</th> <th>第9段階</th> <th>第10段階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年 額</td> <td>24,200</td> <td>36,400</td> <td>44,400</td> <td>50,500</td> <td>63,100</td> <td>63,600</td> <td>75,800</td> <td>76,300</td> <td>76,800</td> </tr> </tbody> </table> 23年度までは7段階だったものが、10段階になりました。						第1・第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	年 額	24,200	36,400	44,400	50,500	63,100	63,600	75,800	76,300	76,800																																																																									
	第1・第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階																																																																																								
年 額	24,200	36,400	44,400	50,500	63,100	63,600	75,800	76,300	76,800																																																																																								
② 平成24年度調定額 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2" rowspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>人 員 (人)</th> <th>調定額(万円)</th> <th>人 員 (人)</th> <th>調定額(万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1段階</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>内併徴者 0</td> </tr> <tr> <td>第2段階</td> <td>277</td> <td>632</td> <td>52</td> <td>87</td> <td>329</td> <td>内併徴者 10</td> </tr> <tr> <td>第3段階</td> <td>260</td> <td>910</td> <td>30</td> <td>58</td> <td>290</td> <td>内併徴者 9</td> </tr> <tr> <td>第4段階</td> <td>669</td> <td>2,872</td> <td>101</td> <td>290</td> <td>770</td> <td>内併徴者 17</td> </tr> <tr> <td>第5段階</td> <td>599</td> <td>2,956</td> <td>27</td> <td>84</td> <td>626</td> <td>内併徴者 11</td> </tr> <tr> <td>第6段階</td> <td>630</td> <td>3,894</td> <td>84</td> <td>311</td> <td>714</td> <td>内併徴者 16</td> </tr> <tr> <td>第7段階</td> <td>300</td> <td>1,835</td> <td>69</td> <td>242</td> <td>369</td> <td>内併徴者 20</td> </tr> <tr> <td>第8段階</td> <td>183</td> <td>1,329</td> <td>41</td> <td>141</td> <td>224</td> <td>内併徴者 17</td> </tr> <tr> <td>第9段階</td> <td>48</td> <td>360</td> <td>10</td> <td>28</td> <td>58</td> <td>内併徴者 5</td> </tr> <tr> <td>第10段階</td> <td>72</td> <td>532</td> <td>23</td> <td>103</td> <td>95</td> <td>内併徴者 7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,043</td> <td>15,330</td> <td>443</td> <td>1,357</td> <td>3,486</td> <td>内併徴者112</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	特別徴収		普通徴収		合 計		人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)	第1段階	5	10	6	13	11	内併徴者 0	第2段階	277	632	52	87	329	内併徴者 10	第3段階	260	910	30	58	290	内併徴者 9	第4段階	669	2,872	101	290	770	内併徴者 17	第5段階	599	2,956	27	84	626	内併徴者 11	第6段階	630	3,894	84	311	714	内併徴者 16	第7段階	300	1,835	69	242	369	内併徴者 20	第8段階	183	1,329	41	141	224	内併徴者 17	第9段階	48	360	10	28	58	内併徴者 5	第10段階	72	532	23	103	95	内併徴者 7	計	3,043	15,330	443	1,357	3,486	内併徴者112					
区 分	特別徴収		普通徴収			合 計																																																																																											
	人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)																																																																																													
第1段階	5	10	6	13	11	内併徴者 0																																																																																											
第2段階	277	632	52	87	329	内併徴者 10																																																																																											
第3段階	260	910	30	58	290	内併徴者 9																																																																																											
第4段階	669	2,872	101	290	770	内併徴者 17																																																																																											
第5段階	599	2,956	27	84	626	内併徴者 11																																																																																											
第6段階	630	3,894	84	311	714	内併徴者 16																																																																																											
第7段階	300	1,835	69	242	369	内併徴者 20																																																																																											
第8段階	183	1,329	41	141	224	内併徴者 17																																																																																											
第9段階	48	360	10	28	58	内併徴者 5																																																																																											
第10段階	72	532	23	103	95	内併徴者 7																																																																																											
計	3,043	15,330	443	1,357	3,486	内併徴者112																																																																																											

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	153,307,800	153,324,100	100.0
普通徴収保険料	13,757,500	13,408,400	97.5
計	167,065,300	166,732,500	99.8

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	97.9	97.6	96.4	97.2	97.5
計	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8

3 介護認定審査会費 8,298,367

1 認定調査費 4,747,367

決算事項別明細書 P96 ~

介護保険の運営 介護認定調査 (福祉グループ)

当初予算額 5,929,000 円 最終予算額 5,929,000 円 決算額 4,747,367 円

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 (認定調査等5人) 237 万円 ・ 封筒印刷等 4 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 234 万円

(2) 活動指標

・ 平成24年度判定件数

	区 分	単価 (税込：円)	件 数	金 額 (円)
在 宅	新 規	5,250	156	819,000
	継 続	4,200	262	1,100,400
施 設	新 規	4,200	59	247,800
	継 続	3,150	47	148,050

2 認定審査会共同設置負担金 3,551,000

決算事項別明細書 P96 ~

介護保険の運営 認定審査会共同設置負担金 (福祉グループ)

当初予算額 3,556,000 円 最終予算額 3,556,000 円 決算額 3,551,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 認定審査会共同設置負担金 355 万円

(2) 活動指標

- ・ 介護認定申請に対し、認定審査会 (保健、医療、福祉の学識経験者で構成) にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

・ 認定者数の推移

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
第1号被保険者	441	438	455	460	468
第2号被保険者	9	7	9	10	4
計	450	445	464	470	472

2	保険給付費	770,842,848	
1	介護サービス等諸費	691,669,497	
1	居宅介護サービス給付費	308,667,056	決算事項別明細書 P97 ~

介護保険の運営 居宅介護サービス（福祉グループ）

当初予算額 279,821,000 円 最終予算額 314,821,000 円 決算額 308,667,056 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護サービス給付費 3億867 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間居宅介護サービス受給者延人数と給付額（H24.4～H25.3審査）

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額（万円）
要介護1	832人	人	832人	5,769
要介護2	671人	人	671人	6,188
要介護3	429人	人	429人	5,445
要介護4	460人	10人	470人	8,112
要介護5	279人	人	279人	5,353
計	2,671人	10人	2,681人	3億867

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総数（人）	2,337	2,349	2,439	2,521	2,681
給付額（万円）	2億9,794	2億6,201	2億6,280	2億7,481	3億867

2	地域密着型介護サービス給付費	83,317,383	決算事項別明細書 P97 ~
---	----------------	------------	----------------

介護保険の運営 地域密着型介護サービス（福祉グループ）

当初予算額 94,603,000 円 最終予算額 86,603,000 円 決算額 83,317,383 円

認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 地域密着型介護サービス給付費 8,332 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間地域密着型サービス受給件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総 数	給付額（万円）
認知症対応型通所介護	4 件	0 件	4 件	19
認知症対応型共同生活介護	202 件	0 件	202 件	4,924
小規模多機能型居宅介護	190 件	0 件	190 件	3,389
計	396 件	0 件	396 件	8,332

(3) 活動指標の推移

- ・ 地域密着型サービス受給件数と給付額

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	322	319	375	386	396
給付額（万円）	5,980	6,420	7,595	7,745	8,332

3	施設介護サービス給付費	263,299,359	決算事項別明細書	P97 ~
---	-------------	-------------	----------	-------

介護保険の運営 施設介護サービス（福祉グループ）

当初予算額 270,259,000 円 最終予算額 270,259,000 円 決算額 263,299,359 円

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- 施設介護サービス給付費 2億6,330 万円

(2) 活動指標

- 年間施設介護サービス受給者延人数と給付額

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額（万円）
介護老人福祉施設	449 人	22 人	471 人	1 億1,252
介護老人保健施設	478 人	19 人	497 人	1億2,508
介護療養型医療施設	73 人	3 人	76 人	2,570
計	1000 人	44 人	1044 人	2億6,330

(3) 活動指標の推移

- 施設介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総数(人)	980	1,077	1,067	984	1,044
給付額(万円)	2億4,291	2億6,739	2億7,747	2億5,441	2億6,330

4	居宅介護福祉用具購入費	856,819	決算事項別明細書	P97 ~
---	-------------	---------	----------	-------

介護保険の運営 要介護者対象の福祉用具購入費の支給（福祉グループ）

当初予算額 1,011,000 円 最終予算額 1,011,000 円 決算額 856,819 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度） 86 万円

(2) 活動指標

- 福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 37 件

(3) 活動指標の推移

- 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	25	54	36	23	39	37
給付額(万円)	52	81	71	67	78	86

5	居宅介護住宅改修費	1,439,191	決算事項別明細書	P97 ~
---	-----------	-----------	----------	-------

介護保険の運営 要介護者対象の住宅改修費の支給（福祉グループ）

当初予算額 2,457,000 円 最終予算額 2,457,000 円 決算額 1,439,191 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護住宅改修費（支給限度額18万円） 144 万円

- (2) 活動指標
 ・住宅改修（手すり、段差解消等）の支給 18 件

- (3) 活動指標の推移
 ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	13	13	26	19	18
給付額(万円)	141	206	250	209	144

6 居宅介護サービス計画給付費 34,089,689 決算事項別明細書 P97 ~

介護保険の運営 居宅介護サービス計画作成費の支給（福祉グループ）

当初予算額 28,054,000 円 最終予算額 34,654,000 円 決算額 34,089,689 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・居宅介護サービス計画給付費 3,409 万円

- (2) 活動指標
 ・年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要介護1	825	952
要介護2	672	801
要介護3	400	597
要介護4	419	639
要介護5	263	420
合計	2,579	3,409

(H24.4~H25.3審査)

- (3) 活動指標の推移
 ・居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	2,307	2,288	2,388	2,444	2,579
給付額(万円)	2,644	2,677	3,026	3,194	3,409

2 介護予防サービス等諸費 39,763,628

1 介護予防サービス給付費 31,231,039 決算事項別明細書 P98 ~

介護保険の運営 居宅介護予防サービス（福祉グループ）

当初予算額 38,704,000 円 最終予算額 31,704,000 円 決算額 31,231,039 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

- (1) 主な支出
 ・居宅介護予防サービス費 3,123 万円

- (2) 活動指標
 ・年間居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額 (H24.4~H25.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	総数	給付額(万円)
要支援1	547 人	13 人	560人	1,109
要支援2	492 人	0 人	492人	2,014
計	1039 人	13 人	1,052人	3,123

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総数(人)	1,056	1,612	1,561	1,164	1,052
給付額(万円)	3,676	3,857	3,433	3,422	3,123

2 地域密着型介護予防サービス給付費 3,020,652 決算事項別明細書 P98 ~

介護保険の運営 地域密着型介護予防サービス(福祉グループ)

当初予算額 4,247,000 円 最終予算額 4,247,000 円 決算額 3,020,562 円

介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 地域密着型介護予防サービス給付費 302 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間地域密着型介護予防サービス受給者件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総数	給付額(万円)
介護予防認知症対応型通所介護	0 件	0 件	0 件	0
介護予防認知症対応型共同生活介護	0 件	0 件	0 件	0
介護予防小規模多機能型居宅介護	49 件	0 件	49 件	302
計	49 件	0 件	49 件	302

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護予防サービス受給者件数と給付額の推移

平成22年12月に町内小規模多機能型居宅介護事業所が介護予防についても実施するようになったため、利用が大きく伸びています。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	6	0	2	39	49
給付額(万円)	138	0	12	200	302

3 介護予防福祉用具購入費 260,443 決算事項別明細書 P98 ~

介護保険の運営 要支援者対象の福祉用具購入費の支給(福祉グループ)

当初予算額 370,000 円 最終予算額 370,000 円 決算額 260,443 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅予防介護福祉用具購入費(支給限度額9万円/年度) 26 万円

(2) 活動指標

- ・ 福祉用具購入費の支給(腰掛便座、入浴補助用具) 16 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	18	15	14	10	16
給付額(万円)	37	24	34	15	26

4	介護予防住宅改修費	929,624	決算事項別明細書 P98 ~		
介護保険の運営 要支援者対象の住宅改修費の支給（福祉グループ）					
当初予算額		1,161,000 円	最終予算額		1,161,000 円 決算額 929,624 円
手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をした際、費用の9割を支給しました。					
(1) 主な支出					
・ 居宅介護予防住宅改修費（支給限度額18万円） 93 万円					
(2) 活動指標					
・ 住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 8 件					
(3) 活動指標の推移					
・ 住宅改修件数と給付額の推移					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	16	9	9	9	8
給付額(万円)	179	91	95	79	93
5	介護予防サービス計画給付費	4,321,960	決算事項別明細書 P98 ~		
介護保険の運営 介護予防サービス計画作成費の支給（福祉グループ）					
当初予算額		4,876,000 円	最終予算額		4,876,000 円 決算額 4,321,960 円
介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。					
(1) 主な支出					
・ 居宅介護予防サービス計画給付費 432 万円					
(2) 活動指標					
・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額					
介護度	件数	給付額 (万円)			
要支援 1	559	234			
要支援 2	474	198			
計	1,033	432			
(H24.4~H25.3審査)					
(3) 活動指標の推移					
・ 居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	1,059	1,154	1,108	1,155	1,033
給付額(万円)	435	478	468	482	432
3	その他諸費	793,740			
1	審査支払手数料	793,740	決算事項別明細書 P98 ~		
介護保険の運営 国保連合会への審査依頼（福祉グループ）					
当初予算額		840,000 円	最終予算額		840,000 円 決算額 793,740 円
介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。					
(1) 主な支出					
・ 審査支払手数 79 万円					

- (2) 活動指標
 ・ 審査件数 13,229件×単価@60円

- (3) 活動指標の推移
 ・ 審査支払手数料の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	11,937	12,147	12,292	12,645	13,229
手数料(万円)	102	91	80	76	79

・介護認定者と給付費の増加に伴い、審査依頼件数が増加が続いています。

4 高額介護サービス等諸費 11,073,757

1 高額介護サービス費 11,035,935

決算事項別明細書 P98 ~

高額介護サービス費の支給（福祉グループ）

当初予算額 12,226,000 円 最終予算額 12,226,000 円 決算額 11,035,935 円

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を払い戻しました。

- (1) 主な支出
 ・ 高額介護サービス費 1,104 万円

- (2) 活動指標
 ・ 所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
老齢福祉年金受給者等	36	46
利用者負担第二段階	705	891
利用者負担第三段階	184	123
利用者負担第四段階	64	44
合計	989	1,104

- (3) 活動指標の推移
 ・ 高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	986	999	996	991	989
給付額(万円)	955	1,071	1,136	1,069	1,104

2 高額介護予防サービス費 37,822

決算事項別明細書 P99 ~

介護保険の運営 高額介護予防サービス費の支給（福祉グループ）

当初予算額 30,000 円 最終予算額 50,000 円 決算額 37,822 円

- (1) 主な支出
 ・ 高額介護予防サービス費 4 万円

- (2) 活動指標
 ・ 所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
老齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	0	0
利用者負担第三段階	18	4
利用者負担第四段階	0	0
合計	18	4

(3) 活動指標の推移

- ・高額介護予防サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	5	4	12	25	18
給付額(万円)	6	2	3	3	4

5 高額医療合算介護サービス費 867,907

1 高額医療合算介護サービス費 865,330

決算事項別明細書 P99 ~

介護保険の運営 高額医療合算介護サービス費の支給（福祉グループ）

当初予算額 1,250,000 円 最終予算額 1,250,000 円 決算額 865,330 円

個人または世帯内で1年間（8月～翌年7月）、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分についてを払い戻しました。

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護サービス費 87 万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
低所得Ⅰ	35	72
低所得Ⅱ	6	15
一般	0	0
現役並所得者	0	0
合計	41	87

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	34	25	41
給付額(万円)	121	56	87

2 高額医療合算介護予防サービス費 2,577

決算事項別明細書 P99 ~

介護保険の運営 高額医療合算介護予防サービス費の支給（福祉グループ）

当初予算額 50,000 円 最終予算額 50,000 円 決算額 2,577 円

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護予防サービス費 1 万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
低所得Ⅰ	0	0
低所得Ⅱ	1	1
一般	0	0
現役並所得者	0	0
合計	1	1

(3) 活動指標の推移

・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	0	1	1
給付額(万円)	0	5	1

6 特定入所者介護サービス等諸費 26,674,319

1 特定入所者介護サービス給付費 26,674,319

決算事項別明細書 P99 ~

介護保険の運営 特定入所介護サービス費の支給（福祉グループ）

当初予算額 31,326,000 円 最終予算額 27,326,000 円 決算額 26,674,319 円

住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所（入院）したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 2,667 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額（万円）
要介護 1	73	37	110	174
要介護 2	101	44	145	301
要介護 3	156	59	215	612
要介護 4	281	119	400	986
要介護 5	165	347	512	594
計	776	606	1,382	2,667

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	990	1,121	1,172	1,124	1,382
給付額(万円)	2,548	2,890	2,955	2,771	2,667

2 特定入所者介護予防サービス給付費 0

決算事項別明細書 P99 ~

介護保険の運営 特定入所介護予防サービス費の支給（福祉グループ）

当初予算額 24,000 円 最終予算額 24,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 0 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額（万円）
要支援 1	0	0	0	0
要支援 2	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
件数	0	0	0	4	0
給付額(万円)	0	0	0	2	0

3	地域支援事業費	31,359,478
1	介護予防事業費	15,037,207
1	介護予防特定高齢者施策事業費	1,799,319
2	介護予防一般高齢者施策事業費	13,237,888

決算事項別明細書 P100 ~

高齢者の介護予防（福祉グループ）

当初予算額 16,589,000 円 最終予算額 17,082,000 円 決算額 15,037,207 円

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるよう、各種教室の開催を、ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉協議会等への事業の委託 446万円 ・ 各種教室講師、出演者等の謝礼 192万円
- ・ 敬老会「ふれあい寄席」出演者の謝礼 126万円 ・ 高齢者スポーツ大会の補助 12万円
- ・ 在宅保健師等の賃金 158万円

(2) 活動指標

① 特定高齢者把握事業

特定高齢者決定者数・・・563人

	男性	女性	計
基本チェックリスト対象者	1,405	557	2,962
基本チェックリスト提出者	1,302	1,479	2,782
特定高齢者	193	370	563

② 介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 (実人員)
転倒予防教室	骨コツ貯筋教室：新規 (特定高齢者対象)	10	98人 (12人)
	転倒予防教室：新規 (一般高齢者対象)	10	136人 (20人)
認知症予防教室	ダンスで脳元気教室	11	338人 (47人)
	チャレンジのど自慢教室	12	147人 (27人)
	はつらつお笑い演芸会	4	1,214人 (1,214人)
	認知症学習会 (はつらつお達人教室)	10	226人 (226人)
	ボケ予防講演会	1	100人 (100人)
	脳のリフレッシュ教室 交流会	1	134人 (134人)
	楽しく若返り教室：新規 (脳のリハビリ教室)	20	243人 (20人)
	たけのこの会：継続 (脳のリハビリ教室)	22	282人 (20人)
	わかたけの会：継続 (脳のリハビリ教室)	12	87人 (11人)

自主活動	転倒予防教室：継続「ひまわり」	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキングピクス、歩行訓練ほか	12	182人 (27人)
	転倒予防教室：継続「さくら」	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキングピクス、歩行訓練ほか	12	146人 (19人)
	ダンスで脳元気教室：継続「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 フォークダンス	12	252人 (47人)
	脳のリフレッシュ教室（山王島：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	14	417人 (44人)
	脳のリフレッシュ教室（北部：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	240人 (27人)
	脳のリフレッシュ教室（東部：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	183人 (15人)
	脳のリフレッシュ教室（大島：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	230人 (26人)
	脳のリフレッシュ教室（都住：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	14	114人 (14人)
	脳のリフレッシュ教室（飯田：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	134人 (18人)
	脳のリフレッシュ教室（東町・上町：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	156人 (16人)
	脳のリフレッシュ教室（林・中扇：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	14	132人 (13人)
	脳のリフレッシュ教室（上松川：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	54人 (10人)
	脳のリフレッシュ教室（中町・中央：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	155人 (19人)
	脳のリフレッシュ教室（伊勢町地区：継続）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	15	92人 (11人)

(3) 活動指標の推移

介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ認知症予防事業は、住民自ら取り組む「脳のリフレッシュ教室」に見られるように、参加者の皆さんが目に見えて元気になられていくのが分かります。また、教室ボランティアも育ちつつあり、自主活動地区を支える大きな力となっています。

2	包括的支援事業費	9,639,907	決算事項別明細書 P100 ~
1	介護予防ケアマネジメント事業費	7,972,186	
2	総合相談支援・権利擁護事業費	1,326,136	
3	包括的・継続的マネジメント事業費	341,585	

在宅介護支援センター（地域包括支援センター）の運営（福祉グループ）

当初予算額 10,332,000 円 最終予算額 10,378,000 円 決算額 9,639,907 円

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・保健師給料・手当等人件費 698万円
- ・臨時職員賃金 101万円
- ・ケア研修講師謝礼 19万円
- ・センター運営協議会委員等への謝礼 4万円
- ・電話料金等 29万円
- ・総合福祉事務支援システム等保守料・使用料 99万円

(2) 活動指標

- ・在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）

項目	延件数	主な内容
他機関との連絡調整	746	他機関への連絡調整
状況把握	249	身体状況の確認
福祉サービスに関する相談	378	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	49	利用者の状況について
予防給付に関する相談	183	ケアプランの確認
介護保険に関する相談	230	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問合せ
認定調査	118	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	47	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
二段階方式実施	78	脳のいきいき度チェック
住宅改修に関する相談	66	段差改修。手すりの取り付け
介護用品に関する相談	68	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	60	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	7	教室への参加
ケース検討会	16	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	48	在宅での介護方法について（体位交換、排泄介助等）
定期訪問指導	2	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	37	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談（状況確認）	27	健診結果について
高齢者虐待	2	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	10	介護者の精神的支援
特定高齢者把握	31	介護予防教室へのお勧め
お元気訪問	90	安否確認
サービス担当者会議	55	サービス担当者会議
その他(家庭内関係等)	159	経済、法律、家庭内関係等
計	2,756	

- ・前記件数うち時間外・祝祭日相談受付件数

- ・介護保険・町福祉サービス関係 73件

その他202件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）

※土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝祭日は携帯電話により在宅介護支援センター職員が対応

- ・要援護高齢者の情報集約と実態把握

- ・要援護高齢者の家庭訪問 延訪問件数 534件

訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等）534人

予防給付に関する相談4人、介護認定調査108人、認知症関連53人

お元気訪問81人、その他288人

- ・地域ケア会議の開催

保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

- ①在宅支援連絡会（定例会） 年12回(月1回)

各関係機関相互の情報交換、連絡調整、課題の検討等を行いました。

- ②ケース検討会 年14回

個別の困難事例を、関係者により相談、検討しました。

・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

①介護給付費適正化研修

(対象：介護保険サービス事業所に従事する職員、ケアマネジャー等)

- ・平成24年7月19日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：中澤 茂氏 19人出席
- ・平成24年8月21日 事例提供事業所：新生病院
講師：中澤 茂氏 17人出席
- ・平成24年9月20日 事例提供事業所：ニチイケアセンターまめじま
講師：中澤 茂氏 16人出席
- ・平成24年11月22日 事例提供事業所：高山おんせんホーム
講師：中澤 茂氏、磯野 有樹子氏 23人出席
- ・平成24年12月25日 事例提供事業所：指定居宅支援事業所 豊洲
講師：中澤 茂氏 18人出席
- ・平成25年1月30日 事例提供事業所：ケアネットサービスセンター
講師：中澤 茂氏 20人出席

②相談援助者等養成研修

- ・平成24年6月30日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第8回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 12人出席
- ・平成24年8月7日 相談援助職者養成研修
内容：相談援助の基礎講座 第5回「スーパービジョン」
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 12人出席
- ・平成24年9月23日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第9回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 16人出席
- ・平成24年11月8日 相談援助職者養成研修
内容：相談援助の基礎講座 第6回「スーパービジョン」
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 18人出席
- ・平成25年2月3日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第10回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 18人出席

・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回

7/3 平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

・相談件数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
相談件数	4,197件	2,728件	3,081件	3,116件	2,756

24時間体制の総合相談は年々困難事例が増えており、1件に費やす時間が長くなっています。中でも、介護保険外の福祉サービスに関する相談件数や関係機関との連絡調整に費やす件数が大きく伸びており、地域ケア体制の要としての大きな役割を果たしています。

3 任意事業費 6,682,364

1 家族介護支援事業費 4,271,308

決算事項別明細書 P101 ~

家族介護の支援（福祉グループ）

当初予算額 4,477,000 円 最終予算額 4,477,000 円 決算額 4,271,308 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの連絡会や交流事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 425 万円

(2) 活動指標

- ・要援護高齢者を抱える家族の会 年6回 参加者延45人
- ・在宅介護者のつどい(社会福祉協議会委託) 12月19日 参加者21人
- ・在宅介護者リフレッシュの旅(社会福祉協議会委託) 2月2日 参加者7人
かんてんぱぱガーデン、駒ヶ根ビューホテル四季
- ・介護講座 平成25年1月30日、2月6日、13日（計3日間） 参加者17人
- ・おむつ給付サービス対象 71人

(3) 活動指標の推移

- ・事業等への参加者数の推移 (単位：人)

項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
要援護高齢者を抱える家族の会	52	45	41	45	45
在宅介護者のつどい	42	35	32	30	21
在宅介護者リフレッシュの旅	11	7	9	9	7
介護講座	16	13	15	29	17
おむつ給付サービス	58	48	65	63	71
食の自立支援（ふれあい給食）	43	33	31	24	47

介護者間の情報交換や悩みを共有する場としての家族の会が徐々に定着しつつあります。リフレッシュのための事業への参加も誘い合って参加するなど、介護者間のコミュニケーションもより深まっています。

2 その他事業費 2,411,056

決算事項別明細書 P102 ~

その他事業（福祉グループ）

当初予算額 2,885,000 円 最終予算額 2,885,000 円 決算額 2,411,056 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、安否確認を行いました。

(1) 主な支出

- ・夢工房福祉会への事業の委託（ふれあい給食） 223 万円

(2) 活動指標

- ・配食サービスふれあい給食（夢工房委託） 昼延べ1,299食 夕延べ3,241食
- ・お元気コール（社会福祉協議会委託） 延べ525回

(3) 活動指標の推移

- ・事業等への参加者数の推移 (単位：人)

項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
食の自立支援（ふれあい給食）	43	33	31	24	47
お元気コール	—	—	—	11	11

4	基金積立金	4,729,288			
1	基金積立金	4,729,288			
1	介護給付費準備基金積立金	4,729,288		決算事項別明細書	P102 ~
介護保険の運営 介護給付費準備基金積立金（福祉グループ）					
当初予算額 4,204,000 円 最終予算額 4,732,000 円 決算額 4,729,288 円					
県から介護保険料の上昇を抑制するため交付された財政安定化基金特例交付金を介護給付費準備基金に積み立てを行いました。なお、平成26年度までの3年間の財源として取崩します。					
(1) 主な支出					
・介護給付費準備基金積立金 473 万円					
うち県からの交付金469万円					
5	諸支出金	2,664,404			
1	償還金及び還付加算金	2,664,404			
1	第1号被保険者保険料還付金	75,900		決算事項別明細書	P102 ~
介護保険料の還付（福祉グループ）					
当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 75,900 円					
所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。					
(1) 主な支出					
・過年度還付金 8 万円					
2	償還金	2,588,504		決算事項別明細書	P102 ~
交付金に対する償還（福祉グループ）					
当初予算額 40,000 円 最終予算額 2,593,000 円 決算額 2,588,504 円					
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。					
(1) 主な支出					
・国に対するもの 254 万円					
・社会保険診療報酬支払基金に対するもの 5 万円					
3	第1号被保険者還付加算金	0		決算事項別明細書	P102 ~
長期間経過後の介護保険料の還付（福祉グループ）					
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					
2	繰出金	0			
1	他会計繰出金	0		決算事項別明細書	P103 ~
繰出金（福祉グループ）					
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					
6	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0		決算事項別明細書	P103 ~
予備費（福祉グループ）					
当初予算額 19,033,000 円 最終予算額 19,902,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

6. 会計別決算概要

V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 24 年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比 1 万 5 千円増の 102 万 1 千円、歳出は前年比 8 千円増の 95 万 9 千円となりました。

2 歳入

諸収入は、前年度に比べて同額の収入となりました。

3 歳出

公債費は、84 万円を償還しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成24年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
財産収入	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
繰入金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
繰越金	55	5.4%	40	4.0%	15	37.5%
諸 収 入	965	94.5%	965	95.9%	0	0.0%
合 計	1,021	100.0%	1,006	100.0%	15	1.5%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	15	1.6%	14	1.5%	1	7.1%
積立金	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
公債費	840	87.6%	840	88.3%	0	0.0%
繰出金	103	10.7%	96	10.1%	7	7.3%
合 計	959	100.0%	951	100.0%	8	0.8%

歳入歳出差引額

62 千円

55 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
1			住宅新築資金等貸付事業費	118,127	決算事項別明細書 P106 ~	
	1		総務費	118,127		
		1	貸付事業総務費	118,127		
住宅新築資金等貸付事業 (生涯学習グループ)						
当初予算額 125,000 円 最終予算額 125,000 円 決算額 118,127 円						
予算書、決算書の印刷など、住宅新築資金等貸付事業にかかる経費です。						
(1) 主な支出						
・ 印刷製本費 2 万円						
・ 繰出金 10 万円						
(2) 活動指標						
・ 決算書、予算書の印刷						
2			積立金	1,000	決算事項別明細書 P106 ~	
	1		積立金	1,000		
		1	積立金	1,000		
基金(貯金)利子の積立て (生涯学習グループ)						
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 1,000 円						
(1) 主な支出						
・ 積立金 0.1 万円						
3			公債費	840,096	決算事項別明細書 P106 ~	
	1		公債費	840,096		
		1	元金	667,904		
住宅新築資金等貸付事業(元金) (生涯学習グループ)						
当初予算額 668,000 円 最終予算額 668,000 円 決算額 667,904 円						
住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。						
(1) 主な支出						
・ 元金償還金 67 万円						
(2) 活動指標						
・ 貸付金の徴収(元金分) 84 万円 (3件)						
・ 平成24年度末貸付返済件数 平成24年度末残高 20,972,223円						
・ 新築資金 3 件 うち償還猶予 2 件						
・ 宅地取得資金 3 件 うち償還猶予 1 件						
計 6 件 3 件						
2			利子	172,192	決算事項別明細書 P106 ~	
住宅新築資金等貸付事業(利子) (生涯学習グループ)						
当初予算額 173,000 円 最終予算額 173,000 円 決算額 172,192 円						
住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いました。						
(1) 主な支出						
・ 利子の支払い 17 万円						
(2) 活動指標						
・ 貸付金の徴収 (利子分) 12 万円 (3件)						

6. 会計別決算概要

VI 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 24 年度末の下水道への接続率は 95.2%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 4,264 万 8 千円、歳出総額 4 億 4,222 万 7 千円で、実質収支額は 42 万 1 千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては 65 万 3 千円、0.1%の増、歳出においては 78 万 7 千円、0.2%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金収入は 186 万 2 千円（前年度比 54 万 5 千円の減）になりました。

町債収入は 3,940 万円（前年度比 40 万円の減）になりました。

3 歳出

公債費は 3 億 2,251 万円（前年度比 294 万 4 千円の増）になりました。これは、償還額の増によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成24年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	1,862	0.4%	2,407	0.5%	△ 545	△ 22.6%
使用料及び手数料	146,110	33.0%	141,078	31.9%	5,032	3.6%
国庫支出金	-	-	-	-	-	-
繰入金	248,100	56.0%	249,800	56.5%	△ 1,700	△ 0.7%
繰越金	555	0.1%	474	0.1%	81	17.1%
諸収入	6,621	1.5%	8,436	1.9%	△ 1,815	△ 21.5%
町 債	39,400	8.9%	39,800	9.0%	△ 400	△ 1.0%
合 計	442,648	100.0%	441,995	100.0%	653	0.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
下水道費	119,717	27.1%	121,874	27.6%	△ 2,157	△ 1.8%
公債費	322,510	72.9%	319,566	72.4%	2,944	0.9%
合 計	442,227	100.0%	441,440	100.0%	787	0.2%

歳入歳出差引額

421 千円

555 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績									
1			下水道費	119,717,315	決算事項別明細書 P110 ~									
	1		総務管理費	21,413,975										
		1	一般管理費	21,413,975										
公共下水道事業の運営（建設水道グループ）					当初予算額 22,490,000 円 最終予算額 23,185,000 円 決算額 21,413,975 円									
人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。														
(1) 主な支出														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本下水道協会等負担金 9 万円 ・ 職員人件費 946 万円 ・ 消費税納付金 923 万円 														
(2) 活動指標														
公共下水道事業の概要														
区 分				整備状況			区 分				整備状況			
全体計画面積				280 ha			処理区域内人口				9,077 人			
整備面積				280 ha			水洗化人口				8,624 人			
全体計画人口				10,700 人			管渠延長				57.3 km			
処理面積（告示）				280 ha										
公共下水道への接続状況 (単位：戸)														
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
接 続	7	2	5	1	2	3	4	3	4	3	3	10	47	
累 計	2,819	2,821	2,826	2,827	2,829	2,832	2,836	2,839	2,843	2,846	2,849	2,859	2,859	
(3) 活動指標の推移														
接続率の推移														
平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末									
89.4%	90.1%	92.0%	93.9%	94.0%	95.2%									
2			維持管理費	32,418,128	決算事項別明細書 P110 ~									
	1		施設管理費	32,418,128										
公共下水道施設の維持管理（建設水道グループ）					当初予算額 32,381,000 円 最終予算額 34,749,000 円 決算額 32,418,128 円									
下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。														
(1) 主な支出														
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプとマンホール維持点検の委託 189 万円 ・ 雨水排水ポンプ場維持点検の委託 106 万円 ・ 汚水管渠清掃・調査の委託 236 万円 ・ 管の補修工事（汚水・雨水） 1,699 万円 ・ サイホン清掃業務の委託 131 万円 ・ 雨水排水ポンプ場除草業務等 88 万円 														
(2) 活動指標														
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプ管理業務 日常管理、異常時対応（年間24回対応） 使用開始から10年以上経過しており、施設の老朽化による異常も増えてきているが、専門家による迅速な対応が来ています。														

- ・ 雨水排水ポンプ 場保守点検業務 年5回
定期的な点検を行うことにより、河川の増水時に正常にポンプが作動しています。
- ・ 管渠・マンホール清掃調査業務委託 清掃 L=7,655m (L…延長)
定期的な清掃調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応が来ています。

3	流域下水道事業費	65,885,212
1	流域下水道事業費	65,885,212

決算事項別明細書 P111 ~

流域下水道事業負担金（建設水道グループ）

当初予算額 66,703,000 円 最終予算額 66,703,000 円 決算額 65,885,212 円

町の公共下水道をつなぎ込んでいる千曲川流域下水道・クリーンピア千曲の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 千曲川流域下水道事業費建設負担金 1,040 万円
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 5,548 万円

(2) 活動指標

- ・ 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 895,685m³×59円×1.05（消費税）

2	公債費	322,509,797
1	公債費	322,509,797
1	元金	226,327,803
2	利子	96,181,994

決算事項別明細書 P111 ~

下水道施設の借金の返済（建設水道グループ）

当初予算額 323,236,000 円 最終予算額 323,236,000 円 決算額 322,509,797 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 2億2,632 万円
- ・ 利子の支払い 9,618 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (平成24年度末現在高)
元金	利子	計	
22,632	9,618	32,250	295,248

(3) 活動指標の推移

- ・ 起債残高

(単位：万円)

平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末
372,486	356,438	339,555	317,880	295,248

3	予備費	0
1	予備費	0
1	予備費	0

予備費（建設水道グループ）

当初予算額 500,000 円 最終予算額 754,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

なし

6. 会計別決算概要

Ⅶ 農業集落排水事業特別会計

1 予算規模及び収支

平成 24 年度末の農業集落排水への接続率は、96.0%となりました。

決算額は、歳入総額 5,549 万 4 千円、歳出総額 5,506 万 7 千円で実質収支額は 42 万 7 千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 205 万 7 千円、3.8%の増、歳出においては 208 万 6 千円、3.9%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は 92 万 9 千円（前年度比 24 万円の減）になりました。

町債については、新規事業が無いために今年度の借り入れはありませんでした。

3 歳出

歳出については、新規事業が無く下水道機能を維持するための、維持管理を行いました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成24年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	929	1.7%	1,169	2.2%	△ 240	△ 20.5%
使用料及び手数料	28,006	50.5%	27,367	51.2%	639	2.3%
繰入金	26,100	47.0%	24,400	45.7%	1,700	7.0%
繰越金	456	0.8%	501	0.9%	△ 45	△ 9.0%
諸収入	3	0.0%	-	0.0%	3	皆増
町債	-	-	-	-	-	-
合 計	55,494	100.0%	53,437	100.0%	2,057	3.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	40,309	73.2%	39,343	74.3%	966	2.5%
公債費	14,758	26.8%	13,638	25.7%	1,120	8.2%
合 計	55,067	100.0%	52,981	100.0%	2,086	3.9%

歳入歳出差引額

427 千円

456 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																														
1			集落排水事業費	40,923,750	決算事項別明細書 P115 ~ 農業集落排水事業の運営 (建設水道グループ) 当初予算額 12,514,000 円 最終予算額 14,775,000 円 決算額 13,242,893 円 農業集落排水事業を運営していくための経費です。 (1) 主な支出 ・ 職員人件費 1,243 万円 (2) 活動指標 農業集落排水事業の概要																																																														
	1		総務管理費	13,242,893																																																															
		1	一般管理費	13,242,893																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>北 部</th> <th>雁 中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 名</td> <td>農業集落排水事業</td> <td>農業集落排水事業</td> </tr> <tr> <td>地 区 名</td> <td>北 部</td> <td>雁 中</td> </tr> <tr> <td>世帯数(計画)</td> <td>410戸</td> <td>192戸</td> </tr> <tr> <td>世帯数(現在)</td> <td>443戸</td> <td>234戸</td> </tr> <tr> <td>人 口(計画)</td> <td>1,930人</td> <td>886人</td> </tr> <tr> <td>人 口(現在)</td> <td>1,520人</td> <td>790人</td> </tr> <tr> <td>供用開始日</td> <td>昭和63年3月1日</td> <td>昭和63年3月1日</td> </tr> <tr> <td>供用人口</td> <td>1,520人</td> <td>790人</td> </tr> <tr> <td>供用率</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>処 理 方 式</td> <td>J A R U S - III</td> <td>J A R U S - I</td> </tr> <tr> <td>管 種</td> <td>V U 管</td> <td>V U 管</td> </tr> <tr> <td>管 径</td> <td>150mm~350mm</td> <td>150mm~200mm</td> </tr> <tr> <td>管 路 延 長</td> <td>L = 10,600m</td> <td>L = 5,870m</td> </tr> <tr> <td>中継ポンプ</td> <td>2箇所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>処理施設敷地面積</td> <td>1,355㎡</td> <td>995㎡</td> </tr> <tr> <td>計画日平均汚水量</td> <td>521㎡/日</td> <td>239㎡/日</td> </tr> <tr> <td>日最大汚水量</td> <td>442㎡/日</td> <td>222㎡/日</td> </tr> <tr> <td>放流水質(計画)</td> <td>BOD20mg/l S S 30mg/l</td> <td>BOD20mg/l S S 30mg/l</td> </tr> <tr> <td>放流水質(実績)</td> <td>BOD 7mg/l S S 17mg/l</td> <td>BOD 5mg/l S S 15mg/l</td> </tr> <tr> <td>放 流 先</td> <td>準用河川 赤川</td> <td>通 堰</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	北 部	雁 中	事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業	地 区 名	北 部	雁 中	世帯数(計画)	410戸	192戸	世帯数(現在)	443戸	234戸	人 口(計画)	1,930人	886人	人 口(現在)	1,520人	790人	供用開始日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日	供用人口	1,520人	790人	供用率	100.0%	100.0%	処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I	管 種	V U 管	V U 管	管 径	150mm~350mm	150mm~200mm	管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m	中継ポンプ	2箇所	-	処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡	計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日	日最大汚水量	442㎡/日	222㎡/日	放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l	放流水質(実績)	BOD 7mg/l S S 17mg/l	BOD 5mg/l S S 15mg/l	放 流 先	準用河川 赤川	通 堰
区 分	北 部	雁 中																																																																	
事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業																																																																	
地 区 名	北 部	雁 中																																																																	
世帯数(計画)	410戸	192戸																																																																	
世帯数(現在)	443戸	234戸																																																																	
人 口(計画)	1,930人	886人																																																																	
人 口(現在)	1,520人	790人																																																																	
供用開始日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日																																																																	
供用人口	1,520人	790人																																																																	
供用率	100.0%	100.0%																																																																	
処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I																																																																	
管 種	V U 管	V U 管																																																																	
管 径	150mm~350mm	150mm~200mm																																																																	
管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m																																																																	
中継ポンプ	2箇所	-																																																																	
処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡																																																																	
計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日																																																																	
日最大汚水量	442㎡/日	222㎡/日																																																																	
放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l																																																																	
放流水質(実績)	BOD 7mg/l S S 17mg/l	BOD 5mg/l S S 15mg/l																																																																	
放 流 先	準用河川 赤川	通 堰																																																																	
農業集落排水への接続状況 (単位: 戸) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>0</td> <td>△ 2</td> <td>△ 2</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>645</td> <td>643</td> <td>643</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2	△ 2	累 計	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	643	643																					
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																						
接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2	△ 2																																																						
累 計	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	643	643																																																						
(3) 活動指標の推移 接続率の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成19年度末</th> <th>平成20年度末</th> <th>平成21年度末</th> <th>平成22年度末</th> <th>平成23年度末</th> <th>平成24年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>93.8%</td> <td>93.4%</td> <td>94.7%</td> <td>95.9%</td> <td>95.6%</td> <td>96.0%</td> </tr> </tbody> </table>					平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	93.8%	93.4%	94.7%	95.9%	95.6%	96.0%																																																			
平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末																																																														
93.8%	93.4%	94.7%	95.9%	95.6%	96.0%																																																														
2			維持管理費	27,680,857	決算事項別明細書 P115 ~ 農業集落排水施設の維持管理 (建設水道グループ) 当初予算額 28,951,000 円 最終予算額 28,951,000 円 決算額 27,680,857 円 下水道施設の機能を維持するため管渠マンホールの清掃、修繕及びマンホールポンプ及び処理場の点検、修繕を行いました。																																																														
	1		施設管理費	27,680,857																																																															

(1) 主な支出

- ・ 管渠・処理施設等の修繕 412 万円
- ・ 処理場管理保守点検の委託 935 万円
- ・ 管の清掃委託 95 万円
- ・ 北部、雁中コンクリート劣化調査委託 467 万円

(2) 活動指標

- ・ 処理施設の修繕 脱水機改修一式
- ・ 処理場運転管理 週2～3日

日頃の運転管理及び点検による破損箇所の早期発見や修繕等に対応し経費節減を図っています。しかしながら、平成9年度に機能強化事業を行い15年を経過し劣化が進んできているため再度、計画的に機能強化を進めます。

- ・ 管渠清掃業務 L=3,093m (L…延長)

定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

2	公債費	14,143,532
1	公債費	14,143,532
1	元金	10,639,589
2	利子	3,503,943

決算事項別明細書 P115 ~

農業集落排水施設の借金の返済（建設水道グループ）

当初予算額 14,144,000 円 最終予算額 14,144,000 円 決算額 14,143,532 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 1,064 万円
- ・ 利子の支払い 350 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (平成24年度末現在高)
元金	利子	計	
1,064	350	1,414	10,853

(3) 活動指標の推移

- ・ 起債残高の推移 (単位：万円)

平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末
14,586	13,770	12,889	11,917	10,853

3	予備費	0
1	予備費	0
1	予備費	0

決算事項別明細書 P116 ~

予備費（建設水道グループ）

当初予算額 500,000 円 最終予算額 855,000 円 決算額 0 円

- (1) 主な支出 なし

6. 会計別決算概要

Ⅷ 水道事業会計

(営業)

平成 25 年 3 月 31 日現在の給水人口は、11,345 人で普及率は 99.97%となりました。

給水戸数は 3,635 戸で、平成 23 年度と比較して給水人口は 112 人減少、給水戸数は 10 戸増加しました。

給水量については、8 月以降高温であったことにより増加し、全体としても増加したため 1,246,461 m³となり、平成 23 年度 (1,227,292 m³) と比較して 1.6%の増となりました。

給水収益を有収水量で除した給水単価は、160 円 26 銭で前年度対比 1 円 52 銭の増、総費用から受託工事費を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は 117 円 51 銭で前年度対比 13 円 79 銭の減となりました。

(建設改良)

平成 24 年度の建設改良工事の総事業費は 3,161 万 2 千円 (消費税込み) で、中町、横町、六川、水上地区で配水管布設替 445.7m、六川地区配水管布設 140.7mを行いました。

(経理)

平成 24 年度の収益的収支は、事業収益 2 億 893 万 5 千円 (消費税抜き) に対し、事業費用 1 億 5,048 万 3 千円 (消費税抜き) で、5,845 万 2 千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は 1 億 9,975 万 5 千円で、前年度対比 2.5% (前年 1 億 9,481 万 7 千円) の増、受託工事収益は 458 万 9 千円、その他営業収益等は 459 万円で前年度対比 31.4% (前年 349 万 2 千円) の増でありました。事業費用の内、営業費用は 1 億 1,900 万 6 千円で前年度比 7.2% (前年 1 億 2,826 万 1 千円) の減、営業外費用は 3,147 万 6 千円で、8.2% (前年 3,429 万 8 千円) の減となりました。

資本的収支は、収入 476 万 2 千円 (消費税込み) に対し、支出 9,454 万 6 千円 (消費税込み) で、不足する額 8,978 万 4 千円は当年度分損益勘定留保資金 8,851 万 2 千円、当年度分消費税資本的収支調整額 127 万 2 千円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が 476 万 2 千円で前年度対比 5.5% (前年 504 万円) の減でした。資本的支出の内、建設改良費は 3,161 万 2 千円で前年度比 18.1% (前年 2,676 万 2 千円) の増、企業債償還金は 6,293 万 4 千円で前年度比 4.7% (前年 6,011 万 3 千円) の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成24年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	207,734	219,226	11,492	うち仮受消費税 10,291
第1項 営業収益	205,524	216,586	11,062	うち仮受消費税 10,210
第2項 営業外収益	2,210	2,640	430	うち仮受消費税 81

【支出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	188,219	159,493	28,726	うち仮払消費税 2,406
第1項 営業費用	149,086	121,412	27,674	うち仮払消費税 2,406
第2項 営業外費用	38,133	38,080	53	うち仮払消費税
第3項 予 備 費	1,000	-	1,000	

2. 資本的収入及び支出

【収入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	2,362	4,762	2,400	うち仮受消費税 227
第2項 負 担 金	2,362	4,762	2,400	うち仮受消費税 227

【支出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	103,917	94,546	9,371	うち仮払消費税 1,499
第1項 建設改良費	40,983	31,612	9,371	うち仮払消費税 1,499
第2項 企業債償還金	62,934	62,934	-	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 89,784千円は、当年度分損益勘定留保資金 88,512千円、当年度分消費税資本的収支調整額 1,272千円で補てんしました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1			水道事業費用	152,881,311	
	1		営業費用	121,412,136	
	2		営業外費用	31,469,175	
	3		予備費	0	
水道事業費用 (建設水道グループ)					
(1) 職員数 主幹1人、技師1人					
(2) 給水					
			計画給水人口	14,700人	現在給水人口 11,345
(3) 業務					
			配水能力	8,400m ³ /日	有収水量 1,246千m ³ /年
(4) 料金					
			基本料金 (13mm 1ヶ月、消費税含む)	987円	
			10m ³ 当り料金 (基本料金含む1ヶ月、消費税含む)	1,318円	
(5) 施設					
			水源数	5箇所	浄水施設数 2箇所
			消火栓数	413基	導配送水管延長 86,850m
			配水池	3箇所	
水道事業の運営 (建設水道グループ)					
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。					
(1) 主な支出					
			・ポンプの動力費	2,295万円	
			・配水管などの修繕	726万円	
			・電算システム賃借料など	340万円	
			・検針業務の委託	253万円	
			・職員人件費	1,335万円	
			・その他経費	382万円	
(2) 活動指標					
			・深井戸ポンプ動力費	4カ所	送水ポンプ動力費 3カ所
			・水道料金・企業会計システム賃借		
			・検針業務委託者数	個人3人	企業2社 シルバー人材センター (2人) へ委託
水道施設の減価償却 (建設水道グループ)					
水道施設の減価償却を行いました。					
(1) 主な支出					
			・有形固定資産減価償却費	5,120万円	
			・有形固定資産除却費	250万円	

水道施設の維持管理（建設水道グループ）

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1) 主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 1,323 万円
- ・ 水道水質検査 117 万円

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 平成25年3月7日付の水質調査結果

項目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上8.6以下	200mg/l以下	5mg/l以下	100CFU/以下	検出されないこと	異常でないこと	異常でないこと	5度以下	2度以下
調査結果	7.0	23.1	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息]（建設水道グループ）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 3,147 万円

2	資本的支出	94,546,181
1	建設改良費	31,612,464
2	企業債償還金	62,933,717

中町・横町・六川・水上地区上水道配水管の布設替（建設水道グループ）

老朽配水管の布設替を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 1,471 万円

(2) 活動指標

- ・ 中町（その1）地区工事 Φ100mm L = 7.6m
- ・ 中町（その2）地区工事

Φ 75mm	L = 1.2m
Φ 100mm	L = 21.7m
- ・ 横町地区工事 Φ 75mm L = 56.4m
- ・ 六川地区工事 Φ 100mm L = 148.0m
- ・ 水上地区工事

Φ 75mm	L = 12.8m
Φ 100mm	L = 198.0m

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換えを行うことができました。

六川地区上水道配水管布設（建設水道グループ）

六川地区の配水管布設を行いました。

- (1) 主な支出
 - ・ 布設工事 381 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 六川地区工事 $\Phi 100\text{mm}$ L = 140.7m

水道施設の借金の返済[元金の返済]（建設水道グループ）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

- (1) 主な支出
 - ・ 元金の返済 6,293 万円

送水ポンプ、取水ポンプの入替工事（建設水道グループ）

送水ポンプ、取水ポンプの入替工事を行いました。

- (1) 主な支出
 - ・ 裏町水源池取付ポンプ入替工事 263 万円
 - ・ 中松水源池 1 号送水ポンプ入替工事 367 万円
 - ・ 中松水源池 2 号送水ポンプ入替工事 367 万円

量水器などの購入（建設水道グループ）

古くなった量水器の交換用と新設に伴う新規用を購入しました。

- (1) 主な支出
 - ・ 交換用量水器の購入 88 万円
 - ・ 新規用量水器の購入 14 万円
 - ・ 中松水源池取付予備ポンプの購入 210 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 計量法によるメーターの取替え 573 個